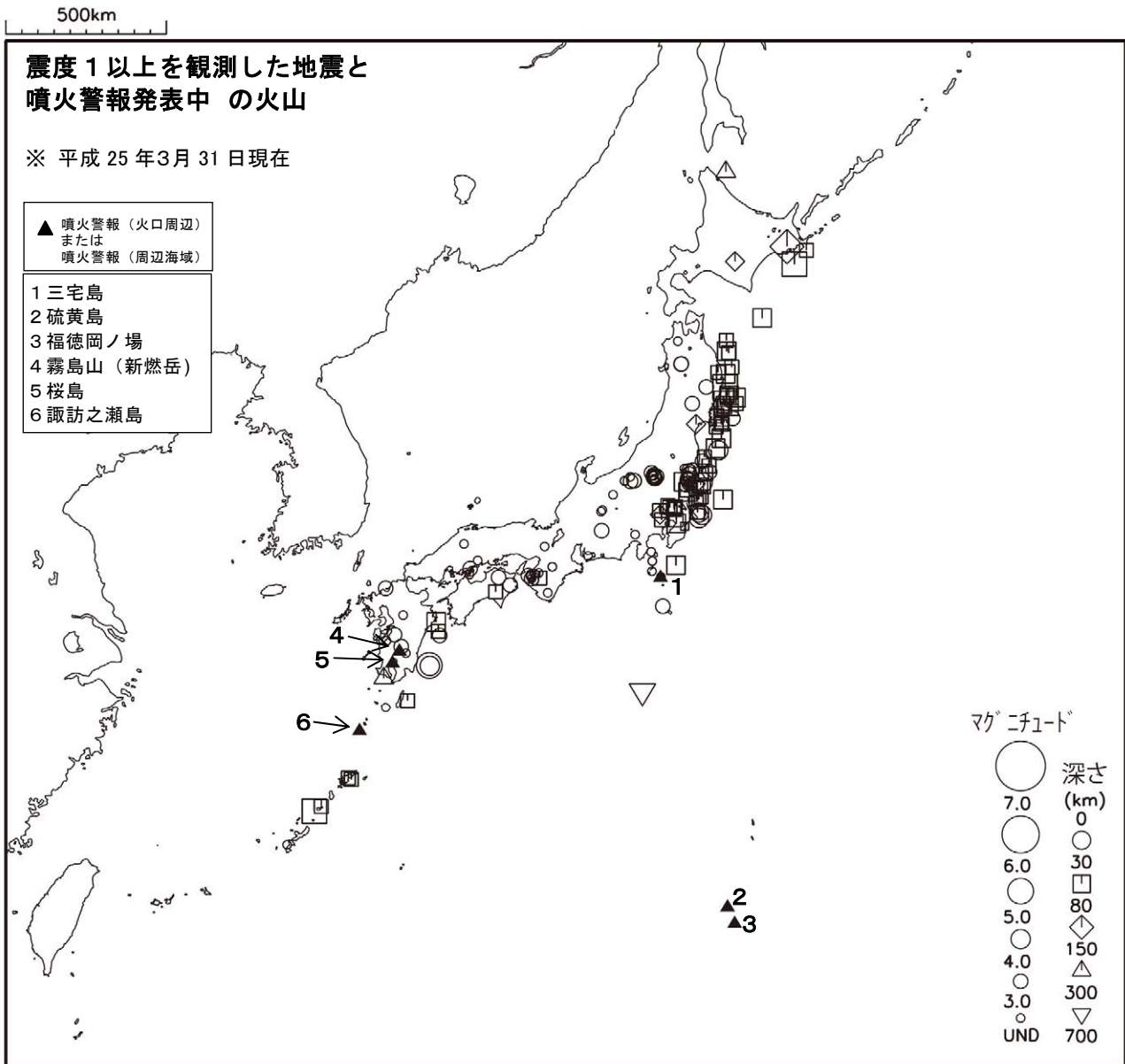


# 平成 25 年 3 月 地震・火山月報(防災編)

## Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

March 2013



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

## 利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所\*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け\*\*、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注\* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 1 府 8 県及び横浜市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 1 府 11 県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 1 都 1 県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県及び名古屋市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県及び川崎市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県（以上 4 県は平成 14 年 3 月 20 日から発表）、北海道、長崎県（以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県と独立行政法人防災科学技術研究所（平成 16 年 5 月 26 日から発表）。

注\*\* 平成 25 年 3 月 31 日現在：独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び独立行政法人海洋研究開発機構による地震観測データを利用している。また、東北大学の臨時観測点（夏油、岩入、鶯沢）、IRIS の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。このほか、平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震大学合同観測グループの臨時観測点（滝沢村青少年交流の家、宮古茂市）のデータを利用している。

### □本書利用上の注意

#### ・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）

#### ・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

#### ・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

#### ・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

#### ・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

#### ・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1 月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

#### ・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

#### ・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）」「地震年報（CD-ROM）」「地震年報（CD-ROM）」に掲載する。

#### ・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、「地震・火山月報（カタログ編）」（CD-ROM）「火山報告（CD-ROM）」に掲載する。

#### ・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用した（承認番号 平 23 情使、第 467 号）。また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W.H.F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998]) を使用した。

## 目次

日本及びその周辺での主な地震活動	1
北海道地方の地震活動	7
東北地方の地震活動	10
関東・中部地方の地震活動	15
近畿・中国・四国地方の地震活動	18
九州地方の地震活動	19
沖縄地方の地震活動	22
その他の地域の地震活動	24
東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動	25
日本の主な火山活動	31
北海道地方	33
東北地方	33
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島	33
九州地方及び南西諸島	35
世界の主な地震	47
世界の主な火山活動	48
特集. 「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」について ～ 2 年間の地震活動～	49
付録	
1. 震度 1 以上を観測した地震の表	64
2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	89
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数	90
4. 緊急地震速報の提供状況	91
正誤表	92

## ●日本及びその周辺での主な地震活動

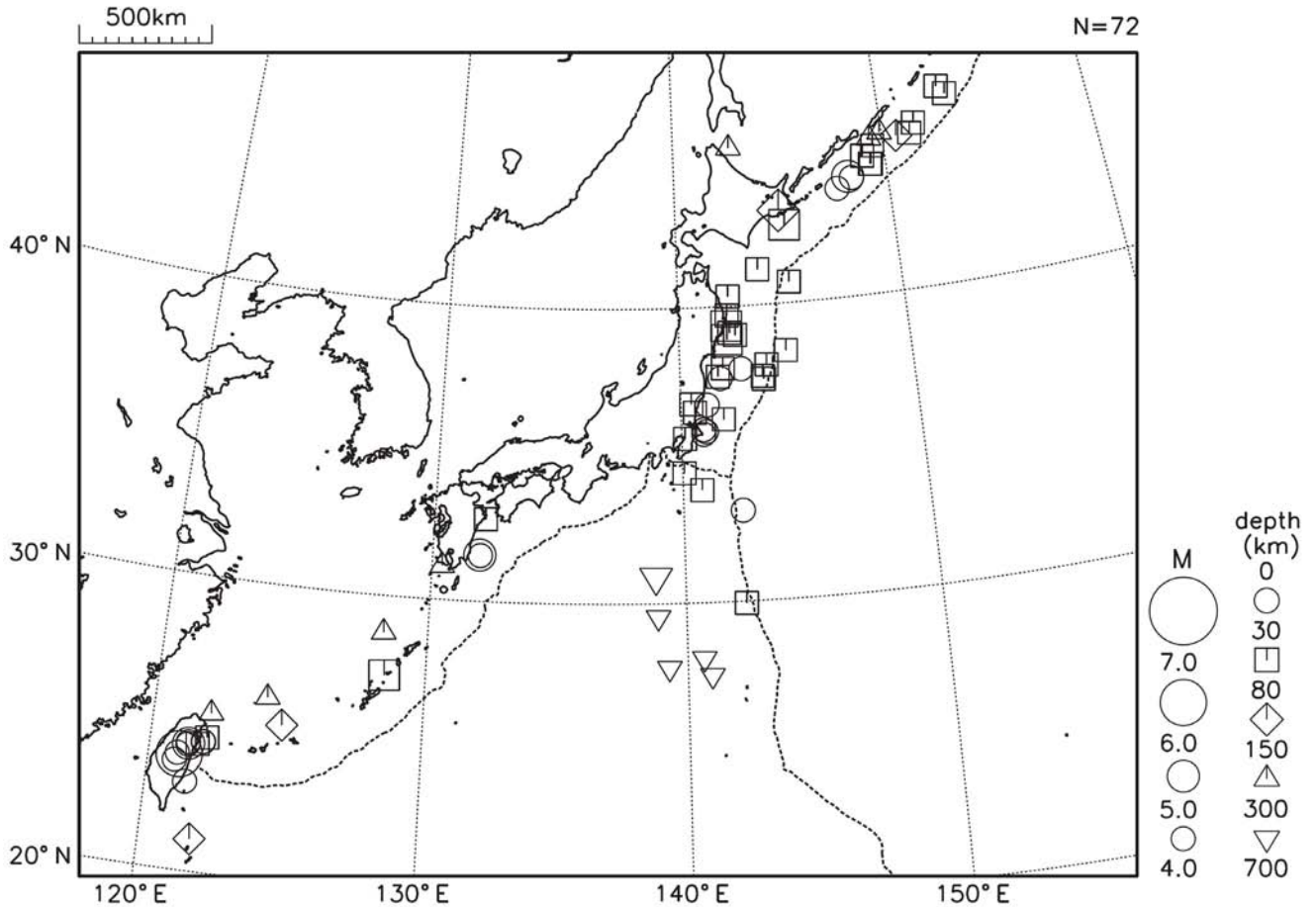


図 1 平成 25 年 3 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

平成 25 年（2013 年）3 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 162 回（2 月は 265 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 72 回（2 月は 115 回）であった。

3 月中に発生した主な地震を表 1（次ページ）に示す。3 月中に震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった（2 月は震度 5 弱以上を観測した地震は 2 回、津波を観測した地震はなかった）。

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震活動は全体的に見て多少の増減を伴いつつ次第に低下してきており、3 月中に発生した M5.0 以上の地震の回数は 2 回（2 月は 2 回）であった。



表 1 平成 25 年 3 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M <sub>w</sub> (注 3)	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等（注 5）	掲載 ページ
1	3 6 05 32	沖縄本島近海	5.0	5.1	・ ・ S ・	4：鹿児島県 知名町瀬利覚 など 1 県 3 地点	4、20
2	3 9 21 16	釧路地方中南部	5.0	5.0	・ ・ ・ ・	3：北海道 釧路町別保* など 1 道 12 地点	4、8
3	3 10 05 11	釧路沖	5.1	5.0	・ ・ ・ ・	3：北海道 釧路市黒金町*	4、9
4	3 11 18 34	日向灘	5.2	5.4	・ ・ ・ ・	3：宮崎県 宮崎市橘通東* など 2 県 9 地点	4、21
5	3 13 06 32	岩手県沖	5.0	5.0	・ ・ ・ ・	3：宮城県 釜石市中妻町* など 2 県 22 地点	4、13
6	3 18 06 53	茨城県北部	4.4	4.3	・ ・ S ・	4：茨城県 東海村東海*	4、16
7	3 21 14 34	茨城県北部	4.7	4.6	・ ・ ・ ・	3：茨城県 日立市役所* など 3 県 41 地点	4、17
8	3 27 11 03	台湾付近	6.1	6.0	M ・ ・ ・	国内で震度 1 以上を観測した地点なし	23
9	3 31 16 46	宮城県沖	5.3	5.1	・ ・ S ・	4：宮城県 大崎市田尻*	4、14

（注 1）主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.0 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

（注 2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注 3）M<sub>w</sub>欄の「—」はM<sub>w</sub>が求められていないことを示す。

（注 4）M H S T の各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:日本国内で被害を伴った地震、S:日本国内で震度 4 以上を観測した地震、T:日本国内で津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注 5）最大震度の観測点名にある\*印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

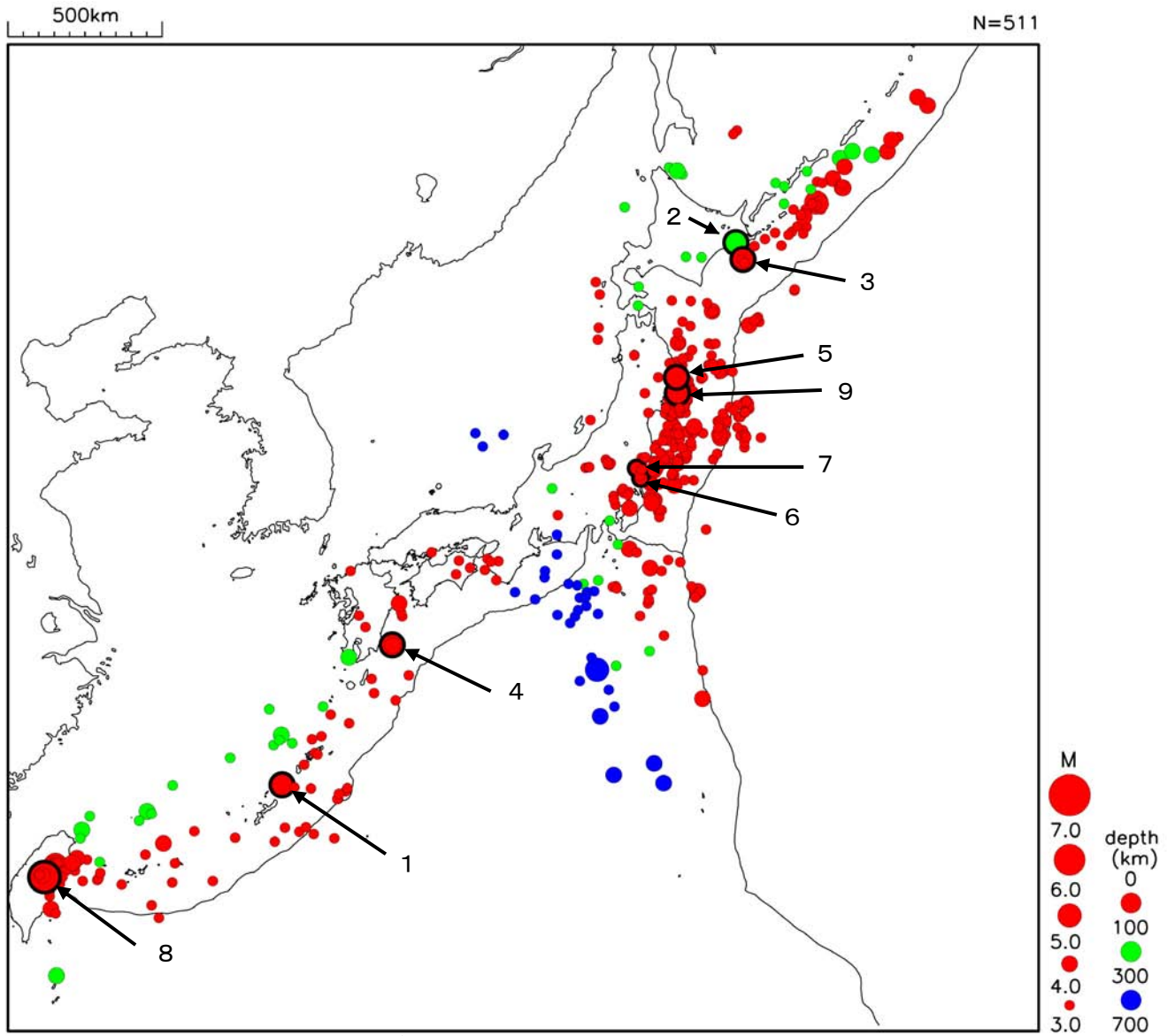
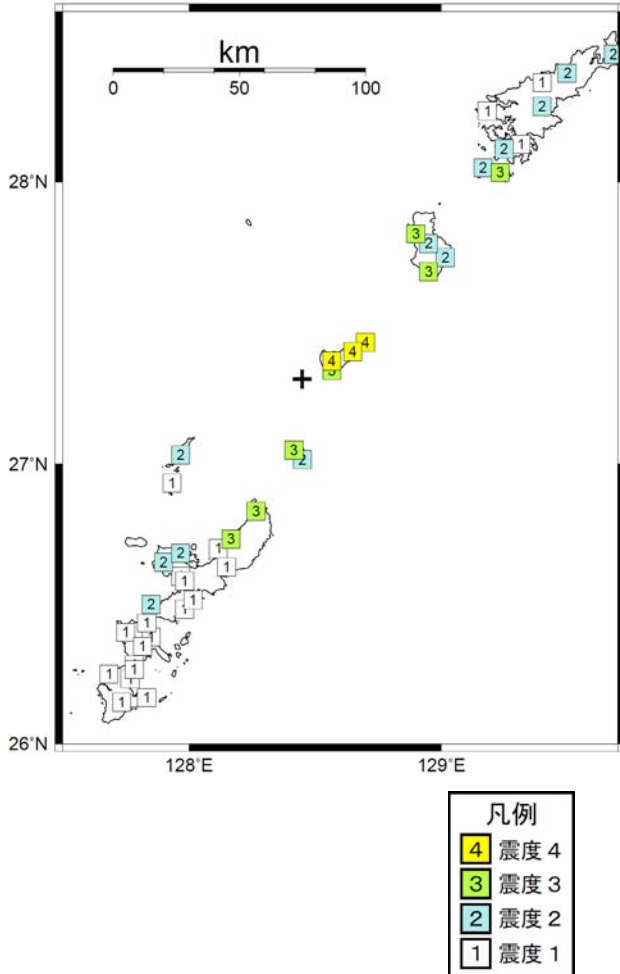


図2 平成 25 年 3 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図  
 (図中の数字は表 1 の番号に対応)

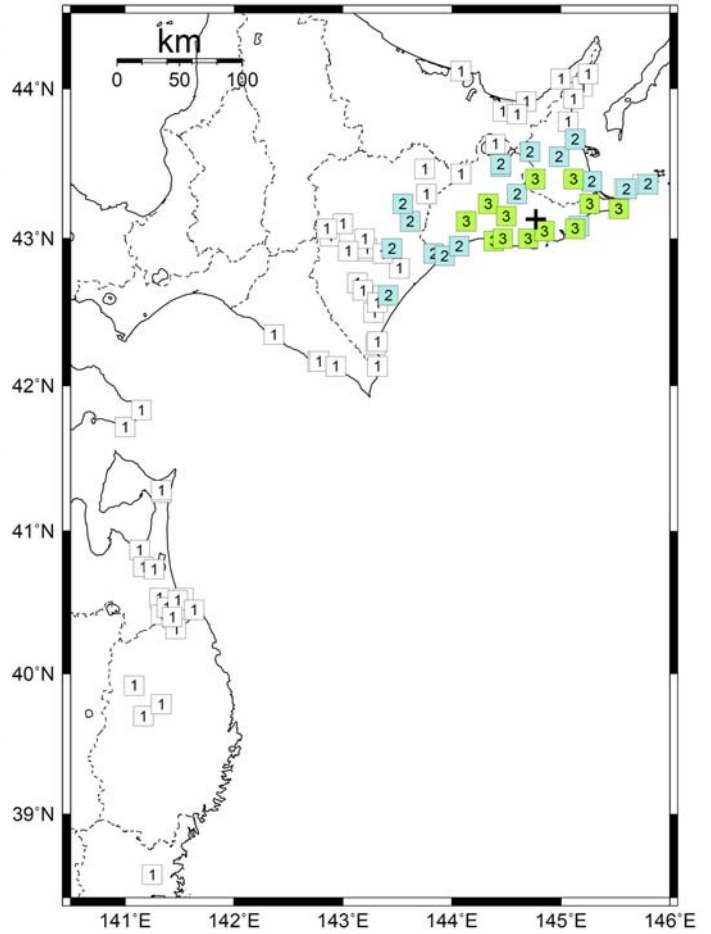
1

3月6日 05時32分 沖縄本島近海  
(M5.0、深さ48km、最大震度4)



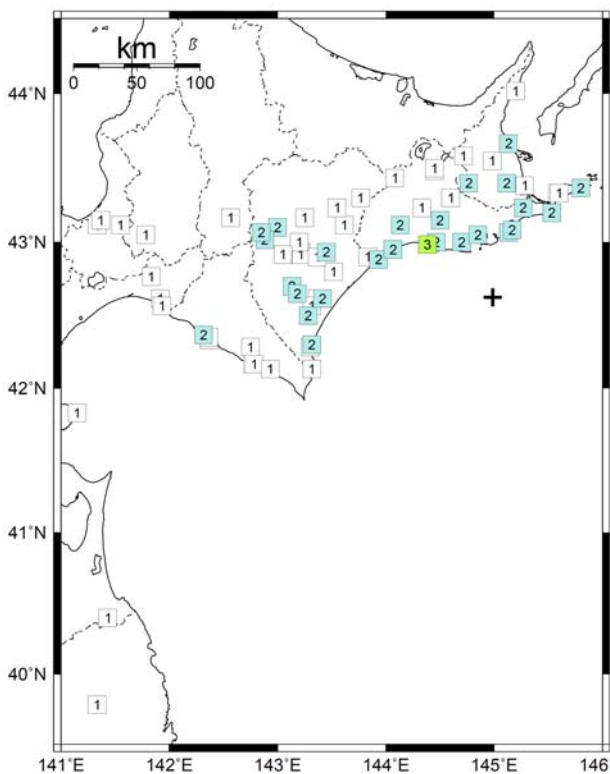
2

3月9日 21時16分 釧路地方中南部  
(M5.0、深さ101km、最大震度3)



3

3月10日 05時11分 釧路沖  
(M5.1、深さ49km、最大震度3)



4

3月11日 18時34分 日向灘  
(M5.2、深さ25km、最大震度3)

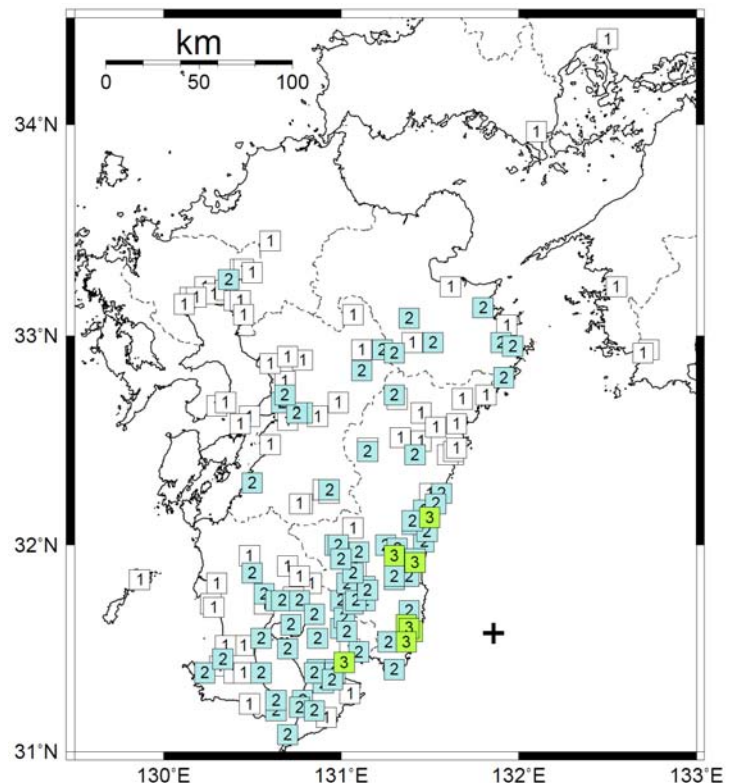
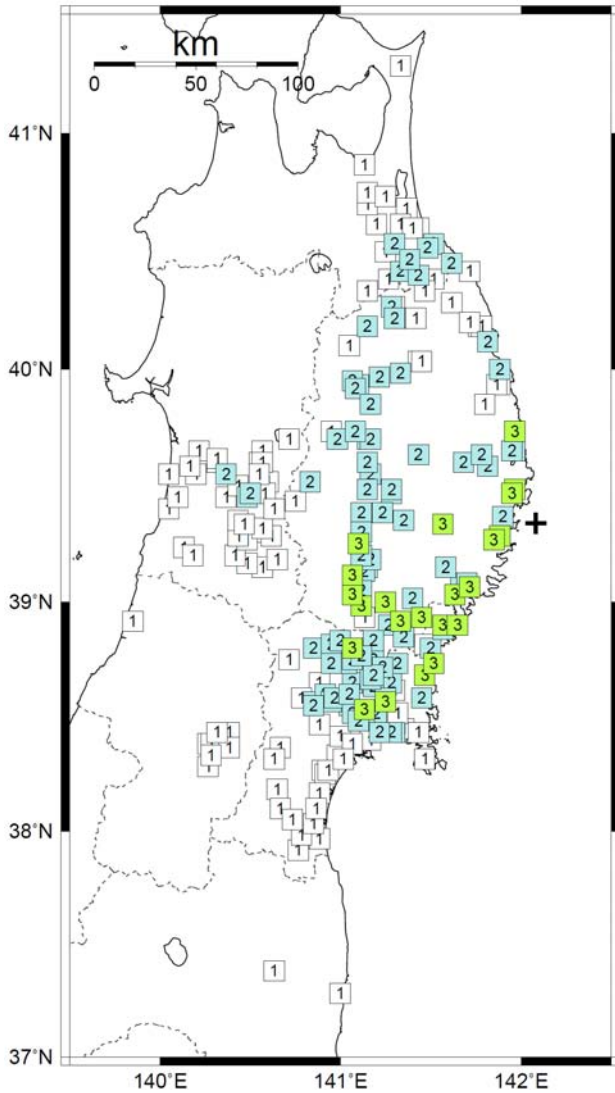
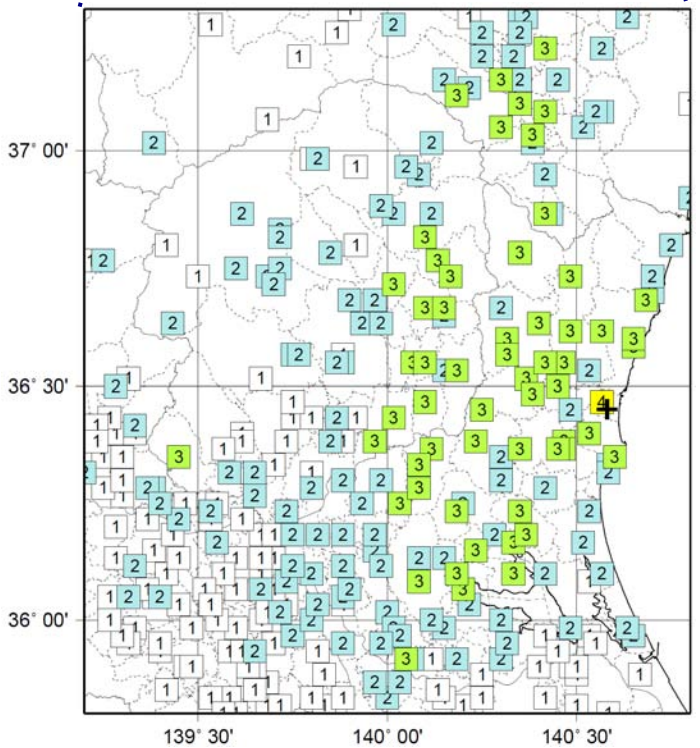
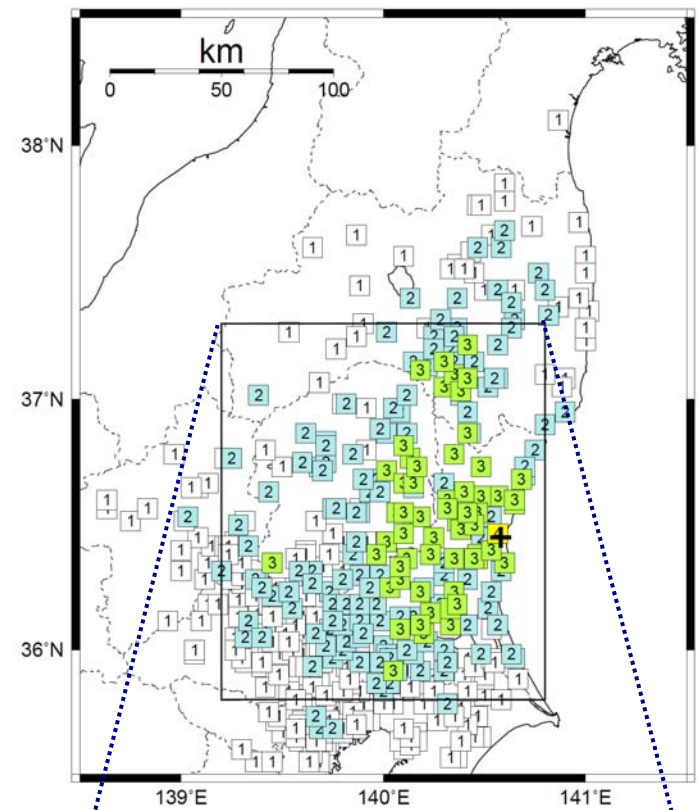


図3-1 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。）

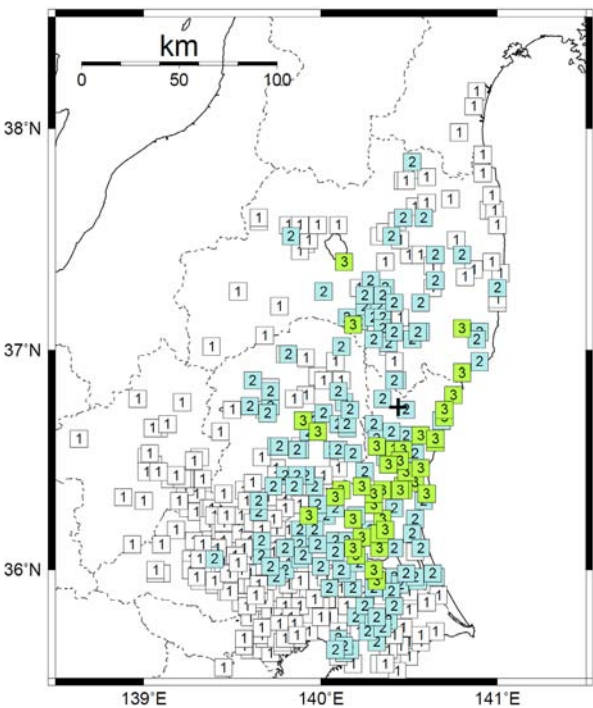
5 3月13日06時32分 岩手県沖  
(M5.0、深さ48km、最大震度3)



6 3月18日06時53分 茨城県北部  
(M4.4、深さ56km、最大震度4)



7 3月21日14時34分 茨城県北部  
(M4.7、深さ72km、最大震度3)



凡例	
4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1

図3-2 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。）



9 3月31日16時46分 宮城県沖  
 (M5.3、深さ46km、最大震度4)

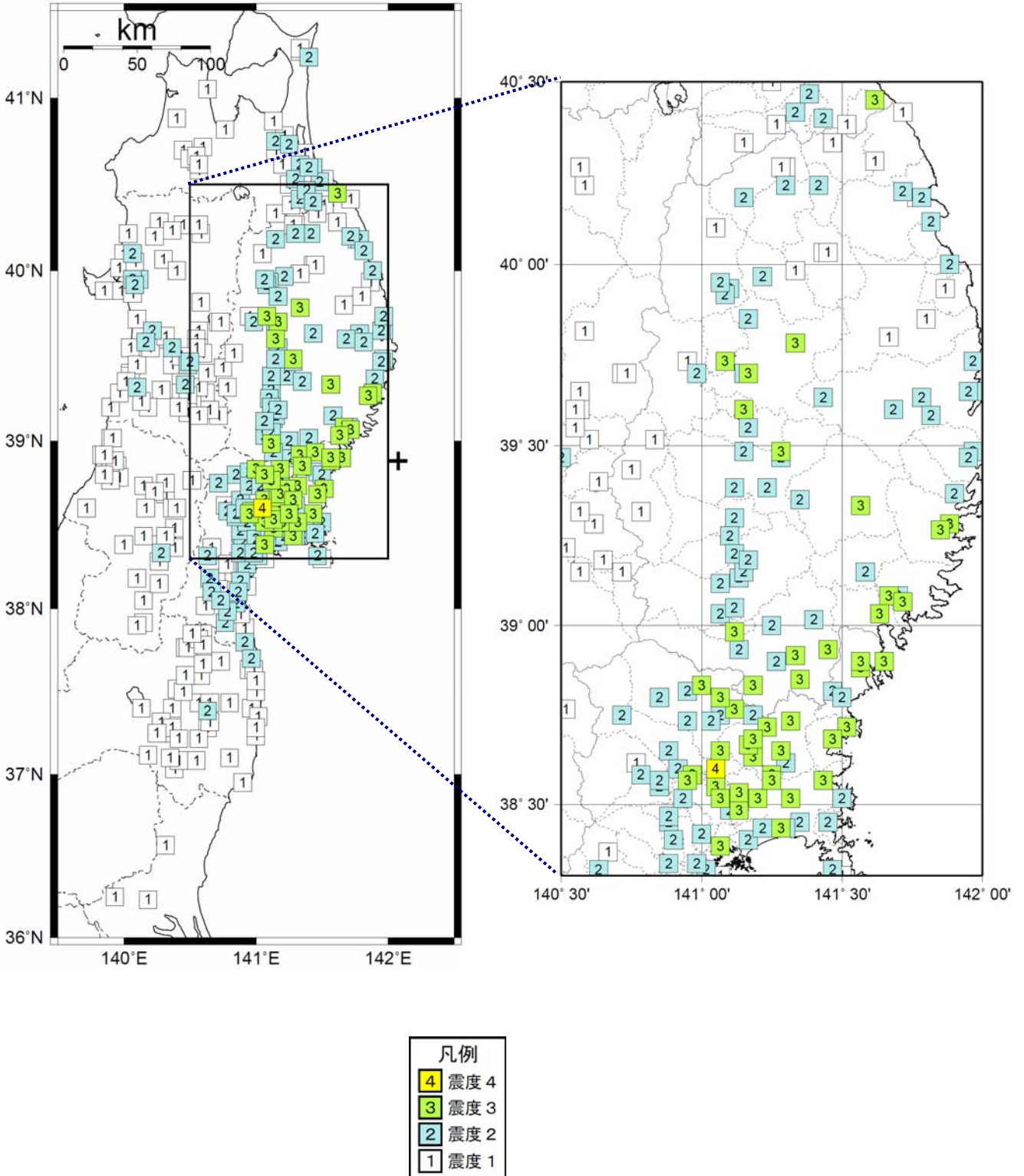


図 3 - 3 震度分布図（各図の左上の数字は表 1、図 2 の番号に対応する。+印は震央を示す。）

## ○北海道地方の地震活動

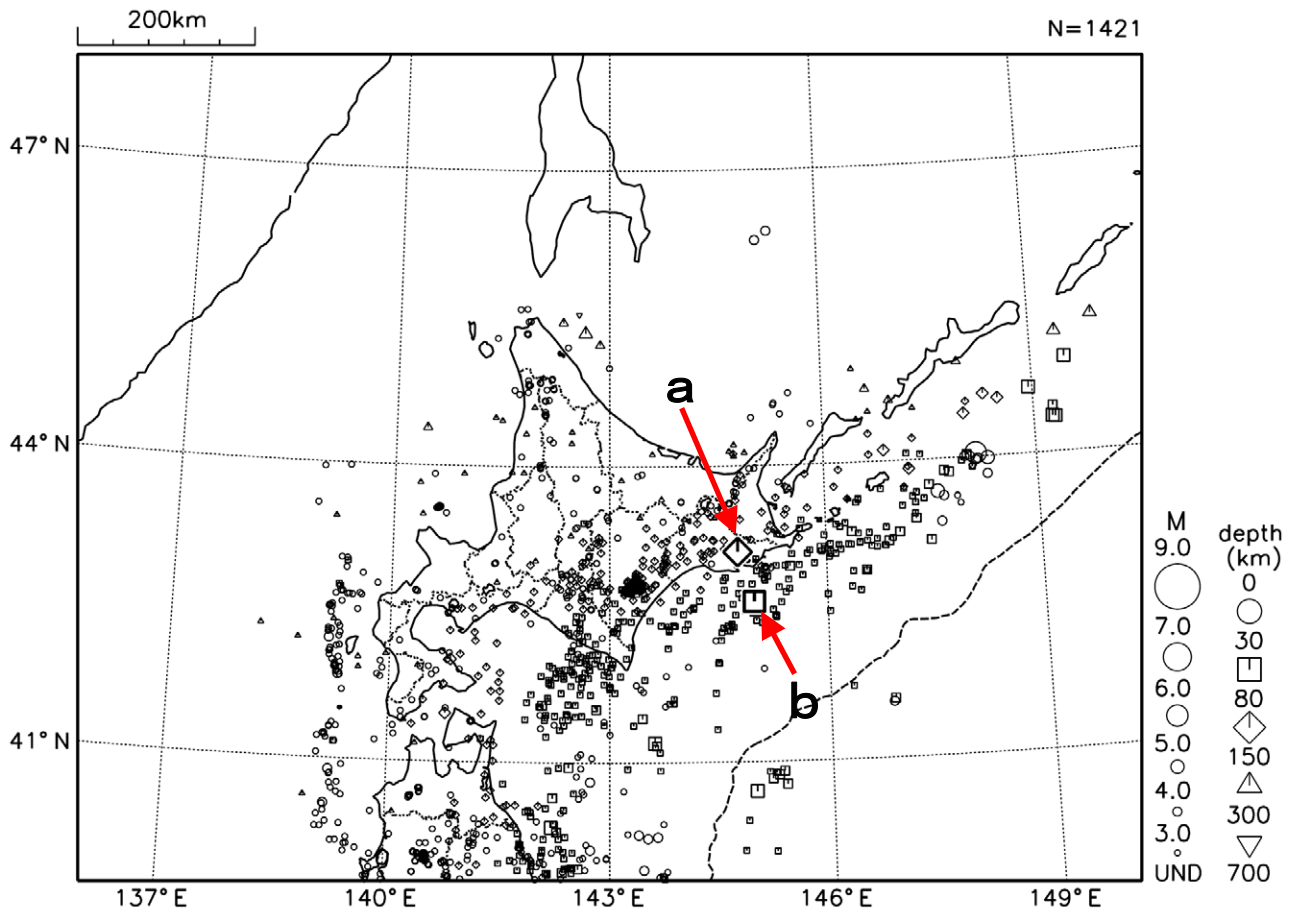


図4 北海道地方の震央分布図（2013年3月1日～3月31日）

### [概況]

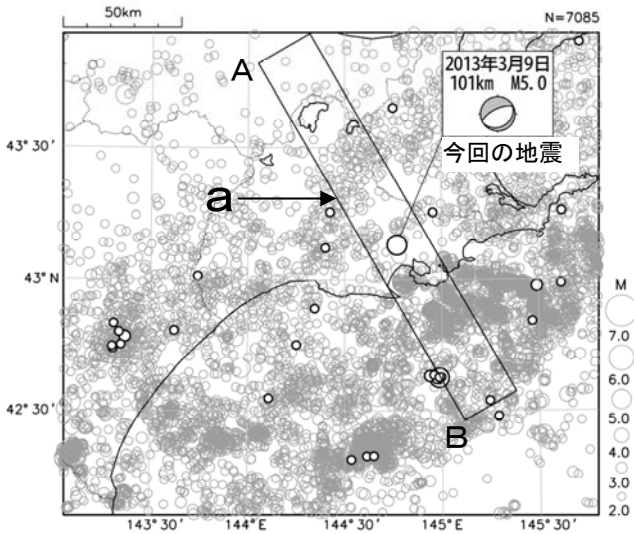
3月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は4回（2月は19回）であった。3月中の主な活動は次のとおりである。

9日21時16分に釧路地方中南部の深さ101kmでM5.0の地震（図4中のa）が発生し、釧路・根室地方で震度3を観測したほか、北海道東部から宮城県の太平洋側にかけて震度2～1を観測した（p.4、8参照）。

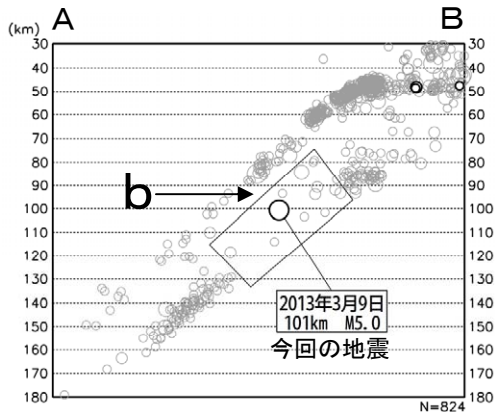
10日05時11分に釧路沖の深さ49kmでM5.1の地震（図4中のb）が発生し、釧路市で震度3を観測したほか、北海道から岩手県の太平洋側にかけて震度2～1を観測した（p.4、9参照）。

## 3月9日 釧路地方中南部の地震

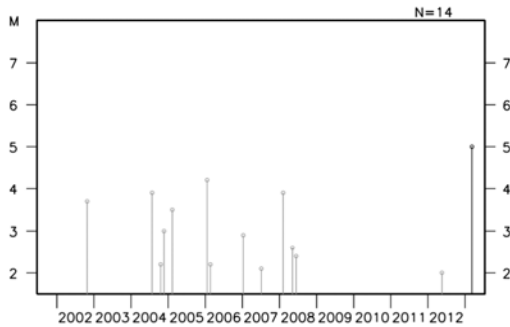
震央分布図(2001年10月1日~2013年3月31日、  
深さ30~180km、M 2.0)  
2013年3月の地震を濃く表示



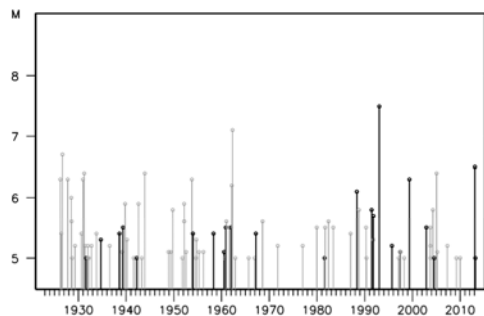
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



領域 b 内の M-T 図



領域 c 内の M-T 図



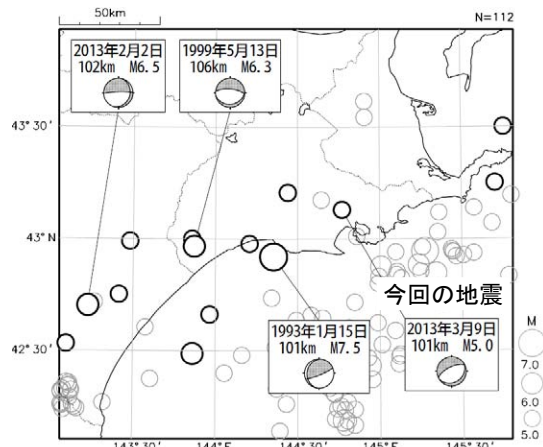
2013年3月9日21時16分に釧路地方中南部の深さ101kmでM5.0の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構は、太平洋プレートの傾斜方向に張力軸を持つ型で、太平洋プレート内部(二重地震面の下面)で発生した地震である。

2001年10月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、地震活動は低調である。

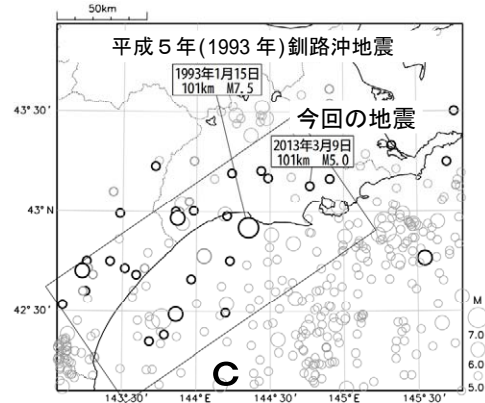
1982年3月以降の地震活動を見ると、北海道東部の深さ100km前後のプレート内部で、今回の地震と同じ発震機構を持つM6.0以上の地震は、3回発生している。

1923年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺では、1993年1月15日の「平成5年(1993年)釧路沖地震」(M7.5、最大震度6)が発生しており、死者2名、負傷者967人、住家全半壊308棟などの被害が生じた(「最新版 日本被害地震総覧」による)。

震央分布図(1982年3月1日~2013年3月31日、  
深さ0~150km、M 5.0)  
深さ90km~120kmの地震を濃く表示



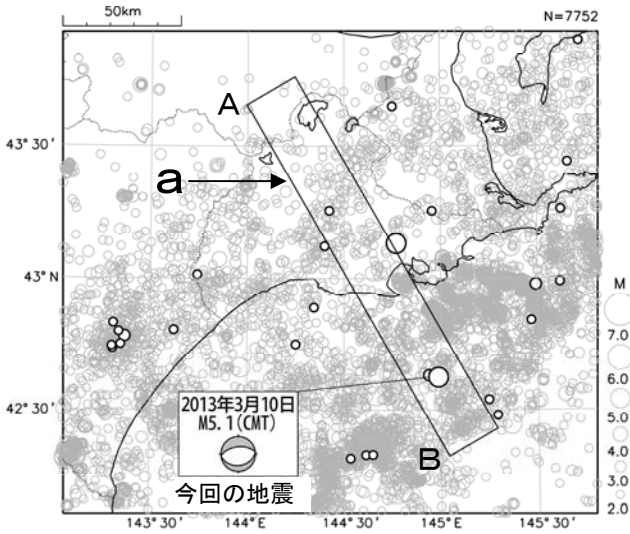
震央分布図(1923年1月1日~2013年3月31日、  
深さ0~150km、M 5.0)  
深さ90km~120kmの地震を濃く表示





## 3 月 10 日 釧路沖の地震

震央分布図(2001 年 10 月 1 日～2013 年 3 月 31 日、  
深さ 0～150km、M 2.0)  
2013 年 3 月の地震を濃く表示

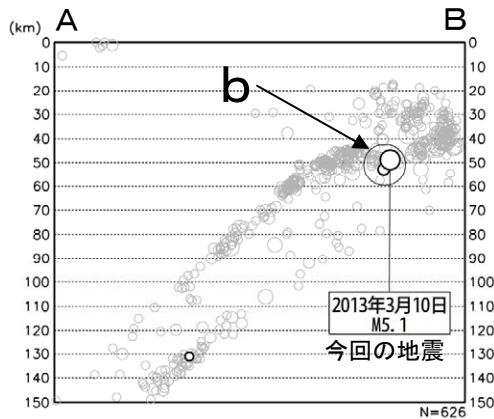


2013年3月10日05時11分に釧路沖の深さ49kmでM5.1の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構は、南北方向に張力軸を持つ正断層型で、太平洋プレート内部で発生した地震である。

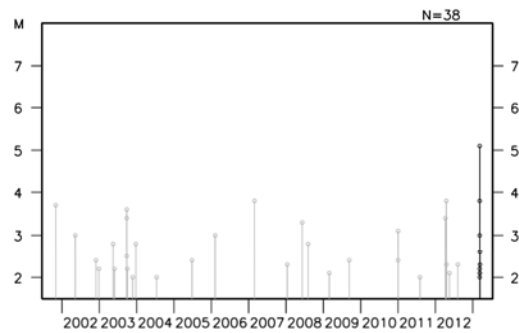
2001年10月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M5.0を超える地震は発生していなかった。

1923年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M5.0を超える地震はしばしば発生しており、最近では2004年11月29日のM7.1の地震(最大震度5強)により、負傷者52人、住家全半壊5棟などの被害が生じた(総務省消防庁による)。

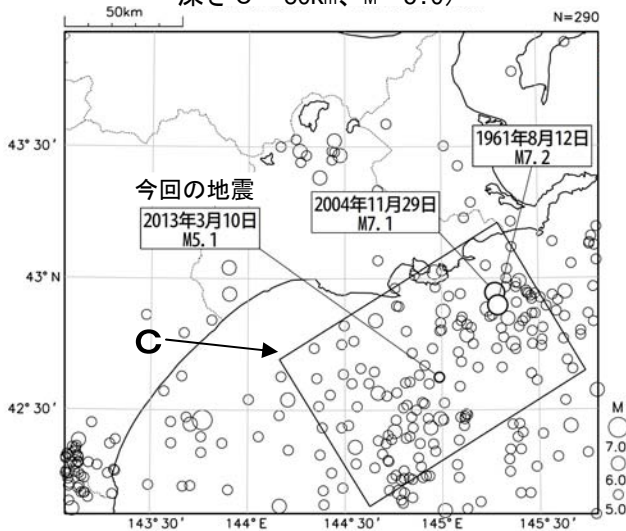
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



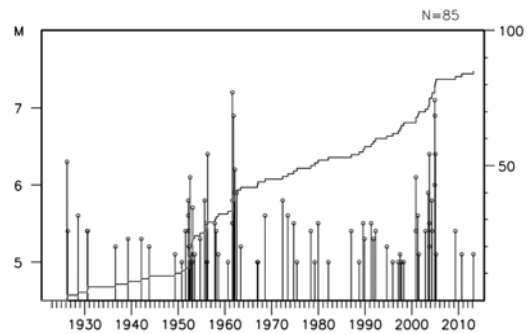
領域 b 内の M-T 図



震央分布図 (1923 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 31 日、  
深さ 0～80km、M 5.0)



領域 c 内の M-T 図及び回数積算図





## ○東北地方の地震活動

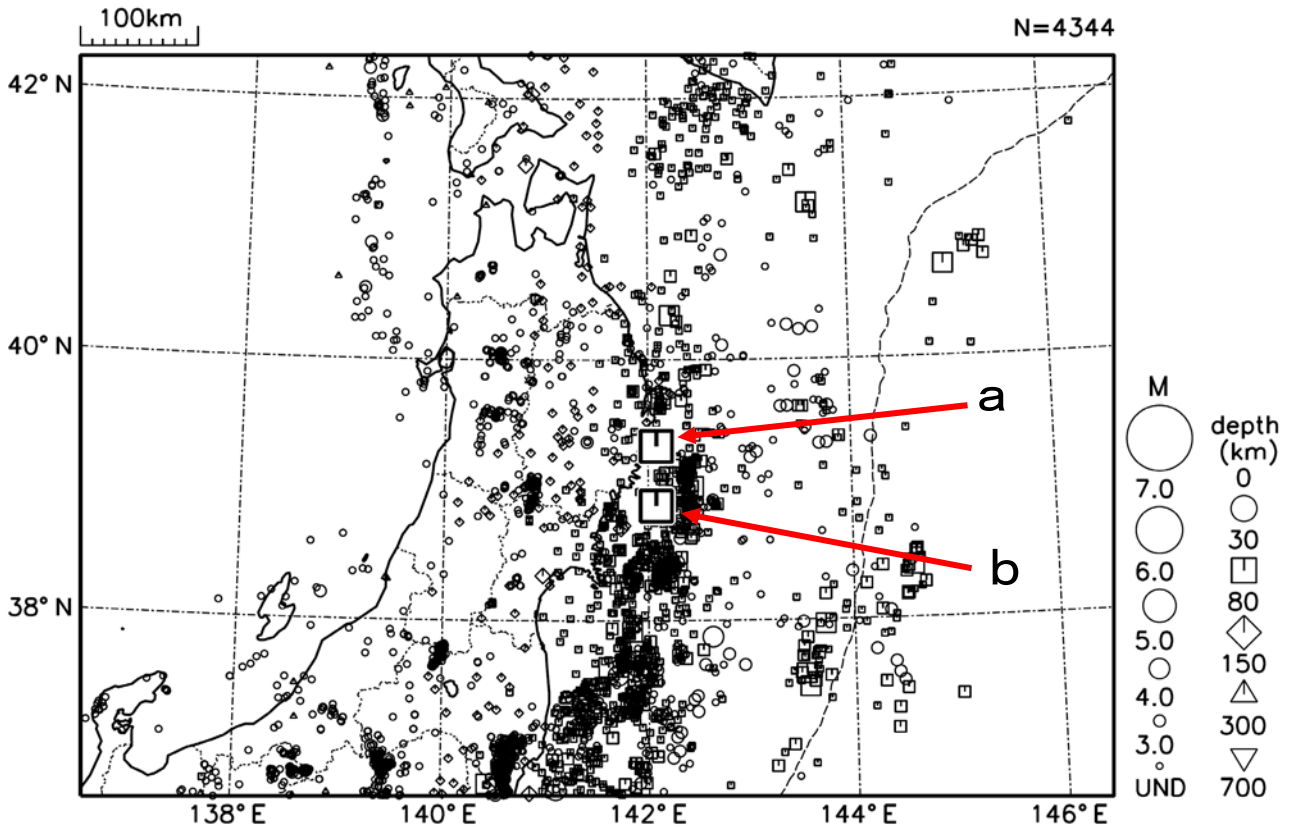


図5 東北地方の震央分布図（2013年3月1日～3月31日）

### [概況]

3月に東北地方で震度1以上を観測した地震は67回（2月は131回）であった。3月中の主な活動は次のとおりである。

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県沖から茨城県沖の広い範囲で発生した（p.11、12参照）。

13日06時32分に岩手県沖の深さ48kmでM5.0の地震（図5中のa）が発生し、岩手県と宮城県で震度3を観測したほか、東北地方で震度2～1を観測した（p.5、13参照）。

31日16時46分に宮城県沖の深さ46kmでM5.3の地震（図5中のb）が発生し、宮城県で震度4を観測したほか、東北地方と茨城県で震度3～1を観測した（p.6、14参照）。

## 平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震の余震活動

2011 年 3 月 11 日に発生した「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震活動は、全体的には次第に低下しているが、本震発生以前に比べて依然として活発な地震活動が続いている。

2013 年 3 月は、領域 a（「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の震源域及び海溝軸の東側を含む震源域の外側）で M5.0 以上の地震が 2 回発生した。また、震度 4 以上を観測した地震は 2 回であった。なお、領域 a では 2001 年から 2010 年の 10 年間に M5.0 以上の地震が 190 回、震度 4 以上を観測した地震は 98 回発生している。

領域 a で 2011 年 3 月以降に発生した M7.0 以上の地震、2013 年 3 月に発生した M5.0 以上の地震はそれぞれ以下の通り。

2011年3月以降に領域a内で発生したM7.0以上の地震

2011年	発生日時	震央地名	M	Mw	最大震度	発震機構 (CMT解)	発生場所
	03月09日 11時45分	三陸沖	7.3	7.3	5弱	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日 14時46分	三陸沖※ <sup>1</sup>	9.0※ <sup>2</sup>	9.0	7	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日 15時08分	岩手県沖	7.4	7.4	5弱	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日 15時15分	茨城県沖	7.6	7.7	6強	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月11日 15時25分	三陸沖	7.5	7.5	4	西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内
	04月07日 23時32分	宮城県沖	7.2	7.1	6強	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレート内
	04月11日 17時16分	福島県浜通り	7.0	6.7	6弱	東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型	地殻内
	07月10日 09時57分	三陸沖	7.3	7.0	4	西北西-東南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型	太平洋プレート内
	12月07日 17時18分	三陸沖	7.3	7.3	5弱	西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内

2013年3月に領域a内で発生したM5.0以上の地震

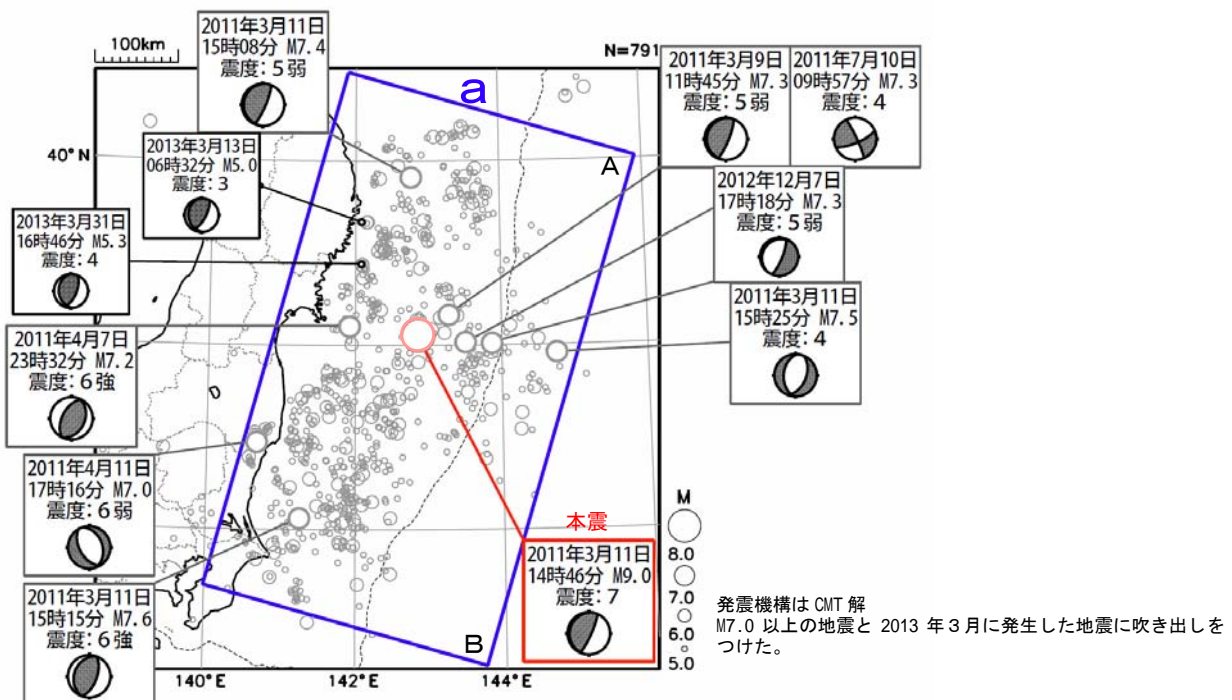
2012年	発生日時	震央地名	M	Mw	最大震度	発震機構 (CMT解)	発生場所
	03月13日 06時32分	岩手県沖	5.0	5.0	3	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
	03月31日 16時46分	宮城県沖	5.3	5.1	4	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界

1 「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」  
 ※2 この地震の M は Mw の値で、気象庁マグニチュードは 8.4

### 震央分布図

(2011 年 3 月 1 日～2013 年 3 月 31 日、深さすべて、M 5.0)

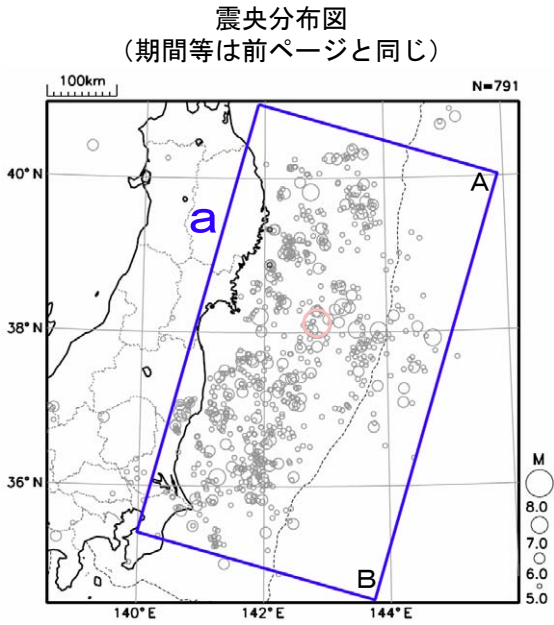
2013 年 3 月の地震を濃く表示



領域a内の地震回数

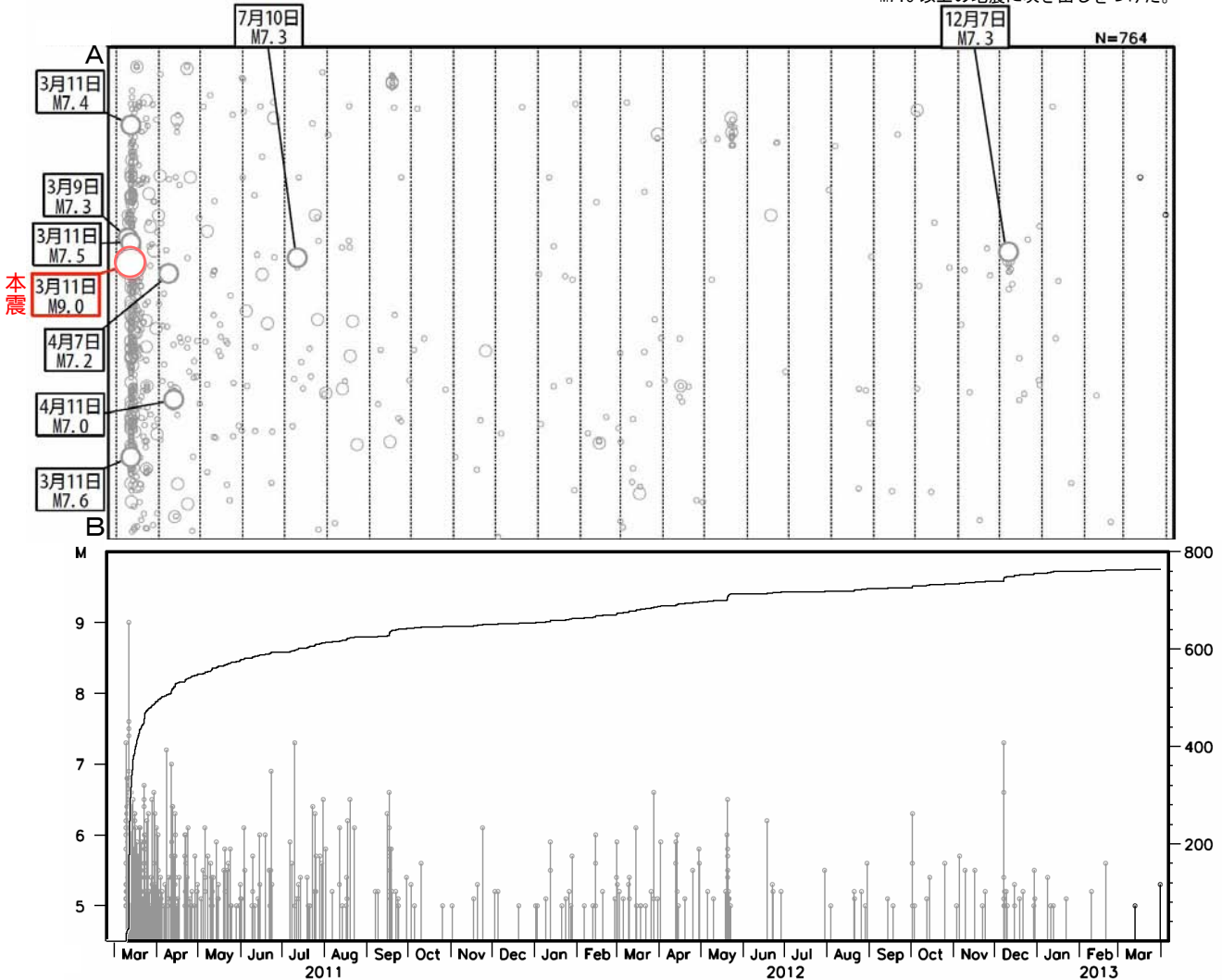
	M5.0 ~ M5.9	M6.0 ~ M6.9	M7.0 以上	計	最大震度					計		
					4	5弱	5強	6弱	6強			
2011年	3月	395	68	3	466	91	17	6		1	115	
	4月	46	8	2	56	41	8		2	1	52	
	5月	28	1		29	14	2				16	
	6月	13	4		17	7	2				9	
	7月	15	3	1	19	7	1	2			10	
	8月	7	4		11	9	2				11	
	9月	15	3		18	6	1	1			8	
	10月	4			4	2					2	
	11月	3	1		4	1		1			2	
	12月	3			3	2					2	
	2012年	1月	10			10	5	1				6
		2月	8	1		9	5	1				6
3月		13	2		15	2	3	1			6	
4月		9	1		10	6	2				8	
5月		14	2		16	1					1	
6月		3	1		4	3					3	
7月		1			1	2					2	
8月		6			6	2		1			3	
9月		2			2	1					1	
10月		6	1		7	4	1				5	
11月		6			6	5					5	
12月		15	1	1	17	5	1				6	
2013年	1月	4			4	3	2				5	
	2月	2			2	2					2	
	3月	2			2	2					2	
計	630	101	7	738	228	44	12	2	2	288		

※ 2011年3月は本震発生後のみの回数(本震を含まない)



領域 a 内の時空間分布図 (A-B 投影)、M-T 図及び回数積算図

M7.0 以上の地震に吹き出しをつけた。

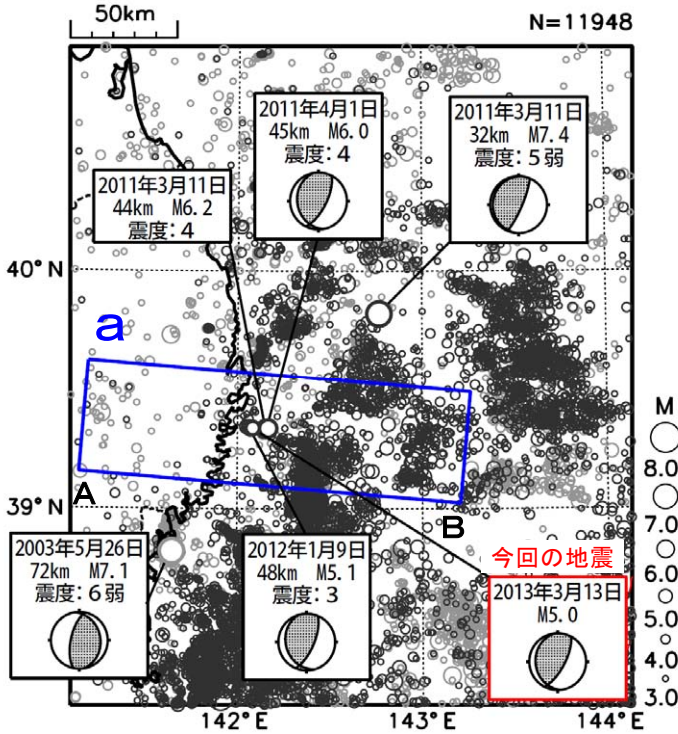




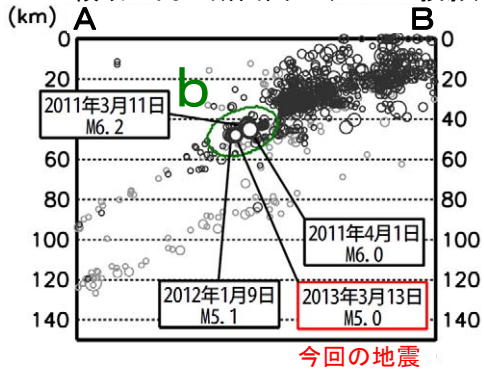
## 3 月 13 日 岩手県沖の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2013 年 3 月 31 日、  
深さ 0～150km、M 3.0)  
2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示  
図中の発震機構は CMT 解

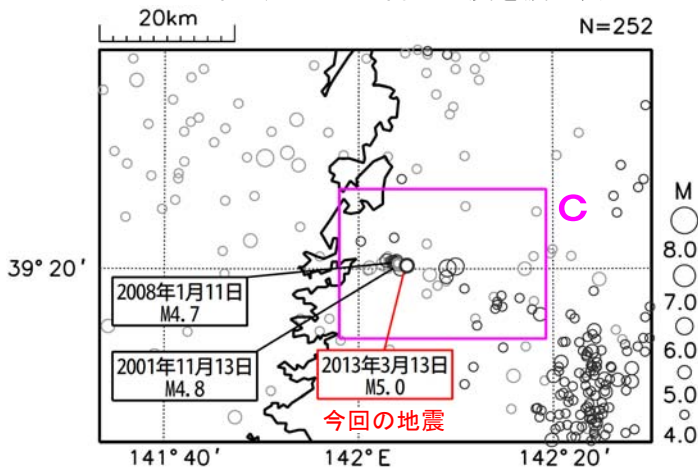


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 31 日、  
深さ 0～150km、M 4.0)  
2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

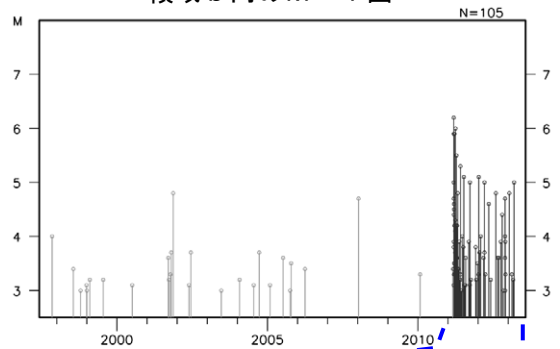


2013 年 3 月 13 日 06 時 32 分に岩手県沖の深さ 48km で M5.0 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震の発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

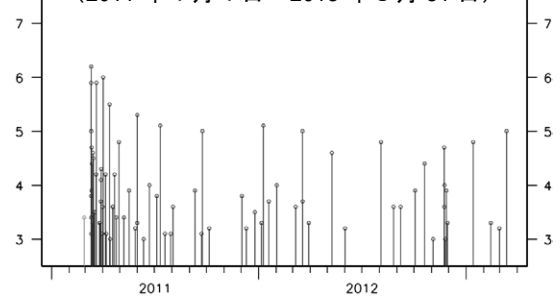
岩手県沖では、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降、地震活動が活発化しており、今回の地震のごく近傍 (領域 b) では、2011 年 3 月 11 日以降に M5.0 以上の地震が今回の地震を含めて 11 回発生している。

今回の地震が発生した釜石沖では、1923 年 1 月以降の活動を見ると、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以前は、M5.0 程度の地震が数年程度の間隔で繰り返し発生していた。

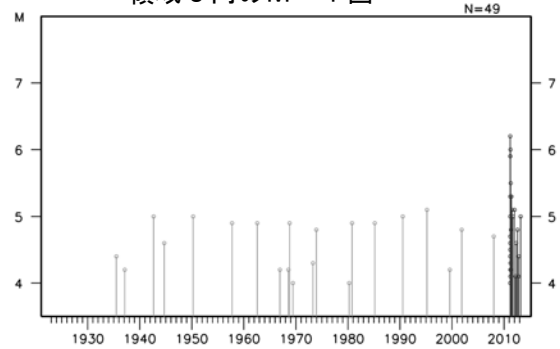
領域 b 内の M-T 図



(2011 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 31 日)



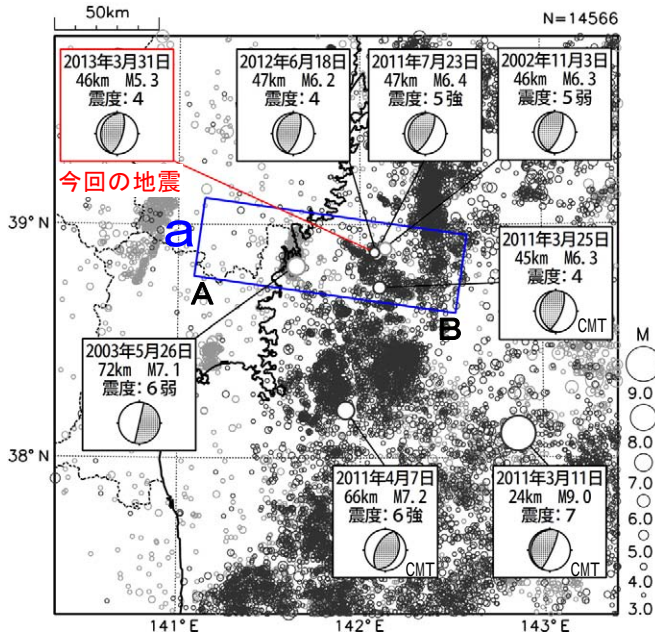
領域 c 内の M-T 図



2011 年 3 月 13 日～5 月 30 日に未処理のデータがある。

# 3 月 31 日 宮城県沖の地震

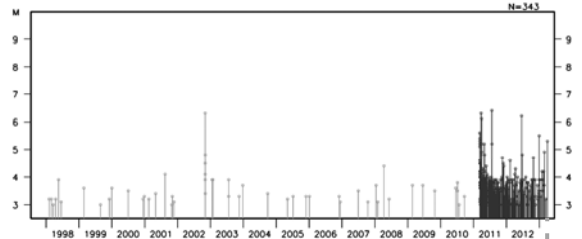
震央分布図  
 (1997 年 10 月 1 日～2013 年 3 月 31 日、  
 深さ 0～150km、M 3.0)  
 2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示



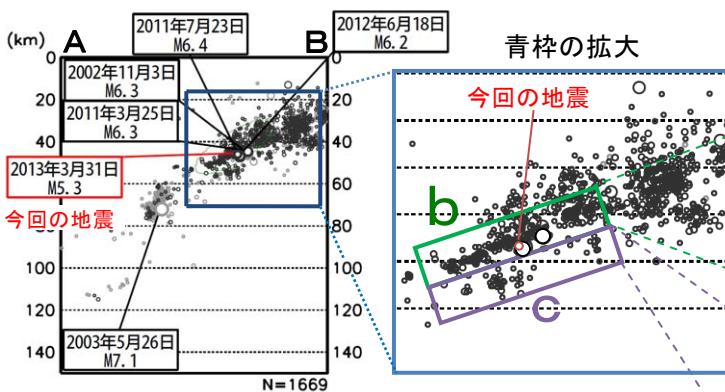
2013 年 3 月 31 日 16 時 46 分に宮城県沖の深さ 46km で M5.3 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震の発震機構は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源を含むプレート境界付近 (領域 b) では、2002 年 11 月 3 日に M6.3 の地震 (最大震度 5 弱) が発生したほかは、M5 クラスの地震はほとんど発生していなかったが、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生後は地震活動が活発化し、M6.0 以上の地震が 4 回発生している。またプレート境界より深いところに位置する領域 c と比較するとより活動状況が活発である事がわかる。

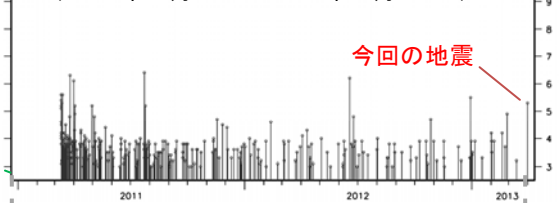
領域 b 内の M-T 図



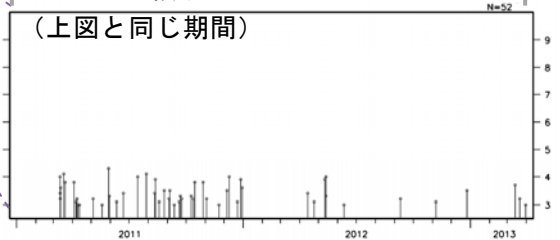
領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



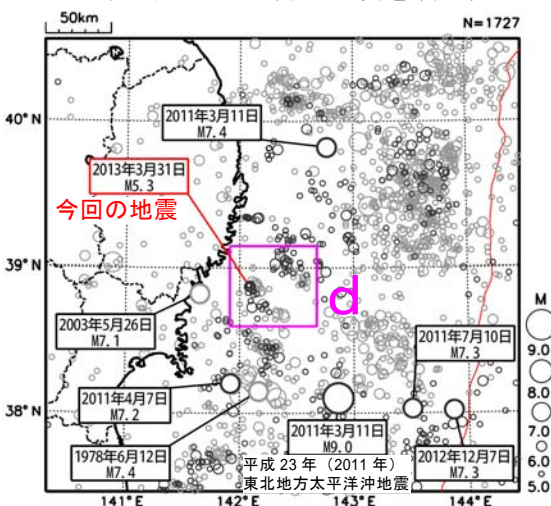
(2011 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 31 日)



領域 c 内の M-T 図

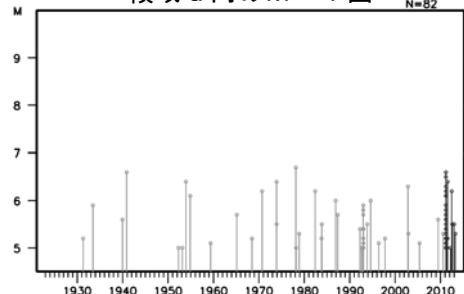


震央分布図  
 (1923 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 31 日、  
 深さ 0～150km、M 5.0)  
 2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示



1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近 (領域 d) では、東北地方太平洋沖地震以前から M6.0 以上の地震が時々発生している。

領域 d 内の M-T 図



2011 年 3 月 13 日～5 月 30 日に未処理のデータがある。



## ○関東・中部地方の地震活動

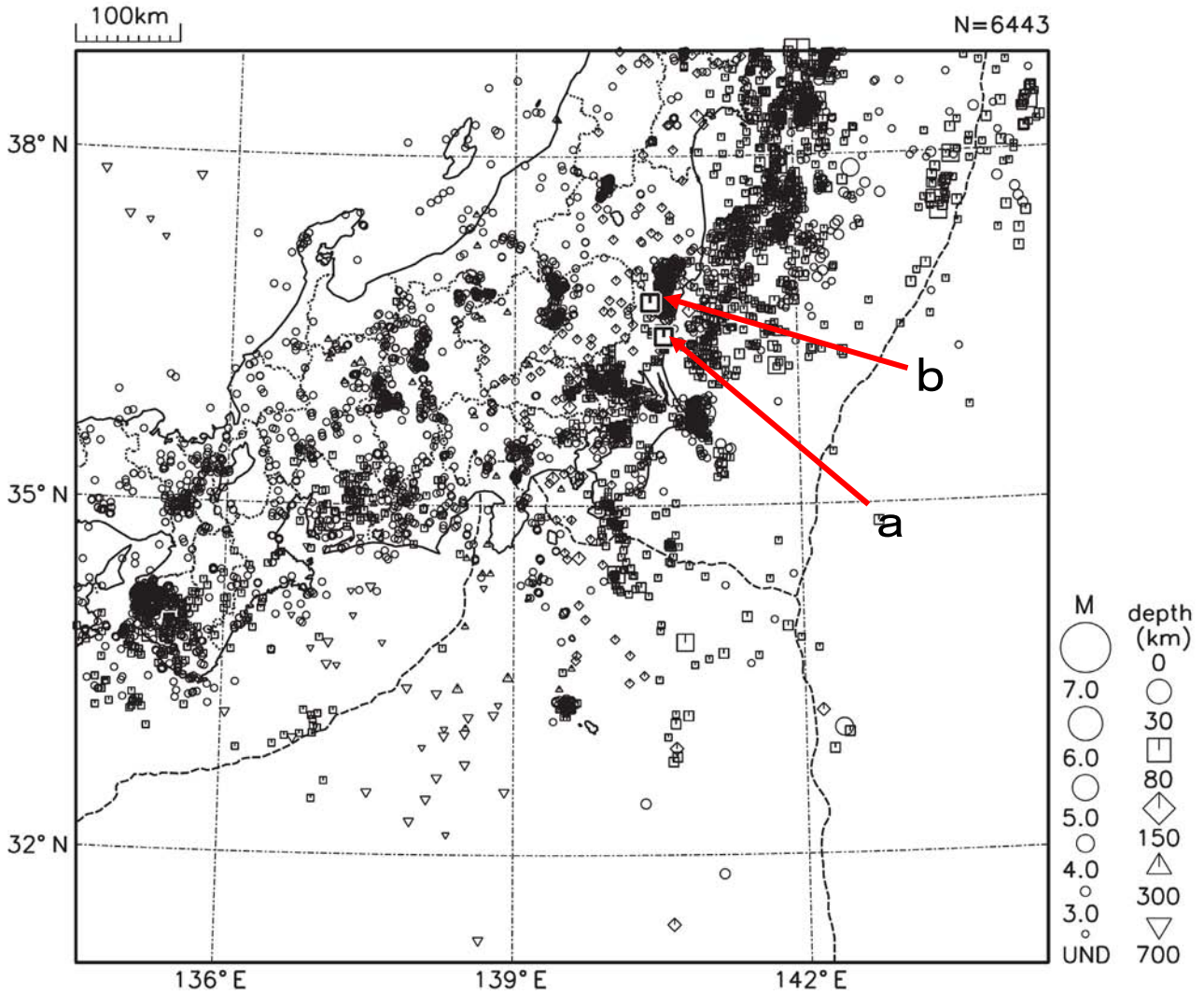


図6 関東・中部地方の震央分布図（2013年3月1日～3月31日）

### [概況]

3月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は75回（2月は113回）であった。3月中の主な活動は次のとおりである。

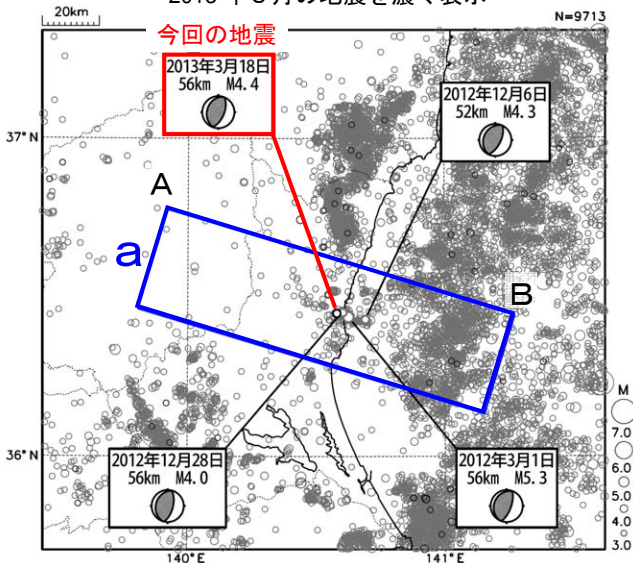
18日06時53分に茨城県北部の深さ56kmでM4.4の地震（図6中のa）が発生し、茨城県東海村で震度4を観測したほか、宮城県から関東地方にかけて震度3～1を観測した（p. 5、16参照）。

21日14時34分に茨城県北部の深さ72kmでM4.7の地震（図6中のb）が発生し、福島県、茨城県、栃木県で震度3を観測したほか、宮城県から関東地方にかけて震度2～1を観測した（p. 5、17参照）。

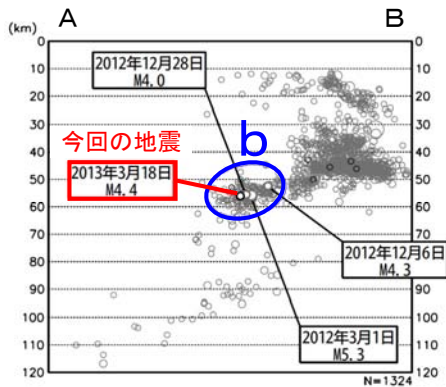
# 3 月 18 日 茨城県北部の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2013 年 3 月 31 日、  
深さ 0～120km、M 3.0)  
2013 年 3 月の地震を濃く表示

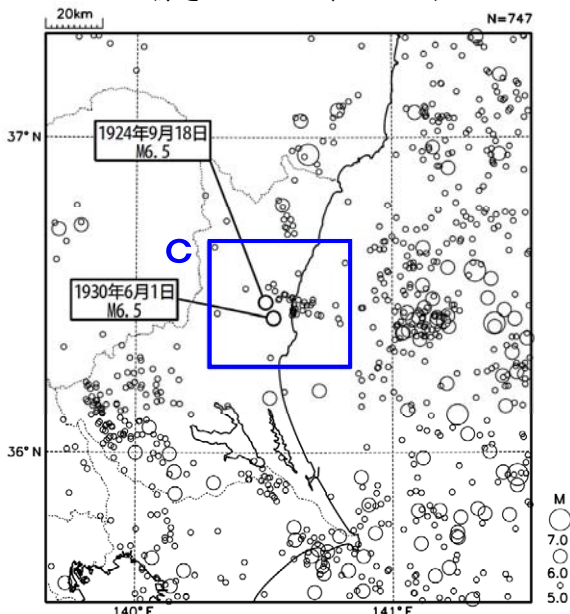


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 31 日、  
深さ 0～120km、M 5.0)



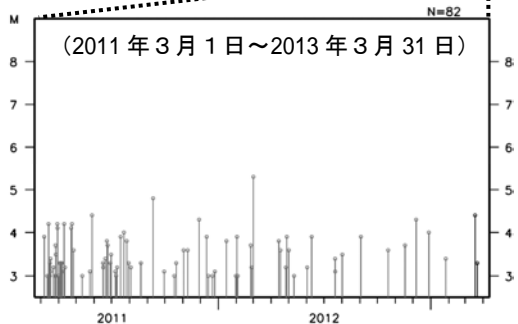
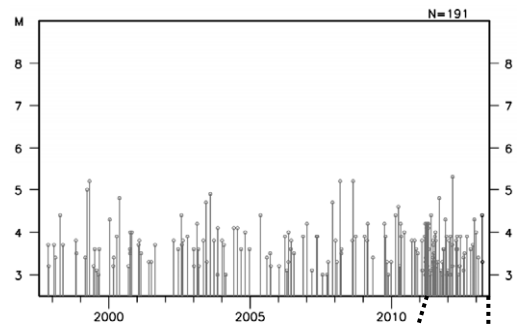
は今回の地震の震央位置

2013 年 3 月 18 日 06 時 53 分に茨城県北部の深さ 56km で M4.4 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震の発震機構は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) は、活動が活発な領域で M4.0 以上の地震がしばしば発生しており、2012 年 3 月 1 日には M5.3 の地震 (最大震度 5 弱) が発生している。

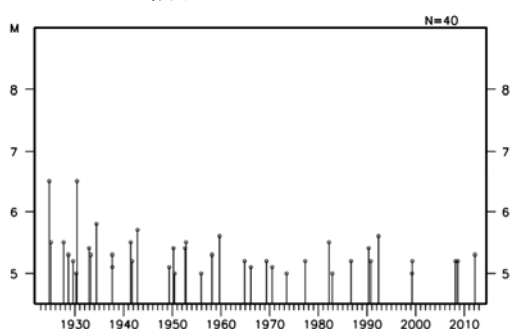
1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M5.0 以上の地震がしばしば発生している。そのうち、1930 年 6 月 1 日に発生した M6.5 の地震 (最大震度 5) では、がけ崩れ、煙突倒壊などの被害を生じた (『最新版 日本被害地震総覧』による)。

領域 b 内の M-T 図



2011 年 3 月 13 日～5 月 30 日に未処理のデータがある。

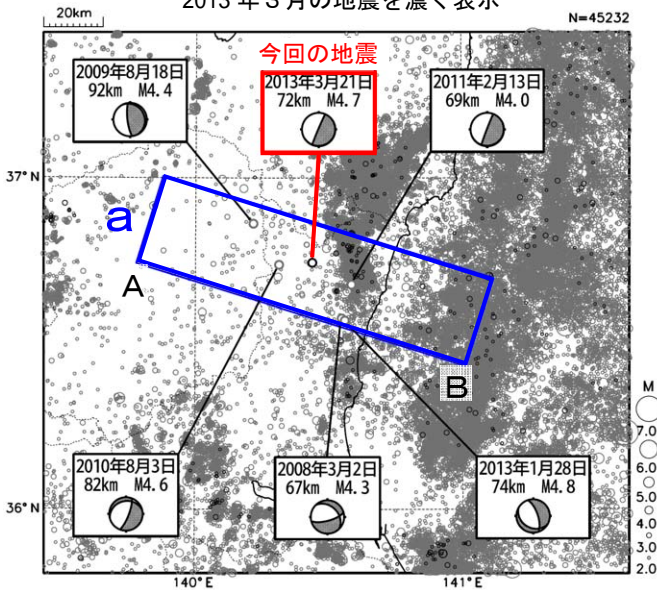
領域 c 内の M-T 図



# 3 月 21 日 茨城県北部の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2013 年 3 月 31 日、  
深さ 0～120km、M 2.0)  
2013 年 3 月の地震を濃く表示

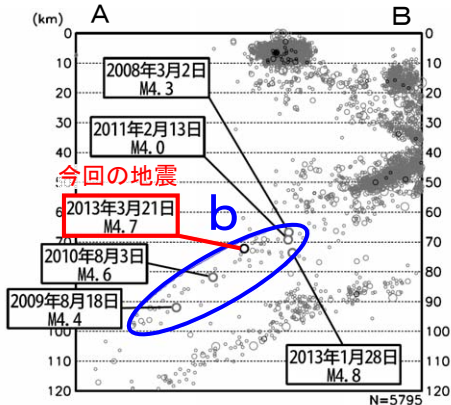


2013 年 3 月 21 日 14 時 34 分に茨城県北部の深さ 72km で M4.7 の地震（最大震度 3）が発生した。この地震の発震機構は、太平洋プレートの傾斜方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した地震である。

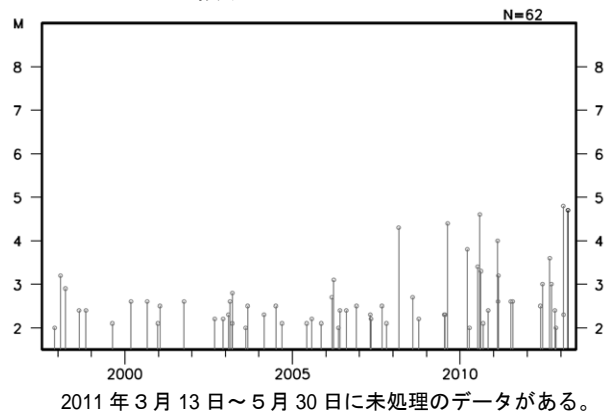
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域 b）では、M4.0 以上の地震が時々発生しており、2013 年 1 月 28 日に M4.8 の地震（最大震度 5 弱）が発生している。

1923 年 1 月以降の 30km より深い地震活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域 c）では、1980 年代前半までは M5.0 以上の地震が時々発生していたが、それ以降は発生していない。

領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

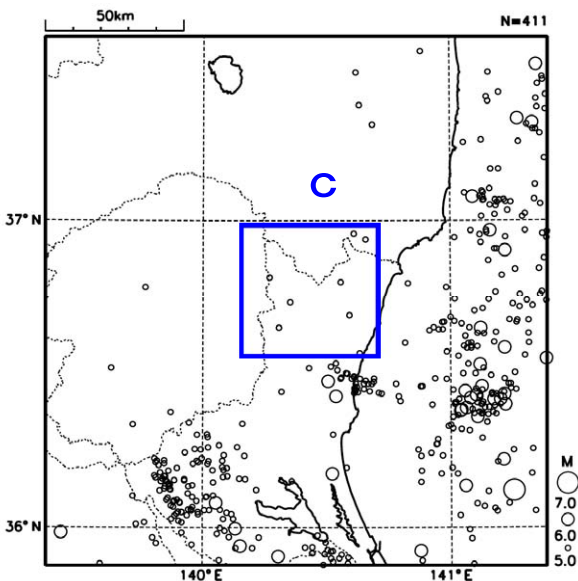


領域 b 内の M-T 図

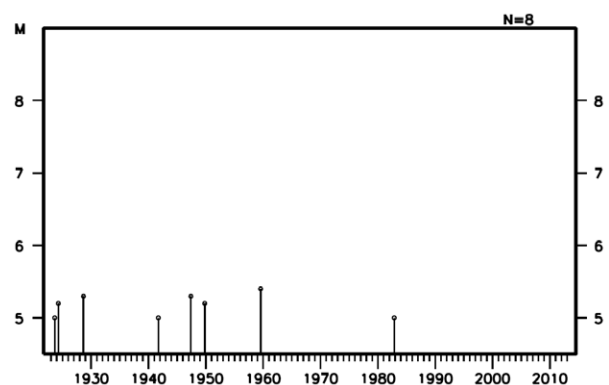


震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 31 日、  
深さ 30～120km、M 5.0)



領域 c 内の M-T 図



は今回の地震の震央位置



## 近畿・中国・四国地方の地震活動

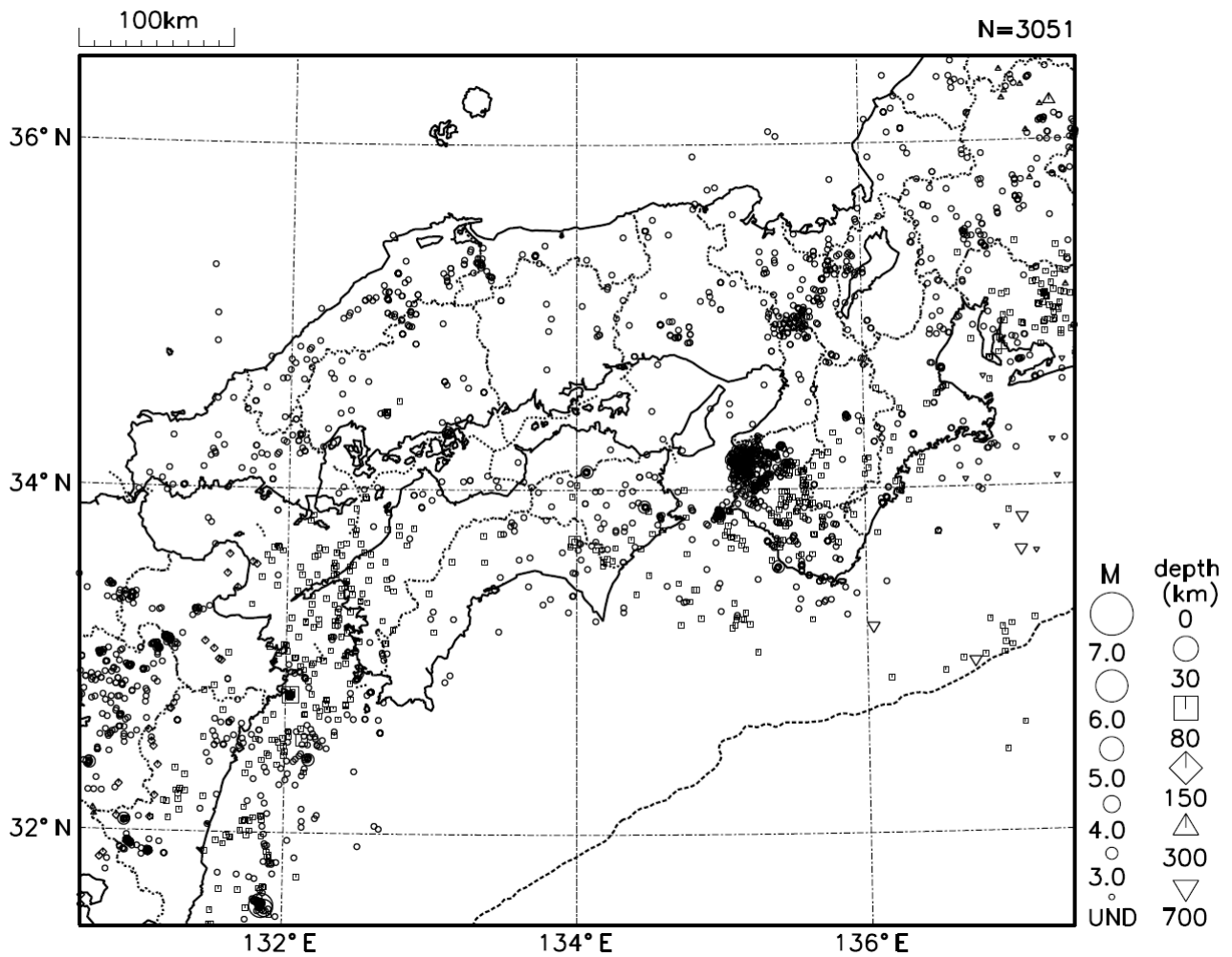


図 7 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2013 年 3 月 1 日～3 月 31 日）

### [概況]

3 月に近畿・中国・四国地方で震度 1 以上を観測した地震は 24 回（2 月は 17 回）であった。  
3 月中、特に目立った活動はなかった。

## ○九州地方の地震活動

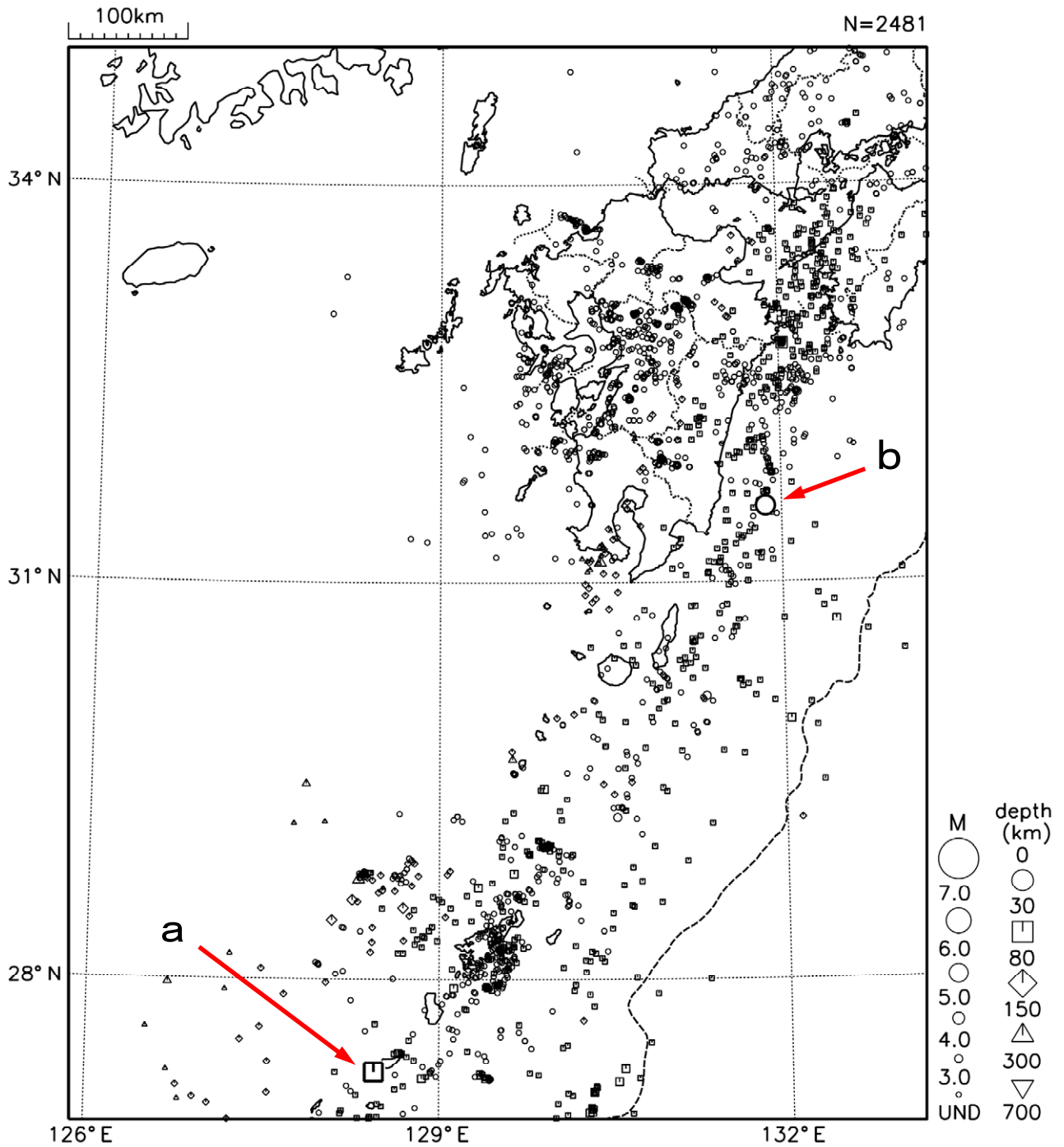


図 8 九州地方の震央分布図（2013年3月1日～3月31日）

**[概況]**

3月に九州地方で震度1以上を観測した地震は17回（2月は29回）であった。  
3月中の主な活動は次のとおりである。

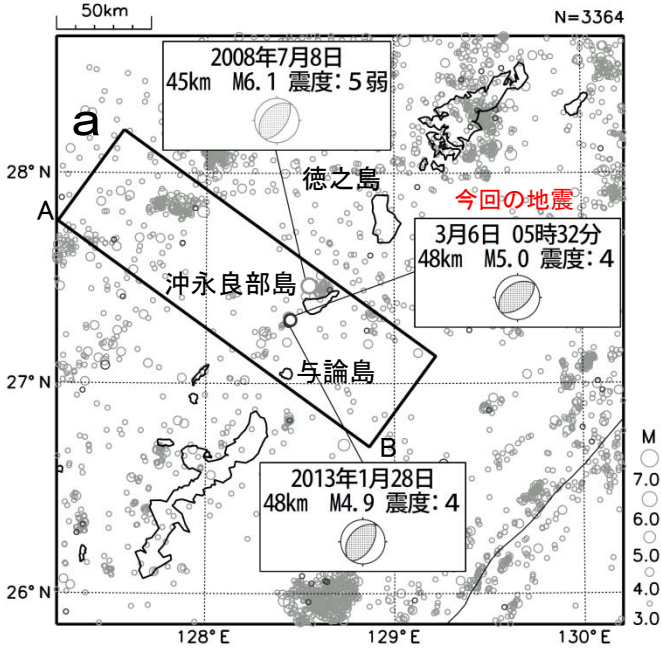
6日05時32分に沖縄本島近海（沖永良部島付近）の深さ48kmでM5.0の地震（図8中のa）が発生し、鹿児島県の和泊町、知名町（以上、沖永良部島）で震度4を観測したほか、奄美群島から沖縄県にかけて震度3～1を観測した（p.4、20参照）

11日18時34分に日向灘の深さ25kmでM5.2の地震（図8中のb）が発生し、宮崎県の宮崎市、日南市、高鍋町及び鹿児島県大崎町で震度3を観測したほか、九州地方及び中国・四国地方で震度2～1を観測した（p.4、21参照）。

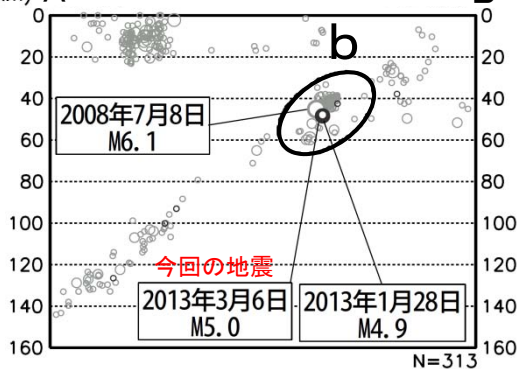
## 3月6日 沖縄本島近海（沖永良部島付近）の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2013年3月31日、  
深さ0～160km、M 3.0)  
2013年3月の地震を濃く表示  
図中の発震機構はCMT解

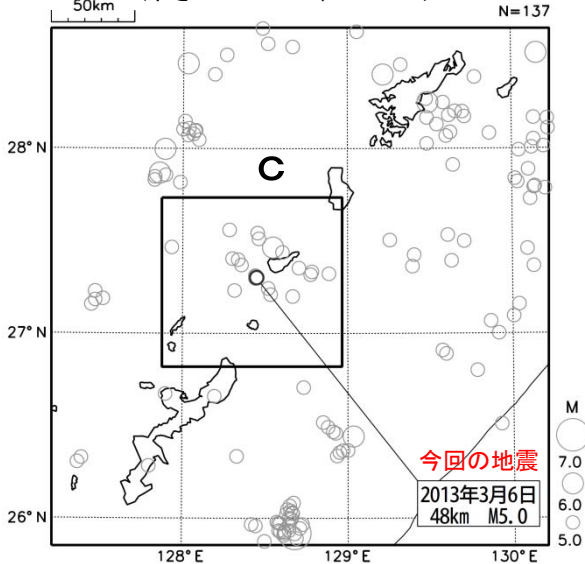


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

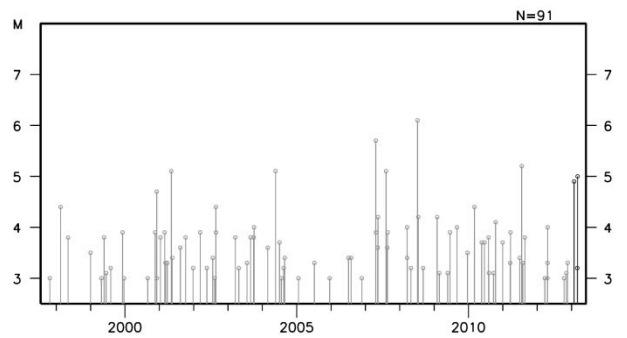


震央分布図

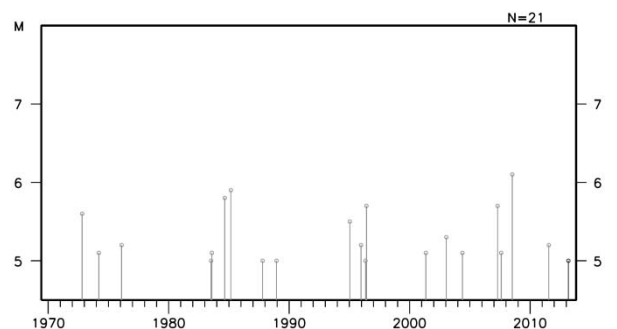
(1970年1月1日～2013年3月31日、  
深さ0～100km、M 5.0)



領域 b 内の M-T 図



領域 c 内の M-T 図



2013年3月6日05時32分に沖縄本島近海（鹿児島県の沖永良部島付近）の深さ48kmでM5.0の地震（最大震度4）が発生した。

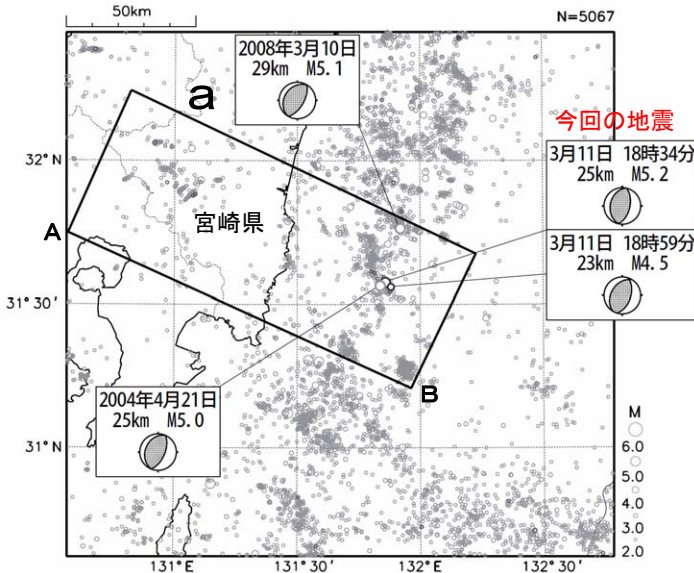
この地震の発震機構（CMT解）は北西—南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。この地震の震源付近では、2013年1月28日にM4.9（最大震度4）の地震が発生している。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では、2008年7月8日にM6.1の地震（深さ45km、最大震度5弱）が発生し、鹿児島県与論町のホテルの壁の一部損壊や柱の石膏ボード破損の被害を生じた（総務省消防庁による）。

1970年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近（領域c）では、M5.0以上の地震が時々発生している。

# 3月11日 日向灘の地震

震央分布図  
 (1997年10月1日～2013年3月31日、  
 深さ0～100km、 $M \geq 2.0$ )  
 2013年3月の地震を濃く表示  
 発震機構はCMT解

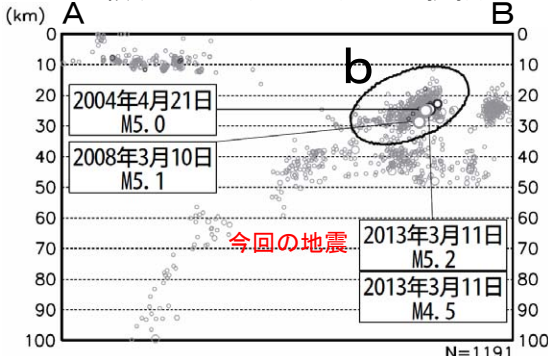


2013年3月11日18時34分に日向灘の深さ25kmでM5.2(最大震度3)の地震が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。同日18時59分にM4.5(最大震度2)の余震が発生した。

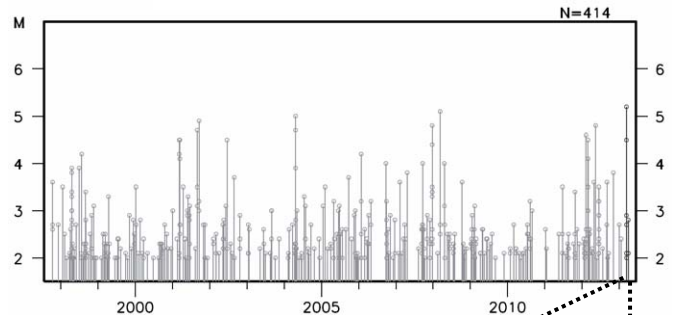
1997年10月以降の地震活動を見ると、今回の震源付近(領域b)では、M5.0以上の地震が今回を含め3回発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M7.0以上の地震が5回発生している。今回の地震の震央近傍では、1961年2月27日にM7.0の地震が発生し、宮崎県と鹿児島県をあわせて死者2名、負傷者7名、建物の全壊3棟の被害を生じた(「新編 日本被害地震総覧」)。また土佐清水で95cm、油津で90cm、細島で75cmなどの津波を観測した(「日本被害津波総覧 第2版」、津波の値は全振幅)。

領域a内の断面図 (A-B投影)

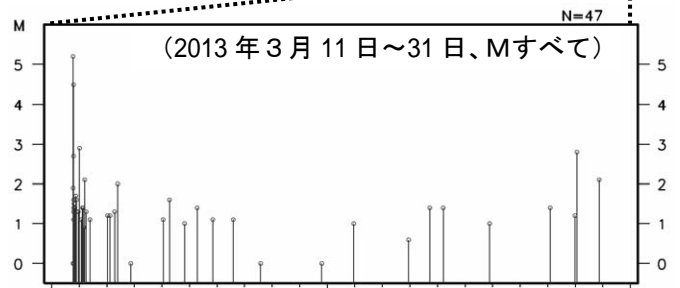
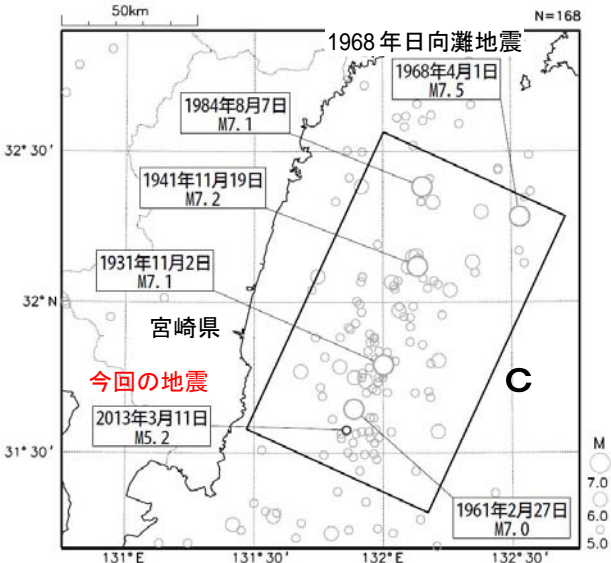


領域b内のM-T図

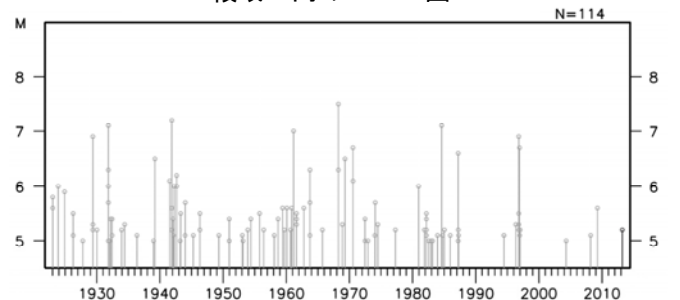


震央分布図

(1923年1月1日～2013年3月31日、  
 深さ0～100km、 $M \geq 5.0$ )



領域c内のM-T図



領域c内の今回の地震とM7.0以上の地震に吹き出しをつけた

## ○沖縄地方の地震活動

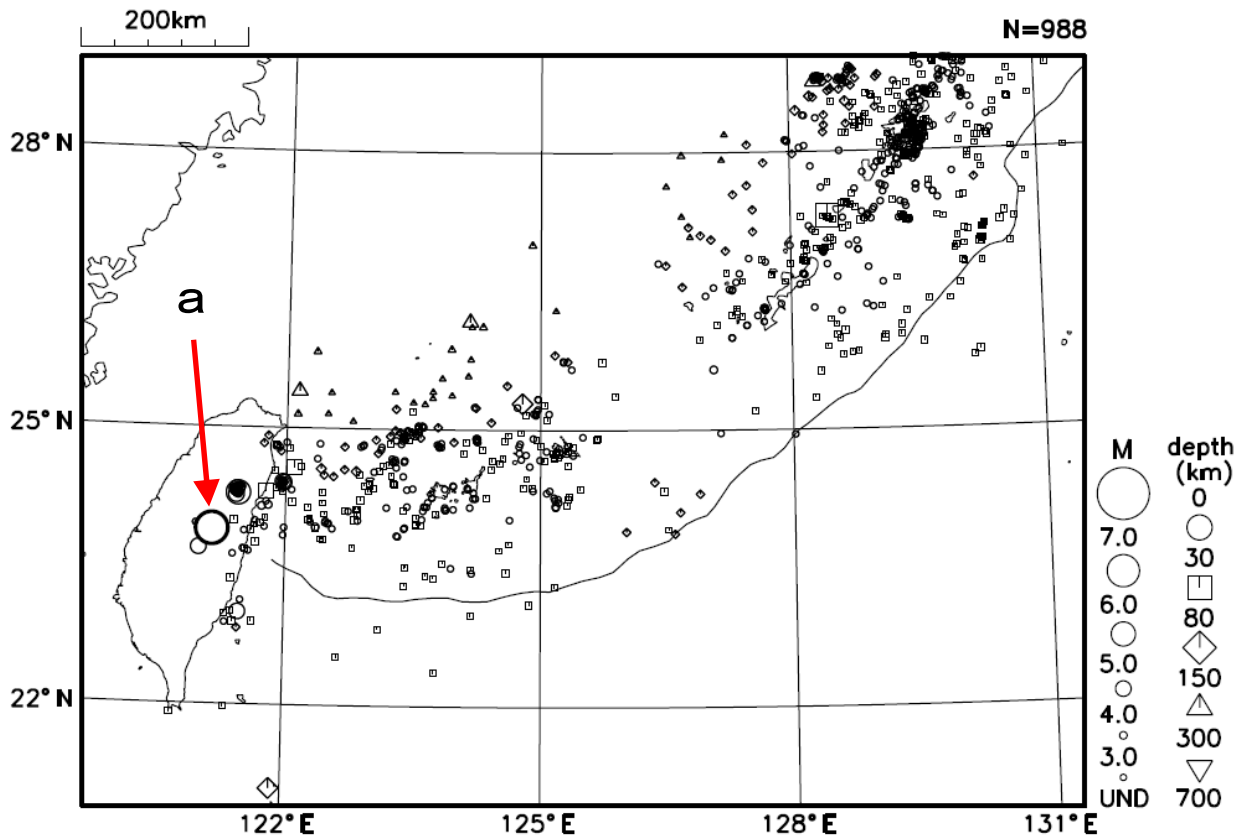


図 9 沖縄地方の震央分布図（2013 年 3 月 1 日～3 月 31 日）

### [概況]

3 月に沖縄地方で震度 1 以上を観測した地震は 2 回（2 月は 5 回）であった。  
3 月中の主な活動は次のとおりである。

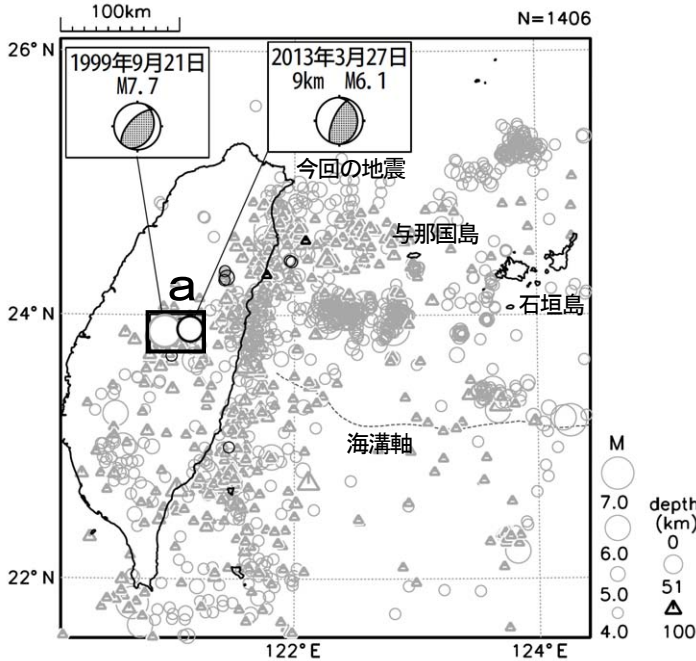
27 日 11 時 03 分に台湾付近で M6.1 の地震（図 9 中の a）が発生した（p.23 参照）。



## 3 月 27 日 台湾付近の地震

### 震央分布図

(1997 年 10 月 1 日～2013 年 3 月 31 日、  
深さ 0～100km、M 4.0)  
2013 年 3 月の地震を濃く表示  
図中の発震機構は CMT 解



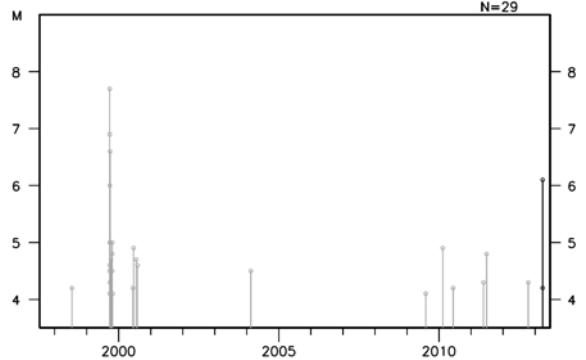
2013 年 3 月 27 日 11 時 03 分に台湾付近 (台湾中部) の深さ 9 km で M6.1 の地震が発生した。

この地震の発震機構 (CMT 解) は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

この地震により、台湾で死者 1 人、負傷者 86 人、建物数棟の被害があった。なお、日本国内では、震度 1 以上を観測した地点はなかった。

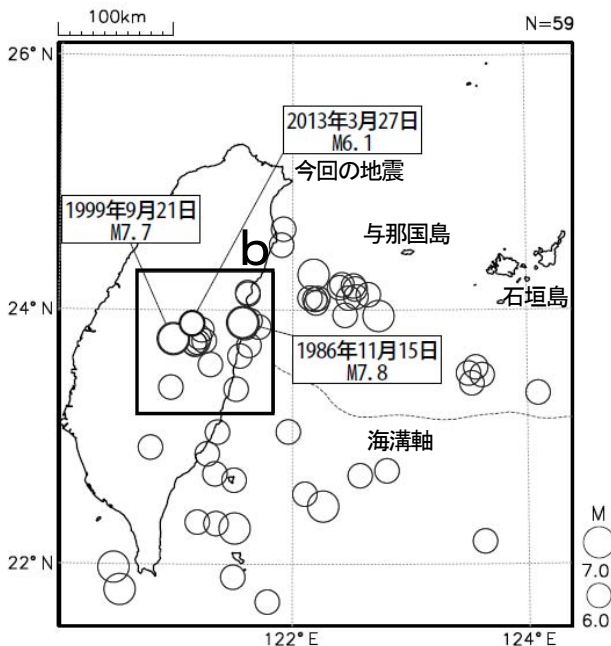
1997 年 10 月以降の活動を見ると、この地震の震央付近 (領域 a) では、1999 年 9 月 21 日に M7.7 の集集地震 (日本国内で最大震度 2) が発生した。

### 領域 a 内の M-T 図



### 震央分布図

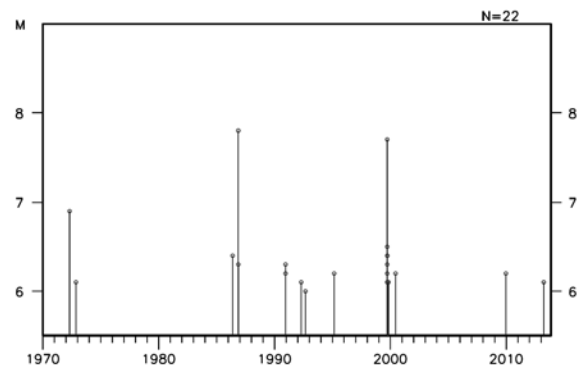
(1970 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 31 日、  
深さ 0～50km、M 6.0)



1970 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 b) では、1986 年 11 月 15 日に M7.8 の地震 (日本国内で最大震度 3) が発生し、台湾で死者 13 人、負傷者 45 人の被害が生じ、宮古島平良で 30cm の津波を観測した。また、上述した 1999 年の集集地震では、台湾で死者 2,413 人、負傷者 8,700 人の被害が生じた (マグニチュードは米国地質調査所 [USGS] による)。

被害状況は、1986 年、1999 年の地震については「宇津の世界被害地震の表」により、今回の地震については米国地質調査所 (USGS) の 4 月 8 日現在の資料による。

### 領域 b 内の M-T 図



今回の地震の震源要素は気象庁による。  
その他の震源要素は米国地質調査所 (USGS) による。

## ○その他の地域の地震活動

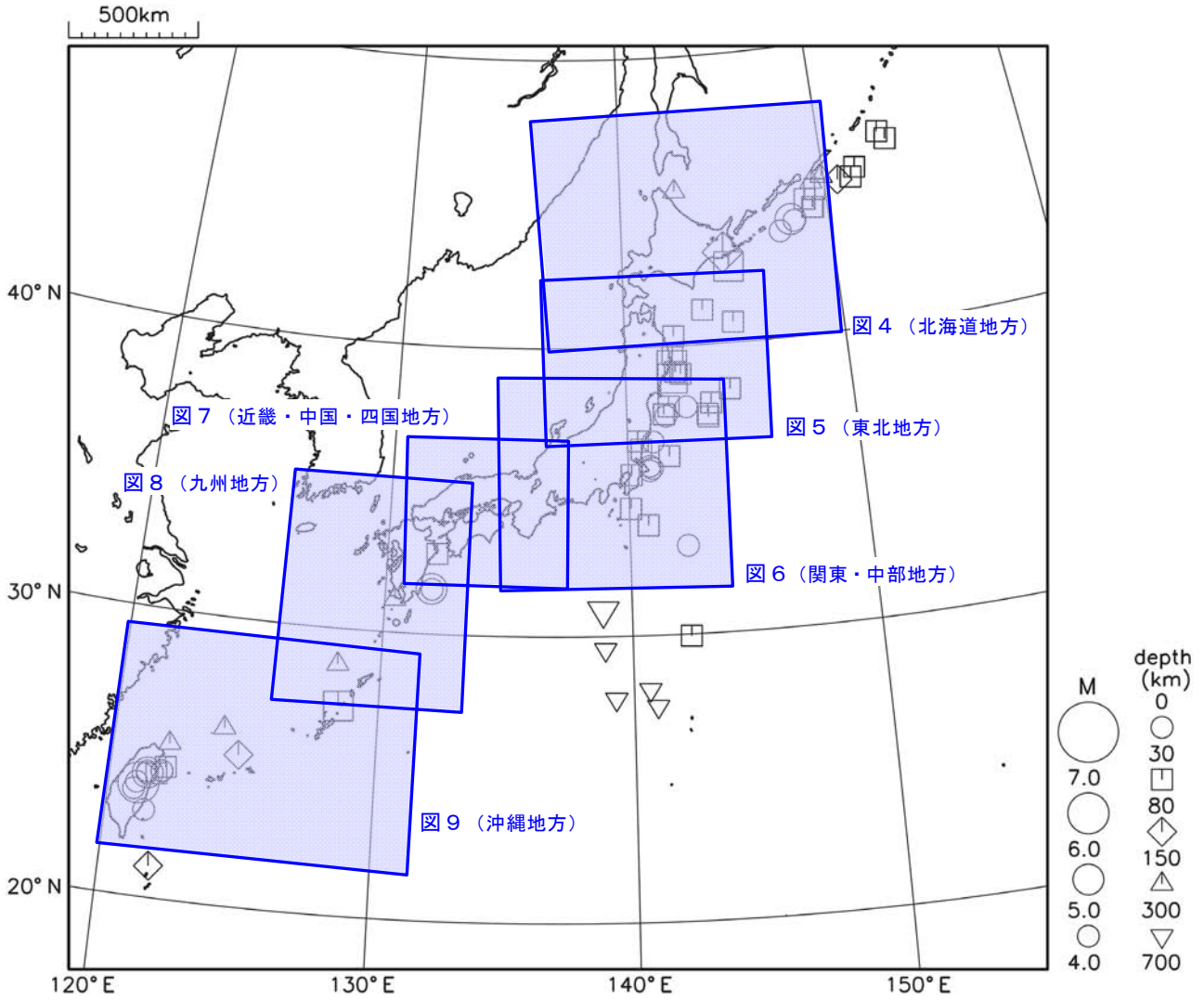


図 10 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2013年3月1日～3月31日、M 4.0）

### [概況]

3月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震は1回（2月は2回）であった。  
3月中、図4～9の領域外で特に目立った活動はなかった。

## ●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

### [概況]

特に目立った地震活動はなかった。

### [地震防災対策強化地域判定会検討結果]

3月25日に気象庁において第323回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次の調査結果を発表した(図2～図5)。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくと思われる変化は観測されていません。

#### 1. 地震活動の状況

静岡県中西部の地殻内では、全体的にみて、2005年中頃からやや活発な状態が続いています。浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、引き続き地震の発生頻度のやや少ない状態が続いています。その他の領域では概ね平常レベルです。

#### 2. 地殻変動の状況

全般的に注目すべき特別な変化は観測されていません。GNS S観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向は継続しています。更に、傾斜計、ひずみ計等の観測結果を含めて総合的に判断すると、東海地震の想定震源域におけるフィリピン海プレートと陸のプレートとの固着状況の特段の変化を示すようなデータは、現在のところ得られていません。なお、GNS S観測の結果によると、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」による余効変動が、小さくなりつつありますが東海地域においてもみられています。

(余効変動とは大きな地震が発生した後にその震源域周辺で見られるゆっくりとした地殻変動)

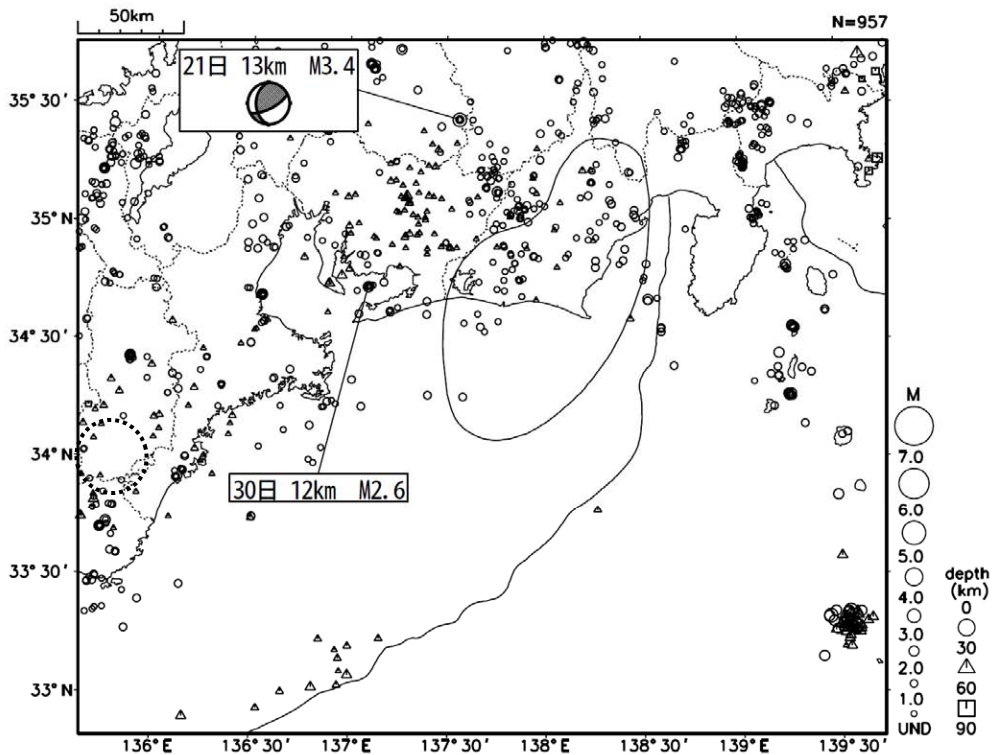


図1 震央分布図(2013年3月1日～31日:深さ0～90km、Mすべて。図中のナス型の領域は東海地震の想定震源域。)



8 日から 14 日にかけて奈良県南部から和歌山県南部を震央とする深部低周波地震を観測した。

21 日 04 時 24 分に岐阜県美濃東部の深さ 13km で M3.4 の地震（最大震度 2）が発生した。この地震の発震機構は、北西－南東方向に圧力軸を持つ型で、地殻内の地震である。

30 日 08 時 38 分に三河湾の深さ 12km で M2.6 の地震（最大震度 1）が発生した。この地震は地殻内の地震である。

注：本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

**[東海地域の地震活動の頁で使われる用語]**

・「想定震源域」（図 1）と「固着域」（図 2）

東海地震発生時には、「固着域」（プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域）あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ（前兆すべり）が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」（図 2）

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図 2 の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が 3 km 以内で、相互の発生時間差が 7 日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が 1 つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」（図 2）

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で、2000 年秋頃～2005 年夏頃にかけて発生していたとされているゆっくりとしたすべり。過去にも何回か同様の現象が発生していたと考えられている。

・「深部低周波地震」（図 4）

深さ約 30km～40km で発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる「深部低周波地震」の震央分布が見られる。「深部低周波地震」の活動が観測されるときは、ほぼ同時に数日～1 週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されることが多い。「短期的ゆっくりすべり」は、「深部低周波地震」の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。

・「GNSS 観測」（検討結果および図 5）

GPS をはじめとする衛星測位システム全般をしめす呼称である。

なお、地震活動および地殻活動の解析には Hirose *et al.* (2008)\* によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

\*Hirose, F., J. Nakajima, and A. Hasegawa (2008), Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, *J. Geophys. Res.*, 113, B09315, doi:10.1029/2007JB005274.

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年（1978 年）12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域」（以下、「強化地域」という。）として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年（2002 年）4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、愛知県及び三重県の各県にまたがる 157 市町村（平成 24 年 4 月現在）が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度 6 弱以上（一部地域では震度 5 強程度）になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

気象庁では、いつ発生してもおかしくない状態にある「東海地震」を予知すべく、東海地域の地震活動や地殻変動等の状況を監視している。また、これらの状況を定期的に評価するため、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を取りまとめたコメント「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」（前頁参照）を発表している。

# 東海地域の地震活動指数 （クラスタを除いた地震回数による）

2013年3月20日 現在

	① 静岡県中西部		② 愛知県		③ 浜名湖周辺			④ 駿河湾	
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内 全域	西側	東側	全域	余震 除去
短期活動指数	5	5	4	6	2	4	1	7	5
短期地震回数 （平均）	7 (5.29)	8 (7.00)	13 (13.16)	20 (14.15)	2 (6.16)	2 (2.46)	0 (3.70)	10 (6.06)	5 (3.97)
中期活動指数	4	5	2	4	0	2	0	6	4
中期地震回数 （平均）	16 (15.87)	24 (21.00)	30 (39.48)	40 (42.44)	3 (12.32)	2 (4.93)	1 (7.39)	17 (12.12)	8 (7.93)

- \* Mしきい値： 静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺：M $\geq$ 1.1、駿河湾：M $\geq$ 1.4
- \* クラスタ除去：震央距離が $\Delta r$ 以内、発生時間差が $\Delta t$ 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。  
静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺： $\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7$ 日  
駿河湾： $\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10$ 日
- \* 対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間  
浜名湖周辺、駿河湾：短期90日間、中期180日間
- \* 基準期間： おおむね長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）発生前の地震活動を基準とする。  
静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、  
浜名湖周辺：1998年－2000年（3年間）、駿河湾：1991年－2000年（10年間）

- [各領域の説明] ① 静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。  
② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。  
③ 浜名湖周辺：固着域の縁。長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。  
④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。  
余震除去：2009年8月11日の駿河湾の地震（M6.5）と2011年8月1日の駿河湾の地震（M6.2）の余震域の活動を除いて活動指数を求めた場合。

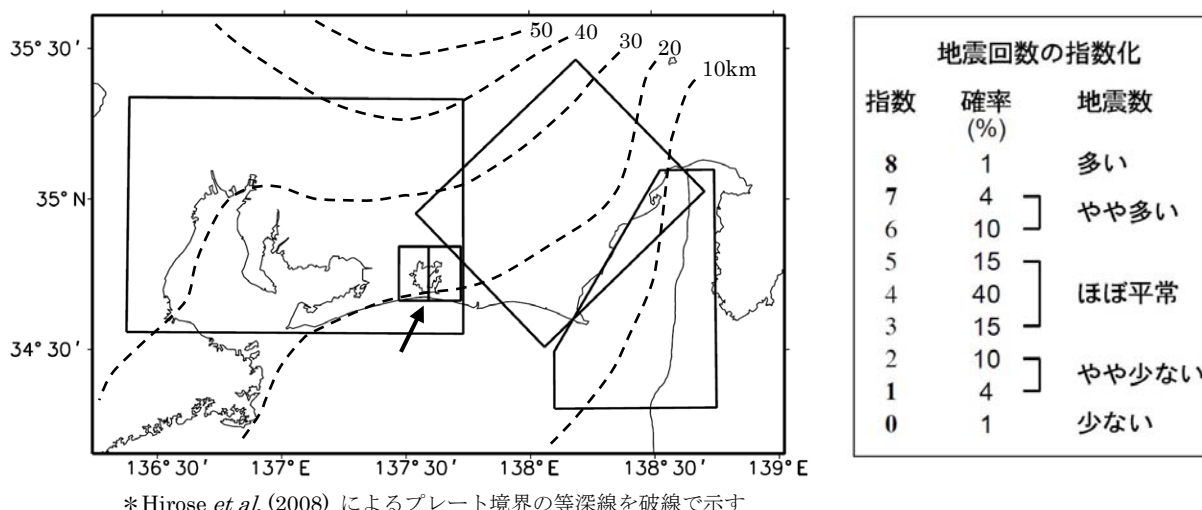


図2 東海地域の地震活動指数

### 地震活動指数の推移（中期活動指数）

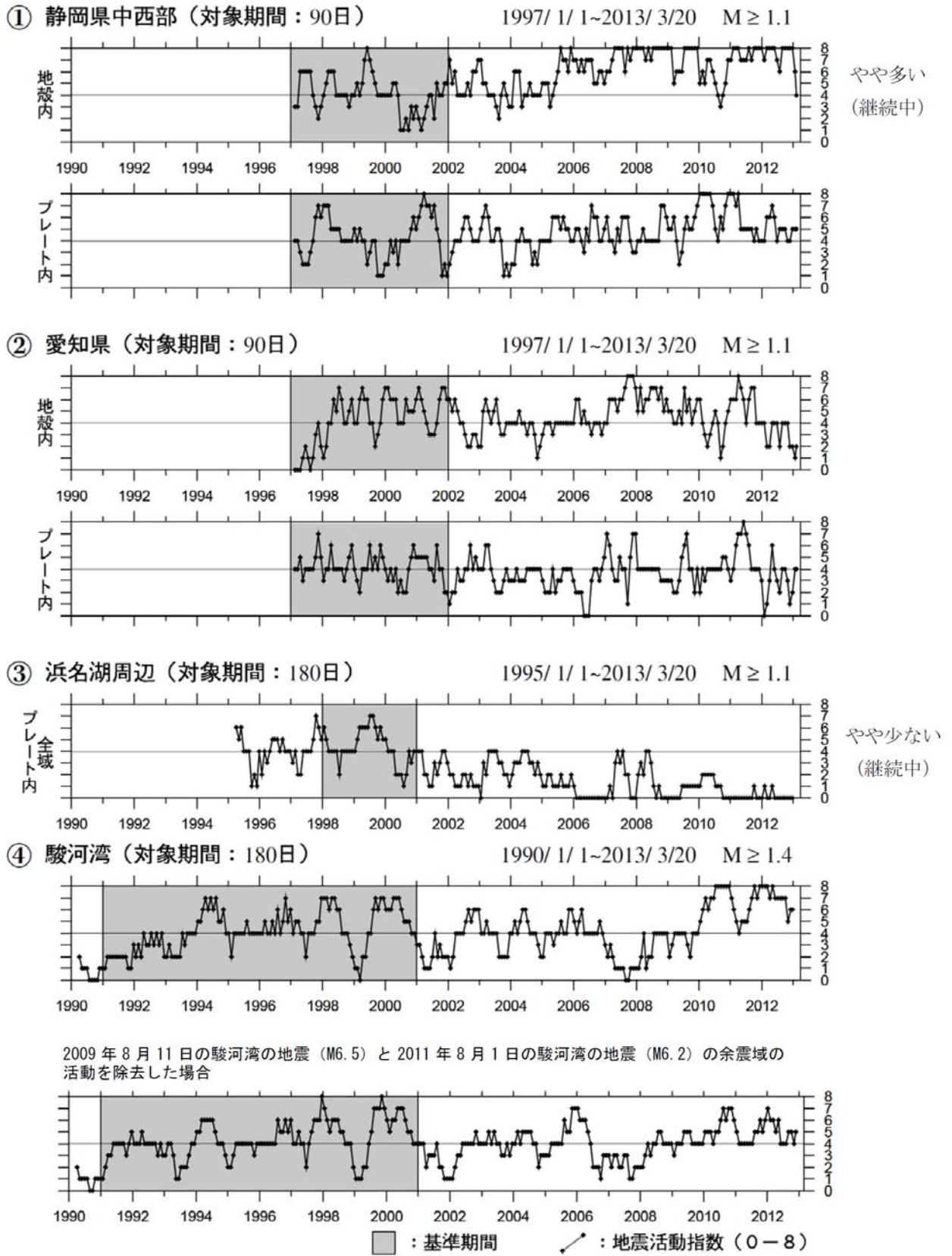


図3 東海地域の地震活動指数の推移

静岡県中西部の地殻内では、2005年中頃から地震活動がやや活発な状態が続いている。また、浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、地震の発生頻度がやや少ない。その他の地域では概ね平常レベルである。



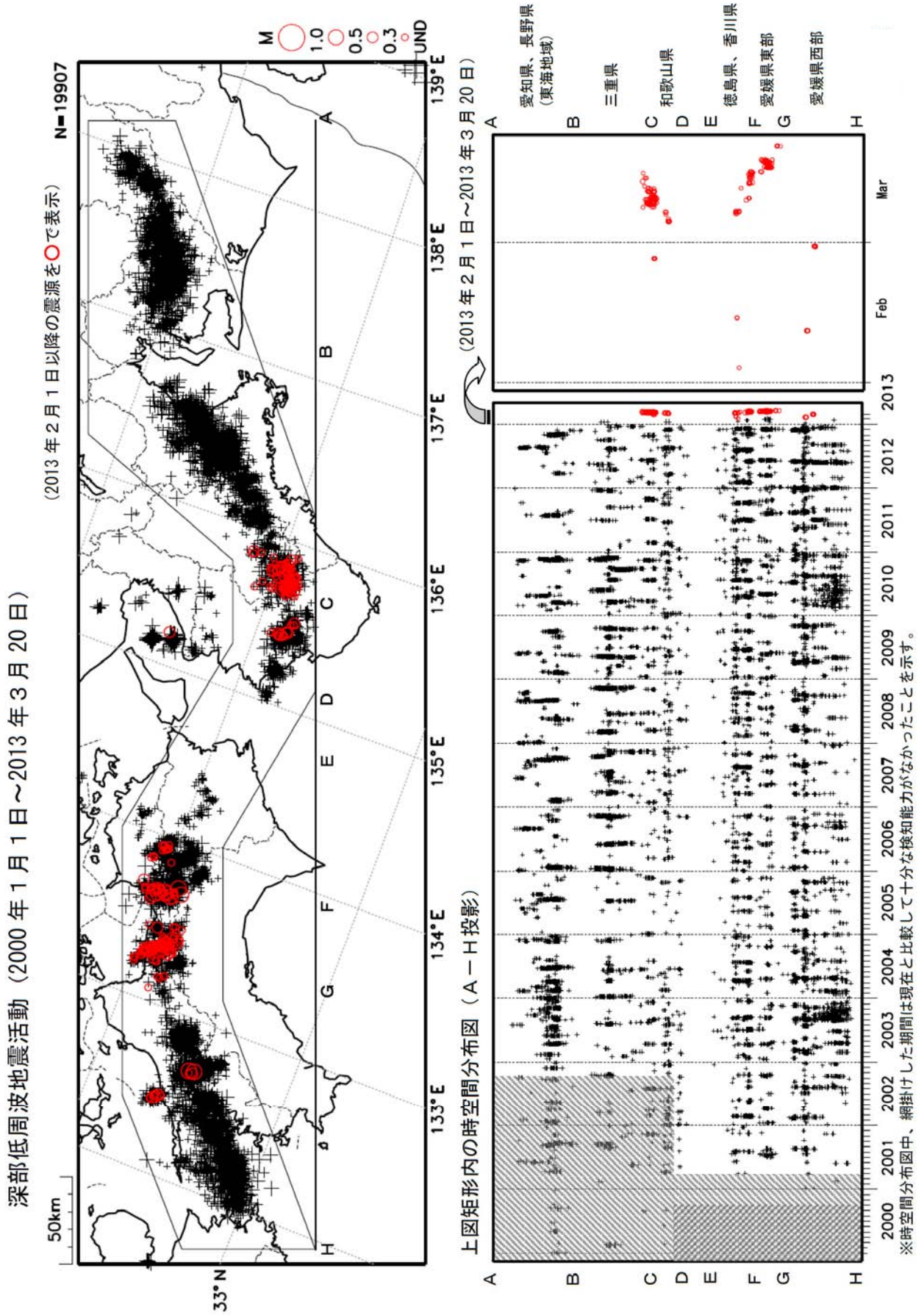
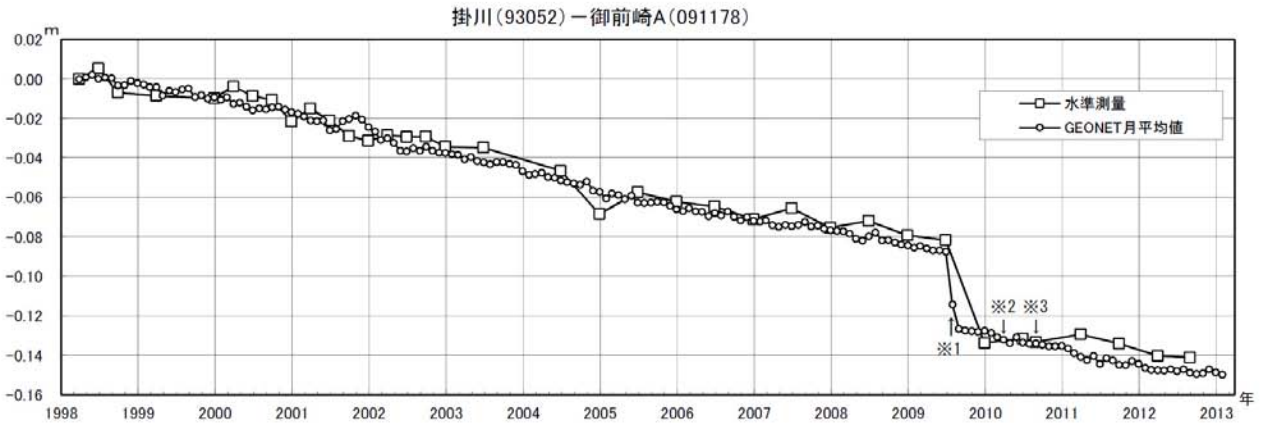


図 4 深部低周波地震活動(2000 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 20 日)

## 御前崎 電子基準点の上下変動

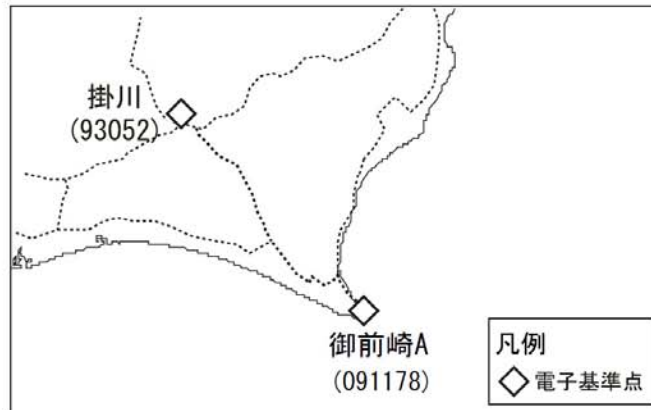
### 水準測量と G N S S 観測の比較

掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。



- ※1 電子基準点「御前崎」は2009年8月11日の駿河湾を震源とする地震(M6.5)に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
  - ※2 2010年4月以降は、電子基準点「御前崎」を、より地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎A」とした。
  - ※3 水準測量の結果は、移転後初めて変動量が計算できる2010年9月から表示。
- 上記グラフは、電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎A」のデータを接続して表示している。

### 位置図



国土地理院資料

図5 国土地理院のGNSS観測結果および水準測量による御前崎の上下変動

掛川から見た御前崎の上下変動を示したものである。掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向に変化は見られない。

## 日本の主な火山活動

霧島山（新燃岳）では、今期間、噴火の発生はなかった。火山性地震は、3月5日から8日にかけて一時的に増加したが、地殻変動観測や火山ガスの状況などに特段の変化はなかった。新燃岳の北西数kmの地下深くにあると考えられるマグマだまりへの深部からのマグマの供給は停止した状態が続いている。しかし、火口には多量の溶岩が溜まっており、火口直下の火山性地震がわずかながらも続いていることから、現在でも小規模な噴火が発生する可能性は否定できない。新燃岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）が継続している。

桜島では、爆発的噴火を含む活発な噴火活動が継続した。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）が継続している。

三宅島では、火山ガス放出量は、長期的に減少傾向にあり、2月以降はやや少量となっている。火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）が継続している。

硫黄島では、島西部の旧噴火口（通称：ミリオンダラーホール）で、6日に新たな陥没孔が確認された。5日から6日にかけて、陥没を伴いながらごく小規模な水蒸気爆発が発生したと推定される。国土地理院の観測によると、地殻変動はほぼ停滞していたが、2013年1月頃から、わずかに隆起の傾向がみられている。火口周辺警報（火口周辺危険）が継続している。

箱根山では、駒ヶ岳から仙石原付近の浅部を震源とする地震活動は、今期間は概ね少ない状態で経過した。現時点では、噴煙等の状況に特段の変化はみられず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）が継続している。

択捉焼山では、29日に気象衛星画像で海拔約2000mの高さの噴煙が観測された。択捉焼山で噴火が発生した可能性がある。

3月31日現在の各火山の噴火警報及び噴火予報等の発表状況は表1のとおり。

**表1 3月31日現在の噴火警報及び噴火予報等の発表状況**  
 （※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中。）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	霧島山（新燃岳）、桜島
	レベル2（火口周辺規制）	三宅島、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（平常）	雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、岩手山、秋田駒ヶ岳、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、草津白根山、浅間山、新湯焼山、焼岳、御嶽山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山(御鉢)、薩摩硫黄島、口永良部島
	平常	上記以外の活火山

\*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



**図1 3月31日現在、噴火警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山**

表 2 平成 25 年 3 月の警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	噴火警報及び 噴火予報の状況	発表した火山現象に関する警報・予報・情報		概 要
		種類、号数等	発表日時	
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	解説情報第 10 号	4 日 16 時 00 分	噴煙、地震回数等火山活動の状況
		解説情報第 11 号、12 号	5 日 15 時 00 分 6 日 16 時 00 分	5 日以降、火山性地震がやや増加
		解説情報第 13 号	8 日 16 時 00 分	噴煙、地震回数等火山活動の状況
		火山活動解説資料	8 日 19 時 00 分	8 日に鹿児島県の協力を得て実施した上空からの調査結果等
		解説情報第 14 号	11 日 16 時 00 分	噴煙、地震回数等火山活動の状況
		解説情報第 15 号	12 日 18 時 00 分	12 日に開催された第 125 回火山噴火予知連絡会の検討結果
		解説情報第 16 号～18 号	15 日、18 日、25 日 16 時 00 分	噴煙、地震回数等火山活動の状況
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、 入山規制)	解説情報第 18 号～26 号	1 日、4 日、8 日、 11 日、15 日、18 日、 22 日、25 日、29 日 16 時 00 分	噴煙、地震回数等火山活動の状況

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

## 各火山の 3 月の活動解説

### 【北海道地方】

#### 十勝岳としかちだけ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

ここ数年、山体浅部の膨張や大正火口の噴煙量増加及び地震増加などが観測され、また、道総研地質研究所によると過去の活動活発化前にも見られた温泉成分の変化がわずかに観測されている。今後の活動の変化に注意が必要である。

#### 樽前山たるまえさん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

A 火口、B 噴気孔群及び H 亀裂では高温の状態が続いているので、突発的な火山ガス等の噴出に注意が必要である。

#### 択捉焼山えとろふやけやま [噴火予報]

29 日に気象衛星画像で海拔約 2000m の高さの噴煙が観測された。択捉焼山で噴火が発生した可能性がある。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

#### アトサスプリ [噴火予報（平常）]

#### 雌阿寒岳めあかんだけ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

#### 大雪山たいせつざん [噴火予報（平常）]

#### 倶多楽くつたら [噴火予報（平常）]

#### 有珠山うすざん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

#### 北海道駒ヶ岳ほっかいどうこまがたけ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

#### 恵山えさん [噴火予報（平常）]

### 【東北地方】

#### 秋田駒ヶ岳あきたこまがたけ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

女岳では北東斜面と南東火口で噴気地熱域が引き続き認められた。

火山性地震は少ない状況で、ただちに噴火する兆候は認められないが、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

#### 吾妻山あづまやま [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

大穴火口の噴気活動はやや活発な状態が続い

ている。

火山性地震は少ない状況で経過した。地殻変動の状況にも特段の変化が認められず、ただちに火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

火口内では火山ガスの噴出が引き続きみられるので警戒が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

#### 岩木山いわきさん [噴火予報（平常）]

#### 秋田焼山あきたやけやま [噴火予報（平常）]

#### 岩手山いわてさん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

#### 鳥海山ちようかいさん [噴火予報（平常）]

#### 栗駒山くりこまやま [噴火予報（平常）]

#### 蔵王山ざおうざん [噴火予報（平常）]

#### 安達太良山あだたらやま [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

#### 磐梯山ぼんたいさん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

### 【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】

#### 草津白根山くさつしらねさん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

17 日に湯釜付近を震源とする振幅の小さな火山性地震の一時的な増加がみられた。地殻変動には特段の変化はみられなかったが、湯釜火口内の北壁等では引き続き熱活動がみられた。

山頂火口から概ね 500m の範囲では、火山灰の噴出等に警戒が必要である。また、ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺の窪地や谷などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがあるので、注意が必要である。

#### 浅間山あさまやま [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

火山活動に特段の変化はなく、山頂火口から 500m を超える範囲に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。ただし、山頂火口から 500m 以内に影響する程度の噴出現象は突発的に発生する可能性があるため、火山灰噴出や火山ガス等に警戒が必要である。

#### 弥陀ヶ原みだげはら [噴火予報（平常）]

東北地方太平洋沖地震（2011 年 3 月 11 日）以降、弥陀ヶ原周辺では地震活動が活発な状態となり、2011 年 10 月から 11 月には、さらに活発化した。その後、周辺の地震活動は低下しつつも継続している。一方、弥陀ヶ原近傍の地震



は少ない状態で経過した。

立山地獄谷では以前から熱活動が活発に継続しており、この付近では火山ガスが高濃度になることがあるので、注意が必要である。

#### **富士山** [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

2011 年 3 月 15 日に静岡県東部（富士山の南部付近）で発生したマグニチュード 6.4 の地震以降、地震活動が活発な状況となっていたが、その後、地震活動は低下してきている。その他の観測データでも浅部の異常を示すものはない。火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められない。

#### **箱根山** [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

2013 年 1 月中旬に始まった駒ヶ岳から仙石原付近の浅部を震源とする地震活動は、今期間は概ね少ない状態で経過した。気象庁の体積ひずみ計<sup>1)</sup>や、気象庁及び神奈川県温泉地学研究所の傾斜計<sup>2)</sup>による地殻変動観測では、1 月上旬頃から、山体の膨張を示すわずかな変化がみられているが、2 月中旬頃から鈍化する傾向がみられている。国土地理院の地殻変動観測結果では、2012 年末頃から、箱根山周辺の一部の基線にわずかな伸びの傾向がみられているが、2 月下旬頃から鈍化する傾向がみられている。

箱根山では、2001 年 6 月から 10 月にかけて地震が多発し、国土地理院等の地殻変動観測結果でも山体の膨張を示す変化がみられ、噴気活動が活発化した。現時点では、観測されている地殻変動は小さく、噴煙等の状況に特段の変化はみられず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

#### **伊豆大島** [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

GPS による観測では、地下深部へのマグマの注入によると考えられる島全体の長期的な膨張傾向が継続している。その他の観測データには、短期的な活動状態の変化を示すデータはみられない。

三原山周辺の浅いところを震源とする火山性地震は、少ない状態で経過した。

三原山の噴気の状態及び熱活動には特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

#### **三宅島** [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

火山ガス放出量は、長期的に減少傾向にあり、2 月以降はやや少量となっている。

火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、山頂火口周辺（雄山環状線内側）では噴火に警戒が必要である。また、火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能性があるとして予想される地域では火山ガスに警戒が必要である。

#### **硫黄島** [火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報]

島西部の旧噴火口（通称：ミリオンダラーホール）で、6 日に新たな陥没孔が確認された。5 日から 6 日にかけて、陥没を伴いながらごく小規模な水蒸気爆発が発生したと推定される。

国土地理院の地殻変動観測では、地殻変動はほぼ停滞していたが、2013 年 1 月頃から、わずかに隆起の傾向がみられる。今期間、火山性地震が一時的に増加した日が時々あった。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生している。火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、2012 年 4 月末に新たに噴気が確認された島北部や変色水がみられた北東沖、従来から小規模な噴火がみられていた島東部の海岸付近、島西部（旧噴火口等）及び南東沖（翁浜沖）では噴火に警戒が必要である。

#### **福徳岡ノ場** [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されている。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されるので、周辺海域では噴火に警戒が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

**那須岳** [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

**日光白根山** [噴火予報（平常）]

**新潟焼山** [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

**焼岳** [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

**乗鞍岳** [噴火予報（平常）]

**御嶽山** [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

**白山** [噴火予報（平常）]

いずとうぶかざんぐん  
伊豆東部火山群〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕  
にいじま  
新島〔噴火予報（平常）〕  
こうづしま  
神津島〔噴火予報（平常）〕  
はちじょうじま  
八丈島〔噴火予報（平常）〕  
あおがしま  
青ヶ島〔噴火予報（平常）〕

## 【九州地方及び南西諸島】

### 阿蘇山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

2012 年 12 月中旬から孤立型微動が増加し、多い状態が継続していたが、3 月上旬以降は少ない状態で経過した。

火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められていないが、火口内では土砂や火山灰の噴出する可能性がある。また、火口付近では火山ガスに注意が必要である。

### 霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）〕

新燃岳では、今期間、噴火は発生しなかった。

新燃岳直下の振幅の小さな火山性地震が 5 日から 8 日にかけて一時的に増加したが、地殻変動観測や火山ガスの状況などに特段の変化はなかった。

新燃岳の北西数 km の地下深くのマグマだまりへの深部からのマグマの供給は停止した状態が続いている。しかし、現在でも火口には多量の溶岩が溜まっており、火口直下の火山性地震がわずかながらも続いていることから、小規模な噴火が発生する可能性は否定できない。

新燃岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石<sup>3)</sup>に警戒が必要である。噴火時には、風下側で火山灰だけではなく小さな噴石<sup>3)</sup>（火山れき<sup>4)</sup>）が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

噴火警報や霧島山上空の風情報に留意が必要である。

降雨時には泥流や土石流に警戒が必要である。降雨に関する情報に留意が必要である。

### 桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）〕

昭和火口では、爆発的噴火<sup>5)</sup>が 61 回<sup>6)</sup>発生する等、活発な噴火活動が継続した。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石<sup>3)</sup>及び火砕流に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石<sup>3)</sup>（火山れ

き<sup>4)</sup>）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意が必要である。また、降雨時には土石流に注意が必要である。

### 薩摩硫黄島〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

火山活動は静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。ただし、硫黄岳山頂火口では噴煙活動が続いており、火口内では火山灰等の噴出する可能性がある。また、火口付近では火山ガスに注意が必要である。

### 口永良部島〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

振幅の小さな火山性地震が 1 月中旬頃からやや増加していたが、3 月は回数が減少し、少ない状態となっている。振幅の小さな火山性微動が引き続き発生している。火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、今後の活動の推移に注意が必要である。また、新岳火口内では噴気活動が続いており、火山灰等の噴出する可能性がある。火口付近では火山ガスに注意が必要である。

### 諏訪之瀬島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）〕

御岳火口では、噴火は発生しなかったが、長期にわたり噴火を繰り返している。

今後とも火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石<sup>3)</sup>に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石<sup>3)</sup>が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

つるみだけ がらんだけ  
鶴見岳・伽藍岳〔噴火予報（平常）〕

くじゅうざん  
九重山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

うんぜんだけ  
雲仙岳〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

まりしまやま おほち  
霧島山（御鉢）〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

1) センサーで周囲の岩盤から受ける力による体積の変化をとらえ、岩石の伸びや縮みを精密に観測する機器です。火

- 山体直下へのマグマの注入等により変化が観測されます。
- 2) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがあります。
  - 3) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とは、それより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことである。
  - 4) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。
  - 5) 桜島では、爆発地震を伴い、爆発音、体感空振、噴石の火口外への飛散、または气象台や島内の空振計で一定基準以上の空振のいずれかを観測した場合に爆発的噴火としている。
  - 6) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは噴煙量が中量以上(概ね噴煙の高さが 1,000m 以上)の噴火の回数を計数している。基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火としている。

## 資料 1 全国の主な活火山の噴火警報及び噴火予報の発表状況のまとめ（平成25年3月31日現在）

## (1) 主な活火山

噴火警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の噴火警報及び噴火予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

	火山名	噴火警報及び噴火予報の発表状況	噴火警報及び噴火予報の発表履歴
北海道地方	アトサヌプリ	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	雌阿寒岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年9月29日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日 噴火予報（平常） 2008年11月17日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年4月10日 噴火予報（レベル1、平常）
	大雪山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	十勝岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年12月16日 噴火予報（レベル1、平常）
	樽前山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	倶多楽	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	有珠山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年6月9日 噴火予報（レベル1、平常）
	北海道駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
東北地方	恵山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	岩木山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	秋田焼山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	岩手山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	秋田駒ヶ岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年10月27日 噴火予報（レベル1、平常）
	鳥海山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	栗駒山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	蔵王山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	吾妻山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	安達太良山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
磐梯山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）	
関東・中部地方	那須岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	日光白根山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	草津白根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2009年4月10日 噴火予報（レベル1、平常）切替
	浅間山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月8日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月1日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月3日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月7日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月15日 噴火予報（レベル1、平常）
	新潟焼山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	焼岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	乗鞍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	御嶽山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
	白山	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	富士山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	箱根山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2009年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）
伊豆東部火山群	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常） 2011年3月31日 噴火予報（レベル1、平常）	

	火山名	噴火警報及び噴火予報の発表状況	噴火警報及び噴火予報の発表履歴
伊豆・小笠原諸島	伊豆大島	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	新島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	神津島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	三宅島	火口周辺警報 （レベル2、火口周辺規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年3月31日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）
	八丈島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	青ヶ島	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	硫黄島	火口周辺警報（火口周辺危険）	2007年12月1日 火口周辺警報（火口周辺危険）
	福徳岡ノ場	噴火警報（周辺海域警戒）	2007年12月1日 噴火警報（周辺海域警戒）
九州地方・南西諸島	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報（平常）	2007年12月1日 噴火予報（平常）
	九重山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	阿蘇山	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2011年5月16日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年6月20日 噴火予報（レベル1、平常）
	雲仙岳	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	霧島山 （新燃岳）	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年8月22日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月29日 噴火予報（レベル1、平常） 2010年3月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年4月16日 噴火予報（レベル1、平常） 2010年5月6日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2011年1月26日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2011年1月31日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年2月1日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2011年3月22日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年6月26日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替
	霧島山（御鉢）	噴火予報（レベル1、平常）	2007年12月1日 噴火予報（レベル1、平常）
	桜島	火口周辺警報 （レベル3、入山規制）	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年2月3日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年2月20日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年4月8日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年7月14日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年7月28日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2008年8月28日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年2月2日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年2月19日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年3月2日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月10日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2009年4月24日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年7月19日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2010年9月30日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2010年10月13日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2012年3月12日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替 2012年3月21日 火口周辺警報（レベル3、入山規制）切替
	薩摩硫黄島	噴火予報 （レベル1、平常）	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年11月29日 噴火予報（レベル1、平常）
	口永良部島	噴火予報 （レベル1、平常）	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年1月25日 噴火予報（レベル1、平常） 2008年9月4日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2008年10月27日 火口周辺警報（レベル3、入山規制） 2009年3月18日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年8月4日 噴火予報（レベル1、平常） 2009年9月27日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2009年10月30日 噴火予報（レベル1、平常） 2011年12月15日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 2012年1月20日 噴火予報（レベル1、平常）



火山名	噴火警報及び噴火予報の発表状況	噴火警報及び噴火予報の発表履歴
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日 火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制）

## (2) その他の活火山

以下の活火山（\*印を除く）では平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表した。また、\*印の活火山では、活火山として選定された平成 23 年 6 月 7 日に噴火予報（平常）を発表した。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない（平成 25 年 3 月 31 日現在）。

	火 山 名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルレイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、ア CANDANA 山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、西之島、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山

## 資料 2 第 125 回火山噴火予知連絡会について

平成 25 年 3 月 12 日、第 125 回火山噴火予知連絡会が開催された。同連絡会では、現在までの全国の火山活動の評価のほか、霧島山（新燃岳）と桜島の火山活動について特に重点的に検討を行い、委員及び関係機関からの報告をもとにとりまとめた。その結果を気象庁が以下のとおり発表した。

### 第 125 回火山噴火予知連絡会

#### 霧島山（新燃岳）の火山活動に関する検討結果

**新燃岳の北西地下深くのマグマだまりへの深部からのマグマの供給は停止した状態が続いています。しかし、現在でも火口には高温の溶岩が溜まっており、火口直下の火山性地震がやや増加していることから、小規模な噴火が発生する可能性は否定できません。**

霧島山（新燃岳）では、平成 23 年 9 月 7 日の噴火以降、噴火は発生していません。

新燃岳火口直下の火山性地震は昨年 5 月頃から減少していましたが、3 月 5 日頃からやや増加しています。1 日あたりの二酸化硫黄の放出量は、昨年 7 月以降、数 10 トン未満で検出限界に近い状態で経過しています。火口に蓄積した溶岩の状態にも特段の変化は認められません。

GPS 観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張は、平成 23 年 12 月以降鈍化・停滞しています。他の領域の地殻変動データにも特段の変化は認められていません。霧島山周辺の地震活動にも、顕著な変化は認められません。

以上のように、マグマだまりへの深部からのマグマの供給は停止した状態が続いています。しかし、現在でも火口には高温の溶岩が溜まっており、火口直下の火山性地震もやや増加していることから、小規模な噴火が発生する可能性は否定できません。今後は、火口及び火口近傍の活動を注意深く見ていく必要があります。

また、地下からのマグマの供給が再開すれば、本格的な噴火が再開する可能性は残っています。

引き続き、新燃岳火口周辺では噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

気象庁の発表する噴火警報や霧島山上空の風情報に留意してください。

降雨時には泥石流や土石流に警戒してください。降雨に関する情報に留意してください。

### 第 125 回火山噴火予知連絡会 「全国の火山活動の評価」

本日、第 124 回火山噴火予知連絡会（平成 24 年 10 月 24 日）以降の全国の火山活動について検討を行い、結果を以下のとおり取りまとめました。

#### 全国の主な火山活動

今期間（平成 24 年 10 月 24 日～平成 25 年 3 月 12 日）、霧島山（新燃岳）では噴火は発生しませんが、火口内には依然として溶岩が蓄積しています。三宅島、硫黄島、桜島、諏訪之瀬島で噴火が発生しました。箱根山では 1 月中旬から 2 月中旬まで地震が増加しました。

霧島山（新燃岳）〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 3）〕については、別に「霧島山（新燃岳）の火山活動に関する検討結果」として取りまとめました。

桜島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 3）〕昭和火口では、今期間も活発な噴火活動が継続しました。今期間の噴火による噴煙の最高高度は火口縁上 2,800m、大きな噴石が最大 3 合目まで達しました。また、火口周辺にとどまるごく小規模な火砕流が 3 回発生しました。

始良カルデラの地下には、多量のマグマが蓄積されています。引き続き活発な噴火活動が継続すると考えられますので、火山活動の推移に注意してください。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。

三宅島〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2）〕では、1 月 22 日にごく小規模な噴火が発生しました。やや多量の火山ガス放出が当分継続すると考えられます。引き続き、火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性がありますので、火口周辺では噴火に対して警戒してください。

箱根山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1）〕では、1 月中旬から駒ヶ岳～仙石原付近の浅い所を震源とする地震が増加していましたが、2 月下旬以降、地震は少ない状態で経過しています。地殻変動観測では、山体のわずかな膨張が観測されましたが、一部では鈍化する傾向がみられます。噴気等の表面現象には特段の変化はみられていません。

## ○各地方の主な活火山の火山活動評価

## 1. 北海道地方

## ①アトサヌプリ [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ②雌阿寒岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ③大雪山 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ④十勝岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
- ここ数年、山体浅部の膨張や大正火口の噴煙量増加及び地震増加などが観測されています。また、2012 年以降、吹上温泉地区では 1988-89 年噴火の数年前から見られたのと同様の温泉の Cl/SO<sub>4</sub> 比の上昇傾向が、わずかに認められますので、今後の活動の変化に注意してください。

## ⑤樽前山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
- A 火口、B 噴気孔群及び H 亀裂では高温の状態が続いていますので、突発的な火山ガス等の噴出に注意してください。

## ⑥倶多楽 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ⑦有珠山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ⑧北海道駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ⑨恵山 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## 2. 東北地方

## ①岩木山 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ②秋田焼山 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ③岩手山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 2012 年 10 月に振幅の小さな火山性微動が発生しました。
- 今期間、地殻変動や表面現象に変化はみられず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ④秋田駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 女岳<sup>めだけ</sup>では新たな高温域が 2009 年に確認され、2012 年 8 月にかけて拡大しましたが、10 月の現地調査で特段の変化は認められませんでした。
- 地震活動、地殻変動及び噴気活動に特段の変化は認められません。
- ただちに噴火する兆候は認められませんが、今後の火山活動の推移に注意してください。

## ⑤鳥海山 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ⑥栗駒山 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ⑦蔵王山 [噴火予報（平常）]

- 2013 年 1 月に、振幅の小さな火山性微動が発生しましたが、それ以外の期間、火山性地震は少ない状況で経過しています。
- 今期間、地殻変動や表面現象等に変化はみられず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ⑧吾妻山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・遠望カメラによる観測では噴気活動はやや活発な状態が続いています。
- ・火山性地震は 2012 年 10 月と 11 月にやや多い状況となりましたが、12 月以降は少ない状況になっています。
- ・ただちに火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、火口内では火山ガスの噴出がみられるので警戒してください。また、風下側では、火山ガスに注意してください。

## ⑨安達太良山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・2012 年 12 月 17 日に沼ノ平火口の南約 5 km、深さ約 8 km を震源とする、マグニチュード 3.7 の地震が発生しました。この地震の余震が 17 日に 15 回、19 日と 23 日に各 1 回発生しましたが、その後は静穏に経過しています。
- ・今期間、地殻変動や表面現象に変化はみられず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ⑩磐梯山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・2012 年 11 月に振幅の小さな火山性微動が発生しました。
- ・今期間、地殻変動や表面現象に変化はみられず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## 3. 関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島

## ①那須岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ②日光白根山 [噴火予報（平常）]

- ・2013 年 2 月 25 日に山頂の北北東約 10 km、深さ約 3 km を震源とする地震（マグニチュード 6.3（暫定値）、最大震度 5 強）が発生しました。それ以降、その震源の周辺で地震活動が活発な状況になりましたが、その後地震活動は低下してきています。
- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ③草津白根山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・振幅の小さな火山性地震の一時的な増加が時々みられました。
- ・湯釜火口内北東部や北壁及び水釜火口の北から北東側にあたる斜面で熱活動の活発な状態

が継続しています。山頂火口から概ね 500 m の範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出に警戒してください。

## ④浅間山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山性地震は、2010 年 4 月以降やや少ない状態で推移しています。
- ・二酸化硫黄の放出量は、2010 年 3 月以降やや少ない状態で推移しています。
- ・山体周辺の GPS による地殻変動観測では、2009 年秋頃から縮みの傾向がみられます。
- ・火山活動は 2010 年 4 月以降静穏な状態が続いていますが、山頂火口から 500 m の範囲では、火山灰噴出や火山ガス等に警戒してください。

## ⑤新潟焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ⑥弥陀ヶ原 [噴火予報（平常）]

- ・東北地方太平洋沖地震（2011 年 3 月 11 日）以降、周辺で地震活動が活発な状況となりました。その後、周辺の地震活動は低下しつつも継続しています。
- ・立山地獄谷では以前から熱活動が活発でしたが、2012 年 6 月以降の観測で一部の噴気の活発化や温度の上昇傾向が確認されており、今後の火山活動の推移に注意してください。また、この付近では火山ガスに注意してください。

## ⑦焼岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ⑧乗鞍岳 [噴火予報（平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ⑨御嶽山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

## ⑩白山 [噴火予報（平常）]

- ・2013 年 1 月 31 日と 2 月 1 日に山頂付近でややまとまった地震活動がありました。これらの地震は、従来から活動がみられる領域で発生しました。
- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認



められません。

⑪富士山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・東北地方太平洋沖地震（2011 年 3 月 11 日）の発生直後は山体周辺の地震活動はみられませんでした。2011 年 3 月 15 日に山頂の南南西約 5 km、深さ 15 km を震源とする静岡県東部の地震（マグニチュード 6.4、最大震度 6 強）が発生しました。それ以降、その震源から山頂直下付近にかけて地震活動が活発な状況となりました。その後、地震活動は低下しつつも継続しています。
- ・その他の観測データで異常を示すものはなく、噴火の兆候は認められません。
- ・なお、富士山 3 合目（山頂の北西約 6 km）で、2012 年 2 月 10 日にかすかな湯気が確認されましたが、4 月、5 月、7 月及び 11 月の現地調査では湯気は認められず、硫黄臭や温度の異常も認められませんでした。

⑫箱根山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・2013 年 1 月中旬から駒ヶ岳～仙石原付近の浅い所を震源とする規模の小さな地震が増加しましたが、2 月下旬以降、地震は少ない状態で経過しています。低周波地震や火山性微動は観測されていません。
- ・体積ひずみ計や傾斜計による地殻変動観測では、2013 年 1 月上旬頃から山体の膨張を示すわずかな変化がみられていますが、2 月中旬頃から鈍化する傾向がみられます。GPS による地殻変動観測では、2012 年末頃から箱根山周辺の一部の基線にわずかな伸びの傾向がみられています。
- ・箱根山では、2001 年 6 月から 10 月にかけて地震が多発し、地殻変動観測でも山体の膨張を示す変化がみられ、噴気活動が活発化しました。現時点では、2001 年の活動と比べ、観測されている地殻変動は小さく、噴気等の表面現象にも特段の変化はみられず、噴火の兆候は認められません。

⑬伊豆東部火山群 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

⑭伊豆大島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- ・長期的には、地下深部へのマグマ注入によると考えられる島全体の膨張傾向が継続しています。
- ・GPS および光波測距による地殻変動観測では、2012 年の初め頃からわずかに縮みの傾向がみられましたが、9 月頃には停滞し、10 月頃から

伸びの傾向がみられています。また、体積ひずみ計による地殻変動観測では、2012 年 1 月以降縮みの傾向がみられましたが、10 月中旬以降は伸びの傾向がみられています。

- ・他の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過しており、三原山山頂火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

⑮新島 [噴火予報（平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

⑯神津島 [噴火予報（平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

⑰三宅島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

- ・2013 年 1 月 22 日にごく小規模な噴火が発生し、東側の山麓でごく少量の降灰を観測しました。噴火の発生は 2010 年 7 月 21 日以来です。
- ・火山性地震は、2010 年 9 月以降概ね少ない状態です。
- ・GPS による地殻変動観測では、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなりながら現在も継続しています。一方、深部の膨張を示す地殻変動は続いています。
- ・二酸化硫黄の放出量は、長期的には緩やかな減少傾向にあるものの、2012 年 10 月以降は 1 日あたり 200 トン～700 トンの火山ガス放出が続いています。
- ・火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があります。火口周辺（雄山環状線内側）では噴火に対して引き続き警戒してください。風下にあたる地区では火山ガスに警戒してください。

⑱八丈島 [噴火予報（平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

⑲青ヶ島 [噴火予報（平常）]

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

⑳硫黄島 [火口周辺警報（火口周辺危険）]

- ・島西部の旧火口（通称：ミリオンダラーホール）では、2012 年 2 月以降、ごく小規模な水蒸気爆発が度々発生しています。今期間、2013 年 2 月

中旬に小規模な水蒸気爆発が発生しました。また、2012 年 12 月上旬及び 2013 年 3 月上旬にもごく小規模な水蒸気爆発が発生したと推定されます。

- 地震活動は概ね静穏に経過しました。
- GPS による地殻変動観測では、2012 年 4 月 27～28 日に通常より大きな島全体の隆起を観測し、その後は沈降を観測しましたが、その傾向は鈍化し、2012 年末まではほぼ停滞していました。2013 年 1 月頃からわずかに隆起の傾向がみられます。島内南北方向の伸びの傾向は継続しています。
- 硫黄島では火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されますので、従来から小規模な噴火がみられていた領域では警戒してください。

#### 21 福徳岡ノ場 [噴火警報（周辺海域警戒）]

- 変色水が確認されており、小規模な海底噴火が発生すると予想されますので、周辺海域では警戒してください。

### 4. 九州地方・南西諸島

#### ①鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報（平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

#### ②九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

#### ③阿蘇山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 孤立型微動が 2012 年 12 月中旬頃から増加していますが、火山性微動は観測されず、火山性地震は少ない状態で経過しています。火山性地震の震源は、主に中岳第一火口直下のごく浅いところに分布しました。
- 湯だまり量は期間を通して 9～10 割で経過し、湯だまりの表面温度は 50℃前後で低い状態で推移しました。噴湯現象、土砂噴出はともに確認されませんでした。
- 南側火口壁の最高温度は 253～312℃で推移し、温度分布に特段の変化は認められませんでした。2012 年 12 月に実施した夜間観測では、南側火口壁の一部に赤熱現象を確認しました。前回観測（2012 年 9 月）と比較して赤熱域に特段の変化は認められませんでした。2012 年 10 月～2013 年 1 月にかけて高感度カメラで確認できる程度の微弱な火映を時々観測しました。
- 噴煙活動は低調で、白色の噴煙が火口縁上概ね

200mで経過しました。

- 二酸化硫黄の放出量は 1 日あたり 400～900 トンと特段の変化は認められませんでした。
- 以上のように中岳第一火口では、火山活動にわずかながらも高まる傾向がみられていることから、今後の火山活動の推移には注意する必要がありますが、今のところ火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
- 火口内では土砂や火山灰が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。
- 南阿蘇村吉岡の噴気活動はやや活発な状態が続いており、引き続き噴気活動に注意してください。

#### ④雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

#### ⑤霧島山

#### 新燃岳 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）]

- 2011 年 9 月 7 日の噴火以降、噴火は発生していません。
- GPS 連続観測では、新燃岳の北西地下深くのマグマだまりへのマグマの供給に伴う、新燃岳北西側の一部の基線における地盤の伸びは、2012 年 1 月以降ほぼ停滞しています。新燃岳周辺の基線では火山活動によると考えられる変動はみられませんでした。
- 傾斜計では、火山活動に伴う特段の変化は認められませんでした。
- 新燃岳直下を震源とする BH 型地震は 2012 年 5 月頃から減少していましたが、2013 年 3 月 5 日頃から 8 日にかけてやや増加しました。2012 年 11 月 4 日と 2013 年 1 月 20～23 日に大幡池付近を震源とする振幅の小さな A 型地震が増加しました。
- 噴煙活動は静穏で、白色の噴煙が火口縁上 200 m 以下で経過しました。
- 2013 年 1 月 24 日、2 月 7 日及び 3 月 6 日に実施した現地調査では、二酸化硫黄は検出されませんでした。
- 2012 年 11 月 8 日及び 2013 年 2 月 13 日に海上自衛隊第 72 航空隊鹿屋航空分遣隊、3 月 8 日に鹿児島県の協力を得て実施した上空からの観測では、火口内に蓄積された溶岩の北側から東側及び南側に複数の噴気孔がみられ、火口内にとどまる程度のごく少量の白色の噴煙が主に北側と東側から上がっていました。また、溶岩上には東側から南側にかけて水たまりが数カ所確認されました。2011 年中旬頃から、火口

内に蓄積された溶岩の形状や火口内の噴気の状態に変化はありませんでした。

- 以上のように、マグマだまりへの深部からのマグマ供給は停止した状態が続いています。しかし、現在でも火口には高温の溶岩が溜まっており、火口直下の火山性地震も発生していることから、小規模な噴火が発生する可能性は否定できません。今後は、火口及び火口近傍の活動を注意深く見ていく必要があります。また、地下からのマグマの供給が再開すれば、本格的な噴火が再開する可能性は残っています。
- 新燃岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。噴火時には、風下側では火山灰だけではなく小さな噴石（火山れき）が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。噴火警報等及び霧島山上空の風情報に留意してください。降雨時には泥流や土石流に警戒してください。降雨に関する情報に留意してください。

#### 御鉢 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

#### ⑥桜島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）]

- 昭和火口の噴火活動は、活発な状態で経過しました。
- 爆発的噴火の発生回数は、2012 年 8～12 月までやや少ない状態でしたが、2013 年 1 月から増加し、2012 年 10 月～2013 年 2 月 25 日までで 327 回となっており、大きな噴石が 3 合目まで達する爆発的噴火も 19 回発生しました。また、噴煙の最高高度は火口縁上 2,800m でした。火口周辺にとどまるごく小規模な火砕流も時々発生しました。
- 南岳山頂火口では、ごく小規模な噴火が時々発生しており、2012 年 12 月 2 日 16 時 34 分にはごく小規模な爆発的噴火が発生しました。
- 二酸化硫黄の放出量は、1 日あたり 1,200～5,700 トンと多い状態が継続しています。
- 島内の傾斜計及び GPS では、2012 年 8 月頃から山体の沈降・収縮の傾向となっていました。2013 年 2 月頃から隆起・膨張に転じています。
- 噴火により放出された火山灰の総噴出量は、1 月あたり 30～50 万トンとやや多い状態で、2012 年 8 月以降 2013 年 1 月まで特段の変化はありませんでした。
- 火山灰の放出量と地殻変動量から導いた桜島直下へのマグマの供給量は、2012 年 8 月頃から 2013 年 1 月頃までは、ほぼ一定状態となってい

ます。

- GPS による地殻変動観測では、始良カルデラ深部（鹿児島湾奥部）の膨張は 2012 年 11 月頃から停滞しています。
- 以上のように、桜島直下へのマグマの供給は、依然として続いています。噴火活動が活発化しているため、今後の火山活動の推移に注意してください。
- 昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。また、降雨時には土石流に注意してください。

#### ⑦薩摩硫黄島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）] ←平成 24 年 11 月 29 日に噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（平常）に引き下げました。

- 硫黄岳山頂火口の噴煙活動は、2005 年の噴火活動終了後も 2009 年頃まで活発な状態が続いていましたが、2009 年中頃以降はやや低下した状態で経過しています。
- 地震活動は、2010 年末以降、低調な状態で経過しています。
- 硫黄岳火口内では噴気活動が続いており、火山灰等が噴出する可能性があります。また、やや多量の火山ガスの放出が続いていることから、山頂火口周辺では火山ガスに注意してください。

#### ⑧口永良部島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

- 2013 年 1 月中旬頃から振幅の小さな火山性地震がやや増加し、2 月以降もやや高まった状態で経過しています。
- 噴煙活動に大きな変化はなく、噴煙の高さは火口縁上概ね 100m（最高高度は 400m）で経過しました。
- GPS 連続観測による地殻変動観測では、新岳火口付近の膨張を示すと考えられる変化が緩やかながらも続いています。傾斜計では特段の変化は認められていません。
- 火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、長期的には緩やかながらも火山活動はやや高まりつつあり、今後の火山活動の推移に注意してください。新岳火口内では噴気活動が続いており、火山灰等が噴出する可能性があります。また、火口付近では火山ガスに注意してください。

⑨諏訪之瀬島 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

- ・ 2月 19 日 19 時 21 分に発生した諏訪之瀬島周辺を震源とするマグニチュード 3.6（暫定値）の地震により、諏訪之瀬島で震度 3 を観測しました。この地震活動に伴う特段の火山活動の変化は認められませんでした。
- ・ 御岳火口では、爆発的噴火は発生しませんが、振幅の小さな火山性微動が 2012 年 9 月以降、ほぼ連続して発生しています。また、ごく小規模な噴火が時々発生しており、噴火活動は長期的には活発な状態で経過しています。
- ・ 今後も火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されますので、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

注) 第 125 回火山噴火予知連絡会「全国の火山活動の評価」は、平成 25 年 3 月 12 日現在における各火山の噴火警報及び噴火予報等の発表状況を記載している。

噴火警戒レベルは平成 25 年 3 月 12 日現在、29 火山に導入している。



## ●世界の主な地震

平成 25 年（2013 年）3 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

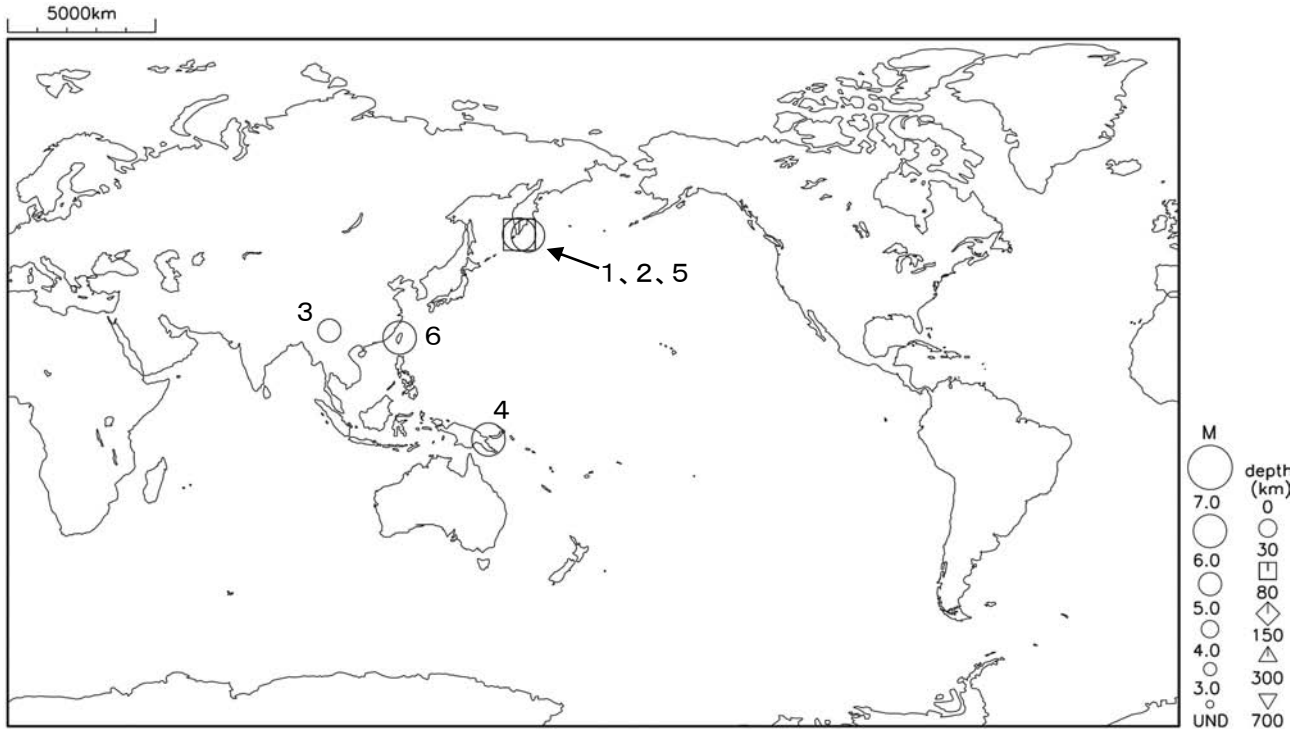


図 1 平成 25 年（2013 年）3 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

\* : 震源要素は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュードは気象庁による。

\*\* : 数字は、表 1 の番号に対応する。

\*\*\* : マグニチュードは表 1 の mb (実体波マグニチュード)、Ms (表面波マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれか大きい値を用いて表示している。

表 1 平成 25 年（2013 年）3 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北 西	印 洋	遠 地
1	03月01日21時53分	N50° 56.2'	E157° 30.6'	41			6.4	千島列島				
2	03月01日22時20分	N50° 56.9'	E157° 26.8'	29			6.5	千島列島		○		
3	03月03日14時41分	N25° 58.0'	E 99° 48.1'	8	5.5	5.1	5.2	中国、雲南省	負傷者33人、家屋崩壊700棟など			
4	03月11日07時51分	S 6° 39.1'	E148° 09.3'	29			6.5	パプアニューギニア、 ニューブリテン		○		
5	03月24日13時18分	N50° 43.7'	E160° 09.6'	15	6.1	5.5		千島列島東方				
6	03月27日11時03分	N23° 53.6'	E121° 08.4'	9		(6.1)	(6.0)	台湾	死者1名、負傷者86名、建物被害数棟 (P.23参照)			

・ 震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による（平成 25 年 4 月 2 日現在）。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュード（Ms の欄に括弧を付して記載）は気象庁に、被害状況は総務省消防庁に、Mw の欄に括弧つきで記されている地震のモーメントマグニチュードは気象庁による。

・ 震源時は日本時間 [日本時間＝協定世界時＋9 時間] である。

・ 「北西」、「印洋」各欄の○印はそれぞれ、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報（NWPTA）、及び、インド洋沿岸諸国に暫定提供しているインド洋津波監視情報（TWI）（地震・火山月報（防災編）2005 年 5 月号参照）を発表したことを表す。

・ 「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

## 世界の主な火山活動

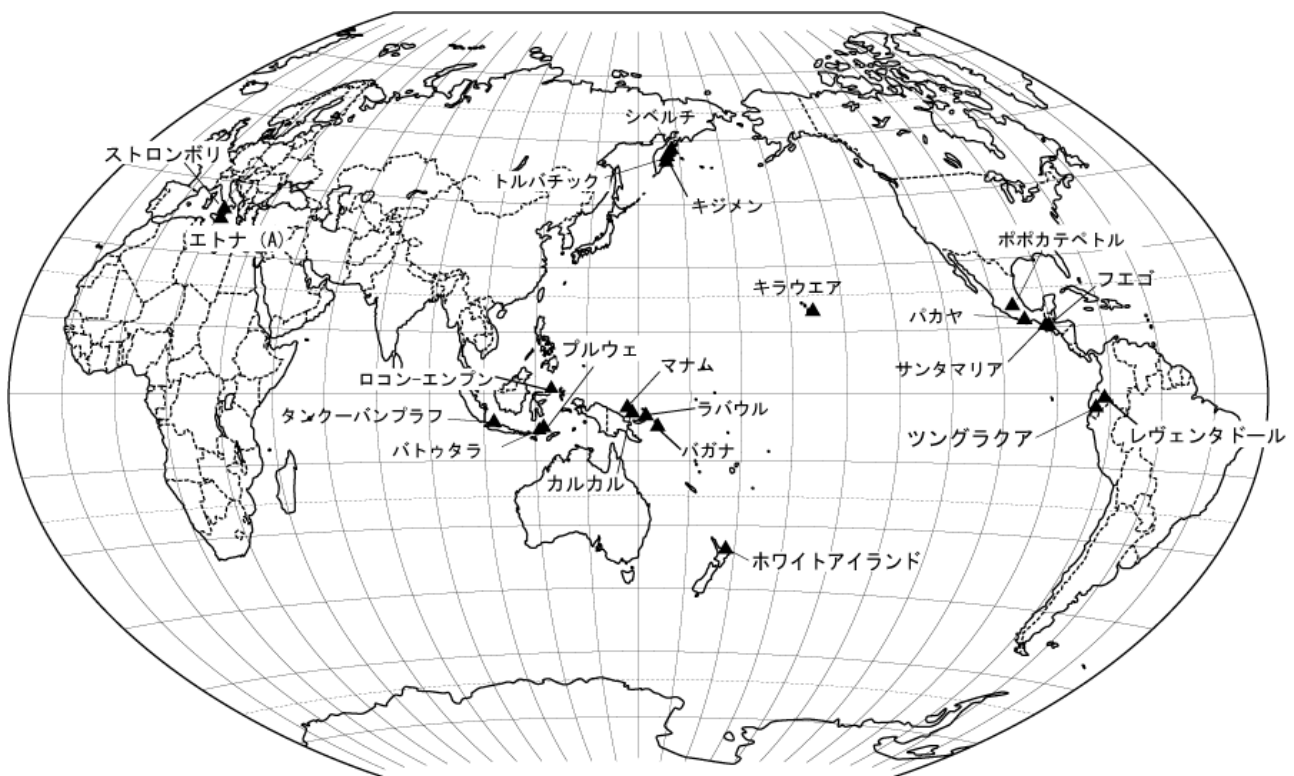
平成 25 年（2013 年）3 月に噴火したと報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。

### エトナ（イタリア）（図中 A）

5～6 日にかけて活発な噴火活動があった。5 日 18 時 54 分に爆発的噴火が発生し、赤熱した火山岩塊が火口縁上数十 m まで上がった。爆発的噴火は、最初 15～20 分間隔で発生していたが、徐々に頻度を増していった。夜になると、活動は徐々に活発化し、火山性微動の振幅も増大した。溶岩流も発生し、南方向と南東方向へ流れた。別の火口でも 6 日 00 時 12 分に溶岩流が発生し、数分後には割れ目火口が形成され、溶岩噴泉が連続的に発生するようになり、火口縁上 200～300 m まで上がった。溶岩噴泉は 30 分継続し、火山碎屑物を大量に含んだ噴煙が高さ数 km まで上がり北東へ流れた。01 時過ぎに爆発的噴火は収まり、ごく弱いストロンボリ式噴火へと移行した。

ストロンボリ式噴火は 14 日まで少ない状態で経過していたが、15 日午後からは再び火山性微動が増大し、火映や山麓では爆発音も聞こえた。16 日昼過ぎに、活動が急激に強まり始め、高温の溶岩が頻繁に噴出し、火口縁上 150 m まで上がった。18 時頃には火口南東側の裂け目から溶岩流が発生した。15 分後、爆発的噴火はさらに活発となり、多量の火山碎屑物が放出され南東方向へ流れた。18 時 30 分からの 15 分間で、噴火活動は爆発的噴火から溶岩噴泉へと移行し、溶岩噴泉の高さは火口から 600～800 m まで上がった。噴石は最大で 2 km 以上飛散し、溶岩噴泉は約 15 km 離れた山麓からも確認することができた。溶岩噴泉は 19 時 04 分頃収まり始めたが、19 時 10 分に活動は爆発的噴火へと移行した。爆発的噴火は散発的に発生したが徐々に収まっていった。この噴火活動で、火口から南東方向へは大量のスコリアが降下し、多くの車のフロントガラスや天窓、屋根を破壊した。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の GVP（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



## 特集. 「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」について ～ 2 年間の地震活動～

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」（以下、東北地方太平洋沖地震）の発生から 2 年が経過した。余震活動は徐々に低下してきているものの、東北地方太平洋沖地震の発生前と比べると依然として活発な状態である。東北地方太平洋沖地震の発生後には、余震域（図 1-1 の領域 a で示す領域）の外側でも地震活動が活発になった地域があった。これらの地域の多くでは既に地震活動が低下しているが、いまだ活発な状態が続いている地域もある。

2004 年 12 月にインドネシア、スマトラ北部西方沖で発生した Mw9.1 の地震の例を見ると、余震域及びその周辺で長期間にわたって活発な地震活動が継続しており、東北地方太平洋沖地震についても、地震活動が活発な状態が当分の間続くと考えられる。

### 《この特集について》

この特集では、東北地方太平洋沖地震の発生から 2 年間の余震域及び周辺地域の地震活動について取り上げた。(1) では、余震域全体の地震活動を概観したほか、最近 1 年間に発生した主な地震の震源付近での地震活動を見ている。

(2) では、東北地方太平洋沖地震の余震活動と、過去に日本の海域で発生した M8 クラスの地震や世界の海域で発生した M9 クラスの地震の余震活動を比較した。(3) では、この 2 年間の余震活動と余震域の東北地方太平洋沖地震発生前の地震活動を比較し、この領域での地震活動が依然として活発な状態であることを示している。

また、(4) では余震域周辺の地震活動を取り上げた。東北地方太平洋沖地震の発生直後に発生した主な地震の余震活動や、最近 1 年間に発生した主な地震の余震活動を見ている。(5) では日本及びその周辺を東西に分け（東は更に余震域とそれ以外に分けている）、東北地方太平洋沖地震の発生以前からの月別の M5.0 以上の地震回数を見た。

### (1) 余震活動の状況

東北地方太平洋沖地震の余震域では、本震発生から 1 年の間に M4.0 以上の地震が 5,000 回以上、震度 1 以上を観測する地震が 8,000 回近く発生したが、その後の約 1 年間には M4.0 以上の地震が 780 回程度、震度 1 以上を観測する地震が 1,600 回程度と減ってきている（表 1-1）。

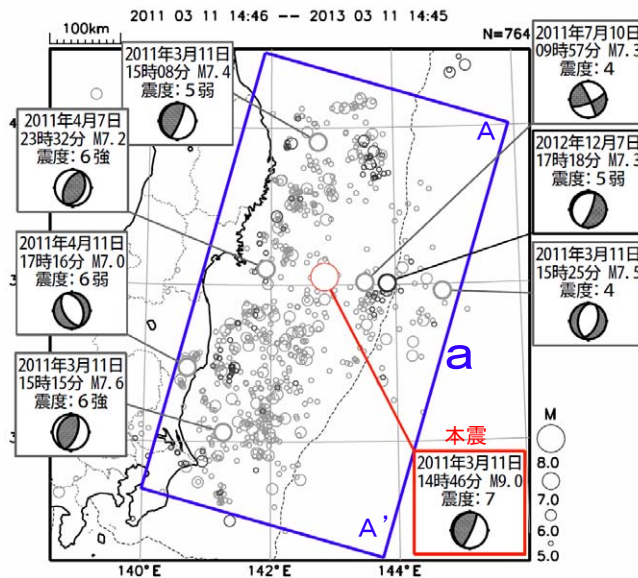


図 1-1 震央分布図(2011年3月11日14時46分～2013年3月11日14時45分、深さすべて、M 5.0)

本震の発生から1年後以降に発生した地震を濃く表示している。  
M7.0以上の地震に吹き出しをつけた。発震機構はCMT解。

表 1-1 領域 a 内の地震回数(本震を含む 2011 年 3 月 11 日 14 時 46 分~2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分)  
 2012 年 3 月は上段が 11 日 14 時 45 分まで、下段が 46 分以降。合計の行の期間①は本震発生から 1 年間、期間②はそれ以降の合計。2011 年 3 月と 2013 年 3 月はひと月すべてでないことに注意。

		M4.0	M5.0	M6.0	M7.0	M4.0	M5.0	最大震度							計				
		~ M4.9	~ M5.9	~ M6.9	以上	以上	以上	1	2	3	4	5弱	5強	6弱		6強	7		
2011年	3月	2,231	395	68	4	2,698	467	1,655	838	333	91	17	6				1	1	2,942
	4月	708	46	8	2	764	56	898	449	166	41	8			2	1		1,565	
	5月	345	28	1		374	29	418	191	61	14	2						686	
	6月	203	13	4		220	17	305	123	39	7	2						476	
	7月	185	15	3	1	204	19	287	120	26	7	1	2					443	
	8月	156	7	4		167	11	269	101	25	9	2						406	
	9月	121	15	3		139	18	190	78	28	6	1	1					304	
	10月	95	4			99	4	187	59	17	2							265	
	11月	81	3	1		85	4	132	52	16	1		1					202	
	12月	71	3			74	3	126	61	20	2							209	
	2012年	1月	72	10			82	10	152	65	21	5	1						244
		2月	65	8	1		74	9	113	49	14	5	1						182
3月		31	6					42	22	6	2							240	
		46	7	2		92	15	118	35	11	2	1	1						
4月		71	9	1		81	10	100	61	13	6	2						182	
5月		77	14	2		93	16	110	45	11	1							167	
6月		50	3	1		54	4	79	52	11	3							145	
7月		39	1			40	1	72	35	7	2							116	
8月		31	6			37	6	76	40	10	2		1					129	
9月		35	2			37	2	70	30	7	1							108	
10月		52	6	1		59	7	92	38	15	4	1						150	
11月		37	6			43	6	66	26	7	5							104	
12月	166	15	1	1	183	17	60	26	13	5	1						105		
2013年	1月	46	4			50	4	53	28	7	3	2						93	
	2月	39	2			41	2	61	18	11	2							92	
	3月	4				4	0	15	7	2								24	
	計	4,364	553	93	7	5,017	653	4,774	2,208	772	190	37	10	2	2	1		7,996	
合計	①	4,364	553	93	7	5,017	653	4,774	2,208	772	190	37	10	2	2	1		7,996	
	②	693	75	8	1	777	84	972	441	125	36	7	2	0	0	0		1,583	
計	5,057	628	101	8	5,794	737	5,746	2,649	897	226	44	12	2	2	1		9,579		

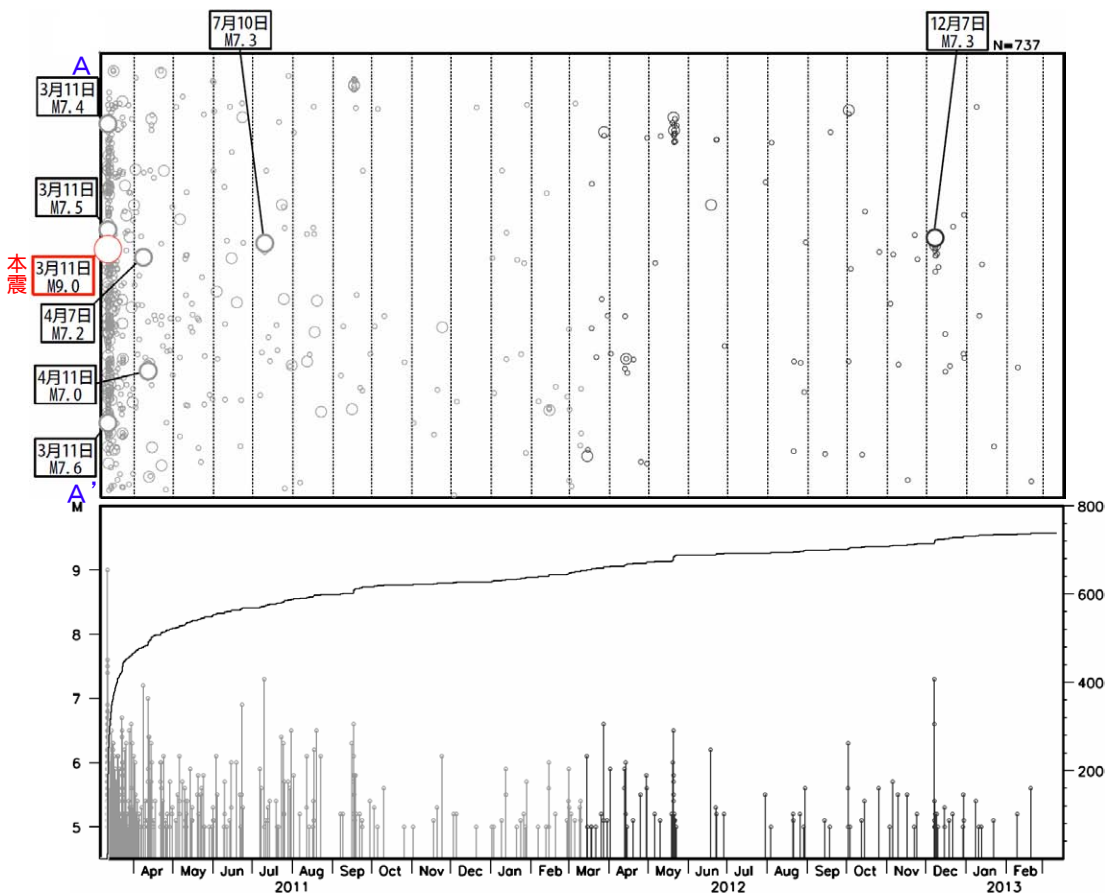


図 1-2 図 1-1 領域 a 内の時空間分布図（上段、A-A' 投影）と M-T 図及び回数積算図（下段）  
 本震の発生から 1 年後以降に発生した地震を濃く表示している。時空間分布図では、M7.0 以上の地震に吹き出しをつけた。



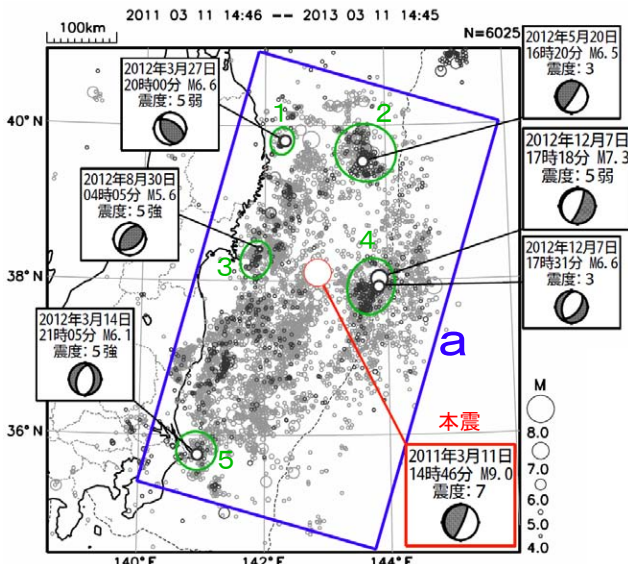


図 1-3 震央分布図(2011年3月11日14時46分~2013年3月11日14時45分、深さすべて、M 4.0) 本震の発生から1年後以降に発生した地震を濃く表示している。本震及び領域 a 内で本震の発生から1年後以降に発生した M6.5 以上または最大震度 5 強以上を観測した地震に吹き出しをつけた。発震機構は CMT 解。

本震発生から1年後以降に領域 a 内で発生した M6.5 以上の地震及び最大震度 5 強以上を観測した地震を図 1-3 に示す。これらの地震の概要は次の通り。

- 1 : 2012 年 3 月 27 日 岩手県沖の地震 (M6.6、最大震度 5 弱)  
陸のプレートの地殻内で発生。震源付近は、東北地方太平洋沖地震の発生前には地震活動があまり見られなかった領域である。活発な余震活動が 2012 年 5 月頃まで見られた。(図 1-4)
- 2 : 2012 年 5 月 20 日 三陸沖の地震 (M6.5、最大震度 3)  
太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生。岩手県と宮城県で 10cm 前後の津波を観測した。約 12 時間前に M6.0 の地震が発生するなど、前日 19 日から M5.0 以上の地震活動が見られた。震源付近は、以前から時々、M6 クラスの地震を最大とすまとまった地震活動が見られる領域である。2012 年 10 月 2 日にも M6.3 の地震 (最大震度 3) が発生した。(図 1-5)
- 3 : 2012 年 8 月 30 日 宮城県沖の地震 (M5.6、最大震度 5 強)  
2011 年 4 月 7 日の M7.2 の地震 (最大震度 6 強) の余震域内 (太平洋プレート内部) で発生。(図 1-6)
- 4 : 2012 年 12 月 7 日 三陸沖の地震 (M7.3、最大震度 5 弱)  
日本海溝付近の太平洋プレート内部で発生。東北地方の太平洋沿岸で津波を観測 (最大は石巻市鮎川の 98cm)。この地震の約 8 秒前にも、M7 クラスと推定される地震が発生した。(図 1-7)
- 5 : 2012 年 3 月 14 日 千葉県東方沖の地震 (鉾子付近、M6.1、最大震度 5 強)  
陸のプレートの地殻内で発生。震源付近では、東北地方太平洋沖地震の発生前にはほとんど地震活動が見られなかったが、東北地方太平洋沖地震の発生後は活発な地震活動 (主に正断層型) が見られる。(図 1-8)

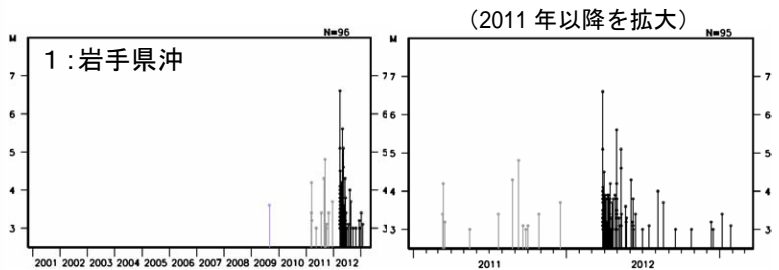
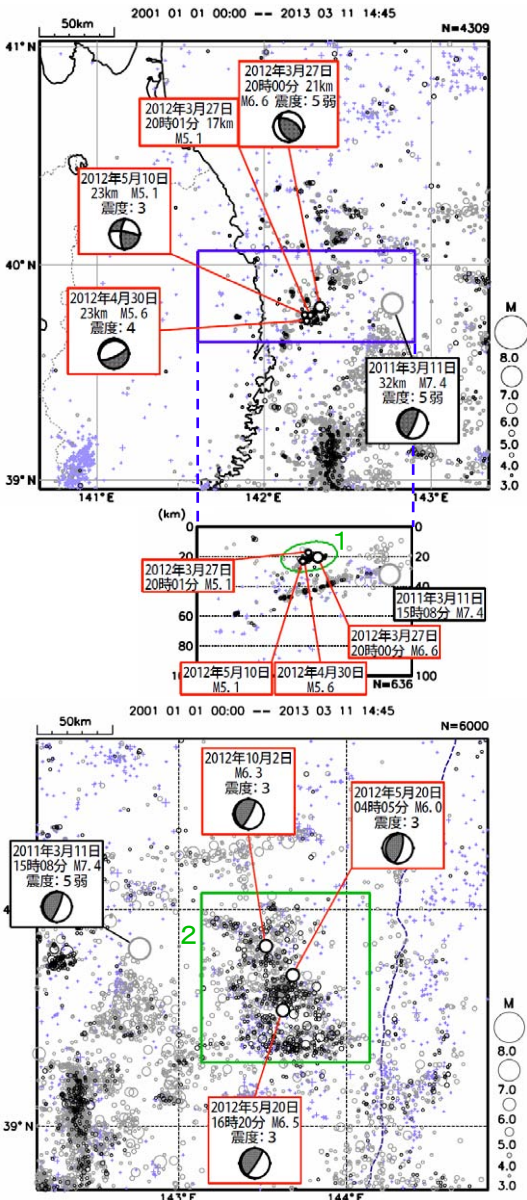


図 1-4 (左) 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日~2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さ 0~100km、M 3.0)、(左下) 震央分布図中の矩形内の断面図 (東西投影)、(上) 断面図中の楕円 1 内の M-T 図 東北地方太平洋沖地震より前に発生した地震を+、東北地方太平洋沖地震から 1 年以内に発生した地震を薄い○、1 年後以降に発生した地震を濃い○で表示している。発震機構は CMT 解。2011 年 3 月 13 日~5 月 30 日は未処理のデータがある。

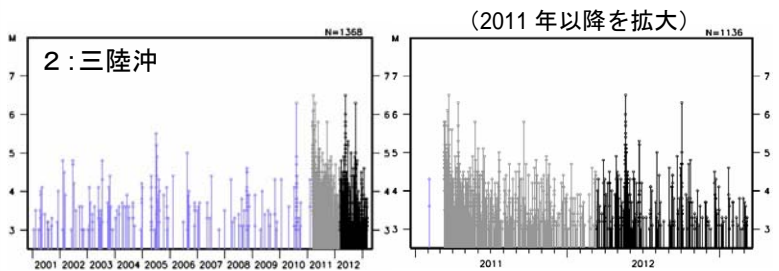


図 1-5 (左) 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日~2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さすべて、M 3.0)、(上) 震央分布図中の矩形 2 内の M-T 図 シンボルの色と形は図 1-4 と同じ。発震機構は CMT 解。2011 年 3 月 13 日~5 月 30 日は未処理のデータがある。

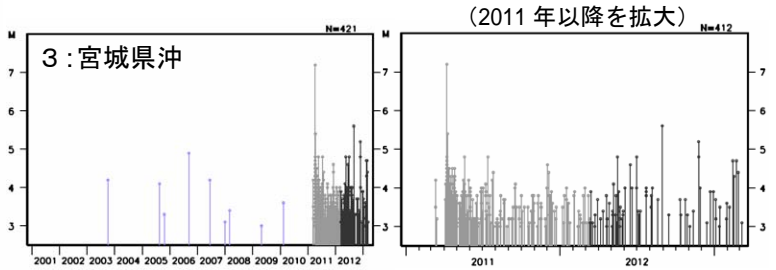
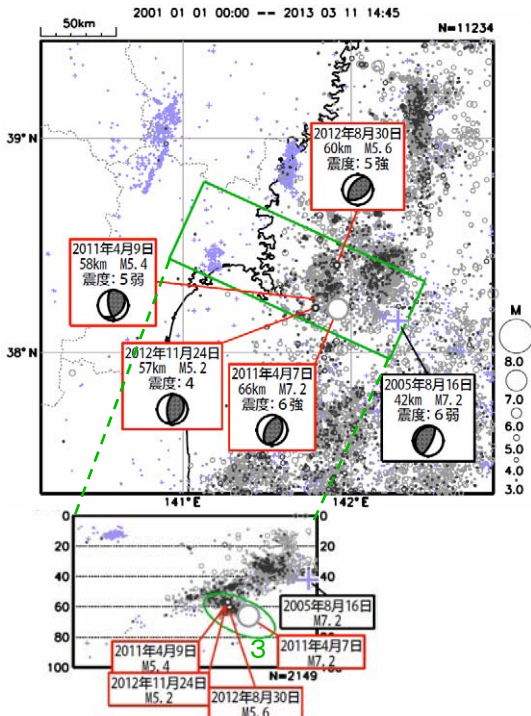


図 1-6 (左) 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日~2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さ 0~100km、M 3.0)、(左下) 震央分布図中の矩形内の断面図 (矩形の長辺に投影)、(上) 断面図中の楕円 3 内の M-T 図  
シンボルの色と形は図 1-4 と同じ。発震機構は CMT 解。2011 年 3 月 13 日~5 月 30 日は未処理のデータがある。

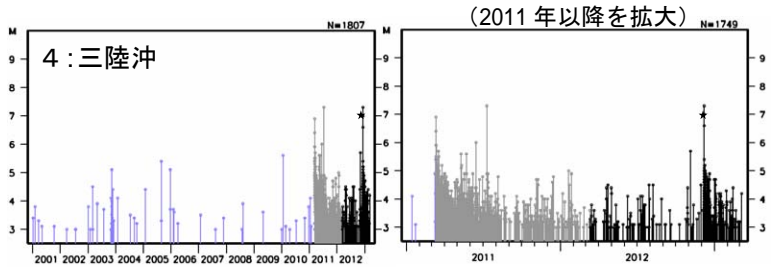
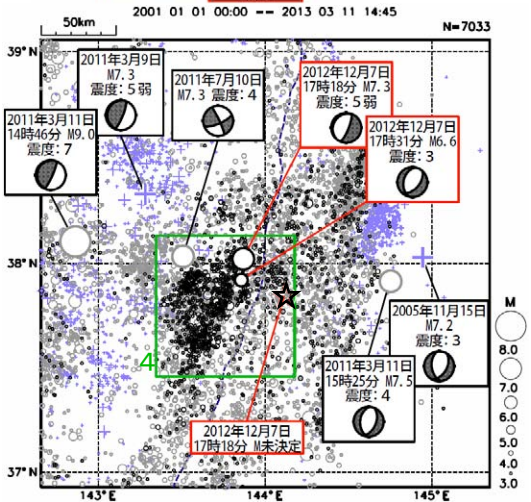


図 1-7 (左) 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日~2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さすべて、M 3.0)、(上) 震央分布図中の矩形 4 内の M-T 図  
シンボルの色と形は図 1-4 と同じ。2012 年 12 月 7 日の M7.3 の地震の発生する約 8 秒前にも M7 クラスの地震が発生したと推定されるが、M7.3 の地震の影響でマグニチュードを正確に決定することができない。参考のため、この図では M7.0 として★印で表示した。発震機構は CMT 解。2011 年 3 月 13 日~5 月 30 日は未処理のデータがある。

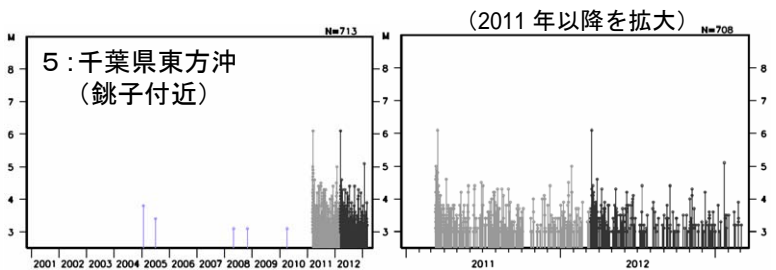
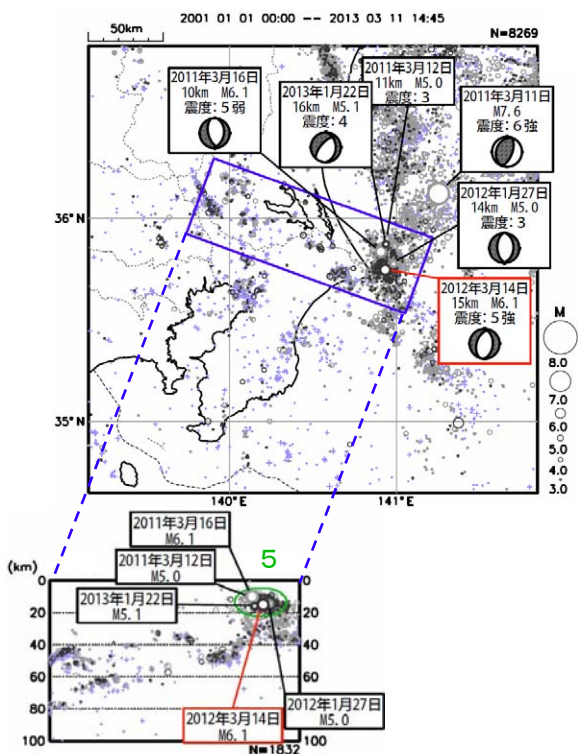


図 1-8 (左) 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日~2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さ 0~100km、M 3.0)、(左下) 震央分布図中の矩形内の断面図 (矩形の長辺に投影)、(上) 断面図中の楕円 5 内の M-T 図  
シンボルの色と形は図 1-4 と同じ。発震機構は CMT 解。2011 年 3 月 13 日~5 月 30 日は未処理のデータがある。



領域 a 及びその周辺で発生した地震の発震機構（CMT 解）を、2001 年から 2010 年の 10 年間、東北地方太平洋沖地震の発生から 1 年間、その後の 1 年間の 3 つに分けて図 1-9 に示す。発震機構は、逆断層型を紫、正断層型を緑、横ずれ断層型を茶色、分類できないものを灰色で表示した。また、逆断層型の地震のうち、断層面の傾斜角が 45° 以下で圧力軸の方位がプレートの進行方向と近いものを「プレート境界型の地震」として赤で表示した。

東北地方太平洋沖地震の発生前（2001 年～2010 年の 10 年間）は発生した地震の多くがプレート境界型だが、東北地方太平洋沖地震の発生後は他の型（特に正断層型）の地震も多く発生している。

図 1-9 に表示した地震のうち、「プレート境界型の地震」のみを図 1-10 に示す。東北地方太平洋沖地震の発生後は、本震時のすべり量の大きかった領域（下図参照）を避けるように分布している。

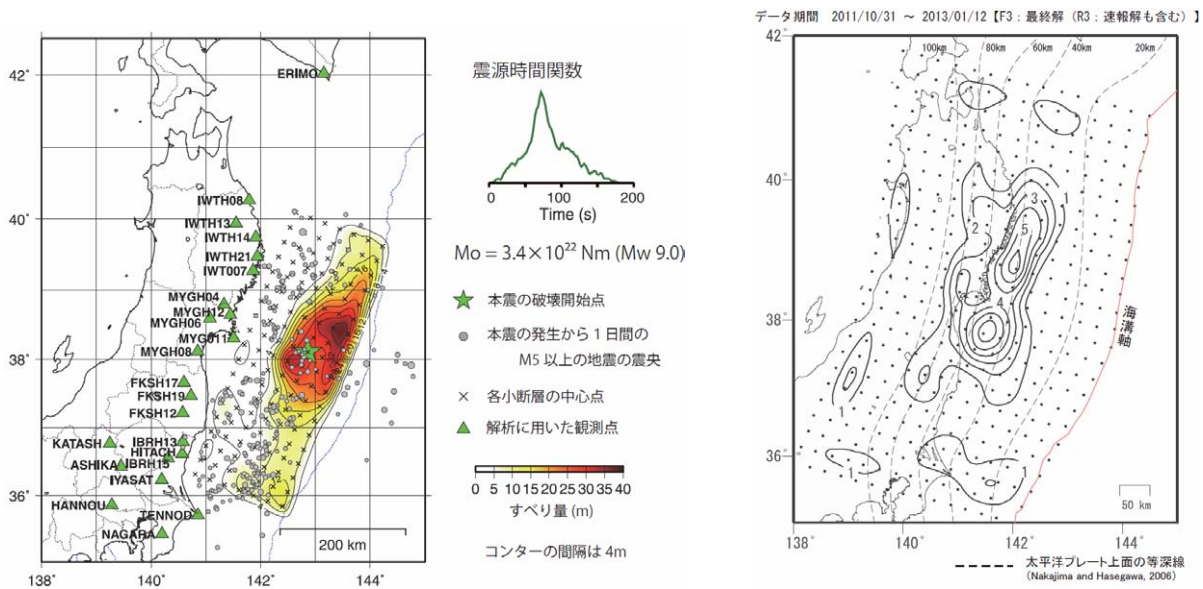
図 1-9 に表示した地震のうち、「プレート境界型の地震」以外について、セントロイド（その地震の断層面の中で最もすべり量が大きかった場所）の深さが Nakajima and Hasegawa(2006)<sup>\*1</sup> 及び Nakajima et al.(2009)<sup>\*2</sup> による太平洋プレート上面よりも浅いものを「陸のプレート内の地震」として図 1-11 に、深いものを「太平洋プレート内の地震」として図 1-12 に示す（注：関東地方では「陸のプレート内の地震」にフィリピン海プレート内で発生した地震が含まれる。また、海溝付近で発生した地震については、太平洋プレート内で発生した地震が「陸のプレート内の地震」に分類されている可能性がある）。

図 1-10、1-11、1-12 を比較すると、プレート境界型の地震とそれ以外の地震、特に正断層型の地震は相補的に分布しているように見える。

図 1-11 「陸のプレート内の地震」を見ると、余震域（領域 a）の広い範囲で正断層型の地震が発生しており、特に福島県から茨城県にかけては陸域でも比較的規模の大きい正断層型の地震が発生している。一方、余震域の北部では正断層型の地震はあまり見られず、図 1-10 のようにプレート境界型の地震が多く発生している。なお、図 1-11 中にも 2012 年 12 月 7 日に三陸沖で発生した M7.3 の地震の余震活動が表示されているが、これらの地震は太平洋プレート内で発生した可能性がある。

図 1-12 「太平洋プレート内の地震」を見ると、余震域のうち比較的陸に近いところでは、正断層型・逆断層型の地震がともに発生している。海溝付近及びその東側では正断層型の地震が多いが、2011 年 7 月 10 日に三陸沖で発生した M7.3 の地震など、余震域の中ほどを中心に横ずれ断層型の地震も見られる。

本震発生から 1 年間とその後の約 1 年間を比べると、発生する地震の型に大きな変化は見られず、全体として活動が低下してきている。



（参考）近地強震波形による断層すべり分布の推定  
<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/sourceprocess/event/20110311near.pdf>

（参考）東北地方太平洋沖地震後の太平洋プレート境界面におけるすべり分布（国土地理院資料）  
[http://mekira.gsi.go.jp/JAPANESE/h23touhoku\\_2years.html](http://mekira.gsi.go.jp/JAPANESE/h23touhoku_2years.html)

\*1 Nakajima, J., and A. Hasegawa (2006), Anomalous low-velocity zone and linear alignment of seismicity along it in the subducted Pacific slab beneath Kanto, Japan: Reactivation of subducted fracture zone?, Geophys. Res. Lett., 33, L16309, doi: 10.1029/2006GL026773.  
 \*2 Nakajima, J., F. Hirose, and A. Hasegawa (2009), Seismotectonics beneath the Tokyo metropolitan area, Japan: Effect of slab-slab contact and overlap on seismicity, J. Geophys. Res., 114, B08309, doi:10.1029/2008JB006101.

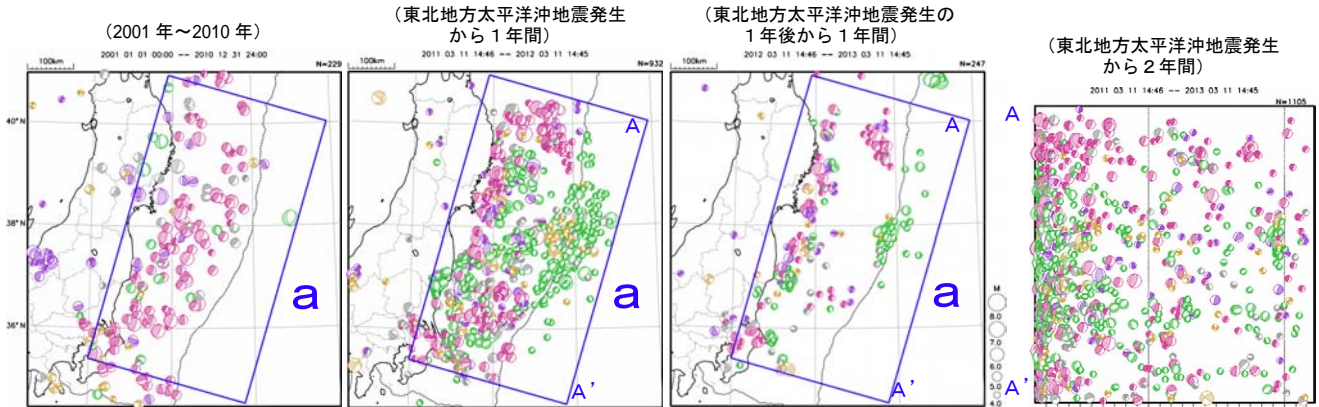


図 1-9 CMT 解の分布図（左：2001 年～2010 年、中：本震発生から 1 年間、右：1 年後から 1 年間、深さすべて、M 4.0）と領域 a 内の時空間分布図（2011 年 3 月 11 日 14 時 46 分～2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、A-A' 投影）  
 逆断層型の地震を紫（「プレート境界型の地震」を特に赤で表示）、正断層型の地震を緑、横ずれ断層型の地震を茶色、その他の地震を灰色で表示した。シンボルはセントロイドの位置に表示している。

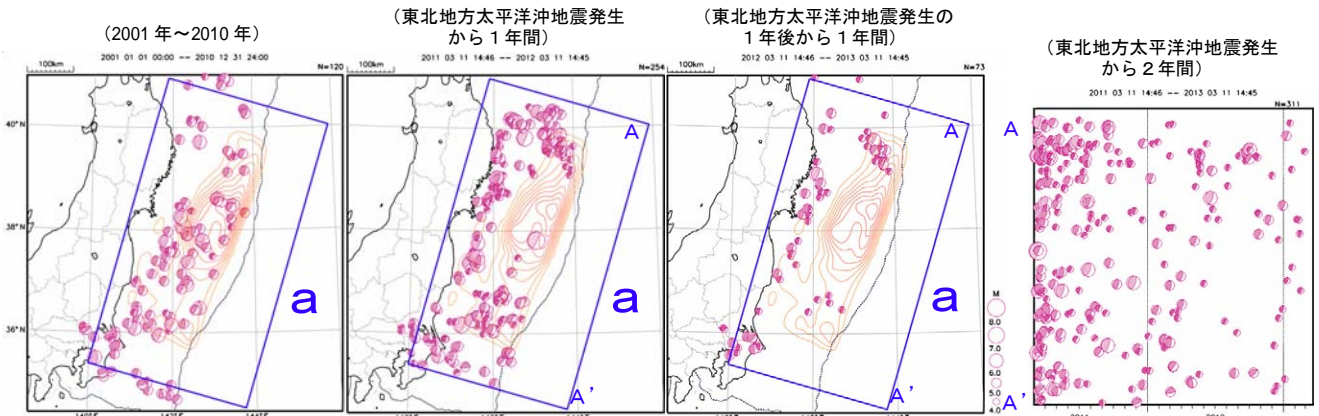


図 1-10 図 1-9 に表示した地震のうち、「プレート境界型の地震」  
 シンボルの色等は図 1-9 と同じ。近地強震波形による断層すべり分布（前頁参照）の等すべり量コンターを細線で表示している。

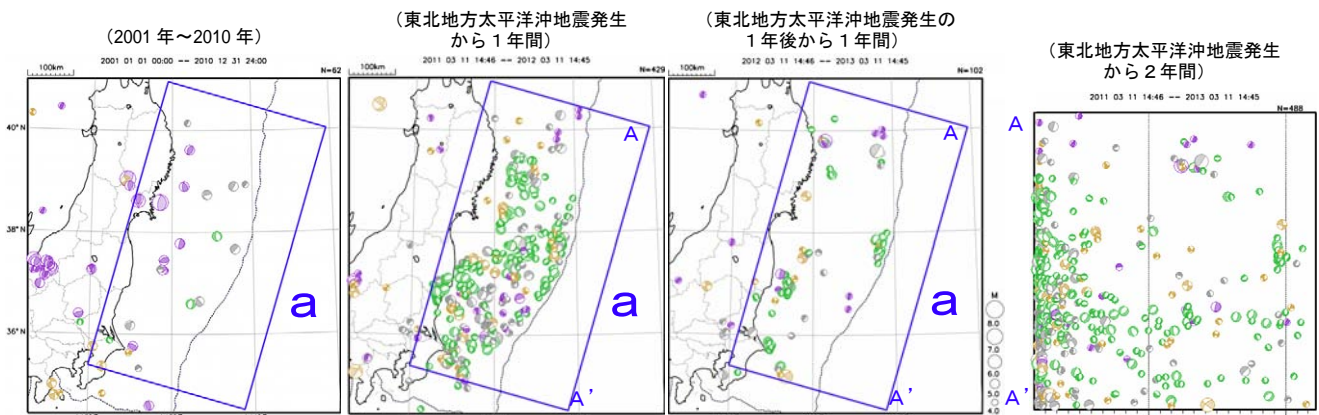


図 1-11 図 1-9 に表示した地震のうち、「陸のプレート内の地震」  
 シンボルの色等は図 1-9 と同じ。関東地方ではフィリピン海プレート内で発生した地震が含まれる。また、海溝付近で発生した地震については、実際には太平洋プレート内で発生した可能性がある。

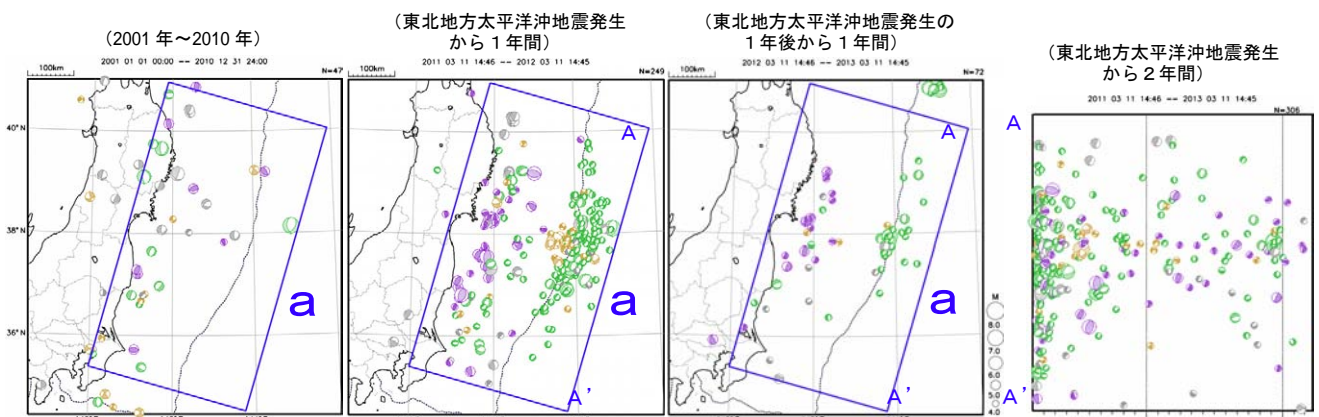


図 1-12 図 1-9 に表示した地震のうち、「太平洋プレート内の地震」  
 シンボルの色等は図 1-9 と同じ。



(2) 日本及び世界の海域で発生した主な地震との余震活動の比較

日本の海域で発生した主な地震の余震回数と東北地方太平洋沖地震の余震回数を比較したものを図 2-1 に示す。これらの M8 クラスの地震と比べ、東北地方太平洋沖地震は余震活動が非常に活発である。

図 2-2 は 2004 年 12 月に発生したインドネシア、スマトラ北部西方沖の地震 (Mw9.1)、2010 年 2 月に発生したチリ中部沿岸の地震 (Mw8.8) の余震回数と東北地方太平洋沖地震の余震回数を比較したものである。これら M9 クラスの地震の余震活動と比べても、東北地方太平洋沖地震の余震活動は活発である。

2004 年のインドネシア、スマトラ北部西方沖で発生した Mw9.1 の地震の震央周辺 (図 2-3 の緑矩形内) では、この地震の発生後、現在までの約 8 年間に Mw8.5 以上の地震が 3 回発生している (うち最新の 1 回は 2012 年 4 月に発生)。このことから、東北地方太平洋沖地震の余震域及びその周辺においても、今後、大規模な地震が発生する可能性がある。

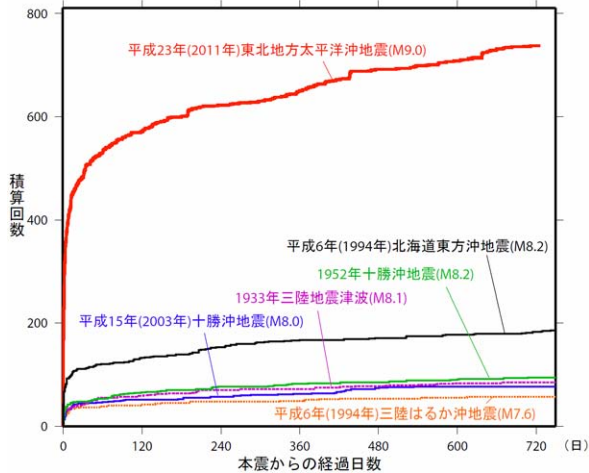


図 2-1 日本の海域で発生した主な地震の余震回数比較 (本震を含む、本震から 750 日後まで、M 5.0) 東北地方太平洋沖地震のみ 731 日後の 2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分まで。

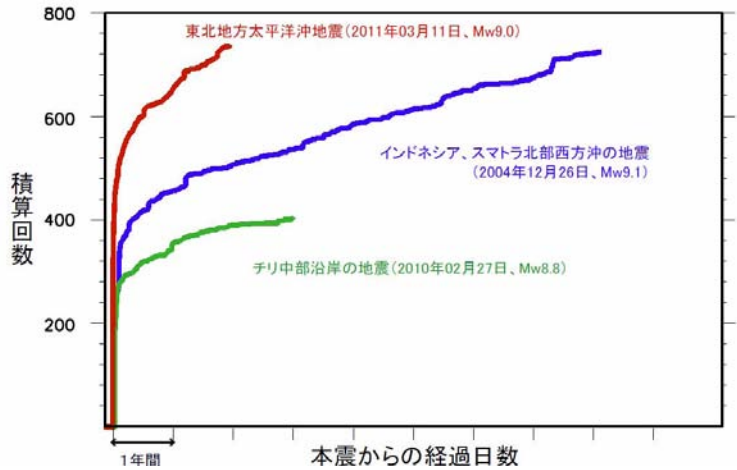


図 2-2 世界の海域で発生した主な地震の余震回数比較 (本震を含む、それぞれ本震発生から 2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分まで、M 5.0) 東北地方太平洋沖地震は図 1-1 の領域 a、インドネシア、スマトラ北部西方沖の地震は図 2-3 の青枠内、チリ中部沿岸の地震は図 2-4 の青楕円内の地震を計数した。

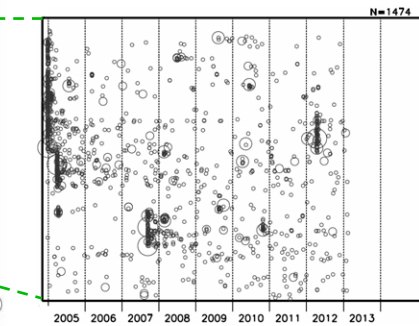
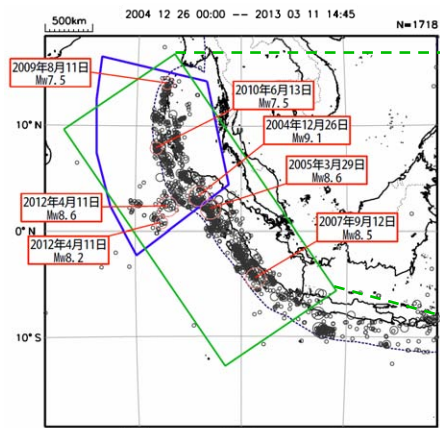
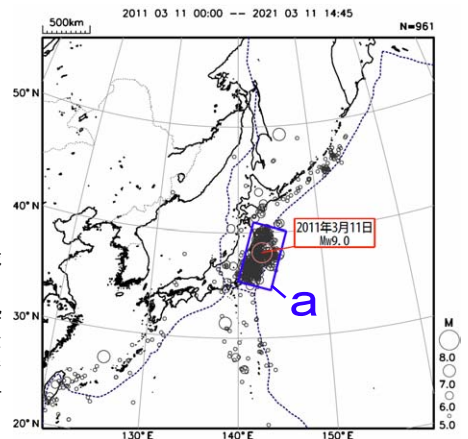


図 2-3 (左) 震央分布図 (2004 年 12 月 26 日~2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さすべて、M 5.0)、(上) 震央分布図中の緑矩形内の時空間分布図 (矩形の長辺に投影) 震源要素は米国地質調査所 (USGS) による。青枠は 2004 年の Mw9.1 の地震の発生後すぐに活発な地震活動が発生していた領域を海溝の東側まで広げた範囲。緑矩形内の Mw8.5 以上の地震及び青枠内の Mw7.5 以上の地震に吹き出しを付けた。



(上) 図 2-5 震央分布図 (2011 年 3 月 11 日~2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さすべて、M 5.0) 領域 a の範囲は図 1-1 と同じ。なお、図 2-3、2-4、2-5 はすべて同じ縮尺の等積方位図法で描いている。また、プレート境界の位置は Bird(2003)<sup>3</sup>による。

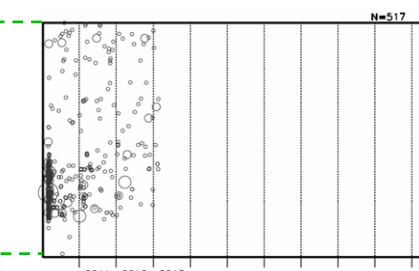
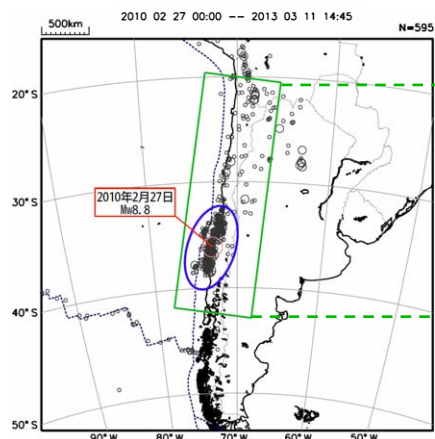


図 2-4 (左) 震央分布図 (2010 年 2 月 27 日~2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さすべて、M 5.0)、(上) 震央分布図中の緑矩形内の時空間分布図 (矩形の長辺に投影) 震源要素は米国地質調査所 (USGS) による。

\*3 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

（3）同じ領域での過去の地震活動との比較

（1）で述べたように、東北地方太平洋沖地震の発生から 1 年間とその後の 1 年間を比べると、地震回数は低下してきている。しかし、同領域における 2001 年から 2010 年の 10 年間に発生した地震の回数は、M4.0 以上の地震が平均して年に 140 回程度、震度 1 以上を観測する地震が 300 回程度であり（表 3-1）、東北地方太平洋沖地震が発生する前の平均的な回数と比べると、地震活動が活発な状態が続いている。

2001 年から 2010 年の 10 年間の平均を基準とすると、東北地方太平洋沖地震の発生から 1 年間（期間①）は M4.0 以上の地震が約 36 倍、M5.0 以上の地震が約 34 倍発生した。その後の 1 年間（期間②）は M4.0 以上の地震が約 6 倍、M5.0 以上の地震が約 4 倍発生した。

1923 年以降の領域 a 及びその周辺の震央分布図（図 3-1）、領域 a の時空間分布図（図 3-3）を見ると、東北地方太平洋沖地震の発生後は、これまでにない広い範囲で地震活動が活発化したことが分かる。また、領域 a で発生した M5.0 以上の地震の月別回数（図 3-4）を見ると、1 か月間に M5.0 以上の地震が 10 回以上発生するような地震活動が活発な月は東北地方太平洋沖地震の発生以前にも時々あったが、東北地方太平洋沖地震の発生後は、多少の増減はあるものの、概して活発な状態が続いていることが分かる。

表 3-1 領域 a 内の地震回数（2001 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分）  
表 1-1 にも載せた期間①、②それぞれの合計を下段に示す。2013 年は 1 年間すべてでないことに注意。

	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	M4.0 以上	M5.0 以上	最大震度							計			
							1	2	3	4	5弱	5強	6弱		6強	7	
2001年	86	15			101	15	62	30	13	1							106
2002年	90	14	1		105	15	97	50	22	5	2						176
2003年	179	19	4	1	203	24	662	285	93	30	2		3	1			1,076
2004年	103	16			119	16	163	84	25	8	1						281
2005年	156	19	7	2	184	28	171	70	33	7	1	2	1				285
2006年	94	18	1		113	19	113	58	23	1							195
2007年	93	5	1		99	6	132	55	23	6	1						217
2008年	170	31	8	1	210	40	158	72	35	9	2		1				277
2009年	122	15			137	15	135	72	17	5							229
2010年	96	8	4		108	12	130	51	23	6	3						213
計	1,189	160	26	4	1,379	190	1,823	827	307	78	12	2	5	1	0		3,055
2011年	4,267	553	99	8	4,927	660	4,509	2,104	739	182	34	10	2	2	1		7,583
2012年	772	93	9	1	875	103	1,150	524	146	41	9	2					1,872
2013年	89	6			95	6	129	52	20	5	2						208
期間①	4,364	553	93	7	5,017	653	4,774	2,208	772	190	37	10	2	2	1		7,996
期間②	693	75	8	1	777	84	973	440	125	36	7	2					1,583

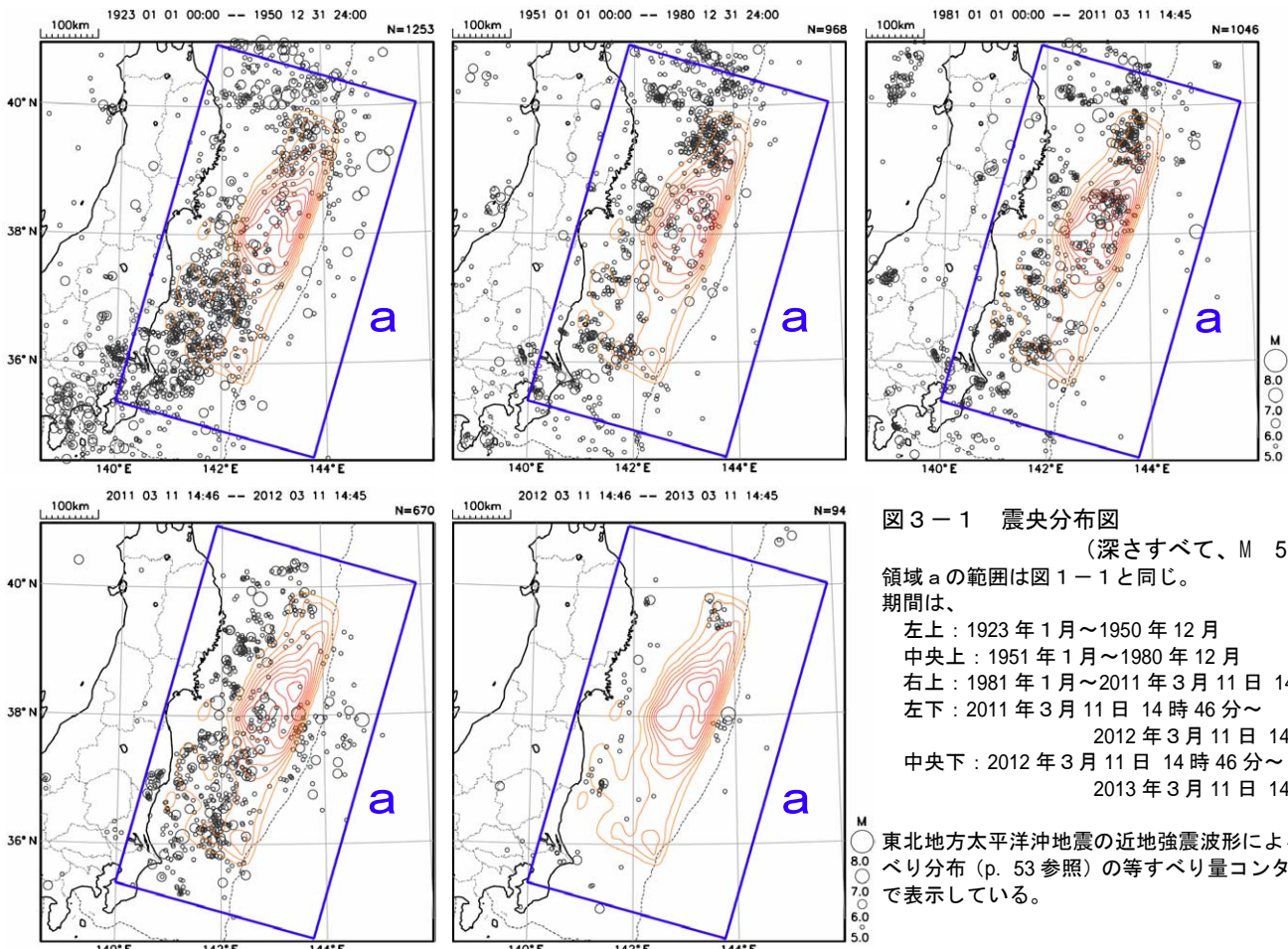
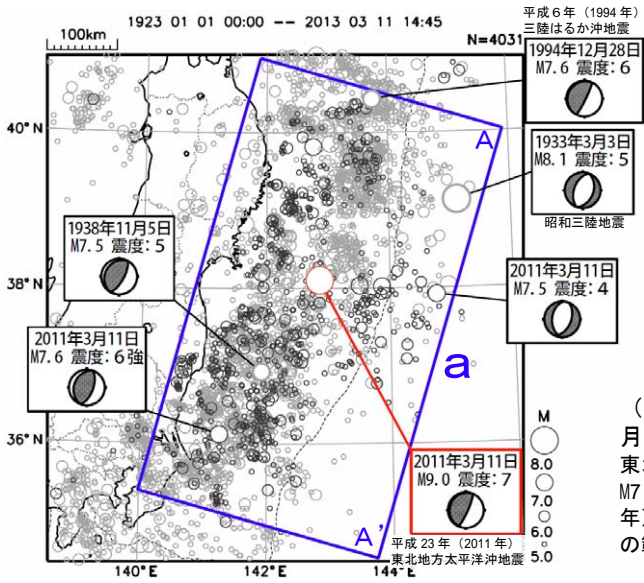


図 3-1 震央分布図  
（深さすべて、M 5.0）  
領域 a の範囲は図 1-1 と同じ。  
期間は、  
左上：1923 年 1 月～1950 年 12 月  
中央上：1951 年 1 月～1980 年 12 月  
右上：1981 年 1 月～2011 年 3 月 11 日 14 時 45 分  
左下：2011 年 3 月 11 日 14 時 46 分～  
2012 年 3 月 11 日 14 時 45 分  
中央下：2012 年 3 月 11 日 14 時 46 分～  
2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分  
M  
8.0  
7.0  
6.0  
5.0  
東北地方太平洋沖地震の近地強震波形による断層すべり分布（p. 53 参照）の等すべり量コンターを細線で表示している。





(左) 図 3-2 震央分布図 (1923 年 1 月 1 日~2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さすべて、M 5.0) 東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を濃く表示している。M7.5 以上の地震に吹き出しをつけた。発震機構は「平成 6 年 (1994 年) 三陸はるか沖地震」以降は CMT 解、それ以前は初動解。領域 a の範囲は図 1-1 と同じ。

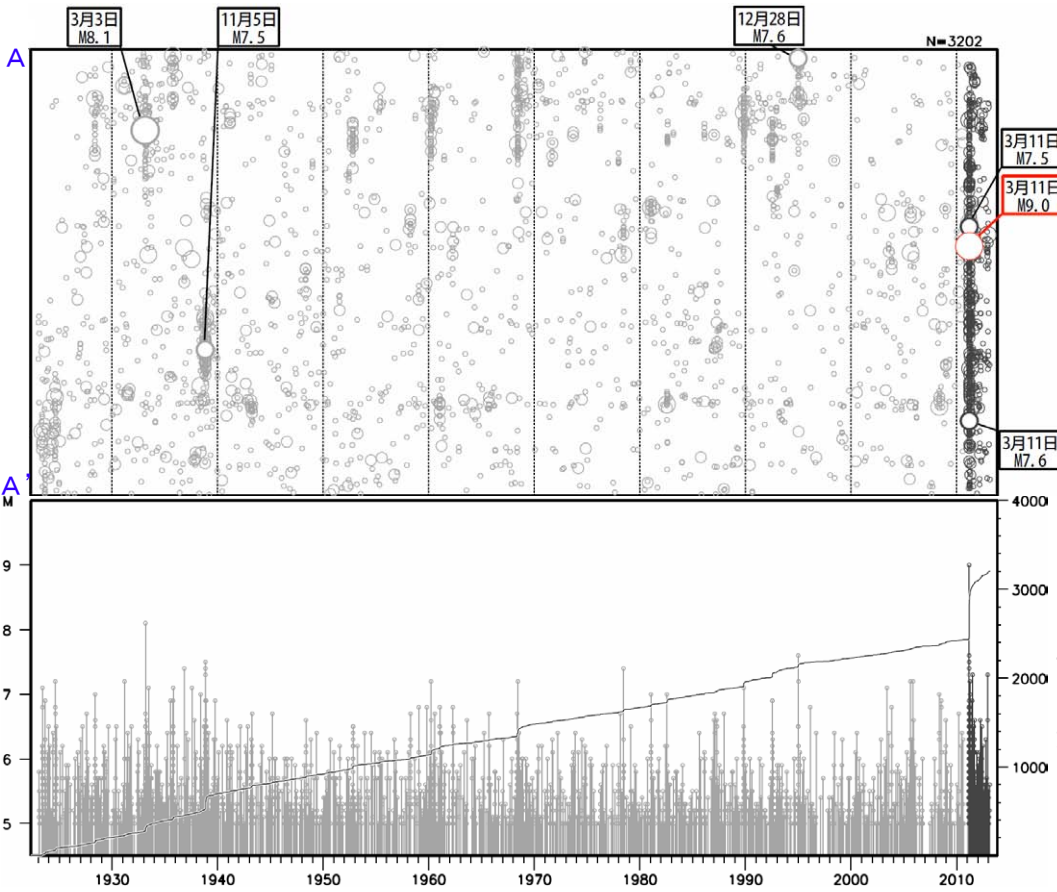


図 3-3 図 3-2 領域 a 内の時空間分布図 (上段、A-A' 投影) と M-T 図及び回数積算図 (下段) 東北地方太平洋沖地震以降に発生した地震を濃く表示している。時空間分布図では、M7.5 以上の地震に吹き出しをつけた。

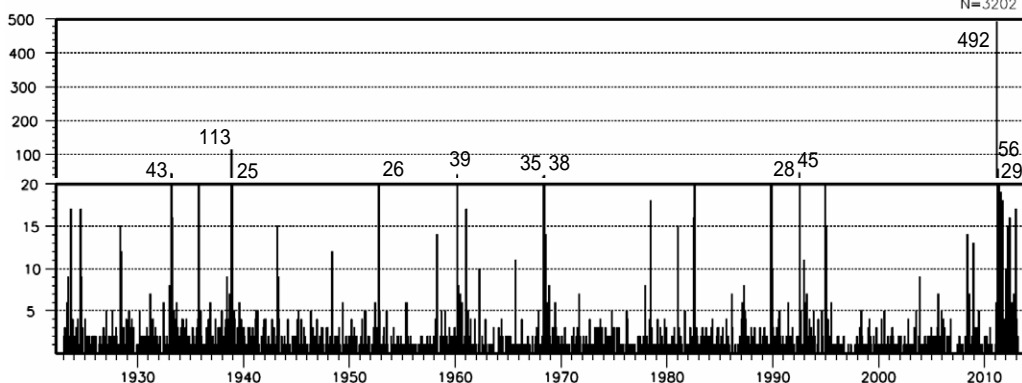


図 3-4 図 3-2 領域 a 内の月別地震回数 20 回以上はスケールを変えて表示している。50 回を超えているのは 1938 年 11 月 (113 回) と 2011 年 3 月 (492 回)、同年 4 月 (56 回) である。

(4) 余震域外の地震活動

東北地方太平洋沖地震の発生後、余震域の外でもいくつかの地域で地震活動の活発化が見られたが、多くの場所では既に低下している。

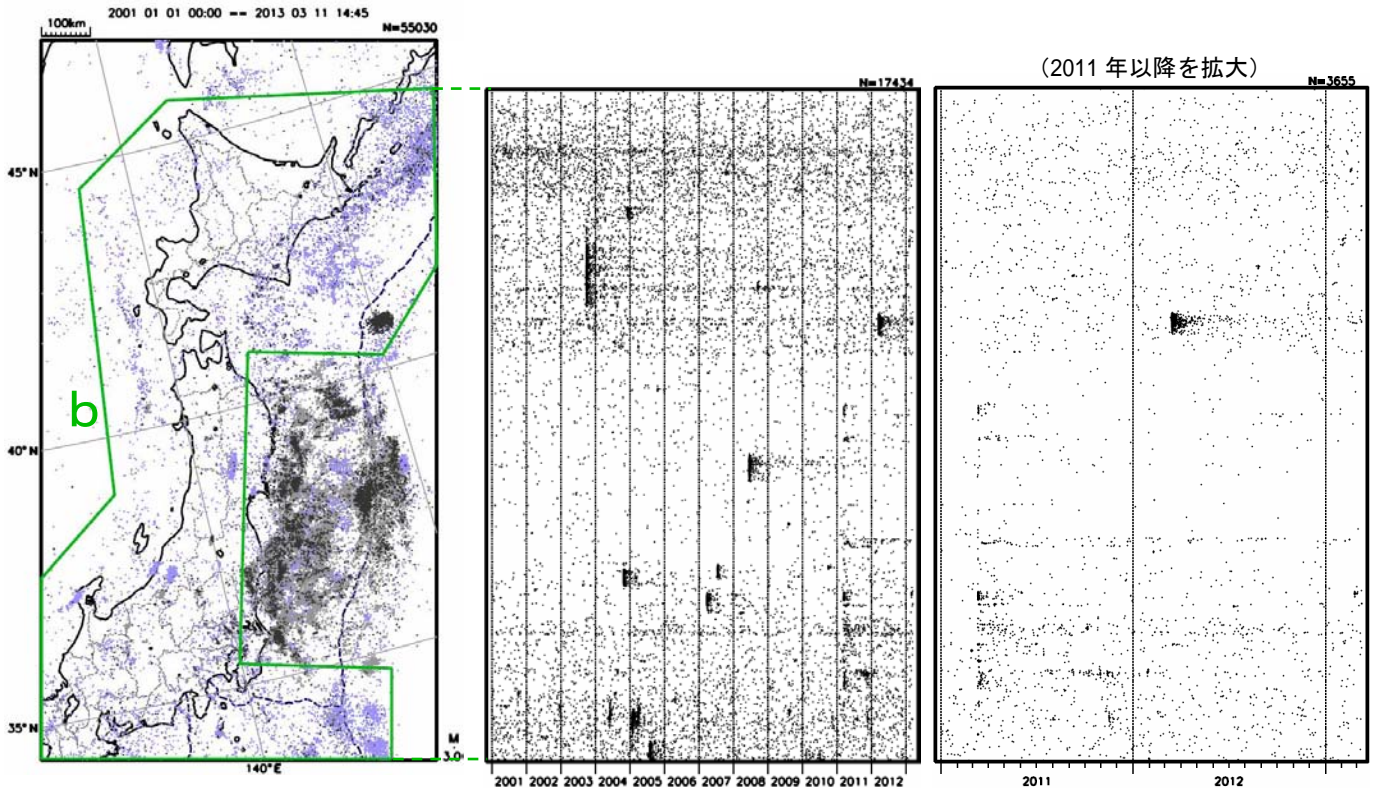


図 4-1 (左) 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さすべて、M 3.0)、(右) 震央分布図の領域 b 内の時空間分布図 (震央分布図の上下方向に投影)

震央分布図では東北地方太平洋沖地震より前に発生した地震を +、東北地方太平洋沖地震から 1 年以内に発生した地震を薄い ○、1 年後以降に発生した地震を濃い ○ で表示している。時空間分布図の右側は 2011 年以降を拡大したもの。2011 年 3 月 13 日～5 月 30 日は未処理のデータがある。

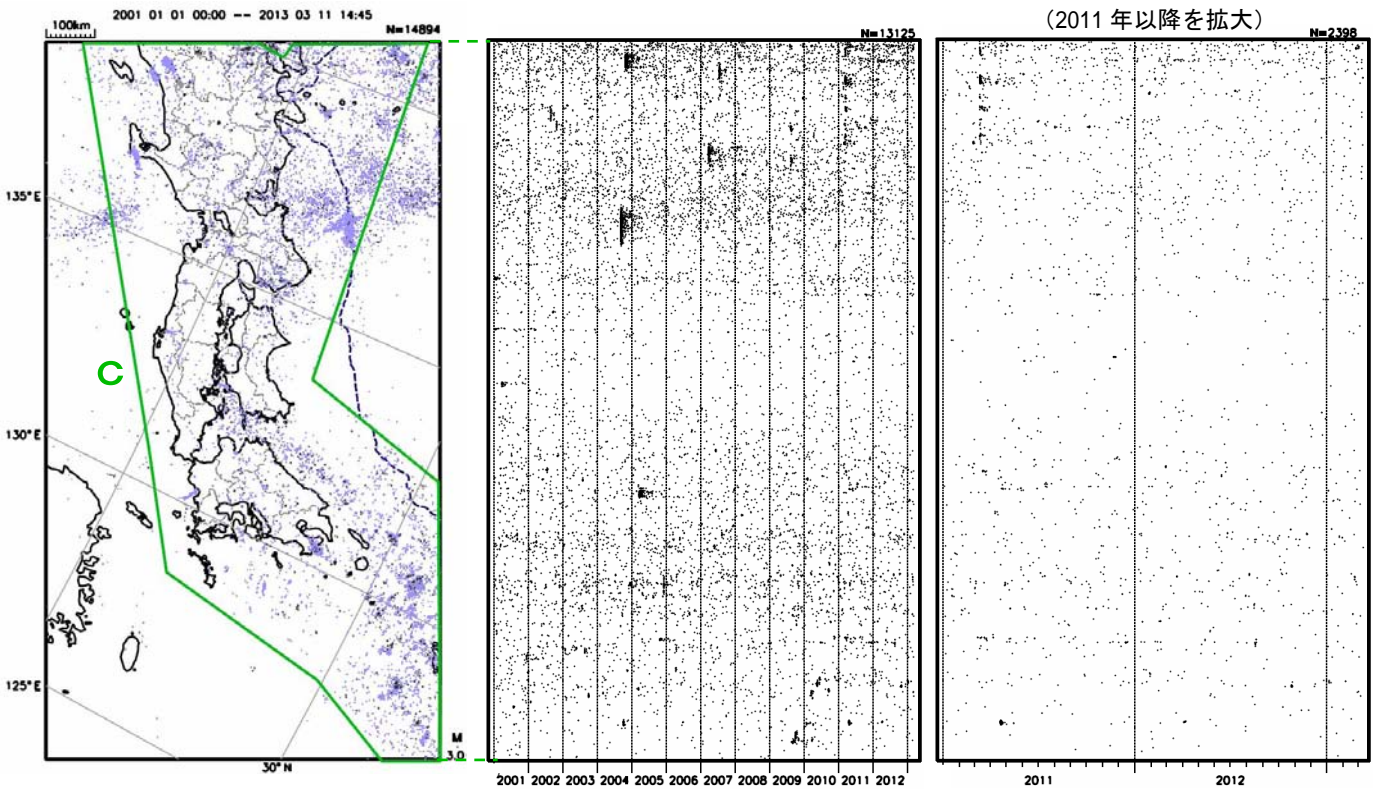


図 4-2 (左) 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さすべて、M 3.0)、(右) 震央分布図の領域 c 内の時空間分布図 (震央分布図の上下方向に投影)

シンボルの色と形は図 4-1 と同じ。



東北地方太平洋沖地震の発生後に余震域周辺で発生した M6.0 以上または最大震度 5 弱以上を観測した地震を図 4-3 と表 4-1 に示す。このうち 2011 年 4 月までに発生した地震及び 2012 年 3 月以降に陸域で発生した地震について、活動の経過を図 4-4~4-8 に示す。

また、山形県と福島県の県境付近で発生している活動について図 4-9 に示す。この地域では、東北地方太平洋沖地震の発生から 1 年以上が経過しても、M3.0 以上の地震が月に数回発生するなど、比較的活発な活動が続いている。

福島県浜通りから茨城県北部にかけて発生している地震活動についても、余震域内の活動であるが、陸域で発生しているため参考に図 4-10 に示す。

M2.0 以上の地震活動を見ると、秋田県内陸北部(1-2)や静岡県東部(5-2)などではかなり低下しているが、秋田県内陸南部(1-3)や茨城県南部(4-1)、山形県と福島県の県境付近(6-1)では現在も比較的活発な状態が続いている。

表 4-1 図 4-3 の領域 a の外で東北地方太平洋沖地震の発生後に発生した M6.0 以上または最大震度 5 弱以上を観測した地震。2011 年 5 月 7 日の福島県会津の地震については、この条件に当てはまらないが、この地域では比較的活発な活動が続いているため、これまでに発生した最大の地震を参考として掲載した。

発生日時		震央地名	深さ (km)	M	Mw	最大震度	
2011年	03月11日 15時08分	静岡県伊豆地方 <sup>注1)</sup>	6	4.6		5弱	
	03月12日 03時59分	長野県北部 <sup>注2)</sup>	8	6.7	6.3	6強	
	03月12日 04時31分	長野県北部 <sup>注2)</sup>	1	5.9	5.6	6弱	
	03月12日 04時46分	秋田県沖	4	6.4	6.2	4	
	03月12日 05時42分	長野県北部 <sup>注2)</sup>	4	5.3		6弱	
	03月12日 23時34分	長野県北部 <sup>注2)</sup>	5	3.7		5弱	
	03月15日 22時31分	静岡県東部	14	6.4	6.0	6強	
	03月24日 08時56分	茨城県南部	52	4.8	4.8	5弱	
	04月01日 19時49分	秋田県内陸北部	12	5.0	4.9	5強	
	04月02日 16時55分	茨城県南部	54	5.0	4.7	5弱	
	04月12日 07時26分	長野県北部	ごく浅い	5.6	5.4	5弱	
	04月16日 11時19分	茨城県南部	79	5.9	5.8	5強	
	04月17日 00時56分	新潟県中越地方 <sup>注2)</sup>	8	4.9	4.8	5弱	
	04月19日 04時14分	秋田県内陸南部	6	4.9	4.7	5弱	
	05月07日 13時34分	福島県会津	8	4.6	4.4	4	
	06月02日 11時33分	新潟県中越地方 <sup>注2)</sup>	6	4.7	4.6	5強	
	06月30日 08時16分	長野県中部	4	5.4	5.0	5強	
	07月15日 21時01分	茨城県南部	66	5.4	5.5	5弱	
	2012年	01月28日 07時43分	山梨県東部・富士五湖	18	5.4	5.2	5弱
		02月08日 21時01分	佐渡付近	14	5.7	5.4	5強
06月06日 04時31分		千葉県東方沖	—	6.3	6.1	3	
07月10日 12時48分		長野県北部	9	5.2	5.0	5弱	
02月25日 16時23分		栃木県北部	3	6.3	5.8	5強	

毎月の地震活動及び火山活動についての報道発表や地震・火山月報（防災編）等では、注1) 「箱根付近」として資料を作成した。注2) 「長野県・新潟県県境付近」として資料を作成した。

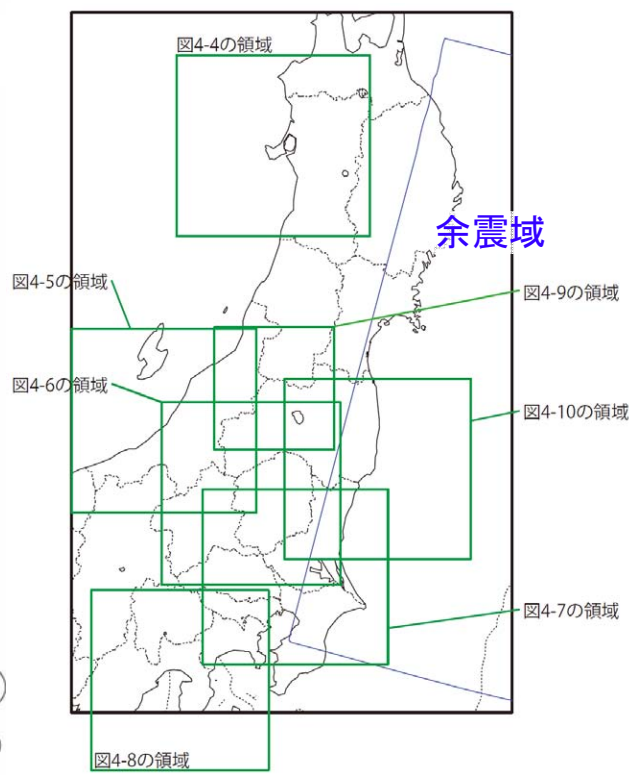
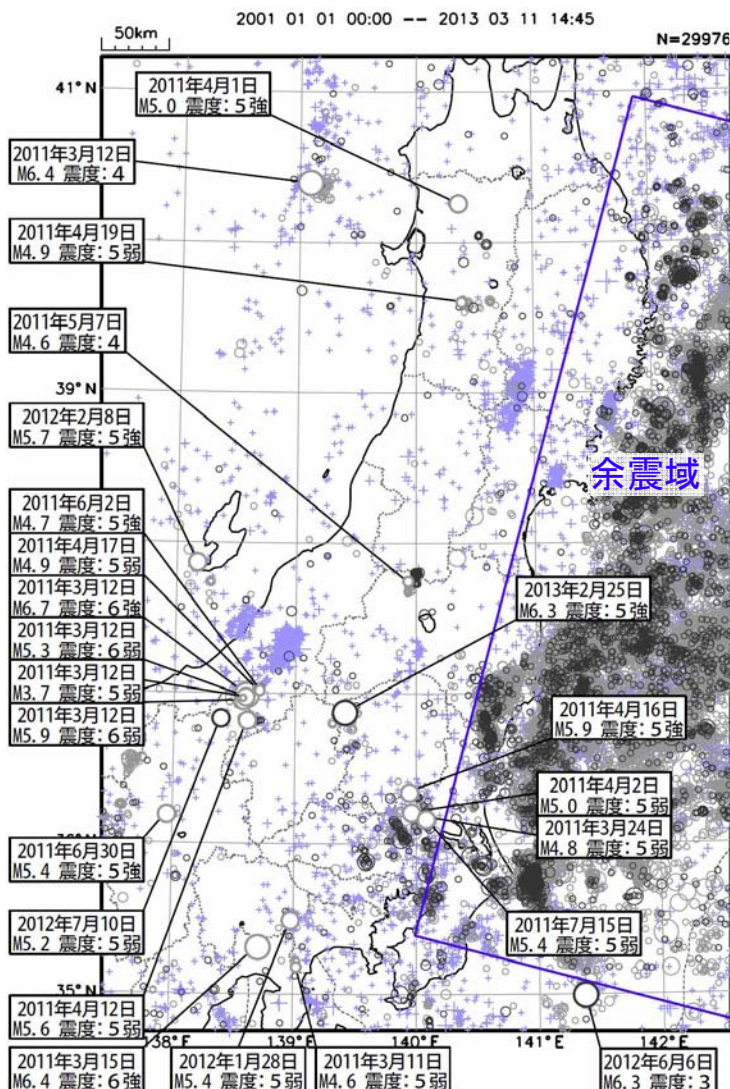


図 4-3 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日~2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さすべて、M 3.0) シンボルの色と形は図 4-1 の震央分布図と同じ。表 4-1 に掲載した地震に吹き出しをつけた。領域 a の範囲は図 1-1 と同じ。2011 年 3 月 13 日~5 月 30 日は未処理のデータがある。上図の枠は図 4-4~図 4-10 の領域を示す。



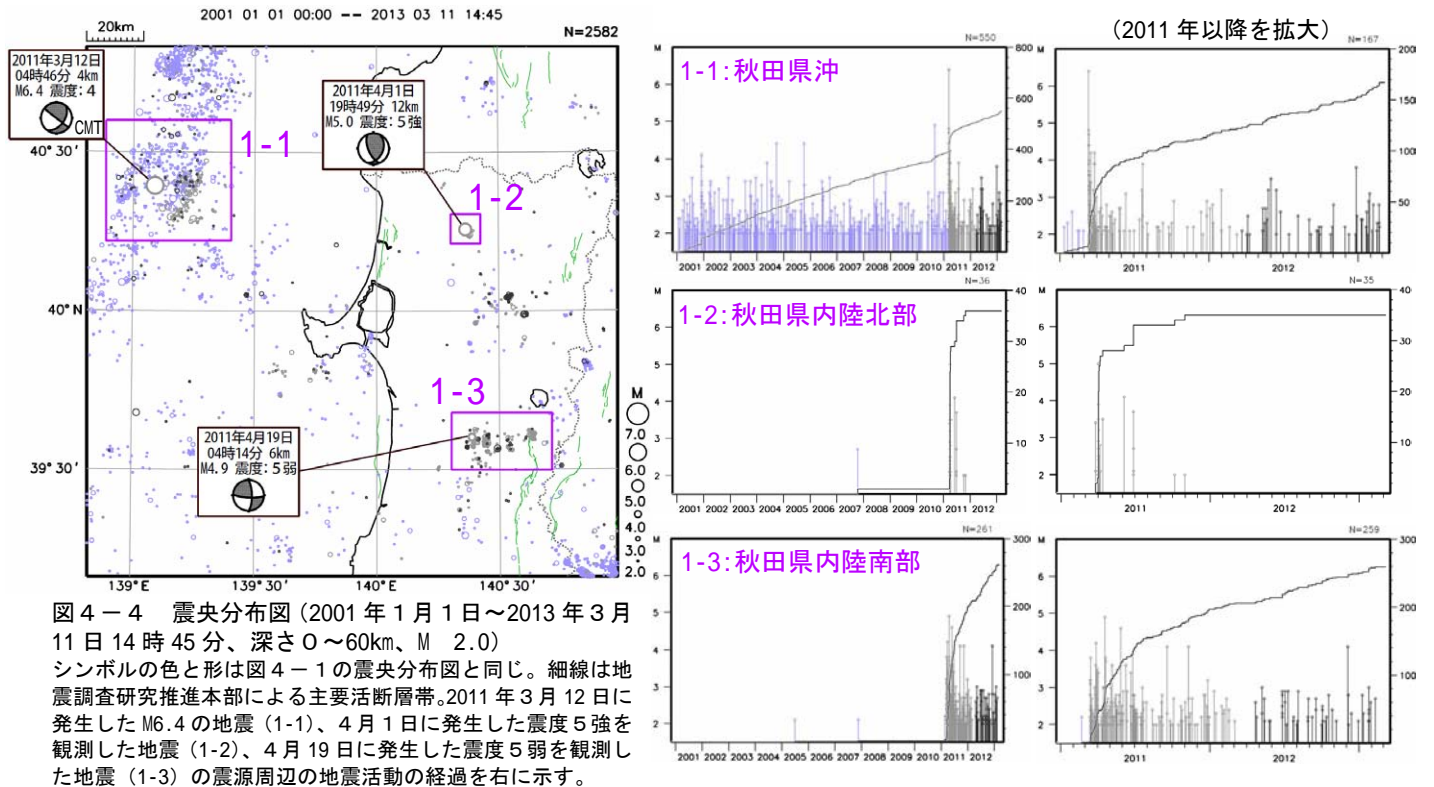


図 4-4 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さ 0～60km、M 2.0)  
 シンボルの色と形は図 4-1 の震央分布図と同じ。細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯。2011 年 3 月 12 日に発生した M6.4 の地震 (1-1)、4 月 1 日に発生した震度 5 強を観測した地震 (1-2)、4 月 19 日に発生した震度 5 弱を観測した地震 (1-3) の震源周辺の地震活動の経過を右に示す。

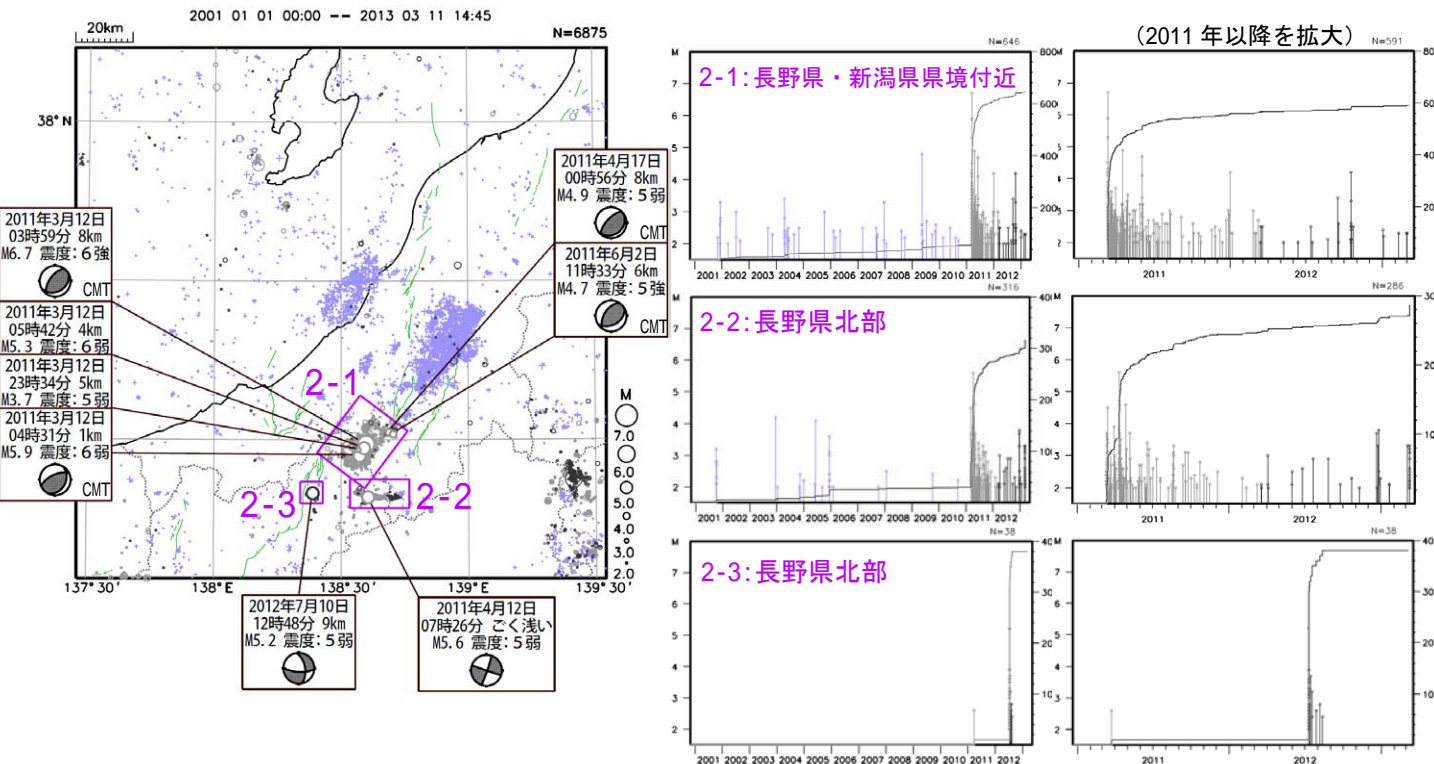


図 4-5 (左上) 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さ 0～30km、M 2.0)  
 シンボルの色と形は図 4-1 の震央分布図と同じ。細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯。2011 年 3 月 12 日に発生した震度 6 強を観測した地震 (2-1)、4 月 12 日に発生した震度 5 弱を観測した地震 (2-2)、2012 年 7 月 10 日に発生した震度 5 弱を観測した地震 (2-3) の震源周辺の地震活動の経過を右上に示す。

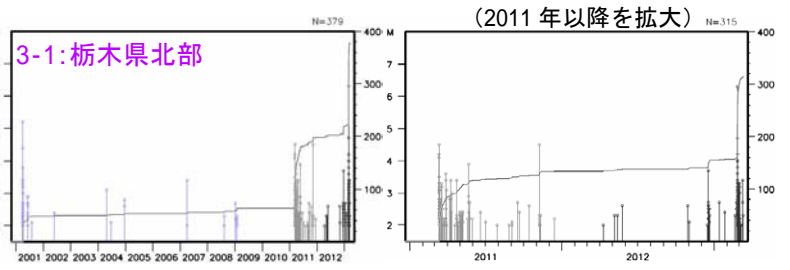
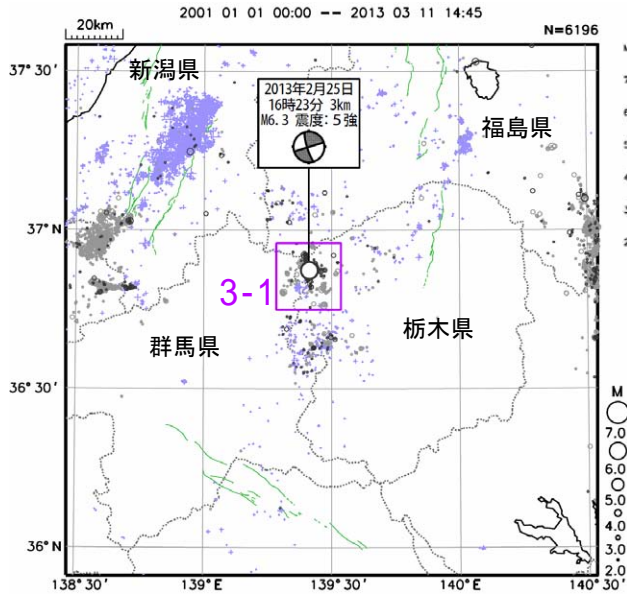


図 4-6 (左) 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さ 0～15km、M 2.0)  
シンボルの色と形は図 4-1 の震央分布図と同じ。細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯。2013 年 2 月 25 日に発生した M6.3 の地震 (震度 5 強を観測) の震源周辺の活動の経過を上を示す。

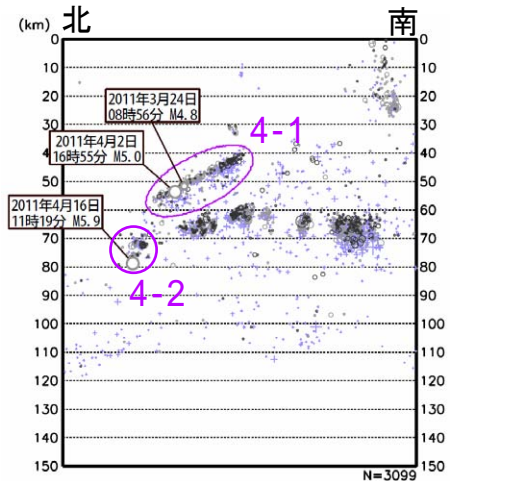
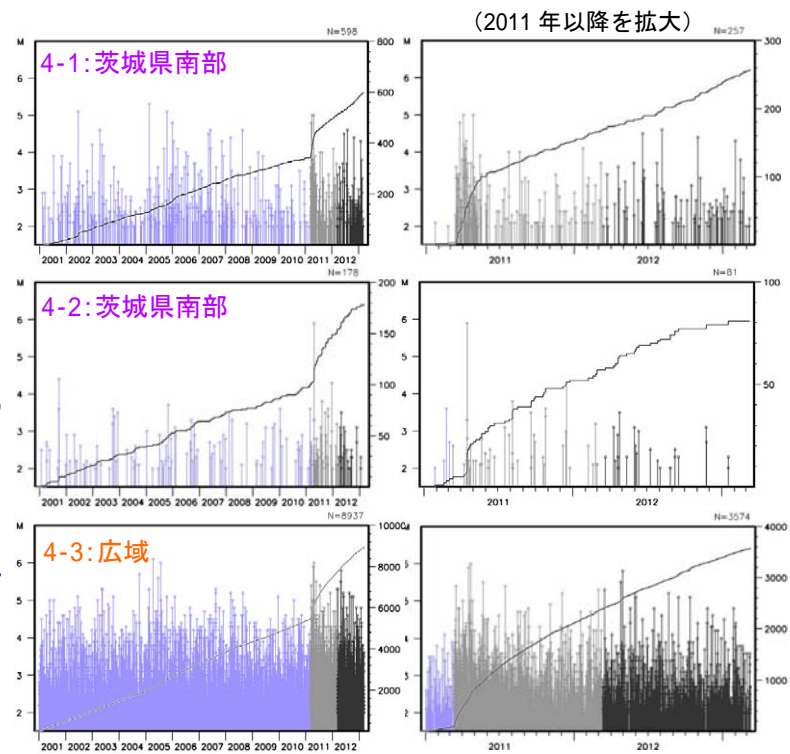
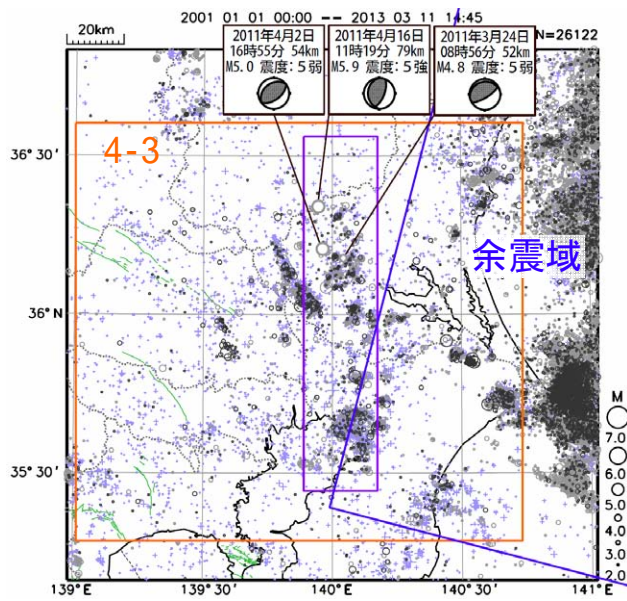


図 4-7 (左上) 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さ 0～150km、M 2.0)、(左下) 震央分布図中の紫矩形内の断面図 (南北投影)  
シンボルの色と形は図 4-1 の震央分布図と同じ。余震域の範囲は図 1-1 の領域 a と同じ。震央分布図中の細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯。2011 年 3 月 24 日に発生した震度 5 弱を観測した地震と 4 月 2 日に発生した震度 5 弱を観測した地震 (4-1)、4 月 16 日に発生した震度 5 強を観測した地震 (4-2) の震源周辺の地震活動の経過を上を示す。また、より広域 (矩形 4-3 内) の地震活動の経過を上を示す。2011 年 3 月 13 日～5 月 30 日は未処理のデータがある。



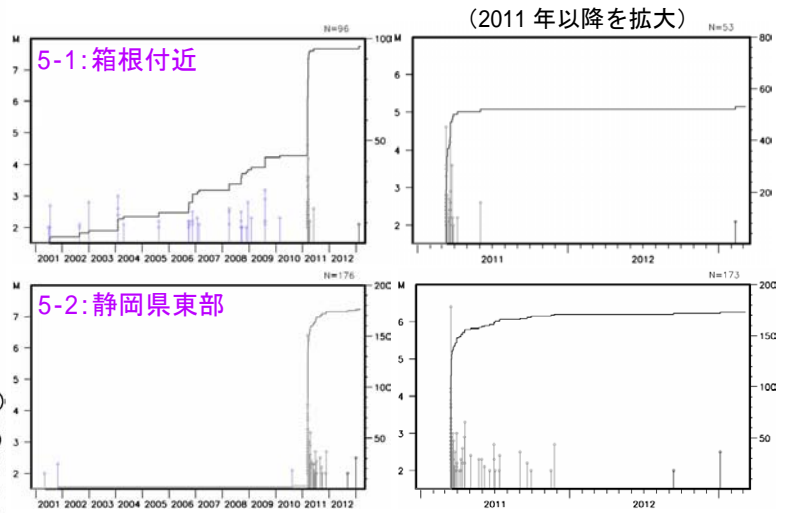
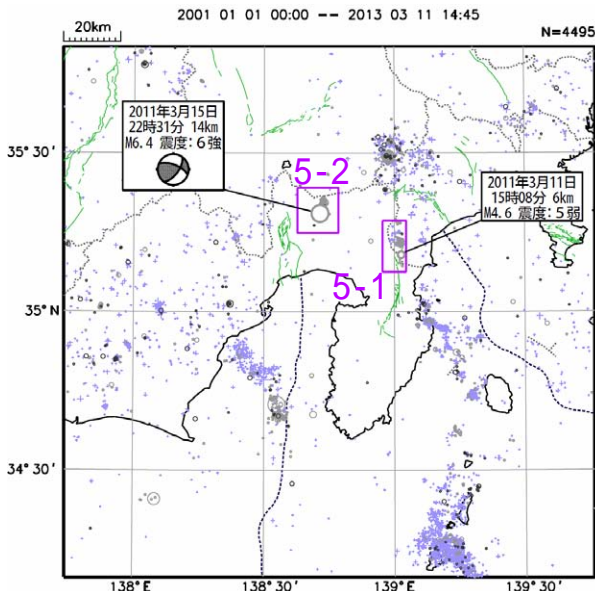


図 4-8 (左上) 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さ 0～50km、M 2.0)  
 シンボルの色と形は図 4-1 の震央分布図と同じ。細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯。2011 年 3 月 11 日に発生した震度 5 弱を観測した地震 (5-1)、3 月 15 日に発生した震度 6 強を観測した地震 (5-2) の震源周辺の地震活動の経過を右上に示す。

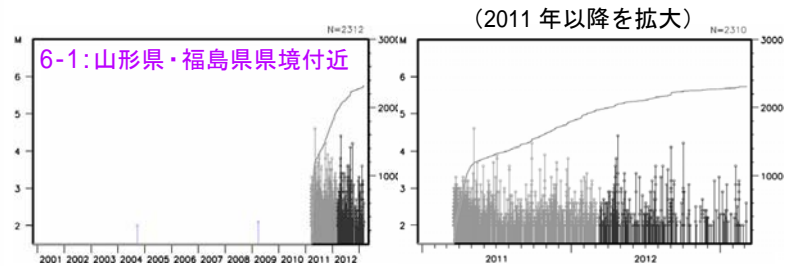
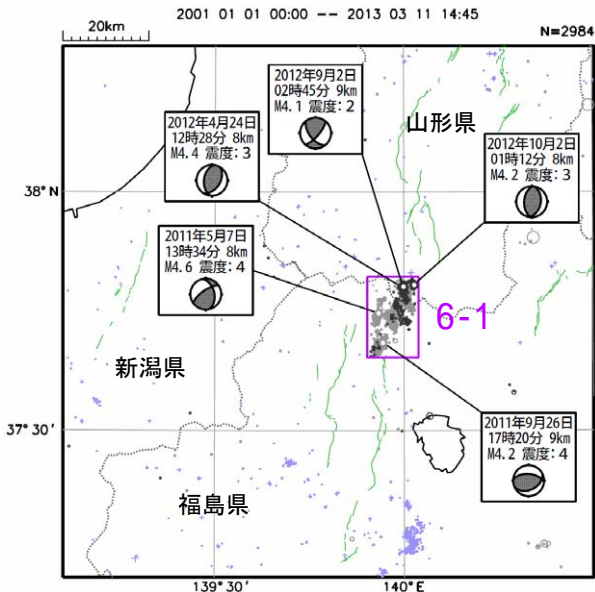


図 4-9 (左) 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さ 0～15km、M 2.0)  
 シンボルの色と形は図 4-1 の震央分布図と同じ。細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯。山形県と福島県の県境付近の地震活動について、活動の経過を上示す。

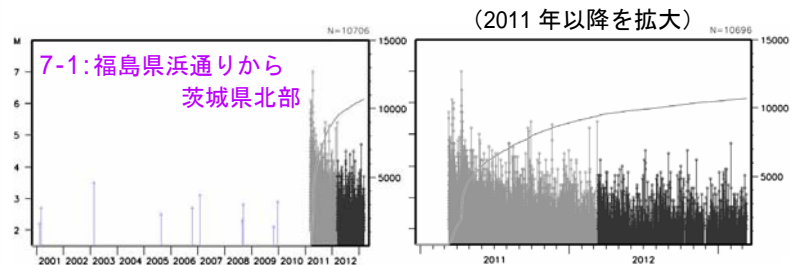
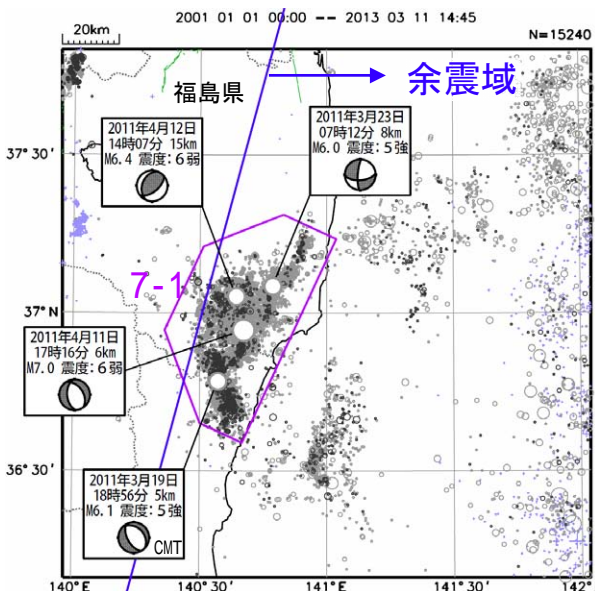


図 4-10 (左) 震央分布図 (2001 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分、深さ 0～20km、M 2.0)  
 シンボルの色と形は図 4-1 の震央分布図と同じ。余震域の範囲は図 1-1 の領域 a と同じ。細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯。福島県浜通りから茨城県北部の地震活動について、活動の経過を上示す。この地震活動は主に余震域 (領域 a) 内で発生している活動であるが、陸域で発生しているため参考に載せる。2011 年 3 月 13 日～5 月 30 日は未処理のデータがある。

（5）東日本を含む領域と西日本を含む領域の地震回数の比較

日本及びその周辺を図 5-1 のように東日本を含む領域と西日本を含む領域に分け、それぞれの領域で発生した 1923 年以降の月別の地震回数を図 5-2 と 5-3 に示す。東日本を含む領域は更に余震域（領域 a）とそれ以外で分けている。

M5.0 以上の月別回数を見ると、東北地方太平洋沖地震の発生前は多い月でも 120 回程度だったが、2011 年 3 月には全国で 500 回を超え、その後も 20 回を超える月がたびたびあるなど、主に余震域で地震活動が比較的活発な状態が続いている。一方、西日本を含む領域では、東北地方太平洋沖地震の発生前後で地震活動に顕著な変化は見られない。

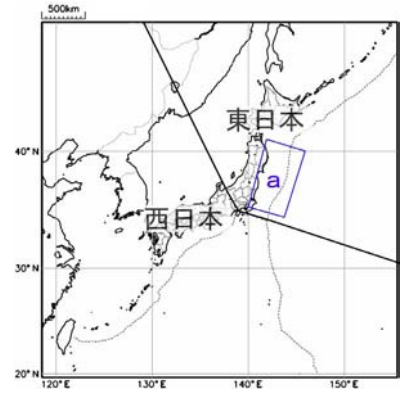


図 5-1 東日本と西日本の範囲

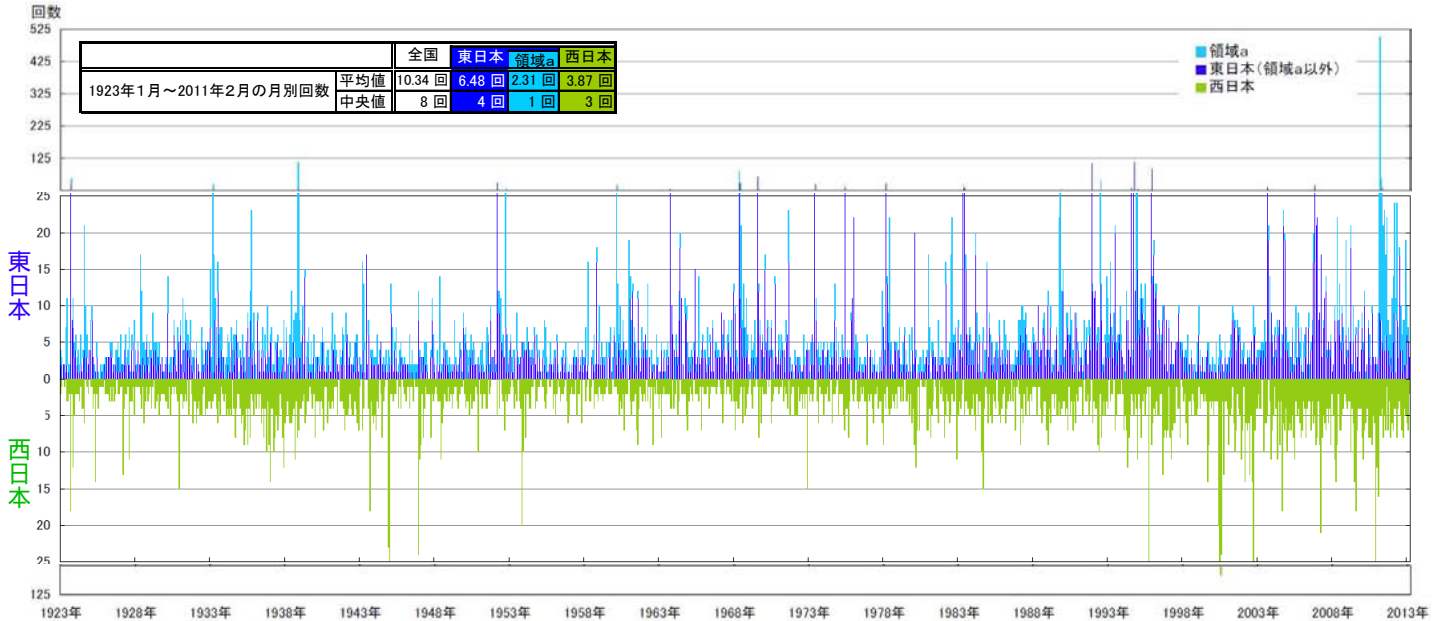


図 5-2 M5.0 以上の地震の月別回数（1923 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分）  
2013 年 3 月は期間に注意。「西日本」は下向きに表示している。25 回以上はスケールを変えて表示している。

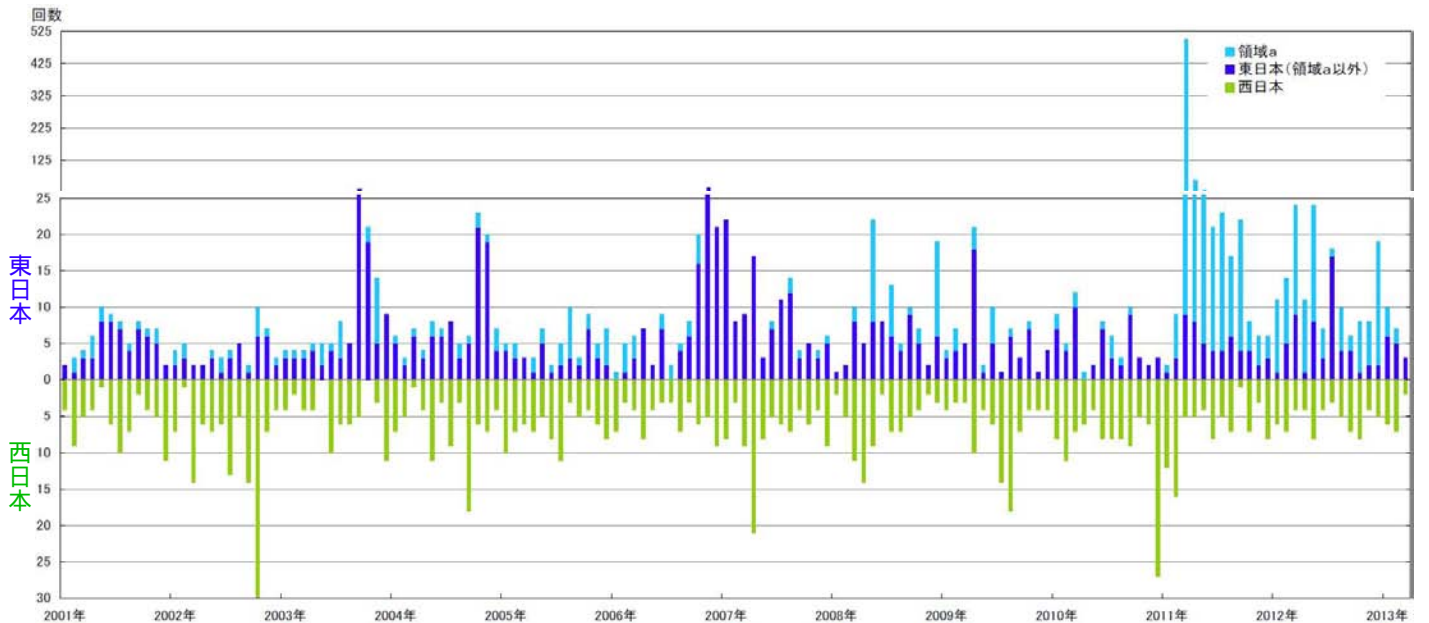


図 5-3 M5.0 以上の地震の月別回数（2001 年 1 月 1 日～2013 年 3 月 11 日 14 時 45 分）  
図 5-2 の 2001 年以降を拡大したもの。2013 年 3 月は期間に注意。「西日本」は下向きに表示している。「東日本」の 25 回以上はスケールを変えて表示している。

# ●付録 1. 震度 1 以上を観測した地震の表

※ 地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」に掲載する。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（平成 24 年 12 月 地震・火山月報（防災編）の付録 2 参照）を記す。なお、\* のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に F を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

※震度 3 以上を観測した地震については、震度要素を**太字**で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震源地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 00 10	茨城県北部 茨城県 1 常陸太田市町屋町=1.4 常陸太田市町田町*=1.3 日立市助川小学校*=1.2 常陸大宮市山方*=0.9 常陸大宮市北町*=0.7	36°39.5' N	140°31.8' E	7km	M: 3.2
2	1 04 50	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*=0.5	36°57.5' N	139°21.6' E	4km	M: 2.1
3	1 06 46	宮城県中部 岩手県 宮城県 1 一関市室根町*=0.9 一関市東山町*=0.7 一関市千厩町*=0.6 陸前高田市高田町*=0.6 1 登米市南方町*=1.0 南三陸町志津川=1.0 気仙沼市赤岩=0.7 石巻市桃生町*=0.7 南三陸町歌津（臨時）=0.6 登米市豊里町*=0.6 気仙沼市笹が陣*=0.5	38°20.6' N	140°58.2' E	90km	M: 3.2
4	1 08 26	栃木県北部 栃木県 2 日光市湯元*=1.9 1 日光市日蔭*=0.9 日光市中鉢石町*=0.7 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.0 群馬県 1 片品村東小川=0.6	36°52.7' N	139°24.6' E	3km	M: 3.3
5	1 08 53	茨城県南部 埼玉県 2 宮代町笠原*=1.6 1 久喜市下早見=1.3 加須市騎西*=1.2 加須市大利根*=1.0 春日部市金崎*=1.0 東松山市松葉町*=0.9 桶川市泉*=0.9 熊谷市江南*=0.8 川口市中青木分室*=0.8 北本市本町*=0.8 杉戸町清地*=0.8 さいたま岩槻区本町*=0.8 坂戸市千代田*=0.7 久喜市鷺宮*=0.7 さいたま見沼区堀崎*=0.7 さいたま浦和区高砂=0.7 滑川町福田*=0.7 久喜市栗橋*=0.6 加須市下三俣*=0.6 さいたま北区宮原*=0.6 白岡市千駄野*=0.6 伊奈町小室*=0.5 上尾市本町*=0.5 熊谷市桜町=0.5 茨城県 1 坂東市馬立*=1.4 坂東市役所*=1.1 桜川市岩瀬*=1.0 筑西市舟生=0.9 桜川市羽田*=0.8 坂東市山*=0.8 結城市結城*=0.7 境町旭町*=0.7 笠間市石井*=0.7 土浦市常名=0.7 下妻市本城町*=0.6 筑西市海老ヶ島*=0.6 取手市寺田*=0.6 土浦市下高津*=0.6 坂東市岩井=0.5 栃木県 1 真岡市石島*=1.2 宇都宮市明保野町=1.2 佐野市中町*=1.0 下野市田中*=0.9 佐野市葛生東*=0.9 足利市大正町*=0.9 益子町益子=0.9 小山市神鳥谷*=0.8 栃木市旭町=0.8 栃木市藤岡町藤岡*=0.8 下野市石橋*=0.8 岩舟町静*=0.6 佐野市亀井町*=0.6 栃木市西方町本城*=0.6 壬生町通町*=0.6 群馬県 1 館林市美園町*=0.6 板倉町板倉=0.6 邑楽町中野*=0.6 群馬明和町新里*=0.5 千葉県 1 野田市東宝珠花*=0.7 東京都 1 東京文京区大塚*=0.5 東京足立区伊興*=0.5	36°05.6' N	139°51.8' E	47km	M: 3.6
6	1 14 20	茨城県沖 茨城県 2 常陸大宮市北町*=2.2 日立市助川小学校*=1.5 1 常陸大宮市上小瀬*=1.4 城里町石塚*=1.4 鉾田市汲上*=1.2 土浦市常名=1.1 水戸市内原町*=1.0 茨城町小堤*=1.0 常陸大宮市野口*=1.0 常陸大宮市山方*=1.0 笠間市石井*=0.9 東海村東海*=0.9 小美玉市小川*=0.8 小美玉市堅倉*=0.8 那珂市瓜連*=0.8 土浦市下高津*=0.8 水戸市千波町*=0.8 常陸太田市高柿町*=0.7 大子町池田*=0.7 小美玉市上玉里*=0.6 常陸太田市町田町*=0.6 ひたちなか市東石川*=0.6 桜川市岩瀬*=0.6 日立市役所*=0.6 鉾田市鉾田=0.5 かすみがうら市上土田*=0.5 茨城鹿嶋市宮中*=0.5 群馬県 1 沼田市利根町*=0.6	36°32.4' N	140°52.4' E	50km	M: 3.8
7	1 15 08	福島県会津 福島県 2 檜枝岐村上河原*=1.9 群馬県 1 沼田市利根町*=0.7	37°01.5' N	139°20.0' E	7km	M: 3.1
8	1 21 22	岩手県沖 青森県 2 階上町道仏*=2.1 八戸市湊=1.5 1 八戸市内丸*=1.3 青森南部町平*=1.3 青森南部町苔米地*=1.0 五戸町古館=0.9 八戸市南郷区*=0.8 三戸町在府小路町*=0.7 八戸市島守=0.7 五戸町倉石中市*=0.6 青森南部町沖田面*=0.6 岩手県 1 盛岡市玉山区薮川*=1.3 岩手町五日市*=1.3 軽米町軽米*=1.3 二戸市石切所*=1.2 普代村銅屋*=1.0 盛岡市玉山区洪民*=0.7 盛岡市山王町=0.7 一戸町高善寺*=0.7 八幡平市田頭*=0.6 九戸村伊保内*=0.6 岩手洋野町大野*=0.5	40°20.3' N	142°13.2' E	43km	M: 4.1
9	2 01 35	房総半島南方沖 千葉県 3 館山市長須賀=2.9 館山市北条*=2.8 2 鴨川市横渚*=2.3 南房総市谷向*=2.1 鴨川市八色=2.1 南房総市岩*=2.0 いすみ市国府台*=2.0 勝浦市墨名=1.9 富津市下飯野*=1.8 南房総市富浦町青木*=1.8 鋸南町下佐久間*=1.8 千葉一宮町一宮=1.6 勝浦市新官*=1.6 千葉中央区都町*=1.5 市原市姉崎*=1.5	34°24.8' N	140°03.7' E	35km	M: 4.7



地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>君津市久留里市場*1.5 南房総市上堀=1.5</p> <p>1 木更津市役所*1.4 君津市久保*1.4 大多喜町大多喜*1.4 東金市日吉台*1.2 千葉花見川区花島町*1.2 鴨川市天津*1.1 千葉中央区中央港=1.1 千葉中央区千葉市役所*1.1 千葉稲毛区園生町*1.0 千葉美浜区稲毛海岸*1.0 いすみ市大原*1.0 いすみ市岬町長者*1.0 睦沢町下之郷*0.9 白子町関*0.9 山武市埴谷*0.8 御宿町須賀*0.8 茂原市道表*0.8 東金市東新宿*0.8 南房総市久枝*0.8 千葉若葉区小倉台*0.8 東金市東岩崎*0.8 千葉緑区おゆみ野*0.7 長生村本郷*0.7 山武市松尾町富士見台=0.7 鴨川市内浦=0.6 袖ヶ浦市坂戸市場*0.6 木更津市太田=0.6 長柄町大津倉=0.5</p> <p>2 三宅村神着=2.2 東京千代田区大手町=2.0 東京練馬区豊玉北*1.7 東村山市本町*1.6 東京大田区本羽田*1.5</p> <p>1 小平市小川町*1.4 三宅村役場臨時庁舎=1.4 東京品川区平塚*1.3 東京大田区多摩川*1.3 東京品川区北品川*1.3 東京国際空港=1.2 神津島村金長=1.2 東京中野区中野*1.1 東京中野区中央*1.1 国分寺市本多*1.1 清瀬市中里*1.1 東京新宿区歌舞伎町*1.1 伊豆大島町波浮港*1.1 東京江東区塩浜*1.1 御蔵島村西川=1.1 東京渋谷区宇田川町*1.0 東京渋谷区本町*1.0 東京港区白金*1.0 東京北区赤羽南*1.0 東京板橋区板橋*1.0 東京江戸川区中央=1.0 東京江戸川区船堀*1.0 調布市西つつじヶ丘*1.0 町田市中町*1.0 東京文京区大塚*1.0 国分寺市戸倉=1.0 神津島村役場*1.0 東京世田谷区三軒茶屋*1.0 八王子市堀之内*0.9 武蔵野市吉祥寺東町*0.9 三鷹市野崎*0.9 東京江東区越中島*0.9 東京品川区広町*0.9 西東京市中町*0.9 東京杉並区桃井*0.9 新島村大原=0.9 町田市忠生*0.8 東京世田谷区世田谷*0.8 東京千代田区富士見*0.8 東京新宿区百人町*0.8 東京杉並区阿佐谷=0.8 東京文京区スポーツセンタ*0.8 東京北区西ヶ原*0.8 東京世田谷区中町*0.7 東京中央区勝どき*0.7 日野市神明*0.7 東京港区南青山*0.7 大和市中央*0.7 東京中野区江古田*0.7 東京荒川区東尾久*0.7 東京足立区神明南*0.7 東京練馬区光が丘*0.6 東京足立区伊興*0.6 伊豆大島町差木地=0.6 東京江東区森下*0.6 東京千代田区麴町*0.6 東京中央区日本橋兜町*0.6 町田市森野*0.5 八丈町富士グランド*0.5 東京板橋区高島平*0.5 東京世田谷区成城*0.5 東京葛飾区立石*0.5 東京港区芝公園*0.5</p> <p>2 川崎宮前区宮前平*1.8 川崎川崎区宮前町*1.7 横浜中区山手町=1.6 川崎川崎区千鳥町*1.6 川崎中原区小杉町*1.6 三浦市城山町*1.6 厚木市中町*1.6 横浜港北区日吉本町*1.5 横浜泉区和泉町*1.5 横浜金沢区釜利谷南*1.5 中井町比奈窪*1.5 清川村煤ヶ谷*1.5 相模原緑区中野*1.5</p> <p>1 横浜磯子区洋光台*1.4 横浜金沢区寺前*1.4 横浜戸塚区鳥が丘*1.4 横須賀市光の丘=1.4 海老名市大谷*1.3 綾瀬市深谷*1.3 二宮町中里*1.3 横浜磯子区磯子*1.3 横浜港南区丸山台東部*1.2 横浜緑区十日市場町*1.2 川崎幸区戸手本町*1.2 平塚市浅間町*1.2 秦野市菅屋=1.2 南足柄市関本*1.2 横浜泉区岡津町*1.1 川崎中原区小杉陣屋町=1.1 藤沢市大庭*1.1 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.1 相模原中央区上溝*1.1 横浜旭区上白根町*1.0 藤沢市打戻*1.0 湯河原町中央=1.0 横浜鶴見区末広町*1.0 横浜神奈川区神大寺*1.0 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.0 川崎宮前区野川*0.9 横須賀市坂本町*0.9 横浜鶴見区鶴見*0.9 横浜金沢区白帆*0.9 箱根町湯本*0.9 相模原中央区田名*0.9 相模原南区磯部*0.9 相模原緑区橋本*0.9 横浜瀬谷区中屋敷*0.9 横浜中区山吹町*0.8 藤沢市長後*0.8 藤沢市辻堂東海岸*0.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.8 大和市下鶴間*0.8 横浜港南区丸山台北部*0.8 横浜旭区川井宿町*0.8 横浜栄区小菅ヶ谷*0.8 横浜青葉区市ヶ尾町*0.8 川崎高津区下作延*0.8 大磯町月京*0.7 横浜旭区今宿東町*0.7 横浜青葉区美しが丘*0.7 鎌倉市御成町*0.7 秦野市平沢*0.6</p> <p>茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県</p> <p>1 坂東市岩井=1.1 取手市寺田*0.8 筑西市舟生=0.6 石岡市柿岡=0.5</p> <p>1 宇都宮市明保野町=0.5</p> <p>1 邑楽町中野*0.5</p> <p>1 加須市大利根*1.4 さいたま北区宮原*1.4 新座市野火止*1.3 さいたま浦和区高砂=1.2 久喜市下早見=1.1 川口市青木分室*1.0 川越市旭町=1.0 さいたま大宮区天沼町*0.9 埼玉三芳町藤久保*0.9 さいたま緑区中尾*0.9 さいたま岩槻区本町*0.9 草加市高砂*0.9 上尾市本町*0.8 春日部市谷原新田*0.8 桶川市泉*0.8 さいたま見沼区堀崎*0.7 和光市広沢*0.7 川越市新宿町*0.7 川口市青木*0.7 白岡市千駄野*0.7 富士見市鶴馬*0.7 所沢市北有楽町*0.7 宮代町笠原*0.7 杉戸町清地*0.7 戸田市上戸田*0.7 朝霞市本町*0.7 久喜市鷲宮*0.6 鶴ヶ島市三ツ木*0.6 加須市騎西*0.6 狭山市入間川*0.6 久喜市青葉*0.6 ふじみ野市福岡*0.6 さいたま西区指扇*0.6 志木市中宗岡*0.5 鴻巣市中央*0.5 越谷市越ヶ谷*0.5 さいたま大宮区大門*0.5 幸手市東*0.5 春日部市金崎*0.5</p> <p>山梨県</p> <p>1 上野原市役所*1.1 大月市御太刀*1.0 道志村役場*1.0 山梨北杜市長坂町*0.8 上野原市上野原=0.7 富士河口湖町船津=0.6</p> <p>静岡県</p> <p>1 東伊豆町奈良本*1.4 伊豆市中伊豆グラウンド=1.2 河津町田中*1.0 伊豆の国市長岡*1.0 熱海市網代=0.7 熱海市泉*0.6 富士宮市野中*0.6</p>				
10	2 07 45	<p>栃木県北部</p> <p>1 日光市湯元*2.4 日光市日蔭*1.5</p> <p>1 日光市中鉢石町*1.0 日光市鬼怒川温泉大原*0.7 日光市藤原*0.5</p> <p>福島県</p> <p>1 檜枝岐村上河原*0.6</p>	36° 52.1' N	139° 27.4' E	3km	M: 3.3
11	2 23 25	<p>和歌山県北部</p> <p>和歌山県</p> <p>1 紀の川市粉河=0.5</p>	34° 15.1' N	135° 25.2' E	7km	M: 2.2
12	2 23 35	<p>沖縄本島近海</p> <p>鹿児島県</p> <p>1 知名町瀬利寛=0.5</p>	27° 26.7' N	128° 39.4' E	43km	M: 3.2
13	3 01 25	<p>栃木県北部</p> <p>栃木県</p> <p>2 日光市湯元*1.8</p>	36° 53.2' N	139° 25.0' E	3km	M: 3.0

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
14	3 05 58	福島県 群馬県 宮城県沖 岩手県 宮城県 福島県	37°54.8' N	141°50.5' E	51km	M: 4.0
		1 檜枝岐村上河原*0.5 1 片品村鎌田*0.6 片品村東小川=0.5 1 一関市室根町*0.6 1 石巻市小淵浜=1.4 石巻市桃生町*1.4 大崎市田尻*1.3 栗原市一迫*1.2 岩沼市桜*1.1 名取市増田*1.0 大崎市鹿島台*1.0 石巻市大街道南*0.9 登米市豊里町*0.9 松島町高城=0.9 女川町鷺神浜*0.9 仙台泉区将監*0.8 大崎市古川三日町=0.8 栗原市瀬峰*0.8 栗原市築館*0.8 東松島市矢本*0.8 東松島市小野*0.8 登米市米山町*0.8 登米市南方町*0.8 仙台宮城野区五輪=0.7 南三陸町歌津（臨時）=0.7 登米市中田町=0.7 大衡村大衡*0.7 涌谷町新町=0.7 石巻市北上町*0.7 蔵王町円田*0.7 七ヶ浜町東宮浜*0.6 亙理町下小路*0.6 栗原市花山*0.6 大崎市古川大崎=0.6 登米市迫町*0.6 仙台宮城野区苦竹*0.5 大崎市古川北町*0.5 仙台青葉区大倉=0.5 栗原市志波姫*0.5 1 飯館村伊丹沢*1.3 福島伊達市霊山町*1.1 南相馬市原町区高見町*1.1 田村市常葉町*1.0 田村市船引町=0.9 田村市大越町*0.9 相馬市中村*0.9 新地町谷地小屋*0.9 福島伊達市梁川町*0.8 南相馬市原町区三島町=0.7 郡山市朝日=0.6 南相馬市鹿島区*0.6				
15	3 09 02	福島県会津 福島県 栃木県 群馬県	36°55.1' N	139°23.5' E	4km	M: 3.2
		2 檜枝岐村上河原*1.6 1 日光市湯元*1.3 日光市日蔭*0.6 日光市中鉢石町*0.5 1 片品村東小川=0.9 沼田市利根町*0.8 みなかみ町鹿野沢*0.6				
16	3 09 48	茨城県北部 茨城県	36°50.0' N	140°35.2' E	7km	M: 3.0
		1 高萩市安良川*0.6				
17	3 15 00	広島県北部 広島県 島根県	35°01.0' N	132°52.0' E	6km	M: 2.7
		2 庄原市高野町*1.8 1 雲南市掛合町掛合*1.2 飯南町頓原*0.9				
18	3 15 54	福島県浜通り 福島県	37°06.3' N	140°41.2' E	8km	M: 2.7
		1 いわき市三和町=0.9				
19	3 16 02	奄美大島近海 鹿児島県	28°17.7' N	129°26.9' E	32km	M: 3.3
		1 奄美市名瀬港町=1.3 奄美市名瀬幸町*0.9 奄美市住用町西仲間*0.9 瀬戸内町西古見=0.7				
20	3 20 14	千葉県東方沖 茨城県 千葉県	35°52.1' N	140°52.6' E	36km	M: 3.9
		3 潮来市辻*2.5 2 神栖市溝口*2.3 茨城鹿嶋市鉢形=1.9 茨城鹿嶋市宮中*1.8 銚田市汲上*1.6 潮来市堀之内=1.6 行方市麻生*1.6 稲敷市役所*1.5 稲敷市結佐*1.5 1 稲敷市須賀津*1.4 神栖市波崎*1.3 銚田市造谷*1.2 小美玉市小川*1.2 稲敷市江戸崎甲*1.2 土浦市常名=1.1 石岡市柿岡=1.1 かすみがうら市上土田*1.1 小美玉市上玉里*0.9 水戸市内原町*0.9 稲敷市柴崎*0.9 行方市山田*0.9 銚田市銚田=0.9 土浦市藤沢*0.8 つくば市天王台*0.8 美浦村受領*0.8 筑西市舟生=0.7 土浦市下高津*0.7 つくば市刈間*0.6 取手市寺田*0.5 かすみがうら市大和田*0.5 小美玉市堅倉*0.5 3 旭市南堀之内*2.5 2 香取市仁良*2.4 香取市役所*2.1 香取市佐原平田=1.7 香取市羽根川*1.7 香取市佐原諏訪台*1.7 東庄町笹川*1.5 匝瑳市八日市場ハ*1.5 1 旭市高生*1.4 多古町多古=1.4 旭市ニ*1.2 山武市松尾町富士見台=1.2 成田市花崎町=1.2 銚子市若宮町*1.1 香取市岩部*1.0 千葉神崎町神崎本宿*1.0 銚子市川口町=1.0 旭市萩園*0.9 匝瑳市今泉*0.9 成田市松子*0.9 横芝光町横芝*0.8 東金市日吉台*0.8 山武市埴谷*0.7				
21	3 20 24	千葉県東方沖 茨城県 千葉県	35°52.1' N	140°52.6' E	35km	M: 3.3
		2 潮来市辻*1.7 1 茨城鹿嶋市鉢形=1.3 神栖市溝口*1.2 行方市麻生*1.1 茨城鹿嶋市宮中*1.1 稲敷市結佐*0.9 潮来市堀之内=0.9 稲敷市須賀津*0.7 小美玉市小川*0.6 稲敷市江戸崎甲*0.6 土浦市常名=0.5 2 香取市仁良*1.5 1 旭市南堀之内*1.3 香取市佐原諏訪台*1.1 香取市役所*1.0 香取市佐原平田=0.8				
22	5 01 17	徳島県北部 徳島県 香川県	34°06.4' N	134°04.1' E	10km	M: 3.2
		1 美馬市木屋平*0.8 美馬市脇町=0.8 つるぎ町半田*0.6 つるぎ町貞光*0.5 1 さぬき市津田町*1.0 高松市香南町*0.9 高松市塩江町*0.9 さぬき市長尾総合公園*0.7 さぬき市志度*0.7 さぬき市長尾東*0.7 高松市国分寺町*0.7 さぬき市大川町*0.7 綾川町山田下*0.7 さぬき市寒川町*0.6 高松市香川町*0.6 三木町氷上*0.5 高松空港=0.5 高松市扇町*0.5				
23	5 05 42	宮城県沖 岩手県 宮城県	38°14.7' N	141°40.8' E	51km	M: 3.8
		2 一関市藤沢町*1.6 一関市千厩町*1.6 一関市室根町*1.5 1 大船渡市猪川町=1.3 釜石市中妻町*1.1 大船渡市大船渡町=1.1 一関市花泉町*1.0 一関市東山町*1.0 陸前高田市高田町*1.0 住田町世田米*0.8 一関市大東町=0.7 一関市川崎町*0.7 大船渡市盛町*0.6 釜石市只越町=0.6 奥州市前沢区*0.5 2 石巻市小淵浜=2.3 石巻市桃生町*2.3 女川町鷺神浜*2.2 涌谷町新町=1.8 石巻市北上町*1.8 登米市豊里町*1.6 南三陸町歌津（臨時）=1.6 気仙沼市唐桑町*1.6 東松島市矢本*1.6 登米市東和町*1.6 大崎市鹿島台*1.5 気仙沼市笹が陣*1.5				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 大崎市田尻*≒1.4 石巻市泉町=1.4 石巻市大街道南*≒1.4 松島町高城=1.4 東松島市小野*≒1.3 栗原市栗駒=1.3 石巻市相野谷*≒1.2 宮城美里町北浦*≒1.2 南三陸町志津川=1.2 登米市中田町=1.1 登米市南方町*≒1.1 気仙沼市赤岩=1.1 七ヶ浜町東宮浜*≒1.1 登米市津山町*≒1.0 気仙沼市本吉町西川内=1.0 宮城川崎町前川*≒0.9 石巻市前谷地*≒0.9 多賀城市中央*≒0.9 栗原市築館*≒0.9 石巻市鮎川浜*≒0.9 仙台空港=0.9 名取市増田*≒0.8 岩沼市桜*≒0.8 登米市石越町*≒0.8 気仙沼市本吉町津谷*≒0.7 登米市迫町*≒0.7 大崎市松山*≒0.7 仙台宮城野区苦竹*≒0.7 仙台泉区将監*≒0.7 石巻市大瓜=0.7 大衡村大衡*≒0.7 大崎市古川大崎=0.6 柴田町船岡=0.6 栗原市瀬峰*≒0.6 仙台青葉区大倉=0.6 大郷町柏川*≒0.6				
24	5 10 41	福島県 1 福島伊達市霊山町*≒0.6 飯館村伊丹沢*≒0.5	38° 32.5' N	141° 43.2' E	53km	M: 3.3
		宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市室根町*≒0.7 大船渡市猪川町=0.5 1 南三陸町歌津(臨時)=1.1 石巻市小浜浜=1.0				
25	5 15 42	長野県北部 群馬県 2 中之条町小雨*≒2.2 1 中之条町日影=1.3 中之条町中之条町*≒1.3 草津町草津*≒1.3 長野原町長野原*≒1.2 みなかみ町鹿野沢*≒0.8 沼田市西倉内町=0.7 沼田市下久屋町*≒0.6 東吾妻町本宿*≒0.6 東吾妻町原町=0.5 長野県 1 飯山市飯山福寿町*≒1.0 栄村北信*≒1.0 山ノ内町消防署*≒0.7 木島平村往郷*≒0.7	36° 48.1' N	138° 35.5' E	1km	M: 3.3
26	5 16 50	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 水俣市陣内*≒1.4 水俣市牧ノ内*≒0.5	32° 12.1' N	130° 25.2' E	8km	M: 2.4
27	5 18 12	静岡県東部 静岡県 1 富士市大淵*≒0.6	35° 18.4' N	138° 42.6' E	11km	M: 1.9
28	5 19 44	宮崎県南部山沿い 宮崎県 2 小林市真方=1.6 1 小林市役所*≒1.4 小林市細野*≒1.3 えびの市加久藤*≒1.1 高原町西麓*≒0.6 小林市中原*≒0.5 熊本県 1 錦町一武*≒1.0 八代市坂本町*≒1.0 球磨村渡*≒0.6 鹿児島県 1 湧水町吉松*≒0.9	32° 03.6' N	130° 55.0' E	8km	M: 3.1
29	6 01 19	伊豆大島近海 静岡県 1 東伊豆町奈良本*≒1.2	34° 48.8' N	139° 14.2' E	11km	M: 2.1
30	6 05 15	福島県沖 福島県 1 田村市都路町*≒1.3 檜葉町北田*≒1.3 富岡町本岡*≒1.0 福島広野町下北迫大谷地原*≒0.6 川内村下川内=0.5 浪江町幾世橋=0.5	37° 24.4' N	141° 12.4' E	30km	M: 3.3
31	6 05 32	沖縄本島近海 鹿児島県 4 知名町瀬利覚=4.2 和泊町和泊*≒3.7 和泊町国頭=3.5 3 天城町平土野*≒3.3 伊仙町伊仙*≒3.3 与論町茶花*≒3.3 知名町知名*≒3.1 瀬戸内町請島*≒2.6 2 瀬戸内町与路島*≒2.2 与論町麦屋=2.2 徳之島町亀津*≒1.9 天城町当部=1.9 瀬戸内町加計呂麻島*≒1.7 奄美市名瀬港町=1.7 奄美市笠利町里*≒1.5 奄美市住用町西仲間*≒1.5 1 瀬戸内町西古見=0.9 大和村思勝*≒0.8 瀬戸内町古仁屋*≒0.6 沖縄県 3 国頭村辺土名*≒2.7 国頭村奥=2.6 2 伊平屋村役場*≒2.1 今帰仁村仲宗根*≒1.9 本部町役場*≒1.8 伊平屋村我喜屋=1.7 恩納村恩納*≒1.6 1 名護市港*≒1.4 東村平良*≒1.3 伊是名村仲田*≒1.2 中城村当間*≒1.2 うるま市石川石崎*≒1.2 大宜味村大兼久*≒1.1 沖縄市美里*≒1.0 名護市豊原=0.9 西原町嘉手苺*≒0.9 うるま市みどり町*≒0.9 八重瀬町東風平*≒0.9 宜野湾市野嵩*≒0.8 宜野座村宜野座*≒0.7 南城市知念久手堅*≒0.7 那覇市港町*≒0.6 名護市宮里=0.6 読谷村座喜味=0.5	27° 18.1' N	128° 26.9' E	48km	M: 5.0
32	6 06 41	茨城県沖 茨城県 1 水戸市金町=1.3 東海村東海*≒0.9 日立市助川小学校*≒0.8 常陸大宮市北町*≒0.8 水戸市中央*≒0.7 水戸市千波町*≒0.7 常陸大宮市上小瀬*≒0.7 石岡市柿岡=0.7 ひたちなか市東石川*≒0.5 城里町石塚*≒0.5 常陸大宮市高部*≒0.5	36° 13.5' N	140° 51.0' E	43km	M: 3.5
33	6 07 15	茨城県沖 茨城県 1 東海村東海*≒1.4 水戸市金町=0.6 城里町石塚*≒0.5	36° 13.9' N	140° 56.4' E	46km	M: 3.4
34	7 00 41	長野県南部 長野県 1 木曾町開田高原西野*≒0.5	35° 58.3' N	137° 33.2' E	8km	M: 2.2
35	7 01 10	福島県浜通り 福島県 1 田村市大越町*≒1.4 古殿町松川新桑原*≒1.2 小野町小野新町*≒1.0 玉川村小高*≒0.9 いわき市錦町*≒0.7 棚倉町棚倉中居野=0.6 古殿町松川横川=0.5 白河市新白河*≒0.5 田村市都路町*≒0.5 茨城県 1 日立市助川小学校*≒1.0 東海村東海*≒0.7 常陸大宮市上小瀬*≒0.7 土浦市常名=0.7 日立市役所*≒0.6 高萩市下手綱*≒0.6 北茨城市磯原町*≒0.5 常陸大宮市山方*≒0.5 高萩市安良川*≒0.5	36° 56.7' N	140° 40.0' E	8km	M: 3.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
36	7 05 43	福島県浜通り 福島県	36° 57.7' N	140° 38.1' E	10km	M: 3.3
		1 古殿町松川横川=1.1 古殿町松川新桑原*=1.0 浅川町浅川*=0.7				
37	7 07 04	茨城県沖 茨城県	36° 42.1' N	141° 06.1' E	27km	M: 4.2
		3 東海村東海*=2.7				
		2 日立市役所*=2.3 日立市助川小学校*=2.0 日立市十王町友部*=2.0 高萩市安良川*=1.6				
		高萩市下手綱*=1.6 那珂市福田*=1.6 常陸大宮市野口*=1.5 ひたちなか市東石川*=1.5				
		1 那珂市瓜連*=1.4 水戸市千波町*=1.3 常陸太田市金井町*=1.3 常陸太田市高柿町*=1.3				
		笠間市石井*=1.3 茨城町小堤*=1.3 大子町池田*=1.3 常陸大宮市北町*=1.3 水戸市内原町*=1.2				
		常陸大宮市山方*=1.2 ひたちなか市山ノ上町*=1.2 小美玉市小川*=1.2 水戸市金町*=1.2				
		小美玉市堅倉*=1.1 土浦市常名=1.1 かすみがうら市上土田*=1.1 鉾田市汲上*=1.1				
		水戸市中央*=1.1 笠間市中央*=1.0 桜川市岩瀬*=1.0 城里町石塚*=1.0 常陸大宮市上小瀬*=0.9				
		小美玉市上玉里*=0.9 桜川市羽田*=0.9 土浦市下高津*=0.9 石岡市柿岡=0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.9				
		坂東市山*=0.9 鉾田市造谷*=0.8 筑西市海老ヶ島*=0.7 常陸太田市町屋町=0.7 笠間市下郷*=0.7				
		鉾田市鉾田=0.7 常陸太田市町田町*=0.7 五霞町小福田*=0.7 筑西市舟生=0.6 北茨城市磯原町*=0.6				
		茨城鹿嶋市宮中*=0.6 かすみがうら市大和田*=0.6 常陸大宮市高部*=0.5				
		福島県				
		1 玉川村小高*=1.3 浅川町浅川*=1.2 いわき市錦町*=1.1 棚倉町棚倉中居野=1.1				
		古殿町松川新桑原*=1.1 いわき市小名浜=1.0 白河市新白河*=0.9 いわき市三和町=0.7				
		天栄村下松本*=0.7				
		栃木県				
		1 真岡市石島*=1.3 小山市神鳥谷*=1.0 益子町益子=1.0 芳賀町祖母井*=1.0 宇都宮市中里町*=0.9				
		那須烏山市中央=0.9 茂木町茂木*=0.8 下野市小金井*=0.8 真岡市田町*=0.7 宇都宮市明保野町=0.7				
		群馬県				
		1 沼田市利根町*=0.8				
		埼玉県				
		1 加須市大利根*=0.6 久喜市下早見=0.6				
38	7 18 17	宮城県沖 岩手県	38° 36.9' N	141° 54.0' E	48km	M: 3.7
		2 一関市千厩町*=1.9 一関市室根町*=1.5				
		1 大船渡市猪川町=1.4 陸前高田市高田町*=1.4 一関市川崎町*=1.2 大船渡市大船渡町=1.1				
		一関市大東町=1.1 一関市東山町*=1.0 住田町世田米*=0.9 一関市藤沢町*=0.8 釜石市中妻町*=0.7				
		一関市花泉町*=0.5				
		宮城県				
		2 気仙沼市唐桑町*=2.1 石巻市北上町*=1.9 気仙沼市笹が陣*=1.6				
		1 気仙沼市赤岩=1.4 石巻市桃生町*=1.4 登米市東和町*=1.2 登米市豊里町*=1.2				
		南三陸町歌津 (臨時) =1.2 石巻市小浜濱=1.2 南三陸町志津川=1.1 涌谷町新町=1.0 登米市中田町=0.9				
		石巻市泉町=0.8 登米市津山町*=0.8 気仙沼市本吉町西川内=0.7 気仙沼市本吉町津谷*=0.7				
		東松島市矢本*=0.7 宮城美里町北浦*=0.6 大崎市田尻*=0.6 登米市石越町*=0.6				
		女川町鷲神浜*=0.6 岩沼市桜*=0.5 大崎市古川大崎=0.5 東松島市小野*=0.5 松島町高城=0.5				
		石巻市大瓜=0.5				
39	8 07 19	東京都 23 区 東京都	35° 42.0' N	139° 37.6' E	32km	M: 3.5
		2 調布市西つつじヶ丘*=2.3 東京千代田区大手町=2.1 東京渋谷区本町*=2.1 東京中野区中野*=2.0				
		東京練馬区豊玉北*=1.9 東京北区西ヶ原*=1.7 東京品川区平塚*=1.7 東京世田谷区成城*=1.7				
		東京千代田区麴町*=1.7 東京新宿区百人町*=1.7 東京世田谷区三軒茶屋*=1.6				
		東京品川区北品川*=1.5 東京江東区塩浜*=1.5 東京杉並区桃井*=1.5 東京渋谷区宇田川町*=1.5				
		1 東京目黒区中央町*=1.4 東京港区白金*=1.3 東京千代田区富士見*=1.3 東京港区芝公園*=1.3				
		東京世田谷区中野*=1.2 東京中野区中央*=1.2 東京練馬区光が丘*=1.2 武蔵野市吉祥寺東町*=1.2				
		西東京市中野町*=1.2 東京江東区越中島*=1.2 東京品川区広町*=1.2 東京中央区勝どき*=1.2				
		東京文京区大塚*=1.1 東京江戸川区中央=1.1 三鷹市野崎*=1.1 東京中野区江古田*=1.1				
		狛江市和泉本町*=1.1 調布市小島町*=1.0 東京杉並区阿佐谷=1.0 東京世田谷区世田谷*=1.0				
		多摩市関戸*=1.0 東京江東区森下*=1.0 八王子市堀之内*=1.0 東京中央区日本橋兜町*=1.0				
		東京新宿区歌舞伎町*=0.9 東京台東区東上野*=0.9 東京大田区本羽田*=0.9				
		東京文京区スポーツセンタ*=0.8 東京足立区伊興*=0.8 東京葛飾区立石*=0.8 国分寺市戸倉=0.7				
		東京港区南青山*=0.7 東京荒川区東尾久*=0.7 東京国際空港=0.7 青梅市日向和田*=0.7				
		東京大田区大森東*=0.7 東京北区赤羽南*=0.6 日野市神明*=0.6 東京大田区多摩川*=0.6				
		東京江戸川区船堀*=0.6 東大和市中央*=0.6 町田市中町*=0.5 東京府中市寿町*=0.5				
		東京葛飾区金町*=0.5 町田市忠生*=0.5 あきる野市伊奈*=0.5				
		神奈川県				
		2 横浜港北区日吉本町*=2.2 横浜鶴見区末広町*=2.0 横浜神奈川区神大寺*=1.7				
		横浜青葉区市ヶ尾町*=1.7 川崎宮前区宮前平*=1.7 川崎中原区小杉町*=1.6				
		横浜神奈川区広台太田町*=1.5 横浜旭区上白根町*=1.5 川崎中原区小杉陣屋町=1.5				
		川崎高津区下作延*=1.5				
		1 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.4 横浜旭区川井宿町*=1.3 川崎川崎区宮前町*=1.3				
		横浜緑区十日市場町*=1.2 横浜都筑区茅ヶ崎*=1.2 川崎宮前区野川*=1.2 横浜鶴見区馬場*=1.1				
		横浜西区浜松町*=1.1 横浜中区山手町=1.1 横浜青葉区榎が丘*=1.1 横浜都筑区池辺町*=1.1				
		川崎幸区戸手本町*=1.1 横浜港南区丸山台東部*=1.0 横浜旭区今宿町*=1.0 横浜緑区鴨居*=1.0				
		横浜鶴見区鶴見*=1.0 横浜中区山下町*=0.9 横浜保土ヶ谷区神戸町*=0.9 横浜港北区大倉山*=0.9				
		横浜西区みなとみらい*=0.9 横浜旭区大池町*=0.9 川崎多摩区登戸*=0.9 横浜磯子区洋光台*=0.8				
		横浜戸塚区平戸町*=0.7 綾瀬市深谷*=0.7 相模原中央区上溝*=0.6 横浜青葉区美しが丘*=0.5				
		相模原緑区中野*=0.5				
		埼玉県				
		1 新座市野火止*=1.1 川口市中青木分室*=1.0 さいたま浦和区高砂=0.8 和光市広沢*=0.7				
		狭山市入間川*=0.6 さいたま北区宮原*=0.6 草加市高砂*=0.6 川越市旭町=0.6				
40	8 07 45	茨城県南部 茨城県 埼玉県	36° 01.1' N	140° 04.0' E	62km	M: 3.1
		1 取手市寺田*=0.5				
		1 宮代町笠原*=0.6				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
41	8 13 50	福島県沖 福島県	36° 56.0' N	141° 04.2' E	50km	M: 3.4
		1 檜葉町北田*1.4 富岡町本岡*1.1 川内村下川内=1.0 田村市都路町*0.9 福島広野町下北迫苗代替*0.8 福島広野町下北迫大谷地原*0.8 いわき市錦町*0.6 浪江町幾世橋=0.6				
42	8 19 53	埼玉県南部 東京都	35° 57.4' N	139° 34.1' E	45km	M: 3.6
		2 東京千代田区大手町=1.6 1 東京中野区中野*1.4 東京北区西ヶ原*1.4 東京中央区勝どき*1.3 東京江戸川区中央=1.3 小平市小川町*1.3 清瀬市中里*1.3 町田市中町*1.2 調布市西つつじヶ丘*1.2 東村山市本町*1.1 東京渋谷区本町*1.1 東京千代田区富士見*1.0 東京江東区越中島*1.0 東京品川区平塚*0.9 東京世田谷区成城*0.8 日野市神明*0.8 西東京市中町*0.8 東大和市中央*0.8 東京足立区神明南*0.8 東京江東区塩浜*0.8 東京江戸川区船堀*0.8 東京世田谷区三軒茶屋*0.8 東京江戸川区鹿骨*0.7 三鷹市野崎*0.7 町田市忠生*0.7 東京港区白金*0.7 国分寺市戸倉=0.7 東京国際空港=0.7 東京世田谷区中町*0.7 東京渋谷区宇田川町*0.7 東京荒川区東尾久*0.6 清瀬市中清戸*0.6 東京足立区伊興*0.6 東京江東区森下*0.6 東京品川区北品川*0.6 武蔵野市吉祥寺東町*0.6 東京大田区本羽田*0.6 東京北区赤羽南*0.5 狛江市和泉本町*0.5 東京目黒区中央町*0.5 東京葛飾区立石*0.5 東京新宿区百人町*0.5 東京中野区中央*0.5 東京中野区江古田*0.5				
		神奈川県 2 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.7 横浜神奈川区広台太田町*1.5 1 横浜神奈川区神大寺*1.4 横浜港北区日吉本町*1.3 川崎川崎区宮前町*1.1 横浜鶴見区末広町*1.0 横浜中区山手町=1.0 横浜緑区十日市場町*1.0 川崎中原区小杉陣屋町=0.8 横浜旭区今宿東町*0.7 横浜青葉区市ヶ尾町*0.7 川崎幸区戸手本町*0.7				
		茨城県 1 桜川市岩瀬*1.3 茨城古河市仁連*0.9 桜川市羽田*0.7 石岡市柿岡=0.6 取手市寺田*0.6 坂東市岩井=0.6 土浦市常名=0.5 土浦市下高津*0.5 小美玉市小川*0.5				
		栃木県 1 岩舟町静*1.0 小山市神鳥谷*0.9 栃木市藤岡町藤岡*0.7 佐野市亀井町*0.7 益子町益子=0.7 佐野市田沼町*0.6 宇都宮市明保野町=0.6				
		群馬県 1 板倉町板倉=0.5				
		埼玉県 1 伊奈町小室*1.4 さいたま大宮区天沼町*1.3 桶川市泉*1.3 さいたま北区宮原*1.3 東松山市松葉町*1.2 鴻巣市中央*1.2 川島町平沼*1.2 久喜市葛蒲*1.1 狭山市入間川*1.1 加須市大利根*1.1 久喜市下早見=1.0 上尾市本町*1.0 宮代町笠原*1.0 草加市高砂*1.0 熊谷市大里*0.9 東松山市市ノ川*0.9 坂戸市千代田*0.9 滑川町福田*0.9 吉見町下細谷*0.9 新座市野火止*0.8 川口市中青木分室*0.8 さいたま西区指扇*0.8 所沢市北有楽町*0.7 春日部市金崎*0.7 越生町越生*0.7 春日部市谷原新田*0.7 加須市騎西*0.7 朝霞市本町*0.7 さいたま見沼区堀崎*0.7 さいたま浦和区高砂=0.7 さいたま岩槻区本町*0.7 入間市豊岡*0.6 杉戸町清地*0.6 行田市本丸*0.6 埼玉三芳町藤久保*0.6 白岡市千駄野*0.6 毛呂山町中央*0.5 久喜市青葉*0.5 北本市本町*0.5 蓮田市黒浜*0.5 熊谷市江南*0.5 鶴ヶ島市三ツ木*0.5				
		千葉県 1 千葉花見川区花島町*1.0 柏市旭町=0.8 市原市姉崎*0.6				
43	8 23 11	熊本県熊本地方 熊本県	32° 57.1' N	130° 55.4' E	11km	M: 2.8
		1 菊池市旭志*0.7				
44	8 23 14	青森県東方沖 青森県	40° 38.4' N	142° 14.0' E	45km	M: 3.7
		2 階上町道仏*2.2 八戸市湊町=1.8 八戸市内丸*1.7 青森南部町平*1.7 青森南部町苦米地*1.6 1 八戸市南郷区*1.1 五戸町古館=0.9 青森南部町沖田面*0.8 三戸町在府小路町*0.7 八戸市島守=0.6				
		岩手県 2 二戸市石切所*1.8 1 岩手洋野町大野*1.4 軽米町軽米*1.4 岩手洋野町種市=1.2 久慈市枝成沢=1.0 九戸村伊保内*0.9 二戸市福岡=0.5				
45	9 04 14	伊豆大島近海 東京都	34° 33.1' N	139° 15.9' E	11km	M: 2.2
		1 東京利島村東山=0.7				
46	9 04 35	伊豆大島近海 東京都	34° 33.1' N	139° 16.1' E	11km	M: 2.9
		2 東京利島村東山=2.4 1 新島村本村*1.0 新島村大原=0.9				
47	9 05 46	千葉県北西部 千葉県	35° 41.3' N	140° 07.5' E	64km	M: 3.3
		1 千葉中央区都町*0.8 千葉稲毛区園生町*0.5				
		神奈川県 1 横浜青葉区市ヶ尾町*0.8				
48	9 11 26	宮城県沖 岩手県	38° 51.2' N	142° 26.4' E	31km	M: 3.4
		1 一関市千厩町*0.5				
49	9 21 16	釧路地方中南部 北海道	43° 07.8' N	144° 46.2' E	101km	M: 5.0
		3 釧路町別保*3.0 厚岸町真栄町*2.8 標茶町塘路*2.8 厚岸町尾幌=2.6 鶴居村鶴居東*2.6 根室市厚床*2.6 根室市落石東*2.6 釧路市黒金町*2.5 別海町常盤=2.5 別海町西春別*2.5 浜中町霧多布*2.5 釧路市阿寒町中央*2.5 2 浜中町湯沸=2.4 足寄町南1条*2.3 白糠町西1条*2.3 釧路市幸町=2.2 十勝池田町西1条*2.2 十勝大樹町生花*2.2 弟子屈町弟子屈*2.1 中標津町養老牛=2.1 別海町本別海*2.1 根室市牧の内*2.1 根室市瑠瑠瑠*2.1 標津町北2条*2.0 弟子屈町美里=2.0 釧路市音別町本町*1.9 標茶町川上*1.9 本別町北2丁目=1.8 釧路市音別町尺別=1.7 本別町向陽町*1.6 中標津町丸山*1.6				



地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
50	10 05 11	青森県 岩手県 宮城県	42° 37.4' N	144° 59.1' E	49km	M: 5.1
		釧路沖 北海道				
51	10 07 21	茨城県北部 茨城県	36° 39.4' N	140° 36.5' E	9km	M: 2.4
52	10 08 45	栃木県北部 栃木県	36° 48.9' N	139° 24.9' E	4km	M: 2.7
53	10 10 01	栃木県北部 福島県 栃木県	36° 55.2' N	139° 30.4' E	8km	M: 3.4
54	10 10 19	十勝沖 青森県	41° 11.7' N	143° 36.6' E	59km	M: 4.4
55	10 14 11	茨城県北部 茨城県	36° 47.0' N	140° 37.0' E	3km	M: 3.1
56	10 16 10	紀伊水道 和歌山県	34° 10.4' N	135° 04.4' E	9km	M: 3.0
57	10 20 42	釧路沖 北海道	42° 58.6' N	145° 29.4' E	49km	M: 3.6
58	10 22 39	新潟県中越地方 群馬県 新潟県	36° 49.1' N	138° 42.8' E	5km	M: 3.3
59	10 23 29	新潟県中越地方	36° 49.2' N	138° 43.0' E	4km	M: 3.2
(注)	10 23 29	新潟県中越地方 群馬県 新潟県 長野県	36° 48.9' N	138° 42.8' E	4km	M: 2.9
60	10 23 56	新潟県中越地方 群馬県 新潟県	36° 49.1' N	138° 43.2' E	5km	M: 3.1

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
61	11 05 26	長野県中部 長野県 1 松川村役場*≒1.2 大町市役所=0.8 大町市八坂*≒0.7 大町市大町図書館*≒0.5 千曲市杭瀬下*≒0.5	36°26.1' N	137°58.4' E	11km	M: 2.7
62	11 11 33	栃木県北部 栃木県 2 日光市湯元*≒1.5	36°49.7' N	139°25.0' E	4km	M: 2.3
63	11 14 34	<b>薩摩半島西方沖</b> 鹿児島県 3 大崎町仮宿*≒2.5 2 錦江町田代支所*≒2.1 鹿屋市新栄町=1.9 鹿屋市札元*≒1.9 肝付町新富*≒1.8 鹿児島市喜入町*≒1.5 錦江町城元*≒1.5 鹿屋市吾平町麓*≒1.5 1 鹿屋市串良町岡崎*≒1.4 錦江町田代麓=1.4 南大隅町根占*≒1.3 曾於市大隅町中之内*≒1.3 中種子町野間*≒1.2 南種子町中之上*≒1.2 肝付町北方*≒1.1 鹿屋市輝北町上引*≒1.1 屋久島町小瀬田=1.1 垂水市田神*≒1.0 志布志市有明町野井倉*≒1.0 屋久島町尾之間*≒1.0 枕崎町高見町=0.9 志布志市志布志町志布志=0.9 南大隅町佐多伊座敷*≒0.9 屋久島町平内=0.9 屋久島町宮之浦*≒0.9 鹿児島市東郡元=0.8 南種子町西之*≒0.7 西之表市住吉=0.6 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.5 宮崎県 2 高原町西麓*≒1.9 都城市高崎町大牟田*≒1.9 1 都城市姫城町*≒1.3 延岡市北川町川内名白石*≒1.3 都城市菖蒲原=1.3 小林市野尻町東麓*≒1.2 延岡市北方町卯*≒1.1 西都市上の宮*≒1.0 宮崎都農町役場*≒1.0 小林市真方=1.0 高千穂町三田井=0.9 日南市吾田東*≒0.8 都城市北原*≒0.8 川南町川南*≒0.8 宮崎市霧島=0.8 宮崎市田野町体育館*≒0.8 日南市油津=0.7 宮崎美郷町田代*≒0.6 三股町五本松*≒0.6 串間市都井*≒0.6 高鍋町上江*≒0.6 都城市山田町山田*≒0.5 愛媛県 1 松野町松丸*≒0.9 愛南町船越*≒0.9 愛南町一本松*≒0.9 愛南町城辺*≒0.8 西予市明浜町*≒0.8 愛南町柏*≒0.8 宇和島市丸穂*≒0.7 宇和島市津島町*≒0.7 高知県 1 宿毛市桜町*≒0.9 高知市池*≒0.8 四万十市西土佐江川崎*≒0.8 宿毛市片島=0.5 熊本県 1 上天草市大矢野町=0.5 大分県 1 佐伯市蒲江蒲江浦=0.8	31°09.0' N	130°23.9' E	154km	M: 4.7
64	11 16 02	福島県沖 福島県 1 川内村下川内=0.5	36°56.4' N	141°13.1' E	57km	M: 3.4
65	11 17 10	千葉県東方沖 茨城県 2 稲敷市江戸崎*≒1.6 行方市麻生*≒1.5 銚田市汲上*≒1.5 土浦市常名=1.5 稲敷市役所*≒1.5 行方市山田*≒1.5 1 稲敷市須賀津*≒1.4 潮来市辻*≒1.2 美浦村受領*≒1.2 稲敷市柴崎*≒1.2 日立市助川小学校*≒1.2 稲敷市結佐*≒1.2 神栖市波崎*≒1.2 行方市玉造*≒1.2 銚田市銚田=1.2 つくば市小茎*≒1.2 茨城鹿嶋市宮中*≒1.2 かすみがうら市大和田*≒1.1 銚田市造谷*≒1.1 小美玉市上玉里*≒1.1 茨城鹿嶋市鉢形=1.1 土浦市下高津*≒1.0 石岡市柿岡=1.0 潮来市堀之内=1.0 東海村東海*≒1.0 つくば市菊間*≒0.9 神栖市溝口*≒0.9 日立市役所*≒0.9 小美玉市小川*≒0.8 取手市寺田*≒0.8 小美玉市堅倉*≒0.8 水戸市千波町*≒0.8 水戸市金町=0.8 土浦市藤沢*≒0.8 かすみがうら市上土田*≒0.8 水戸市中央*≒0.7 水戸市内原町*≒0.7 下妻市本城町*≒0.7 笠間市石井*≒0.7 つくば市天王台*≒0.7 ひたちなか市東石川*≒0.7 桜川市羽田*≒0.7 大洗町磯浜町*≒0.7 茨城町小堤*≒0.6 城里町石塚*≒0.6 牛久市中央*≒0.6 坂東市岩井=0.5 筑西市舟生=0.5 常陸大宮市北町*≒0.5 桜川市岩瀬*≒0.5 阿見町中央*≒0.5 千葉県 2 銚子市若宮町*≒1.6 多古町多古=1.6 成田市花崎町=1.6 1 銚子市川口町=1.4 旭市二*≒1.3 旭市南堀之内*≒1.2 香取市佐原諏訪台*≒1.2 香取市役所*≒1.2 香取市仁良*≒1.2 旭市高生*≒1.1 旭市萩園*≒1.1 山武市埴谷*≒1.1 成田市役所*≒1.1 成田市松子*≒1.1 千葉若葉区小倉台*≒1.0 横芝光町横芝*≒0.9 匝瑳市八日市場*≒0.9 匝瑳市今泉*≒0.9 成田国際空港=0.9 成田市中台*≒0.9 香取市佐原平田=0.9 富里市七栄*≒0.9 東金市日吉台*≒0.8 山武市松尾町富士見台=0.8 千葉稲毛区園生町*≒0.8 芝山町小池*≒0.8 市原市姉崎*≒0.8 千葉栄町安食台*≒0.8 東金市東新宿=0.8 山武市蓮沼*≒0.7 東金市東岩崎*≒0.7 横芝光町宮川*≒0.7 柏市旭町=0.5 千葉一宮町一宮=0.5 勝浦市新官*≒0.5 埼玉県 1 加須市大利根*≒0.6 東京都 1 東京江戸川区中央=0.7	35°47.5' N	141°01.4' E	15km	M: 4.2
66	11 18 34	<b>日向灘</b> 宮崎県 3 宮崎市松橋*≒3.1 日南市南郷町南町*≒2.8 日南市吾田東*≒2.7 日南市中央通*≒2.7 日南市油津=2.7 宮崎市橋通東*≒2.6 宮崎市高岡町内山*≒2.6 高鍋町上江*≒2.5 2 串間市都井*≒2.4 都城市高崎町大牟田*≒2.2 高原町西麓*≒2.2 西都市聖陵町*≒2.2 川南町川南*≒2.1 都城市菖蒲原=2.1 宮崎市霧島=2.1 都城市山之口町花木*≒2.1 小林市真方=2.1 小林市野尻町東麓*≒2.1 日南市北郷町郷之原*≒2.1 国富町本庄*≒2.0 高千穂町三田井=2.0 都城市姫城町*≒2.0 串間市奈留=2.0 都城市北原*≒2.0 宮崎市田野町体育館*≒2.0 都城市山田町山田*≒1.9 宮崎美郷町田代*≒1.9 新富町上富田=1.9 三股町五本松*≒1.8 綾町南俣健康センター*≒1.8 綾町役場*≒1.8 西都市上の宮*≒1.8 宮崎市清武町船引*≒1.7 宮崎都農町役場*≒1.7 宮崎市田野支所*≒1.6 木城町高城*≒1.6 椎葉村総合運動公園*≒1.6 都城市高城町穂満坊*≒1.5 宮崎市佐土原町下田島*≒1.5 小林市役所*≒1.5 1 延岡市北川町川内名白石*≒1.3 延岡市北方町卯*≒1.3 延岡市天神小路=1.2 門川町本町*≒1.2 椎葉村下福良*≒1.2 小林市中原*≒1.1 高千穂町寺迫*≒1.0 日向市大王谷運動公園=1.0 延岡市北方町末=0.9 延岡市北浦町古江*≒0.9 宮崎美郷町宇納間*≒0.9 都城市高崎町江平=0.9 諸塚村家代*≒0.7 日向市亀崎=0.7 日向市富高*≒0.7 宮崎都農町川北=0.7 鹿児島県 3 大崎町仮宿*≒2.6 2 霧島市福山町牧之原*≒2.4 霧島市国分中央*≒2.3 鹿屋市新栄町=2.3 肝付町新富*≒2.3	31°34.5' N	131°51.5' E	25km	M: 5.2

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
		東串良町川西*2.2 錦江町田代支所*2.2 志布志市志布志町志布志*2.2 南さつま市金峰町尾下*2.1 鹿屋市札元*2.1 鹿屋市串良町岡崎*2.1 始良市加治木町本町*2.0 鹿児島市桜島赤水新島*2.0 南大隅町根占*2.0 曾於市末吉町二之方*1.9 鹿児島市喜入町*1.9 志布志市松山町新橋*1.9 鹿児島市吾平町麓*1.8 錦江町城元*1.8 曾於市大隅町中之内*1.8 始良市宮島町*1.8 鹿児島市輝北町上引*1.8 垂水市田神*1.7 曾於市財部町南俣*1.7 南大隅町佐多伊座敷*1.7 始良市蒲生町上久徳*1.6 鹿児島市東郡元*1.6 指宿市十町*1.6 南さつま市大浦町*1.6 指宿市山川新生町*1.5 薩摩川内市祁答院町*1.5 1 霧島市隼人町内山田*1.4 霧島市牧園町宿窪田*1.4 南九州市知覧町郡*1.4 錦江町田代麓*1.4 志布志市有明町野井倉*1.4 鹿児島市本城*1.3 いちき串木野市湊町*1.3 南九州市川辺町平山*1.3 日置市吹上町中原*1.2 南さつま市加世田川畑*1.2 霧島市横川町中ノ*1.2 霧島市霧島田口*1.2 南九州市頴娃町牧之内*1.2 肝付町北方*1.2 さつま町神子*1.2 いちき串木野市緑町*1.1 薩摩川内市神田町*1.1 鹿児島市下福元*0.6 薩摩川内市上飯町*0.5 2 神埼市千代田*1.5 佐賀県 1 白石町有明*1.3 みやき町北茂安*1.0 上峰町坊所*1.0 佐賀市諸富*0.9 白石町福富*0.8 佐賀市東与賀*0.8 佐賀市久保田*0.7 白石町福田*0.6 熊本県 2 芦北町芦北*1.9 宇城市豊野町*1.8 熊本南区富合町*1.8 熊本美里町馬場*1.6 阿蘇市波野*1.6 宇土市浦田町*1.5 多良木町多良木*1.5 熊本高森町高森*1.5 大分県 1 玉名市天水町*1.4 宇城市小川町*1.4 合志市竹迫*1.4 熊本北区植木町*1.4 人吉市西間下町*1.3 あさぎり町須恵*1.3 多良木町上球磨消防署*1.3 熊本美里町永富*1.3 八代市平山新町*1.2 宇城市松橋町*1.0 上天草市大矢野町*1.0 阿蘇市一の宮町*1.0 人吉市蟹作町*1.0 熊本西区春日*0.9 宇城市三角町*0.8 山都町浜町*0.6 南小国町赤馬場*0.5 2 佐伯市鶴見*1.9 竹田市荻町*1.7 豊後大野市清川町*1.7 臼杵市臼杵*1.6 佐伯市蒲江蒲江浦*1.6 佐伯市春日町*1.5 竹田市直入町*1.5 1 大分市長浜*1.4 佐伯市上浦*1.1 竹田市竹田小学校*0.6 広島県 1 府中町大通り*0.8 愛媛県 1 宇和島市住吉町*0.5 高知県 1 宿毛市片島*0.6 宿毛市桜町*0.5 山口県 1 柳井市南町*0.5 福岡県 1 みやま市高田町*1.2 久留米市津福本町*1.2 柳川市三橋町*1.1 柳川市本町*1.0 筑前町篠隈*1.0 長崎県 1 南島原市布津町*0.8 南島原市西有家町*0.8 南島原市有家町*0.7					
67	11 18 59	日向灘 宮崎県	31° 33.6' N	131° 52.8' E	23km	M: 4.5	
		2 宮崎市松橋*1.6 1 高鍋町上江*1.3 日南市南郷町南町*1.3 日南市油津*1.2 宮崎市橋通東*1.1 日南市吾田東*1.0 新富町上富田*0.8 川南町川南*0.8 高千穂町三田井*0.8 宮崎市霧島*0.8 串間市都井*0.7 西都市上の宮*0.7 宮崎都農町役場*0.6 小林市真方*0.6 国富町本庄*0.5 都城市菖蒲原*0.5 宮崎市田野町体育館*0.5 大分県 1 佐伯市蒲江蒲江浦*0.9 鹿児島県 1 大崎町仮宿*0.8 鹿屋市新栄町*0.7 錦江町田代支所*0.6					
68	12 02 30	茨城県北部 茨城県	36° 47.6' N	140° 34.3' E	9km	M: 3.4	
		2 高萩市安良川*1.7 1 高萩市下手綱*1.4 常陸太田市大中町*1.0 日立市役所*0.9 日立市十王町友部*0.9 北茨城市磯原町*0.9 日立市助川小学校*0.6 福島県 1 田村市都路町*0.5					
69	12 20 44	茨城県南部 茨城県	36° 03.5' N	140° 07.1' E	51km	M: 3.0	
		1 土浦市常名*1.0					
70	12 23 39	徳島県南部 徳島県	33° 54.1' N	134° 28.0' E	10km	M: 3.2	
		2 美馬市木屋平*1.6 1 上勝町旭*1.3 那賀町上那賀*0.8 那賀町延野*0.7 那賀町木沢*0.7 那賀町木頭和無田*0.6 勝浦町久国*0.5 石井町高川原*0.5 美波町西の地*0.5					
71	13 00 28	長野県北部 長野県	36° 49.4' N	138° 22.9' E	8km	M: 2.9	
		2 飯山市飯山福寿町*1.5 1 木島平村往郷*1.4 山ノ内町消防署*1.2 中野市豊津*1.2 中野市三好町*0.8 山ノ内町平穏*0.8 長野市豊野町豊野*0.6					
72	13 04 22	福島県会津 福島県 群馬県	36° 57.8' N	139° 24.6' E	5km	M: 3.0	
		1 檜枝岐村上河原*1.2 1 片品村東小川*1.1 沼田市利根町*1.0					
73	13 06 32	岩手県沖 岩手県	39° 20.2' N	142° 04.9' E	48km	M: 5.0	
		3 釜石市中妻町*3.4 大船渡市大船渡町*3.3 一関市室根町*2.8 奥州市胆沢区*2.8 釜石市只越町*2.8 遠野市青笹町*2.7 山田町八幡町*2.7 陸前高田市高田町*2.7 北上市相去町*2.7 宮古市田老*2.6 山田町大沢*2.6 一関市千厩町*2.6 奥州市衣川区*2.5 平泉町平泉*2.5 一関市東山町*2.5 2 住田町世田米*2.4 矢巾町南矢幅*2.4 花巻市東和町*2.4 北上市柳原町*2.4 遠野市宮守町*2.4 大船渡市盛町*2.3 盛岡市山王町*2.3 盛岡市玉山区洩民*2.3 滝沢村鶴飼*2.3 大槌町小鏡*2.2 一関市藤沢町*2.2 奥州市前沢区*2.2 花巻市石鳥谷町*2.2 大船渡市猪川町*2.2					

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>八幡平市田頭*<math>\geq</math>2.2 金ヶ崎町西根*<math>\geq</math>2.1 花巻市大迫町*<math>\geq</math>2.1 花巻市材木町*<math>\geq</math>2.1 一関市花泉町*<math>\geq</math>2.0 宮古市五月町*<math>\geq</math>2.0 八幡平市野駄*<math>\geq</math>2.0 奥州市江刺区*<math>\geq</math>2.0 宮古市鍛ヶ崎*<math>\geq</math>2.0 宮古市区界*<math>\geq</math>1.9 一関市大東町*<math>\geq</math>1.9 宮古市茂市*<math>\geq</math>1.9 野田村野田*<math>\geq</math>1.9 宮古市川井*<math>\geq</math>1.9 盛岡市馬場町*<math>\geq</math>1.9 花巻市大迫総合支所*<math>\geq</math>1.8 葛巻町葛巻元木*<math>\geq</math>1.8 普代村銅屋*<math>\geq</math>1.8 奥州市水沢区大鐘町*<math>\geq</math>1.8 八幡平市大更*<math>\geq</math>1.7 紫波町日詰*<math>\geq</math>1.7 奥州市水沢区佐倉河*<math>\geq</math>1.7 岩手町五日市*<math>\geq</math>1.7 一戸町高善寺*<math>\geq</math>1.7 西和賀町沢内川舟*<math>\geq</math>1.6 二戸市浄法寺町*<math>\geq</math>1.6 雫石町千刈田*<math>\geq</math>1.5 宮古市長沢*<math>\geq</math>1.5 一関市川崎町*<math>\geq</math>1.5 二戸市石切所*<math>\geq</math>1.5</p> <p>1 久慈市枝成沢*<math>\geq</math>1.4 葛巻町消防分署*<math>\geq</math>1.4 八幡平市吠田*<math>\geq</math>1.3 一関市竹山町*<math>\geq</math>1.3 軽米町軽米*<math>\geq</math>1.2 久慈市川崎町*<math>\geq</math>1.2 九戸村伊保内*<math>\geq</math>1.1 西和賀町沢内太田*<math>\geq</math>1.1 葛巻町役場*<math>\geq</math>1.1 岩手洋野町大野*<math>\geq</math>1.1 二戸市福岡*<math>\geq</math>1.1 岩泉町岩泉*<math>\geq</math>1.0 岩手洋野町種市*<math>\geq</math>1.0 雫石町西根上駒木野*<math>\geq</math>0.9 田野畑村田野畑*<math>\geq</math>0.9 久慈市長内町*<math>\geq</math>0.8 田野畑村役場*<math>\geq</math>0.7</p> <p>3 南三陸町歌津(臨時)*<math>\geq</math>2.9 南三陸町志津川*<math>\geq</math>2.6 気仙沼市笹が陣*<math>\geq</math>2.5 気仙沼市唐桑町*<math>\geq</math>2.5 涌谷町新町*<math>\geq</math>2.5 栗原市金成*<math>\geq</math>2.5 石巻市桃生町*<math>\geq</math>2.5</p> <p>2 気仙沼市赤岩*<math>\geq</math>2.4 栗原市栗駒*<math>\geq</math>2.3 栗原市若柳*<math>\geq</math>2.3 栗原市一迫*<math>\geq</math>2.2 栗原市志波姫*<math>\geq</math>2.1 栗原市築館*<math>\geq</math>1.9 登米市中田町*<math>\geq</math>1.9 登米市南方町*<math>\geq</math>1.9 登米市迫町*<math>\geq</math>1.9 大崎市鹿島台*<math>\geq</math>1.9 栗原市瀬峰*<math>\geq</math>1.8 登米市東和町*<math>\geq</math>1.8 登米市豊里町*<math>\geq</math>1.8 色麻町四籠*<math>\geq</math>1.8 大崎市田尻*<math>\geq</math>1.8 登米市登米町*<math>\geq</math>1.7 登米市米山町*<math>\geq</math>1.7 宮城美里町木間塚*<math>\geq</math>1.7 大崎市古川三日町*<math>\geq</math>1.7 大崎市古川北町*<math>\geq</math>1.7 大崎市松山*<math>\geq</math>1.7 東松島市矢本*<math>\geq</math>1.7 栗原市鶯沢*<math>\geq</math>1.7 栗原市花山*<math>\geq</math>1.6 宮城美里町北浦*<math>\geq</math>1.6 石巻市泉町*<math>\geq</math>1.6 石巻市大街道南*<math>\geq</math>1.6 石巻市北上町*<math>\geq</math>1.6 石巻市前谷地*<math>\geq</math>1.6 気仙沼市本吉町津谷*<math>\geq</math>1.5 宮城加美町中新田*<math>\geq</math>1.5 登米市石越町*<math>\geq</math>1.5 大崎市古川大崎*<math>\geq</math>1.5</p> <p>1 塩竈市旭町*<math>\geq</math>1.4 登米市津山町*<math>\geq</math>1.3 名取市増田*<math>\geq</math>1.3 岩沼市桜*<math>\geq</math>1.3 大衡村大衡*<math>\geq</math>1.3 仙台青葉区作並*<math>\geq</math>1.2 石巻市小湊浜*<math>\geq</math>1.2 石巻市相野谷*<math>\geq</math>1.2 松島町高城*<math>\geq</math>1.2 女川町鷲神浜*<math>\geq</math>1.2 大崎市鳴子(臨時)*<math>\geq</math>1.2 宮城加美町小野田*<math>\geq</math>1.1 東松島市小野*<math>\geq</math>1.1 気仙沼市本吉町西川内*<math>\geq</math>1.0 角田市角田*<math>\geq</math>1.0 大河原町新南*<math>\geq</math>1.0 大郷町粕川*<math>\geq</math>1.0 亘理町下小路*<math>\geq</math>1.0 仙台宮城野区苦竹*<math>\geq</math>1.0 山元町浅生原*<math>\geq</math>0.9 蔵王町円田*<math>\geq</math>0.9 大崎市岩出山*<math>\geq</math>0.9 利府町利府*<math>\geq</math>0.8 仙台青葉区大倉*<math>\geq</math>0.8 石巻市大瓜*<math>\geq</math>0.8 宮城川崎町前川*<math>\geq</math>0.8 丸森町鳥屋*<math>\geq</math>0.8 仙台若林区遠見塚*<math>\geq</math>0.7 仙台宮城野区五輪*<math>\geq</math>0.6</p> <p>2 階上町道仏*<math>\geq</math>2.3 青森南部町苔米地*<math>\geq</math>1.8 八戸市南郷区*<math>\geq</math>1.8 五戸町古館*<math>\geq</math>1.6 青森南部町平*<math>\geq</math>1.6 八戸市内丸*<math>\geq</math>1.5 八戸市湊町*<math>\geq</math>1.5</p> <p>1 六戸町大落瀬*<math>\geq</math>1.3 おいらせ町中下田*<math>\geq</math>1.3 東北町上北南*<math>\geq</math>1.2 三戸町在府小路町*<math>\geq</math>1.2 七戸町森ノ上*<math>\geq</math>1.2 おいらせ町上明堂*<math>\geq</math>1.1 八戸市島守*<math>\geq</math>1.0 田子町田子*<math>\geq</math>0.9 野辺地町野辺地*<math>\geq</math>0.8 五戸町倉石中市*<math>\geq</math>0.8 東通村砂子又沢内*<math>\geq</math>0.8 三沢市桜町*<math>\geq</math>0.8 七戸町七戸*<math>\geq</math>0.7 十和田市西二番町*<math>\geq</math>0.6</p> <p>2 大仙市大曲花園町*<math>\geq</math>1.9 大仙市高梨*<math>\geq</math>1.9 大仙市刈和野*<math>\geq</math>1.5</p> <p>1 秋田市雄和妙法*<math>\geq</math>1.4 横手市大雄*<math>\geq</math>1.3 秋田美郷町六郷東根*<math>\geq</math>1.3 大仙市北長野*<math>\geq</math>1.3 横手市中央町*<math>\geq</math>1.2 大仙市協和境野田*<math>\geq</math>1.2 仙北市角館町東勝楽丁*<math>\geq</math>1.2 秋田市河辺和田*<math>\geq</math>1.1 大仙市神宮寺*<math>\geq</math>1.1 仙北市角館町小勝田*<math>\geq</math>1.1 横手市大森町*<math>\geq</math>1.0 横手市山内土淵*<math>\geq</math>1.0 横手市雄物川町今宿*<math>\geq</math>0.9 大仙市南外*<math>\geq</math>0.9 横手市平鹿町浅舞*<math>\geq</math>0.8 秋田美郷町土崎*<math>\geq</math>0.8 大仙市協和境唐松岳*<math>\geq</math>0.8 由利本荘市岩谷町*<math>\geq</math>0.8 由利本荘市岩城内道川*<math>\geq</math>0.7 由利本荘市鳥海町伏見*<math>\geq</math>0.7 湯沢市沖鶴*<math>\geq</math>0.7 羽後町西馬音内*<math>\geq</math>0.7 由利本荘市石脇*<math>\geq</math>0.7 大仙市太田町太田*<math>\geq</math>0.6 仙北市田沢湖生保内上清水*<math>\geq</math>0.6 秋田市雄和女米木*<math>\geq</math>0.6 仙北市西木町上荒井*<math>\geq</math>0.6 湯沢市川連町*<math>\geq</math>0.6 東成瀬村田子内*<math>\geq</math>0.6 横手市安田柳堤地内*<math>\geq</math>0.6 由利本荘市矢島町矢島町*<math>\geq</math>0.5</p> <p>山形県 1 中山町長崎*<math>\geq</math>1.1 酒田市亀ヶ崎*<math>\geq</math>0.7 河北町谷地*<math>\geq</math>0.7 天童市老野森*<math>\geq</math>0.6 河北町役場*<math>\geq</math>0.6 山辺町緑ヶ丘*<math>\geq</math>0.5 寒河江市西根*<math>\geq</math>0.5 寒河江市中央*<math>\geq</math>0.5 東根市中央*<math>\geq</math>0.5</p> <p>福島県 1 田村市大越町*<math>\geq</math>0.8 檜葉町北田*<math>\geq</math>0.5</p>				
74	13 10 00	新島・神津島近海 東京都	34° 15.9' N	139° 14.7' E	11km	M: 2.5
		1 新島村大原* $\geq$ 0.9 新島村式根島* $\geq$ 0.8 新島村本村* $\geq$ 0.6				
75	13 10 53	日向灘 宮崎県	32° 25.5' N	132° 09.7' E	27km	M: 3.7
		2 延岡市北浦町古江* $\geq$ 1.6				
		1 川南町川南* $\geq$ 1.0 門川町本町* $\geq$ 0.8 宮崎都農町役場* $\geq$ 0.6 延岡市北川町川内名白石* $\geq$ 0.6 西都市上の宮* $\geq$ 0.5 日向市大王谷運動公園* $\geq$ 0.5				
		1 佐伯市蒲江蒲江浦* $\geq$ 1.1 豊後大野市清川町* $\geq$ 0.9 佐伯市宇目* $\geq$ 0.6				
76	13 14 32	宮城県北部 宮城県	38° 55.4' N	140° 52.1' E	8km	M: 3.1
		2 栗原市栗駒* $\geq$ 1.6				
		1 栗原市鶯沢* $\geq$ 1.3 栗原市一迫* $\geq$ 0.7				
		1 平泉町平泉* $\geq$ 0.9 一関市東山町* $\geq$ 0.5				
77	13 21 50	茨城県南部 茨城県	36° 02.5' N	139° 55.9' E	44km	M: 3.5
		2 石岡市柿岡* $\geq$ 1.6				
		1 桜川市岩瀬* $\geq$ 1.4 茨城古河市下大野* $\geq$ 1.3 筑西市海老ヶ島* $\geq$ 1.0 かすみがうら市上土田* $\geq$ 1.0 筑西市舟生* $\geq$ 1.0 坂東市山* $\geq$ 0.9 土浦市常名* $\geq$ 0.9 小美玉市小川* $\geq$ 0.9 土浦市下高津* $\geq$ 0.8 石岡市八郷* $\geq$ 0.8 笠間市下郷* $\geq$ 0.7 土浦市藤沢* $\geq$ 0.7 小美玉市上玉里* $\geq$ 0.7 笠間市石井* $\geq$ 0.7 結城市結城* $\geq$ 0.7 桜川市真壁* $\geq$ 0.7 笠間市中央* $\geq$ 0.6 下妻市本城町* $\geq$ 0.6 常陸大宮市山方* $\geq$ 0.6 水戸市内原町* $\geq$ 0.6 桜川市羽田* $\geq$ 0.6 常総市新石下* $\geq$ 0.5 つくば市天王台* $\geq$ 0.5 城里町石塚* $\geq$ 0.5				
		2 栃木市旭町* $\geq$ 1.7 宇都宮市明保野町* $\geq$ 1.5 真岡市石島* $\geq$ 1.5				
		1 下野市小金井* $\geq$ 1.4 真岡市田町* $\geq$ 1.2 鹿沼市晃望台* $\geq$ 1.1 下野市田中* $\geq$ 1.0 下野市石橋* $\geq$ 1.0 栃木市西方町本城* $\geq$ 0.9 栃木市入舟町* $\geq$ 0.7 鹿沼市今宮町* $\geq$ 0.7 宇都宮市中里町* $\geq$ 0.7 足利市大正町* $\geq$ 0.7 宇都宮市旭* $\geq$ 0.6 茂木町茂木* $\geq$ 0.6 壬生町通町* $\geq$ 0.6 岩舟町静* $\geq$ 0.6				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		栃木市藤岡町藤岡*0.6 益子町益子=0.5 栃木市都賀町家中*0.5 栃木市大平町富田*0.5 真岡市荒町*0.5				
78	13 23 06	群馬県 埼玉県 1 邑楽町中野*0.5 1 滑川町福田*0.9 加須市騎西*0.8 熊谷市江南*0.6 加須市大和根*0.6 東松山市松葉町*0.6 久喜市下早見=0.6 宮代町笠原*0.6 行田市南河原*0.5 さいたま北区宮原*0.5	38°53.2' N	141°58.9' E	49km	M: 3.2
79	14 01 30	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 気仙沼市笹が陣*0.5 1 花巻市大迫町=1.0 一関市藤沢町*0.9 釜石市中妻町*0.7 大船渡市大船渡町=0.7 一関市千蔵町*0.6 大船渡市猪川町=0.6 釜石市只越町=0.6 1 気仙沼市笹が陣*1.1 南三陸町歌津(臨時)=0.5	38°47.6' N	142°01.7' E	54km	M: 3.7
80	14 03 18	福島県会津 福島県 1 檜枝岐村上河原*0.7	36°56.4' N	139°24.5' E	6km	M: 2.4
81	14 05 02	千葉県北西部 茨城県 2 坂東市岩井=2.1 桜川市真壁*1.8 常総市水海道諏訪町*1.6 常総市新石下*1.6 土浦市下高津*1.5 取手市寺田*1.5 土浦市常名=1.5 稲敷市役所*1.5 筑西市舟生=1.5 1 取手市井野*1.4 つくば市小基*1.4 阿見町中央*1.4 笠間市中央*1.3 石岡市柿岡=1.3 坂東市役所*1.3 稲敷市結佐*1.3 つくばみらい市福田*1.3 つくばみらい市加藤*1.3 水戸市内原町*1.3 小美玉市小川*1.2 つくば市荻間*1.2 小美玉市上玉里*1.2 土浦市藤沢*1.2 茨城古河市下大野*1.2 稲敷市江戸崎*1.2 笠間市市井*1.2 五霞町小福田*1.1 境町旭町*1.1 守谷市大柏*1.1 茨城町小堤*1.1 取手市藤代*1.1 牛久市中央*1.1 筑西市海老ヶ島*1.1 かすみがうら市上土田*1.1 かすみがうら市大和田*1.1 桜川市岩瀬*1.1 つくば市天王台*1.1 石岡市八郷*1.1 龍ヶ崎市役所*1.1 下妻市鬼怒*1.1 桜川市羽田*1.0 鉾田市汲上*1.0 稲敷市柴崎*1.0 茨城鹿嶋市鉢形=1.0 美浦村受領*1.0 常陸大宮市野口*1.0 坂東市山*1.0 茨城古河市仁連*1.0 笠間市下郷*0.9 城里町石塚*0.9 行方市玉造*0.9 石岡市石岡*0.9 結城市結城*0.8 利根町布川=0.8 小美玉市堅倉*0.8 下妻市本城町*0.8 常陸大宮市北町*0.6 鉾田市鉾田=0.6 潮来市堀之内=0.5	35°34.7' N	140°07.9' E	68km	M: 4.7
		栃木県 2 市貝町市塙*1.7 真岡市石島*1.6 1 鹿沼市晃望台*1.4 高根沢町石末*1.3 宇都宮市明保野町=1.3 足利市大正町*1.3 佐野市亀井町*1.3 益子町益子=1.2 壬生町通町*1.2 岩舟町静*1.1 芳賀町祖母井*1.0 栃木市旭町=1.0 下野市石橋*0.9 下野市小金井*0.9 大田原市湯津上*0.9 真岡市山田*0.9 宇都宮市中里町*0.9 下野市田中*0.9 鹿沼市今宮町*0.8 小山市神鳥谷*0.8 日光市芹沼*0.8 栃木市大平町富田*0.8 栃木市藤岡町藤岡*0.8 佐野市田沼町*0.7 鹿沼市口栗野*0.7 佐野市葛生東*0.7 日光市中鉢石町*0.7 日光市鬼怒川温泉大原*0.7 茂木町茂木*0.7 日光市今市本町*0.6 日光市足尾町松原*0.6 日光市足尾町中才*0.6 栃木市西方町本城*0.6 佐野市中町*0.6 日光市瀬川=0.5				
		群馬県 2 邑楽町中野*1.5 1 桐生市元宿町*1.4 群馬明和町新里*1.3 沼田市白沢町*1.2 沼田市利根町*1.2 前橋市粕川町*1.2 桐生市黒保根町*1.2 渋川市吹屋*1.2 群馬千代田町赤岩*1.2 大泉町日の出*1.2 片品村東小川=1.1 前橋市堀越町*1.1 太田市西本町*1.1 渋川市赤城町*1.1 桐生市新里町*1.0 伊勢崎市西久保町*1.0 館林市美園町*1.0 伊勢崎市東町*0.9 太田市粕川町*0.9 沼田市西倉内町=0.9 みどり市大間々町*0.9 桐生市織姫町=0.9 安中市安中*0.8 前橋市富士見町*0.8 沼田市下久屋町*0.8 太田市浜町*0.8 中之条町小雨*0.8 太田市新田金井町*0.7 みどり市笠懸町*0.7 館林市城町*0.7 板倉町板倉=0.7 太田市大原町*0.6 みどり市東町*0.6 富岡市七日市=0.6 吉岡町下野田*0.6 甘楽町小幡*0.6 片品村鎌田*0.5 伊勢崎市今泉町*0.5 高崎市吉井町吉井川*0.5 群馬昭和村糸井*0.5 伊勢崎市境*0.5 渋川市伊香保町*0.5				
		埼玉県 2 幸手市東*2.2 宮代町笠原*2.2 草加市高砂*2.1 久喜市青葉*2.1 川口市青木*1.9 吉川市吉川*1.9 久喜市鷲宮*1.9 川口市三ツ和*1.8 八潮市中央*1.8 加須市大和根*1.8 川口市中青木分室*1.8 鴻巣市中央*1.8 さいたま緑区中尾*1.8 久喜市下早見=1.7 久喜市菖蒲*1.7 久喜市栗橋*1.7 春日部市金崎*1.7 杉戸町清地*1.6 さいたま浦和区高砂=1.6 加須市騎西*1.6 白岡市千駄野*1.6 春日部市谷原新田*1.6 熊谷市江南*1.5 桶川市泉*1.5 三郷市幸房*1.5 伊奈町小室*1.5 春日部市中央*1.5 さいたま北区宮原*1.5 さいたま見沼区堀崎*1.5 さいたま中央区下落合*1.5 狭山市入間川=1.5				
		千葉県 2 熊谷市大里*1.4 川越市旭町=1.4 入間市豊岡*1.4 新座市野火止*1.4 さいたま大宮区天沼町*1.4 東松山市松葉町*1.3 吉見町下細谷*1.3 上尾市本町*1.3 戸田市上戸田*1.3 富士見市鶴馬*1.3 蓮田市黒浜*1.3 志木市中宗岡*1.2 和光市広沢*1.2 さいたま西区指扇*1.2 加須市下三保*1.2 所沢市北有楽町*1.2 越谷市越ヶ谷*1.2 蕨市中央*1.2 行田市本丸*1.1 羽生市東*1.1 埼玉美里町木部*1.1 朝霞市本町*1.1 北本市本町*1.1 川島町平沼*1.1 さいたま大宮区大門*1.1 さいたま緑区道場*1.1 さいたま岩槻区本町*1.1 本庄市児玉町(旧)=1.0 埼玉三芳町藤久保*1.0 川越市新宿町*1.0 さいたま浦和区常盤*1.0 行田市南河原*1.0 東松山市市ノ川*0.9 松伏町松伏*0.9 熊谷市妻沼*0.9 加須市北川辺*0.9 滑川町福田*0.8 嵐山町杉山*0.8 毛呂山町中央*0.8 越生町越生*0.8 長瀬町野上下郷*0.8 熊谷市桜町=0.7 ふじみ野市福岡*0.7 所沢市並木*0.7 鶴ヶ島市三ツ木*0.7 深谷市川本*0.6 熊谷市宮町*0.6 ときがわ町桃木*0.6 飯能市征矢町*0.6 埼玉神川町植竹*0.5 坂戸市千代田*0.5 秩父市上町=0.5 秩父市近戸町*0.5 千葉県中央区中央港=2.3 千葉中央区都町*2.3 千葉花見川区花島町*2.2 千葉稲毛区園生町*2.1 千葉中央区千葉市役所*2.0 千葉緑区おゆみ野*2.0 千葉美浜区稲毛海岸*1.9 市原市姉崎*1.9 木更津市役所*1.7 流山市平和台*1.6 浦安市猫実*1.6 柏市旭町=1.5				



地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		<p>1 千葉若葉区小倉台*1.4 船橋市湊町*1.4 野田市東宝珠花*1.4 成田市花崎町=1.4                      四街道市鹿渡*1.4 君津市久留里市場*1.4 千葉佐倉市海隣寺町*1.3 東金市日吉台*1.3                      山武市埴谷*1.3 習志野市鷺沼*1.2 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.2 館山市長須賀=1.2 木更津市太田=1.2                      富津市下飯野*1.2 市川市八幡*1.1 野田市鶴奉*1.1 柏市大島田*1.1                      八千代市大和田新田*1.1 印西市大森*1.1 鋸南町下佐久間*1.1 南房総市富浦町青木*1.1                      南房総市谷向*1.1 松戸市根本*1.0 印西市美瀬*1.0 印西市笠神*1.0 白井市復*1.0                      勝浦市墨名=1.0 多古町多古=1.0 長柄町大津倉=1.0 香取市役所*1.0 南房総市岩糸*1.0                      市原市国分寺台中央*0.9 東金市東新宿=0.9 千葉栄町安食台*0.9 九十九里町片貝*0.9                      長柄町桜谷*0.9 長南町長南*0.9 南房総市白浜町白浜*0.9 芝山町小池*0.8                      香取市佐原諏訪台*0.8 山武市松尾町富士見台=0.8 勝浦市新宮*0.8 鴨川市横渚*0.8                      我孫子市我孫子*0.8 東金市東岩崎*0.8 館山市北条*0.7 鴨川市八色=0.7 成田国際空港=0.7                      成田市松子*0.7 千葉一宮町一宮=0.7 白子町関*0.7 香取市佐原平田=0.7 茂原市道表*0.7                      袖ヶ浦市坂戸市場*0.6 千葉酒々井町中央*0.5 君津市久保*0.5</p> <p>2 東京練馬区豊玉北*2.4 東京世田谷区三軒茶屋*2.3 東京渋谷区本町*2.3 東京足立区伊興*2.2                      東京大田区本羽田*2.1 八王子市堀之内*2.1 調布市西つじヶ丘*2.1 東京国際空港=2.0                      小平市小川町*2.0 東京北区西ヶ原*1.9 東京千代田区大手町=1.9 東京世田谷区世田谷*1.9                      国分寺市戸倉=1.9 東京世田谷区成城*1.9 東京中野区中野*1.8 東京杉並区桃井*1.8                      東京大田区多摩川*1.8 東京足立区神明南*1.8 三鷹市野崎*1.8 西東京市中町*1.8                      稲城市東長沼*1.8 東京千代田区富士見*1.7 町田市中町*1.7 東京新宿区百人町*1.7                      東村山市本町*1.7 東大和市中央*1.7 東京北区赤羽南*1.7 東京江戸川区中央=1.7                      東京渋谷区宇田川町*1.7 町田市忠生*1.6 町田市森野*1.6 東京港区白金*1.6                      東京江東区塩浜*1.6 東京品川区北品川*1.6 東京足立区千住中居町*1.5 東京葛飾区立石*1.5                      東京品川区平塚*1.5 日野市神明*1.5 狛江市和泉本町*1.5 東京荒川区東尾久*1.5                      東京足立区中央本町*1.5 東京文京区大塚*1.5</p> <p>1 東京中央区築地*1.4 東京中央区勝どき*1.4 東京江東区越中島*1.4 東京目黒区中央町*1.4                      東京中野区江古田*1.4 東京江戸川区船堀*1.4 清瀬市中里*1.4 多摩市関戸*1.4                      東京千代田区麹町*1.3 東京港区芝公園*1.3 東京新宿区歌舞伎町*1.3                      東京文京区スポーツセンタ*1.3 東京江東区森下*1.3 東京江戸川区鹿骨*1.3                      東京府中市白糸台*1.3 小金井市本町*1.3 東京品川区広町*1.2 東京中野区中央*1.2                      八王子市大横町=1.2 東京府中市寿町*1.2 調布市小島町*1.2 国分寺市本多*1.2                      多摩市鶴牧*1.2 あきる野市伊奈*1.2 東京台東区千束*1.2 東京墨田区東向島*1.2                      武蔵野市吉祥寺東町*1.1 昭島市中町*1.1 武蔵村山市本町*1.1 東京江東区亀戸*1.1                      東京練馬区光が丘*1.1 東京世田谷区中町*1.0 東京杉並区阿佐谷=1.0 東京荒川区荒川*1.0                      東京板橋区高島平*1.0 八王子市石川町*1.0 国立市富士見台*1.0 東京港区南青山*1.0                      東京大田区蒲田*0.9 東京大田区大森東*0.9 東京板橋区板橋*0.9 東京墨田区吾妻橋*0.8                      清瀬市中清戸*0.8 青梅市日向和田*0.8 東京豊島区東池袋*0.8 東京中央区日本橋兜町*0.8                      立川市泉町*0.7 青梅市東青梅=0.6 檜原村本宿*0.6 伊豆大島町差木地=0.6                      伊豆大島町波浮港*0.6 武蔵野市緑町*0.5</p> <p>2 横浜青葉区市ヶ尾町*2.4 横浜神奈川区神大寺*2.3 横浜旭区今宿東町*2.3                      川崎川崎区宮前町*2.3 川崎中原区小杉町*2.3 横浜港北区日吉本町*2.2 横浜鶴見区末広町*2.2                      横浜神奈川区広台太田町*2.1 相模原中央区上溝*2.1 相模原緑区橋本*2.1                      横浜緑区十日市場町*2.0 横浜保土ヶ谷区上菅田町*2.0 横浜旭区川井宿町*1.9                      大和市下鶴間*1.9 横浜鶴見区鶴見*1.8 横浜鶴見区馬場*1.8 横浜港北区大倉山*1.8                      横浜港南区丸山台東部*1.8 横浜緑区鴨居*1.8 川崎幸区戸手本町*1.8 相模原緑区中野*1.8                      横浜磯子区洋光台*1.7 横浜青葉区榎が丘*1.7 横浜都筑区池辺町*1.7 川崎宮前区宮前平*1.7                      川崎宮前区野川*1.7 藤沢市辻堂東海岸*1.7 相模原南区磯部*1.7 相模原緑区大島*1.7                      横浜磯子区磯子*1.7 横浜瀬谷区中屋敷*1.6 相模原中央区中央=1.6 相模原中央区田名*1.6                      横浜戸塚区島が丘*1.5 横浜旭区上白根町*1.5 横浜瀬谷区三ツ境*1.5 横浜賀市光の丘*1.5                      三浦市城山町*1.5 厚木市中町*1.5 横浜中区山手町=1.5 横浜中区山下町*1.5</p> <p>1 横浜金沢区釜利谷南*1.4 横浜港北区綱島西*1.4 横浜旭区大池町*1.4 川崎中原区小杉陣屋町=1.4                      茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.4 座間市緑ヶ丘*1.4 箱根町湯本*1.4 愛川町角田*1.4                      相模原南区相模大野*1.4 横浜西区みなとみらい*1.3 横浜中区山吹町*1.3 横浜金沢区白帆*1.3                      横浜戸塚区平戸町*1.3 横浜都筑区茅ヶ崎*1.3 川崎川崎区千鳥町*1.3 川崎高津区下作延*1.3                      川崎多摩区登戸*1.3 藤沢市長後*1.3 清川村煤ヶ谷*1.3 相模原緑区久保沢*1.3                      横浜西区浜松町*1.2 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.2 横浜栄区小菅ヶ谷*1.2 綾瀬市深谷*1.2                      横浜戸塚区戸塚町*1.1 横浜港南区丸山台北部*1.1 横浜栄区桂台南*1.1 横浜泉区和泉町*1.1                      横須賀市坂本町*1.1 藤沢市打戻*1.1 湯河原町中央=1.1 横浜泉区岡津町*1.0                      川崎麻生区万福寺*1.0 逗子市桜山*1.0 中井町比奈窪*1.0 神奈川大井町金子*1.0                      海老名市大谷*0.9 秦野市平沢*0.9 南足柄市関本*0.9 横浜金沢区寺前*0.9                      横浜青葉区美しが丘*0.9 鎌倉市御成町*0.8 秦野市曾屋=0.7 松田町松田惣領*0.7                      横浜南区六ツ川*0.7 横浜南区大岡*0.7 大磯町月京*0.7 小田原市久野=0.7</p> <p>2 東伊豆町奈良本*1.5</p>				
		<p>1 東京中央区築地*1.4 東京中央区勝どき*1.4 東京江東区越中島*1.4 東京目黒区中央町*1.4                      東京中野区江古田*1.4 東京江戸川区船堀*1.4 清瀬市中里*1.4 多摩市関戸*1.4                      東京千代田区麹町*1.3 東京港区芝公園*1.3 東京新宿区歌舞伎町*1.3                      東京文京区スポーツセンタ*1.3 東京江東区森下*1.3 東京江戸川区鹿骨*1.3                      東京府中市白糸台*1.3 小金井市本町*1.3 東京品川区広町*1.2 東京中野区中央*1.2                      八王子市大横町=1.2 東京府中市寿町*1.2 調布市小島町*1.2 国分寺市本多*1.2                      多摩市鶴牧*1.2 あきる野市伊奈*1.2 東京台東区千束*1.2 東京墨田区東向島*1.2                      武蔵野市吉祥寺東町*1.1 昭島市中町*1.1 武蔵村山市本町*1.1 東京江東区亀戸*1.1                      東京練馬区光が丘*1.1 東京世田谷区中町*1.0 東京杉並区阿佐谷=1.0 東京荒川区荒川*1.0                      東京板橋区高島平*1.0 八王子市石川町*1.0 国立市富士見台*1.0 東京港区南青山*1.0                      東京大田区蒲田*0.9 東京大田区大森東*0.9 東京板橋区板橋*0.9 東京墨田区吾妻橋*0.8                      清瀬市中清戸*0.8 青梅市日向和田*0.8 東京豊島区東池袋*0.8 東京中央区日本橋兜町*0.8                      立川市泉町*0.7 青梅市東青梅=0.6 檜原村本宿*0.6 伊豆大島町差木地=0.6                      伊豆大島町波浮港*0.6 武蔵野市緑町*0.5</p> <p>2 横浜青葉区市ヶ尾町*2.4 横浜神奈川区神大寺*2.3 横浜旭区今宿東町*2.3                      川崎川崎区宮前町*2.3 川崎中原区小杉町*2.3 横浜港北区日吉本町*2.2 横浜鶴見区末広町*2.2                      横浜神奈川区広台太田町*2.1 相模原中央区上溝*2.1 相模原緑区橋本*2.1                      横浜緑区十日市場町*2.0 横浜保土ヶ谷区上菅田町*2.0 横浜旭区川井宿町*1.9                      大和市下鶴間*1.9 横浜鶴見区鶴見*1.8 横浜鶴見区馬場*1.8 横浜港北区大倉山*1.8                      横浜港南区丸山台東部*1.8 横浜緑区鴨居*1.8 川崎幸区戸手本町*1.8 相模原緑区中野*1.8                      横浜磯子区洋光台*1.7 横浜青葉区榎が丘*1.7 横浜都筑区池辺町*1.7 川崎宮前区宮前平*1.7                      川崎宮前区野川*1.7 藤沢市辻堂東海岸*1.7 相模原南区磯部*1.7 相模原緑区大島*1.7                      横浜磯子区磯子*1.7 横浜瀬谷区中屋敷*1.6 相模原中央区中央=1.6 相模原中央区田名*1.6                      横浜戸塚区島が丘*1.5 横浜旭区上白根町*1.5 横浜瀬谷区三ツ境*1.5 横浜賀市光の丘*1.5                      三浦市城山町*1.5 厚木市中町*1.5 横浜中区山手町=1.5 横浜中区山下町*1.5</p> <p>1 横浜金沢区釜利谷南*1.4 横浜港北区綱島西*1.4 横浜旭区大池町*1.4 川崎中原区小杉陣屋町=1.4                      茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.4 座間市緑ヶ丘*1.4 箱根町湯本*1.4 愛川町角田*1.4                      相模原南区相模大野*1.4 横浜西区みなとみらい*1.3 横浜中区山吹町*1.3 横浜金沢区白帆*1.3                      横浜戸塚区平戸町*1.3 横浜都筑区茅ヶ崎*1.3 川崎川崎区千鳥町*1.3 川崎高津区下作延*1.3                      川崎多摩区登戸*1.3 藤沢市長後*1.3 清川村煤ヶ谷*1.3 相模原緑区久保沢*1.3                      横浜西区浜松町*1.2 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.2 横浜栄区小菅ヶ谷*1.2 綾瀬市深谷*1.2                      横浜戸塚区戸塚町*1.1 横浜港南区丸山台北部*1.1 横浜栄区桂台南*1.1 横浜泉区和泉町*1.1                      横須賀市坂本町*1.1 藤沢市打戻*1.1 湯河原町中央=1.1 横浜泉区岡津町*1.0                      川崎麻生区万福寺*1.0 逗子市桜山*1.0 中井町比奈窪*1.0 神奈川大井町金子*1.0                      海老名市大谷*0.9 秦野市平沢*0.9 南足柄市関本*0.9 横浜金沢区寺前*0.9                      横浜青葉区美しが丘*0.9 鎌倉市御成町*0.8 秦野市曾屋=0.7 松田町松田惣領*0.7                      横浜南区六ツ川*0.7 横浜南区大岡*0.7 大磯町月京*0.7 小田原市久野=0.7</p> <p>2 東伊豆町奈良本*1.5</p>				
		<p>1 富士宮市野中*1.4 伊豆市中伊豆グラウンド=1.2 熱海市泉*1.1 熱海市網代=1.0 富士市大淵*1.0                      函南町平井*0.9 伊豆の国市長岡*0.8 富士宮市弓沢町=0.8 河津町田中*0.6 御殿場市役所*0.5</p>				
		<p>1 南魚沼市六日町=0.6</p>				
		<p>1 富士河口湖町船津=1.2 笛吹市境川町藤壘*1.0 山梨北杜市長坂町*1.0 大月市御太刀*1.0                      富士河口湖町長浜*1.0 上野原市役所*0.8 甲府市飯田=0.7 甲州市塩山上於曾*0.7                      甲府市相生*0.6 笛吹市八代町南*0.6 山梨北杜市明野町*0.6 都留市上谷*0.6 大月市大月=0.6                      上野原市上野原=0.5</p>				
		<p>1 長野南牧村海ノ口*1.0 佐久市中込*0.9 佐久市臼田*0.8 茅野市葛井公園*0.7                      小海町豊里*0.7 軽井沢町追分=0.5</p>				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
82	14 06 40	千葉県北東部 千葉県 1 東金市東新宿=0.6	35° 29.8' N	140° 24.7' E	31km	M: 2.4
83	15 09 22	茨城県北部 茨城県 1 日立市十王町友部*=0.7	36° 42.0' N	140° 36.2' E	9km	M: 2.6
84	15 23 07	青森県津軽南部 青森県 1 板柳町板柳*=0.8	40° 41.5' N	140° 27.3' E	12km	M: 2.3
85	16 01 48	鳥島近海 栃木県 東京都 1 宇都宮市明保野町=0.9 1 東京千代田区大手町=1.0	30° 54.3' N	138° 49.6' E	415km	M: 5.1
86	16 08 11	<b>岩手県沖</b> 岩手県 3 宮古市五月町*=2.5 2 宮古市鯨ヶ崎=2.4 宮古市田老*=2.3 山田町大沢*=2.1 宮古市川井*=2.0 遠野市青笹町*=2.0 釜石市中妻町*=1.9 大槌町小釜*=1.8 釜石市只越町*=1.7 盛岡市玉山区薮川*=1.7 山田町八幡町*=1.7 遠野市宮守町*=1.6 普代村銅屋*=1.5 1 野田村野田*=1.3 盛岡市玉山区洪民*=1.3 葛巻町葛巻元木=1.3 花巻市東和町*=1.3 一関市室根町*=1.3 宮古市長沢=1.3 宮古市区界*=1.3 一関市千厩町*=1.2 岩手町五日市*=1.2 花巻市大迫総合支所*=1.2 宮古市茂市*=1.1 大船渡市大船渡町=1.1 八幡平市田頭*=1.1 軽米町軽米*=1.1 花巻市大迫町=1.1 陸前高田市高田町*=1.0 奥州市胆沢区*=1.0 矢巾町南矢幅*=1.0 田野畑村役場*=1.0 久慈市枝成沢=0.9 平泉町平泉*=0.9 奥州市江刺区*=0.9 田野畑村田野畑=0.9 九戸村伊保内*=0.9 北上市相去町*=0.9 一関市東山町*=0.9 一戸町高善寺*=0.8 住田町世田米*=0.8 岩泉町岩泉*=0.8 大船渡市猪川町=0.8 一関市藤沢町*=0.8 盛岡市山王町=0.7 葛巻町消防分署*=0.7 奥州市衣川区*=0.7 紫波町日詰*=0.7 盛岡市馬場町*=0.6 一関市大東町=0.6 金ヶ崎町西根*=0.5 花巻市石鳥谷町*=0.5 岩手洋野町大野*=0.5 二戸市石切所*=0.5 青森県 1 階上町道仏*=1.2 八戸市南郷区*=1.1 青森南部町平*=1.0 青森南部町苦米地*=1.0 五戸町古館=1.0 八戸市島守=0.9 八戸市湊町=0.8 八戸市内丸*=0.8 三戸町在府小路町*=0.6 宮城県 1 気仙沼市赤岩=1.4 気仙沼市唐桑町*=1.4 気仙沼市笹が陣*=1.1 石巻市桃生町*=1.0 南三陸町志津川=0.8 登米市中田町=0.7 南三陸町歌津 (臨時) =0.7	39° 42.1' N	142° 07.8' E	48km	<b>M: 4.3</b>
87	16 12 28	紀伊水道 和歌山県 1 海南市下津*=0.7 有田市初島町*=0.7 海南市日方*=0.5	34° 09.1' N	135° 08.8' E	6km	M: 2.3
88	16 15 06	瀬戸内海中部 愛媛県 2 今治市吉海町*=1.6 1 今治市宮窪町*=1.4 今治市波方町*=1.0 今治市上浦町*=0.6 今治市伯方町*=0.5	34° 09.8' N	133° 04.9' E	15km	M: 2.9
89	17 00 19	秋田県内陸北部 秋田県 2 北秋田市阿仁銀山*=2.0 北秋田市阿仁水無*=1.7 1 北秋田市新田目*=1.1 北秋田市米内沢*=0.9 大館市比内町扇田*=0.8	40° 02.7' N	140° 32.1' E	10km	M: 3.3
90	17 02 24	茨城県沖 茨城県 2 常陸太田市金井町*=1.6 1 水戸市内原町*=1.3 東海村東海*=1.2 笠間市石井*=1.1 筑西市舟生=0.9 土浦市常名=0.7 石岡市栢岡=0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 茨城鹿嶋市宮中*=0.7 鉾田市鉾田=0.7 水戸市金町=0.6 潮来市堀之内=0.5 ひたちなか市山ノ上町=0.5 つくば市天王台*=0.5 高萩市安良川*=0.5 宮城県 1 石巻市桃生町*=0.9 大河原町新南*=0.7 岩沼市桜*=0.6 登米市道町*=0.5 福島県 1 郡山市湖南町*=1.1 天栄村下松本*=0.9 白河市新白河*=0.8 福島市松木町=0.7 玉川村小高*=0.7 郡山市朝日=0.5 浪江町幾世橋=0.5 須賀川市八幡山*=0.5 栃木県 1 市貝町市塙*=1.1 益子町益子=0.8 真岡市市町*=0.5 群馬県 1 沼田市白沢町*=0.5 千葉県 1 多古町多古=0.7 香取市佐原平田=0.7	36° 11.4' N	141° 46.4' E	47km	M: 4.8
91	17 06 58	茨城県沖 茨城県 1 常陸大宮市北町*=0.8 笠間市石井*=0.7 土浦市常名=0.6	36° 40.3' N	140° 51.1' E	87km	M: 3.5
92	17 12 31	瀬戸内海中部 広島県 2 大崎上島町中野*=2.4 尾道市因島土生町*=2.2 尾道市向島町*=1.7 尾道市瀬戸田町*=1.6 尾道市久保*=1.5 福山市松永町=1.5 1 安芸高田市向原町長田*=1.4 大崎上島町木江*=1.4 三原市久井町*=1.3 福山市沼隈町*=1.3 呉市安浦町*=1.3 大崎上島町東野*=1.3 尾道市御調町*=1.2 福山市内海町*=1.2 三原市本郷南*=1.1 呉市豊浜町*=1.1 三原市円一町=1.1 神石高原町油木*=1.0 福山市神辺町*=1.0 呉市豊町*=1.0 竹原市中央*=0.9 神石高原町小島*=0.9 世羅町東神崎*=0.9 福山市駅家町*=0.8 呉市下蒲刈町*=0.8 尾道市長江*=0.8 東広島市西条栄町*=0.7 広島府中市府川町*=0.7 呉市広*=0.7 安芸高田市向原町*=0.7 安芸高田市甲田町*=0.7 呉市二河町*=0.6 広島府中市上下町上下*=0.6 呉市川尻町*=0.6 世羅町西上原*=0.6 広島三次市吉舎町*=0.6 庄原市西城町大佐*=0.6 東広島市安芸津町*=0.6 江田島市沖美町*=0.5 三原市館町*=0.5 愛媛県 2 上島町弓削*=2.1 上島町生名*=2.0 上島町岩城*=1.9 今治市上浦町*=1.7 今治市大三島町*=1.6 1 今治市伯方町*=1.2 新居浜市一宮町=1.1 今治市波方町*=0.8 今治市吉海町*=0.8 今治市菊間町*=0.7 今治市大西町*=0.6 今治市関前岡村*=0.6 上島町魚島*=0.6	34° 19.8' N	133° 06.0' E	17km	M: 3.7

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
93	17 13 33	島根県 岡山県 香川県 宮城県沖 宮城県 岩手県 和歌山県北部 奈良県 和歌山県 三重県 大阪府 兵庫県	38°26.4' N	141°53.8' E	55km	M: 3.9
94	18 00 21	和歌山県北部 奈良県 和歌山県 三重県 大阪府 兵庫県	34°06.6' N	135°27.5' E	63km	M: 3.9
95	18 06 53	茨城県北部 茨城県 福島県	36°27.0' N	140°34.8' E	56km	M: 4.4

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		古殿町松川新桑原* $\approx$ 2.2 鏡石町不時沼* $\approx$ 2.2 白河市郭内 $\approx$ 2.1 平田村永田* $\approx$ 2.1 西郷村熊倉* $\approx$ 2.1 白河市八幡小路* $\approx$ 2.1 白河市大信* $\approx$ 2.1 須賀川市岩瀬支所* $\approx$ 2.0 須賀川市八幡山* $\approx$ 2.0 小野町中通* $\approx$ 2.0 田村市滝根町* $\approx$ 1.9 天栄村湯本支所* $\approx$ 1.8 田村市都路町* $\approx$ 1.8 檜枝岐村上河原* $\approx$ 1.7 棚倉町棚倉館ヶ丘* $\approx$ 1.7 郡山市開成* $\approx$ 1.7 古殿町松川横川 $\approx$ 1.7 埴町埴* $\approx$ 1.7 いわき市錦町* $\approx$ 1.7 川俣町樋ノ口* $\approx$ 1.6 矢吹町一本木* $\approx$ 1.6 郡山市朝日 $\approx$ 1.6 二本松市油井* $\approx$ 1.6 葛尾村落合落合* $\approx$ 1.6 二本松市針道* $\approx$ 1.6 小野町小野新町* $\approx$ 1.6 郡山市湖南町* $\approx$ 1.5 鮫川村赤坂中野* $\approx$ 1.5 須賀川市牛袋町* $\approx$ 1.5 いわき市小名浜 $\approx$ 1.5 天栄村下松本* $\approx$ 1.5 川内村上川内早渡* $\approx$ 1.5 田村市船引町 $\approx$ 1.5 1 田村市常葉町* $\approx$ 1.4 いわき市三和町 $\approx$ 1.4 本宮市本宮* $\approx$ 1.3 檜葉町北田* $\approx$ 1.3 浪江町幾世橋 $\approx$ 1.3 飯館村伊丹沢* $\approx$ 1.3 三春町大町* $\approx$ 1.2 本宮市白岩* $\approx$ 1.2 いわき市平梅本* $\approx$ 1.1 川内村上川内小山平* $\approx$ 1.0 福島伊達市霊山町* $\approx$ 1.0 会津美里町本郷庁舎* $\approx$ 1.0 南会津町滝原* $\approx$ 1.0 二本松市金色* $\approx$ 1.0 福島市五老内町* $\approx$ 0.9 南会津町田島 $\approx$ 0.9 大玉村曲藤 $\approx$ 0.9 須賀川市長沼支所* $\approx$ 0.9 福島広野町下北迫大谷地原* $\approx$ 0.9 大玉村玉井* $\approx$ 0.8 川内村下川内 $\approx$ 0.8 福島伊達市梁川町* $\approx$ 0.7 南会津町界* $\approx$ 0.7 福島市飯野町* $\approx$ 0.7 南相馬市鹿島区* $\approx$ 0.7 南相馬市小高区(旧2)* $\approx$ 0.7 下郷町塩生* $\approx$ 0.7 猪苗代町城南 $\approx$ 0.7 大熊町野上* $\approx$ 0.7 いわき市平四ツ波* $\approx$ 0.6 下郷町高崎* $\approx$ 0.6 福島市松木町 $\approx$ 0.5 西会津町登世島* $\approx$ 0.5 喜多方市松山町* $\approx$ 0.5 富岡町本岡* $\approx$ 0.5 3 市貝町市塙* $\approx$ 3.2 那須烏山市中央 $\approx$ 3.0 栃木那珂川町馬頭* $\approx$ 3.0 益子町益子 $\approx$ 2.8 大田原市湯津上* $\approx$ 2.8 真岡市田町* $\approx$ 2.7 真岡市石島* $\approx$ 2.7 芳賀町祖母井* $\approx$ 2.7 茂木町茂木* $\approx$ 2.6 栃木さくら市喜連川* $\approx$ 2.6 那須烏山市大金* $\approx$ 2.6 足利市大正町* $\approx$ 2.5 栃木那珂川町小川* $\approx$ 2.5 2 宇都宮市明保野町 $\approx$ 2.4 宇都宮市中里町* $\approx$ 2.4 日光市鬼怒川温泉大原* $\approx$ 2.3 真岡市荒町* $\approx$ 2.3 那須烏山市役所* $\approx$ 2.3 高根沢町石末* $\approx$ 2.2 那須町寺子* $\approx$ 2.1 小山市神鳥谷* $\approx$ 2.1 栃木さくら市氏家* $\approx$ 2.1 日光市中鉢石町* $\approx$ 2.0 栃木市藤岡町藤岡* $\approx$ 2.0 鹿沼市晃望台* $\approx$ 2.0 宇都宮市白沢町* $\approx$ 1.9 大田原市黒羽田町 $\approx$ 1.9 茂木町北高岡天矢場* $\approx$ 1.9 那須塩原市あたご町* $\approx$ 1.9 宇都宮市旭* $\approx$ 1.9 鹿沼市今宮町* $\approx$ 1.8 那須塩原市共墾社* $\approx$ 1.8 日光市今市本町* $\approx$ 1.8 下野市石橋* $\approx$ 1.8 佐野市亀井町* $\approx$ 1.8 那須塩原市鍋掛* $\approx$ 1.8 日光市芹沼* $\approx$ 1.7 大田原市本町* $\approx$ 1.7 下野市小金井* $\approx$ 1.7 那須塩原市塩原庁舎* $\approx$ 1.7 日光市足尾町松原* $\approx$ 1.6 日光市藤原* $\approx$ 1.6 野木町丸林* $\approx$ 1.6 岩舟町静* $\approx$ 1.6 日光市瀬川 $\approx$ 1.6 日光市日蔭* $\approx$ 1.5 塩谷町玉生* $\approx$ 1.5 1 宇都宮市塙田* $\approx$ 1.4 栃木市旭町 $\approx$ 1.4 佐野市田沼町* $\approx$ 1.4 下野市田中* $\approx$ 1.4 那須塩原市藁沼 $\approx$ 1.3 栃木市西方町本城* $\approx$ 1.3 佐野市中町* $\approx$ 1.3 鹿沼市口栗野* $\approx$ 1.3 上三川町しらさぎ* $\approx$ 1.3 佐野市葛生東* $\approx$ 1.2 日光市湯元* $\approx$ 1.2 日光市足尾町中才* $\approx$ 1.2 矢板市本町* $\approx$ 1.1 栃木市大平町富田* $\approx$ 1.1 那須塩原市中塩原* $\approx$ 1.1 壬生町通町* $\approx$ 1.0 栃木市入舟町* $\approx$ 1.0 小山市中央町* $\approx$ 1.0 栃木市都賀町家中* $\approx$ 0.8 日光市中宮祠 $\approx$ 0.5 2 桐生市黒保根町* $\approx$ 2.2 大泉町日の出* $\approx$ 1.9 太田市西本町* $\approx$ 1.8 桐生市元宿町* $\approx$ 1.7 館林市美園町* $\approx$ 1.6 渋川市赤城町* $\approx$ 1.5 群馬千代田町赤岩* $\approx$ 1.5 片品村東小川 $\approx$ 1.5 伊勢崎市今泉町* $\approx$ 1.5 太田市浜町* $\approx$ 1.5 1 みなかみ町鹿野沢* $\approx$ 1.4 桐生市新里町* $\approx$ 1.4 伊勢崎市西久保町* $\approx$ 1.4 板倉町板倉 $\approx$ 1.4 邑楽町中野* $\approx$ 1.4 沼田市西倉内町 $\approx$ 1.3 片品村鎌田* $\approx$ 1.3 桐生市織姫町 $\approx$ 1.3 太田市大原町* $\approx$ 1.3 伊勢崎市東町* $\approx$ 1.2 群馬明和町新里* $\approx$ 1.2 渋川市吹屋* $\approx$ 1.1 前橋市粕川町* $\approx$ 1.1 沼田市下久屋町* $\approx$ 1.0 みどり市東町* $\approx$ 1.0 みどり市大間々町* $\approx$ 1.0 沼田市白沢町* $\approx$ 1.0 伊勢崎市境* $\approx$ 0.9 みどり市笠懸町* $\approx$ 0.9 太田市新田金井町* $\approx$ 0.9 館林市城町* $\approx$ 0.9 神流町生利* $\approx$ 0.9 太田市粕川町* $\approx$ 0.8 東吾妻町原町 $\approx$ 0.8 高崎市高松町* $\approx$ 0.8 前橋市富士見町* $\approx$ 0.7 高崎市足門町* $\approx$ 0.7 中之条町小雨* $\approx$ 0.7 東吾妻町本宿* $\approx$ 0.7 前橋市堀越町* $\approx$ 0.7 前橋市駒形町* $\approx$ 0.6 高崎市新町* $\approx$ 0.5 中之条町日影 $\approx$ 0.5 2 久喜市下早見 $\approx$ 1.9 春日部市金崎* $\approx$ 1.8 宮代町笠原* $\approx$ 1.8 熊谷市江南* $\approx$ 1.7 東松山市松葉町* $\approx$ 1.7 嵐山町杉山* $\approx$ 1.6 幸手市東* $\approx$ 1.6 羽生市東* $\approx$ 1.5 春日部市中央* $\approx$ 1.5 さいたま見沼区堀崎* $\approx$ 1.5 1 加須市大利根* $\approx$ 1.4 久喜市青葉* $\approx$ 1.4 行田市本丸* $\approx$ 1.3 杉戸町清地* $\approx$ 1.3 さいたま北区宮原* $\approx$ 1.3 久喜市鷲宮* $\approx$ 1.2 滑川町福田* $\approx$ 1.2 川越市新宿町* $\approx$ 1.2 坂戸市千代田* $\approx$ 1.2 さいたま岩槻区本町* $\approx$ 1.2 白岡市千駄野* $\approx$ 1.2 行田市南河原* $\approx$ 1.1 東松山市市ノ川* $\approx$ 1.1 深谷市川本* $\approx$ 1.1 川口市中青木分室* $\approx$ 1.1 春日部市谷原新田* $\approx$ 1.1 草加市高砂* $\approx$ 1.1 北本市本町* $\approx$ 1.1 吉川市吉川* $\approx$ 1.1 さいたま西区指扇* $\approx$ 1.1 埼玉美里町木部* $\approx$ 1.0 ときがわ町桃木* $\approx$ 1.0 上尾市本町* $\approx$ 1.0 和光市広沢* $\approx$ 1.0 新座市野火止* $\approx$ 1.0 熊川市泉* $\approx$ 1.0 蓮田市黒浜* $\approx$ 1.0 秩父市近戸町* $\approx$ 1.0 三郷市幸房* $\approx$ 0.9 埼玉三芳町藤久保* $\approx$ 0.9 熊谷市妻沼* $\approx$ 0.9 加須市北川辺* $\approx$ 0.9 松伏町松伏* $\approx$ 0.8 久喜市栗橋* $\approx$ 0.8 吉見町下細谷* $\approx$ 0.8 川越市旭町 $\approx$ 0.8 鴻巣市中央* $\approx$ 0.8 熊谷市大里* $\approx$ 0.8 毛呂山町中央* $\approx$ 0.8 越生町越生* $\approx$ 0.8 狭山市入間川* $\approx$ 0.8 深谷市仲町* $\approx$ 0.7 八潮市中央* $\approx$ 0.7 鶴ヶ島市三ツ木* $\approx$ 0.7 熊谷市桜町* $\approx$ 0.7 熊谷市宮町* $\approx$ 0.7 川島町平沼* $\approx$ 0.7 加須市下三俣* $\approx$ 0.7 さいたま大宮区天沼町* $\approx$ 0.7 さいたま大宮区大門* $\approx$ 0.7 さいたま浦和区高砂 $\approx$ 0.7 加須市騎西* $\approx$ 0.7 長瀬町野上下郷* $\approx$ 0.7 秩父市上町 $\approx$ 0.6 戸田市上戸田* $\approx$ 0.6 朝霞市本町* $\approx$ 0.6 小川町大塚* $\approx$ 0.6 久喜市菖蒲* $\approx$ 0.6 川口市青木* $\approx$ 0.6 鳩山町大豆戸 $\approx$ 0.6 志木市中宗岡* $\approx$ 0.5 さいたま中央区下落合* $\approx$ 0.5 さいたま緑区中尾* $\approx$ 0.5 蕨市中央* $\approx$ 0.5 本庄市児玉町(旧) $\approx$ 0.5 千葉県 2 野田市東宝珠花* $\approx$ 1.8 成田市花崎町 $\approx$ 1.7 柏市旭町 $\approx$ 1.7 野田市鶴奉* $\approx$ 1.6 柏市大島田* $\approx$ 1.5 我孫子市我孫子* $\approx$ 1.5 1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷* $\approx$ 1.4 千葉栄町安食台* $\approx$ 1.4 成田市松子* $\approx$ 1.3 千葉花見川区花島町* $\approx$ 1.2 成田市中台* $\approx$ 1.2 香取市佐原平田 $\approx$ 1.1 香取市佐原諏訪台* $\approx$ 1.1 香取市役所* $\approx$ 1.1 香取市仁良* $\approx$ 1.1 千葉中央区都町* $\approx$ 1.1 千葉稲毛区園生町* $\approx$ 1.1 成田国際空港 $\approx$ 1.1 成田市役所* $\approx$ 1.1 印西市美瀬* $\approx$ 1.1 白井市復* $\approx$ 1.1 富里市七栄* $\approx$ 1.1 山武市埴谷* $\approx$ 1.0 千葉若葉区小倉台* $\approx$ 1.0 印西市大森* $\approx$ 1.0 千葉神崎町神崎本宿* $\approx$ 1.0 芝山町小池* $\approx$ 0.9 印西市笠神* $\approx$ 0.9 香取市岩部* $\approx$ 0.9 千葉美浜区稲毛海岸* $\approx$ 0.9 松戸市根本* $\approx$ 0.8 東金市東新宿 $\approx$ 0.8 東金市日吉台* $\approx$ 0.8 多古町多古 $\approx$ 0.7 柏市柏* $\approx$ 0.7 四街道市鹿渡* $\approx$ 0.7 山武市松尾町富士見台* $\approx$ 0.6 千葉中央区千葉市役所* $\approx$ 0.6 市川市八幡* $\approx$ 0.6 千葉酒々井町中央台* $\approx$ 0.5 横芝光町横芝* $\approx$ 0.5 東金市東岩崎* $\approx$ 0.5 東京都 2 東京千代田区大手町 $\approx$ 1.6 東京中野区江古田* $\approx$ 1.6 東京渋谷区本町* $\approx$ 1.5 1 東京中野区中野* $\approx$ 1.4 東京江戸川区中央 $\approx$ 1.4 東京杉並区桃井* $\approx$ 1.3 武蔵野市吉祥寺東町* $\approx$ 1.3				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		三鷹市野崎*1.3 東京練馬区豊玉北*1.2 調布市西つつじヶ丘*1.2 東京新宿区百人町*1.1 東京文京区大塚*1.1 東大和市中央*1.1 東京江東区森下*1.0 東京文京区スポーツセンタ*0.9 東京江東区塩浜*0.9 東京世田谷区三軒茶屋*0.9 東京練馬区光が丘*0.9 東京足立区神明南*0.9 東京葛飾区立石*0.9 東京江戸川区船堀*0.9 東京江戸川区鹿骨*0.9 西東京市中町*0.9 東京北区西ヶ原*0.8 東京荒川区東尾久*0.8 小平市小川町*0.8 東京千代田区富士見*0.8 東京千代田区麴町*0.7 東京中央区日本橋兜町*0.7 東京江東区越中島*0.7 東京渋谷区宇田川町*0.7 東京北区赤羽南*0.7 東京葛飾区金町*0.7 東京荒川区荒川*0.6 東京中央区勝どき*0.6 東京港区白金*0.6 東京港区南青山*0.6 東京新宿区歌舞伎町*0.6 東京台東区東上野*0.6 東京府中市白糸台*0.6 町田市中町*0.6 東京品川区平塚*0.6 国分寺市戸倉*0.6 東京目黒区中央町*0.6 狛江市和泉本町*0.6 東京世田谷区成城*0.6 武蔵野市緑町*0.5 東京港区芝公園*0.5 東京中野区中央*0.5 東京板橋区高島平*0.5 東京台東区千束*0.5				
		宮城県 1 岩沼市桜*1.0 神奈川県 1 横浜港北区日吉本町*1.2 川崎中原区小杉陣屋町*0.8 川崎幸区戸手本町*0.7 相模原緑区久保沢*0.7 相模原中央区上溝*0.5				
96	18 10 26	茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*0.7 常陸大宮市上小瀬*0.5	36° 18.0' N	141° 01.5' E	43km	M: 3.3
97	18 15 28	岩手県内陸南部 岩手県 2 遠野市宮守町*1.7 1 花巻市大迫町*1.2 花巻市大迫総合支所*0.8 宮古市川井*0.7 北上市相去町*0.6 花巻市石鳥谷町*0.5 山田町大沢*0.5 宮古市田老*0.5 青森県 1 階上町道仏*0.6	39° 22.1' N	141° 24.0' E	13km	M: 3.5
98	19 02 49	岩手県沖 岩手県 1 大船渡市大船渡町*1.3 釜石市中妻町*1.3 矢巾町南矢幅*1.3 一関市室根町*1.0 大船渡市猪川町*0.8 遠野市青笹町*0.6 釜石市只越町*0.6 一関市千厩町*0.5 宮城県 1 南三陸町志津川*1.3 気仙沼市笹が陣*1.0 石巻市小浜*1.0 石巻市桃生町*0.9 南三陸町歌津(臨時)*0.8 気仙沼市唐桑町*0.8 気仙沼市赤岩*0.6 栗原市栗駒*0.5	39° 01.5' N	142° 26.7' E	32km	M: 4.0
99	19 18 09	岩手県沖 岩手県 1 大船渡市大船渡町*0.8 釜石市中妻町*0.6 陸前高田市高田町*0.5 大船渡市猪川町*0.5	39° 06.7' N	142° 06.9' E	45km	M: 3.4
100	19 20 06	岩手県沖 青森県 1 階上町道仏*1.2 八戸市内丸*1.0 青森南部町平*0.9 八戸市南郷区*0.9 八戸市湊町*0.8 青森南部町苦米地*0.6 岩手県 1 軽米町軽米*0.5	40° 17.6' N	142° 17.3' E	38km	M: 3.9
101	19 23 21	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*0.6	36° 41.1' N	140° 39.7' E	10km	M: 2.3
102	20 03 47	福島県沖 福島県 2 浪江町幾世橋*1.6 1 檜葉町北田*1.2 富岡町本岡*1.1 田村市都路町*1.0 福島広野町下北迫大谷地原*0.9 南相馬市原町区高見町*0.5	37° 18.0' N	141° 07.8' E	27km	M: 3.5
103	20 09 36	福島県浜通り 福島県 1 浅川町浅川*0.5	37° 02.5' N	140° 38.3' E	13km	M: 3.0
104	21 02 14	紀伊水道 和歌山県 1 海南市下津*0.7 海南市日方*0.7 有田市初島町*0.7	34° 09.1' N	135° 08.9' E	6km	M: 2.3
105	21 04 24	岐阜県美濃東部 岐阜県 2 恵那市上矢作町*1.7 1 恵那市長島町*1.1 中津川市本町*1.0 中津川市福岡*1.0 中津川市かやの木町*1.0 恵那市山岡町*1.0 恵那市長島小学校*0.8 中津川市付知町*0.7 岐阜川辺町中川辺*0.7 八百津町八百津*0.7 瑞浪市上平町*0.7 中津川市坂下*0.5 中津川市山口*0.5 土岐市肥田*0.5 長野県 1 平谷村役場*1.2 売木村役場*1.1 飯田市上郷黒田*0.6 天龍村天龍小学校*0.5 泰阜村役場*0.5 愛知県 1 豊根村富山*0.8 豊田市大洞町*0.6 豊田市足助町*0.6	35° 26.0' N	137° 33.7' E	13km	M: 3.4
106	21 11 13	福島県沖 福島県 1 いわき市三和町*0.8 白河市新白河*0.6 檜葉町北田*0.5	36° 59.3' N	141° 21.7' E	27km	M: 3.8
107	21 14 34	茨城県北部 福島県 3 いわき市三和町*2.6 いわき市錦町*2.6 郡山市湖南町*2.5 白河市新白河*2.5 2 浅川町浅川*2.4 いわき市平梅本*2.4 古殿町松川新桑原*2.3 白河市表郷*2.3 白河市東*2.3 いわき市平四ツ波*2.2 いわき市小浜浜*2.1 矢祭町東館本*2.1 玉川村小高*2.1 天栄村下松本*2.0 平田村永田*2.0 泉崎村泉崎*2.0 中島村滑津*2.0 矢祭町東館下上野内*2.0 鏡石町不時沼*2.0 須賀川市八幡山*1.9 須賀川市岩瀬支所*1.9 棚倉町棚倉中居野*1.9 檜葉町北田*1.9 白河市大信*1.8 天栄村湯本支所*1.8	36° 44.6' N	140° 26.3' E	72km	M: 4.7



地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>田村市都路町*1.8 田村市滝根町*1.8 矢吹町一本木*1.8 西郷村熊倉*1.8 田村市常葉町*1.7                      会津美里町新鶴庁舎*1.6 白河市八幡小路*1.6 古殿町松川横川1.6 白河市郭内=1.6                      二本松市油井*1.6 二本松市針道*1.6 本宮市本宮*1.5 桑折町東大隅*1.5                      鮫川村赤坂中野*1.5</p> <p>1 川俣町樋ノ口*1.4 石川町下泉*1.4 小野町中通*1.4 小野町小野新町*1.4 田村市船引町=1.4                      田村市大越町*1.4 福島広野町下北迫大谷地原*1.4 川内村下川内=1.4 川内村上川内早渡*1.4                      大熊町野上*1.4 磐梯町磐梯*1.4 西会津町登世島*1.3 本宮市白岩*1.3 湯川村笈川*1.3                      二本松市金色*1.3 福島広野町下北迫苗代替*1.3 郡山市朝日=1.3 塙町塙*1.3                      須賀川市牛袋町*1.3 南相馬市小高区(旧2)*1.2 会津若松市東栄町*1.2 郡山市開成*1.2                      須賀川市長沼支所*1.2 猪苗代町城南=1.2 会津坂下町市中三番甲*1.2 富岡町本岡*1.2                      南会津町田島=1.2 福島市五老内町*1.1 棚倉町棚倉館ヶ丘*1.0 川内村上川内小山平*1.0                      西会津町野沢=1.0 飯館村伊丹沢*1.0 南相馬市鹿島区*1.0 相馬市中村*0.9 三春町大町*0.9                      大玉村玉井*0.9 福島伊達市前川原*0.9 福島伊達市霊山町*0.9 福島市松木町=0.9                      大玉村曲藤=0.8 福島市桜木町*0.8 南相馬市原町区高見町*0.7 葛尾村落合落合*0.7                      新地町谷地小屋*0.7 会津美里町本郷庁舎*0.6 会津若松市材木町=0.6 南会津町滝原*0.6                      南相馬市原町区三島町=0.6 檜枝岐村上河原*0.6 南会津町界*0.5 福島市飯野町*0.5</p> <p>3 日立市役所*3.4 高萩市下手綱*3.2 日立市助川小学校*3.1 小美玉市小川*3.1                      笠間市石井*3.0 土浦市常名=3.0 笠間市中央*2.9 東海村東海*2.9 常陸大宮市野口*2.8                      那珂市瓜連*2.8 城里町石塚*2.8 水戸市千波町*2.8 小美玉市上玉里*2.8                      ひたちなか市南神敷台*2.8 かすみがうら市上土田*2.8 高萩市安良川*2.8 笠間市下郷*2.7                      土浦市下高津*2.7 常陸太田市高柿町*2.7 水戸市中央*2.7 石岡市柿岡=2.6 美浦村受領*2.6                      常陸太田市町屋町=2.6 桜川市羽田*2.6 水戸市内原町*2.6 常陸大宮市北町*2.5                      那珂市福田*2.5 水戸市金町=2.5 稲敷市江戸崎甲*2.5 筑西市舟生=2.5 北茨城市磯原町*2.5                      かすみがうら市大和田*2.5 桜川市岩瀬*2.5 ひたちなか市東石川*2.5 小美玉市堅倉*2.5</p> <p>2 日立市十王町友部*2.4 常陸太田市金井町*2.4 常陸大宮市山方*2.4 茨城町小堤*2.3                      大洗町磯浜町*2.3 大子町池田*2.3 城里町徳蔵*2.3 石岡市八郷*2.3 つくば市苅間*2.3                      常陸太田市町田町*2.3 常陸大宮市中富町=2.2 稲敷市役所*2.2 稲敷市柴崎*2.1                      桜川市真壁*2.1 土浦市藤沢*2.1 つくば市小茎*2.0 茨城鹿嶋市宮中*2.0 阿見町中央*2.0                      筑西市下中山*2.0 行方市玉造*2.0 行方市麻生*2.0 鉾田市汲上*2.0 常陸大宮市上小瀬*2.0                      常陸太田市大中町*2.0 城里町阿波山*2.0 取手市寺田*2.0 石岡市石岡*1.9                      ひたちなか市山ノ上町=1.9 牛久市中央*1.9 茨城鹿嶋市鉢形=1.9 常総市新石下*1.9                      つくば市天王台*1.8 鉾田市鉾田=1.8 潮来市堀之内=1.8 下妻市本城町*1.8 境町旭町*1.8                      坂東市馬立*1.8 坂東市役所*1.7 下妻市鬼怒*1.7 潮来市辻*1.7 鉾田市造谷*1.7                      筑西市海老ヶ島*1.7 坂東市山*1.6 龍ヶ崎市役所*1.6 常陸大宮市高部*1.6                      常総市水海道諏訪町*1.6 稲敷市結佐*1.6 稲敷市須賀津*1.5 八千代町菅谷*1.5</p> <p>1 五霞町小福田*1.4 守谷市大柏*1.4 行方市山田*1.4 つくばみらい市福田*1.4                      茨城古河市下大野*1.3 取手市井野*1.3 取手市藤代*1.3 神栖市溝口*1.3 結城市結城*1.2                      河内町源清田*1.2 茨城古河市長谷町*1.2 つくばみらい市加藤*1.1 坂東市岩井=1.1                      茨城古河市仁連*1.1 利根町布川=0.9</p> <p>3 高根沢町石末*2.9 宇都宮市中里町*2.5</p> <p>2 宇都宮市白沢町*2.4 栃木那珂川町馬頭*2.4 宇都宮市明保野町=2.3 茂木町茂木*2.3                      那須烏山市中央=2.3 大田原市湯津上*2.0 那須町寺子*2.0 鹿沼市晃望台*2.0                      鹿沼市今宮町*1.9 日光市鬼怒川温泉大原*1.9 日光市中鉢石町*1.9 市貝町市塙*1.8                      那須烏山市大金*1.8 下野市小金井*1.8 那須烏山市役所*1.7 栃木市旭町=1.7 下野市石橋*1.7                      岩舟町静*1.7 栃木さくら市喜連川*1.7 那須塩原市塩原庁舎*1.6 宇都宮市旭*1.6                      芳賀町祖母井*1.6 壬生町通町*1.6 日光市芹沼*1.5 栃木さくら市氏家*1.5                      日光市今市本町*1.5 栃木市藤岡町藤岡*1.5 日光市日蔭*1.5 真岡市石島*1.5                      栃木那珂川町小川*1.5 上三川町しらさぎ*1.5</p> <p>1 日光市足尾町松原*1.4 栃木市入舟町*1.4 真岡市田町*1.4 那須塩原市鍋掛*1.3                      宇都宮市塙田*1.3 栃木市都賀町家中*1.3 佐野市葛生東*1.3 鹿沼市口栗野*1.3                      小山市神鳥谷*1.3 茂木町北高岡天矢場*1.3 野木町丸林*1.3 塩谷町玉生*1.3                      大田原市本町*1.2 栃木市大平町富田*1.2 益子町益子=1.2 日光市瀬川=1.2 日光市藤原*1.2                      佐野市亀井町*1.1 那須塩原市あたご町*1.1 日光市足尾町中才*1.1 足利市大正町*1.1                      下野市田中*1.1 栃木市西方町本城*1.1 佐野市中町*1.1 矢板市本町*1.1 真岡市荒町*1.0                      那須塩原市中塩原*1.0 大田原市黒羽田町=1.0 佐野市田沼町*0.9 小山市中央町*0.9                      那須塩原市藁沼=0.8 日光市中宮祠=0.6</p> <p>2 宮代町笠原*2.0 加須市大利根*1.9 春日部市中央*1.8 東松山市松葉町*1.6 久喜市下早見=1.6                      春日部市金崎*1.6</p> <p>1 加須市北川辺*1.4 鴻巣市中央*1.4 嵐山町杉山*1.4 北本市本町*1.4 幸手市東*1.4                      熊谷市江南*1.3 加須市騎西*1.3 春日部市谷原新田*1.3 杉戸町清地*1.3 久喜市青葉*1.2                      久喜市菖蒲*1.2 久喜市鷲宮*1.2 滑川町福田*1.2 川島町平沼*1.2                      さいたま中央区下落合*1.1 白岡市千駄野*1.1 加須市下三俣*1.1 深谷市川本*1.1                      川越市新宿町*1.0 熊谷市大里*1.0 志木市中宗岡*1.0 桶川市泉*1.0 坂戸市千代田*1.0                      さいたま大宮区天沼町*1.0 さいたま見沼区堀崎*1.0 東松山市市ノ川*1.0                      さいたま西区指扇*0.9 さいたま北区宮原*0.9 さいたま岩槻区本町*0.9 吉見町下細谷*0.9                      長瀨町野上下郷*0.9 上尾市本町*0.9 さいたま緑区中尾*0.8 草加市高砂*0.8                      富士見市鶴馬*0.8 三郷市幸房*0.8 久喜市栗橋*0.8 行田市本丸*0.8 羽生市東*0.8                      秩父市上町=0.7 秩父市近戸町*0.7 八潮市中央*0.7 蓮田市黒浜*0.7 行田市南河原*0.7                      吉川市吉川*0.7 越生町越生*0.7 ときがわ町桃木*0.7 松伏町松伏*0.7 川越市旭町=0.7                      川口市中青木分室*0.7 さいたま浦和区高砂=0.6 和光市広沢*0.6 鳩山町大豆戸=0.6                      埼玉美里町木部*0.6 毛呂山町中央*0.5 横瀬町横瀬*0.5 小川町大塚*0.5 熊谷市妻沼*0.5                      鶴ヶ島市三ツ木*0.5</p> <p>2 成田市花崎町=2.3 成田市松子*2.2 千葉栄町安食台*1.8 千葉美浜区稲毛海岸*1.7</p>	茨城県	栃木県	埼玉県	千葉県

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>成田市中台*≒1.7 富里市七栄*≒1.7 千葉神崎町神崎本宿*≒1.6 千葉稲毛区園生町*≒1.6 成田国際空港=1.6 千葉中央区都町*≒1.5 千葉花見川区花島町*≒1.5 千葉若葉区小倉台*≒1.5 八街市八街*≒1.5 印西市美瀬*≒1.5 千葉酒々井町中央台*≒1.5 1 芝山町小池*≒1.4 香取市佐原平田=1.4 香取市佐原諏訪台*≒1.4 香取市役所*≒1.4 野田市東宝珠花*≒1.4 東金市東新宿=1.3 香取市羽根川*≒1.3 成田市役所*≒1.3 千葉佐倉市海隣寺町*≒1.3 東金市日吉台*≒1.2 山武市埴谷*≒1.2 柏市旭町=1.2 印西市大森*≒1.2 柏市大島田*≒1.1 八千代市大和田新田*≒1.1 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*≒1.1 印西市笠神*≒1.1 山武市松尾町富士見台=1.0 千葉中央区千葉市役所*≒1.0 野田市鶴奉*≒1.0 四街道市鹿渡*≒1.0 白井市復*≒1.0 多古町多古=0.9 香取市岩部*≒0.9 市川市八幡*≒0.8 東金市東岩崎*≒0.8 旭市ニ*≒0.8 匝瑳市八日市場ハ*≒0.8 千葉中央区中央港=0.8 成田市猿山*≒0.7 九十九里町片貝*≒0.7 匝瑳市今泉*≒0.7 千葉緑区おゆみ野*≒0.7 横芝光町宮川*≒0.6 我孫子市我孫子*≒0.6 山武市蓮沼ハ*≒0.6 横芝光町横芝*≒0.5 宮城県 1 岩沼市桜*≒1.1 角田市角田*≒0.8 名取市増田*≒0.7 群馬県 1 邑楽町中野*≒1.4 前橋市富士見町*≒1.3 沼田市白沢町*≒1.2 桐生市黒保根町*≒1.2 板倉町板倉=1.2 群馬千代田町赤岩*≒1.2 大泉町日の出*≒1.1 前橋市柏川町*≒1.0 前橋市鼻毛石町*≒1.0 桐生市元宿町*≒1.0 渋川市赤城町*≒0.9 太田市浜町*≒0.9 館林市城町*≒0.9 太田市西本町*≒0.8 館林市美園町*≒0.8 吉岡町下野田*≒0.8 沼田市西倉内町*≒0.8 群馬明和町新里*≒0.8 伊勢崎市今泉町*≒0.7 中之条町小雨*≒0.7 片品村鎌田*≒0.7 前橋市堀越町*≒0.7 神流町生利*≒0.7 沼田市下久屋町*≒0.7 桐生市新里町*≒0.7 伊勢崎市西久保町*≒0.6 渋川市北橋町*≒0.6 渋川市吹屋*≒0.6 太田市大原町*≒0.5 高崎市高松町*≒0.5 桐生市織姫町=0.5 伊勢崎市境*≒0.5 みどり市東町*≒0.5 安中市安中*≒0.5 みなかみ町鹿野沢*≒0.5 太田市粕川町*≒0.5 東京都 1 東京江東区森下*≒1.3 東京江戸川区中央=1.3 東京中野区江古田*≒1.1 東京千代田区大手町=1.0 東京江東区越中島*≒1.0 東京中央区勝どき*≒0.9 東京江東区塩浜*≒0.9 東京荒川区東尾久*≒0.9 東京中央区日本橋兜町*≒0.8 東京中野区中野*≒0.8 東京足立区伊興*≒0.8 東京足立区神明南*≒0.8 東京葛飾区立石*≒0.8 東京文京区大塚*≒0.7 東京品川区平塚*≒0.7 東京渋谷区本町*≒0.7 東京足立区千住中居町*≒0.7 東京千代田区富士見*≒0.6 東京新宿区百人町*≒0.6 東京世田谷区三軒茶屋*≒0.6 東京北区西ヶ原*≒0.6 東京江戸川区船堀*≒0.6 東京江戸川区鹿骨*≒0.6 三鷹市野崎*≒0.6 東京墨田区吾妻橋*≒0.5 東京世田谷区成城*≒0.5 東京渋谷区宇田川町*≒0.5 東京北区赤羽南*≒0.5 東京荒川区荒川*≒0.5 東京文京区スポーツセンタ*≒0.5 東京台東区千束*≒0.5 調布市西つつじヶ丘*≒0.5 町田市中町*≒0.5</p>				
108	21 17 18	<p>福島県沖 福島県 2 檜葉町北田*≒2.3 富岡町本岡*≒1.9 福島広野町下北迫大谷地原*≒1.7 1 いわき市三和町=1.4 浪江町幾世橋=1.3 南相馬市小高区(旧2)*≒1.2 玉川村小高*≒1.1 田村市大越町*≒1.1 いわき市小名浜=1.1 小野町小野新町*≒1.0 福島広野町下北迫苗代替*≒0.8 いわき市錦町*≒0.8 川内村上川内早渡*≒0.7 棚倉町棚倉中居野=0.7 白河市新白河*≒0.7 いわき市平四ツ波*≒0.7 田村市常葉町*≒0.7 田村市都路町*≒0.7 天栄村下松本*≒0.5 南相馬市原町区高見町*≒0.5 浅川町浅川*≒0.5 大熊町野上*≒0.5 宮城県 1 岩沼市桜*≒0.6 山元町浅生原*≒0.6 名取市増田*≒0.6 茨城県 1 北茨城市磯原町*≒1.0 高萩市下手綱*≒0.9 高萩市安良川*≒0.9 大子町池田*≒0.7 常陸大宮市山方*≒0.6</p>	37°09.5' N	141°21.0' E	49km	M: 3.9
109	21 18 26	<p>八丈島近海 東京都 1 八丈町樫立=1.2 八丈町三根=0.8 八丈町富士グランド*≒0.8</p>	33°16.4' N	139°34.5' E	24km	M: 3.6
110	21 19 41	<p>熊本県熊本地方 熊本県 2 八代市坂本町*≒1.6 1 五木村甲*≒1.4 球磨村渡*≒0.6</p>	32°23.1' N	130°40.2' E	9km	M: 3.0
111	21 20 29	<p>長野県北部 長野県 1 飯山市飯山福寿町*≒0.7</p>	36°49.0' N	138°23.1' E	8km	M: 2.1
112	21 23 34	<p>茨城県北部 茨城県 1 大子町池田*≒0.9 東海村東海*≒0.7 水戸市千波町*≒0.7 常陸大宮市山方*≒0.7 常陸大宮市北町*≒0.6 ひたちなか市東石川*≒0.6 常陸大宮市上小瀬*≒0.6</p>	36°30.6' N	140°32.7' E	53km	M: 3.3
113	22 06 22	<p>奈良県 奈良県 2 吉野町上市*≒1.8 1 高取町観音寺*≒1.2 東吉野村小川*≒1.0 宇陀市大宇陀迫間*≒0.8 宇陀市菟田野松井*≒0.6</p>	34°25.6' N	135°52.6' E	10km	M: 2.9
114	22 07 20	<p>福島県沖 宮城県 2 石巻市小淵浜=1.6 石巻市桃生町*≒1.6 山元町浅生原*≒1.5 1 角田市角田*≒1.1 岩沼市桜*≒1.0 名取市増田*≒0.8 宮城川崎町前川*≒0.8 東松島市矢本*≒0.8 丸森町鳥屋*≒0.7 登米市中田町=0.6 蔵王町円田*≒0.6 大河原町新南*≒0.6 七ヶ浜町東宮浜*≒0.6 柴田町船岡=0.6 女川町鷲神浜*≒0.5 岩手県 1 一関市室根町*≒0.5 一関市千厩町*≒0.5 福島県 1 新地町谷地小屋*≒1.3 福島伊達市梁川町*≒1.2 相馬市中村*≒1.2 檜葉町北田*≒1.2 田村市常葉町*≒1.2 玉川村小高*≒1.1 天栄村下松本*≒1.1 いわき市三和町=1.0 平田村永田*≒1.0 白河市新白河*≒1.0 田村市都路町*≒0.9 浅川町浅川*≒0.9 川内村下川内=0.9 鏡石町不時沼*≒0.9 二本松市油井*≒0.8 田村市船引町=0.8 川内村上川内早渡*≒0.8 浪江町幾世橋=0.8 棚倉町棚倉中居野=0.8 南相馬市原町区高見町*≒0.8 福島広野町下北迫大谷地原*≒0.7 郡山市朝日=0.7 小野町小野新町*≒0.7 福島伊達市霊山町*≒0.7 いわき市平四ツ波*≒0.7 須賀川市八幡山*≒0.7 南相馬市鹿島区*≒0.7 福島伊達市前川原*≒0.6 福島伊達市保原町*≒0.6 郡山市湖南町*≒0.6</p>	37°38.5' N	141°36.7' E	48km	M: 4.2

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		白河市郭内=0.5 飯館村伊丹沢*=0.5 南相馬市原町区三島町=0.5 川内村上川内小山平*=0.5				
115	22 08 52	奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=1.0 瀬戸内町西古見=0.7 奄美市住用町西仲間*=0.6 奄美市名瀬幸町*=0.5	28°15.6' N	129°32.6' E	33km	M: 3.2
116	22 14 44	岐阜県飛騨地方 長野県 1 木曾町開田高原西野*=0.8	36°00.5' N	137°35.9' E	4km	M: 2.7
117 (注)	23 01 34 23 01 34	和歌山県北部 和歌山県北部 和歌山県 2 湯浅町湯浅*=2.2 有田市初島町*=1.9 和歌山広川町広*=1.9 有田市箕島=1.6 海南市下津*=1.6 有田川町下津野*=1.5 1 由良町里*=1.1 紀美野町下佐々*=0.9 海南市日方*=0.6	34°05.5' N	135°11.0' E	6km	M: 3.1
118	23 03 24	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町湯浅*=1.0 有田市初島町*=0.7 海南市下津*=0.7 有田川町下津野*=0.5	34°05.5' N	135°11.2' E	6km	M: 2.6
119	23 05 19	紀伊水道 和歌山県 1 和歌山市一番丁*=1.3 海南市日方*=0.8 和歌山市男野芝丁=0.7	34°12.6' N	135°08.8' E	5km	M: 2.6
120	24 07 38	和歌山県北部 和歌山県 1 有田川町下津野*=1.2 湯浅町湯浅*=1.1 有田川町中井原*=0.5	34°02.2' N	135°16.6' E	5km	M: 2.4
121	24 11 54	福島県沖 宮城県 福島県 1 石巻市桃生町*=0.9 石巻市小湊浜=0.8 栗原市金成*=0.5 1 福島伊達市梁川町*=0.5	37°34.8' N	141°42.3' E	26km	M: 4.0
122	24 15 06	福島県会津 福島県 群馬県 2 檜枝岐村上河原*=1.8 1 片品村東小川=0.9 片品村鎌田*=0.6	36°55.1' N	139°23.6' E	4km	M: 3.0
123	24 22 58	宮城県沖 宮城県 1 石巻市小湊浜=0.8	38°18.9' N	141°51.0' E	46km	M: 3.3
124	25 03 10	埼玉県南部 東京都 神奈川県 1 町田市中町*=0.6 調布市西つつじヶ丘*=0.5 八王子市堀之内*=0.5 東大和市中央*=0.5 武蔵野市吉祥寺東町*=0.5 1 横浜瀬谷区中屋敷*=0.8	35°51.0' N	139°34.7' E	89km	M: 3.3
125	25 08 05	日向灘 大分県 宮崎県 1 佐伯市蒲江蒲江浦=0.9 佐伯市宇目*=0.8 佐伯市蒲江猪串浦=0.6 1 延岡市北浦町古江*=1.2 延岡市北川町川内名白石*=0.8 延岡市天神小路=0.6 川南町川南*=0.6 高千穂町三田井=0.6	32°32.1' N	132°06.9' E	31km	M: 3.8
126	25 15 32	宮崎県南部山沿い 宮崎県 1 小林市野尻町東麓*=0.6 小林市真方=0.5 高原町西麓*=0.5	31°52.9' N	131°04.9' E	8km	M: 2.6
127	25 19 47	広島県南東部 広島県 1 神石高原町油木*=1.1	34°33.9' N	133°20.9' E	19km	M: 2.6
128	26 02 51	奈良県 奈良県 2 吉野町上市*=1.6 1 東吉野村小川*=0.8 高取町観音寺*=0.7 宇陀市菟田野松井*=0.7 宇陀市大宇陀迫間*=0.6	34°25.4' N	135°52.5' E	10km	M: 2.6
129	26 03 19	京都府南部 京都府 1 亀岡市安町=1.3 亀岡市余部町*=0.6 京都西京区大枝*=0.5	34°59.7' N	135°36.9' E	7km	M: 2.2
130	26 09 33	岩手県沖 青森県 岩手県 1 階上町道仏*=1.1 三戸町在府小路町*=1.0 青森南部町苦米地*=0.8 八戸市湊町=0.8 八戸市内丸*=0.7 五戸町古館=0.6 1 宮古市田老*=1.3 宮古市五月町*=1.1 二戸市浄法寺町*=0.8 八幡平市田頭*=0.7 二戸市石切所*=0.6 盛岡市玉山区渋民*=0.6 軽米町軽米*=0.6 九戸村伊保内*=0.6 宮古市鉾ヶ崎=0.5 普代村銅屋*=0.5	39°53.0' N	142°22.0' E	31km	M: 3.7
131	26 09 45	秋田県内陸北部 秋田県 1 北秋田市阿仁銀山*=0.6	40°03.0' N	140°32.4' E	9km	M: 3.1
132	26 19 15	長野県北部 長野県 2 栄村北信*=1.7	36°55.9' N	138°35.0' E	4km	M: 2.5
133	26 20 48	千葉県東方沖 茨城県 3 神栖市溝口*=2.9 銚田市汲上*=2.6 茨城鹿嶋市鉢形=2.6 神栖市波崎*=2.5 茨城鹿嶋市宮中*=2.5 土浦市常名=2.5	35°51.9' N	140°55.4' E	15km	M: 4.6

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
		2 潮来市辻*=2.4 稲敷市江戸崎甲*=2.3 稲敷市須賀津*=2.3 稲敷市役所*=2.2 日立市役所*=2.2 鉾田市鉾田=2.1 稲敷市結佐*=2.1 土浦市下高津*=2.0 行方市山田*=2.0 行方市麻生*=2.0 潮来市堀之内=2.0 稲敷市柴崎*=2.0 水戸市金町=2.0 笠間市石井*=1.9 鉾田市造谷*=1.9 小美玉市上玉里*=1.9 美浦村受領*=1.9 かすみがうら市大和田*=1.9 水戸市中央*=1.9 石岡市柿岡=1.9 土浦市藤沢*=1.8 水戸市千波町*=1.8 行方市玉造*=1.7 小美玉市堅倉*=1.7 取手市寺田*=1.7 河内町源清田*=1.7 つくば市小茎*=1.7 日立市助川小学校*=1.7 東海村東海*=1.6 小美玉市小川*=1.6 牛久市中央*=1.6 つくば市天王台*=1.6 つくば市荻間*=1.6 かすみがうら市上土田*=1.6 筑西市舟生=1.5 龍ヶ崎市役所*=1.5 桜川市羽田*=1.5 笠間市中央*=1.5 結城市結城*=1.5 1 茨城町小堤*=1.4 常陸大宮市野口*=1.4 那珂市福田*=1.4 城里町石塚*=1.4 石岡市石岡*=1.4 阿見町中央*=1.4 桜川市真壁*=1.4 つくばみらい市福田*=1.3 つくばみらい市加藤*=1.3 取手市井野*=1.3 水戸市内原町*=1.3 利根町布川=1.3 筑西市下中山*=1.3 筑西市海老ヶ島*=1.3 桜川市岩瀬*=1.3 下妻市本城町*=1.3 常総市新石下*=1.3 常総市水海道諏訪町*=1.3 石岡市八郷*=1.2 笠間市下郷*=1.2 下妻市鬼怒*=1.2 日立市十王町友部*=1.2 取手市藤代*=1.2 ひたちなか市東石川*=1.1 坂東市岩井=1.1 茨城古河市仁連*=1.1 那珂市瓜連*=1.1 境町旭町*=1.1 高萩市下手綱*=1.0 常陸太田市高柿町*=1.0 坂東市山*=1.0 ひたちなか市山ノ上町=1.0 八千代町菅谷*=1.0 常陸大宮市山方*=1.0 守谷市大柏*=1.0 五霞町小福田*=0.9 坂東市役所*=0.9 大洗町磯浜町*=0.9 常陸大宮市北町*=0.8 城里町阿波山*=0.7 常陸大宮市上小瀬*=0.6 常陸太田市町屋町=0.5 3 銚子市川口町=2.8 2 銚子市若宮町*=2.3 成田市花崎町=2.3 東金市日吉台*=2.2 旭市ニ*=2.2 香取市役所*=2.2 旭市南堀之内*=2.1 旭市萩園*=2.1 多古町多古=2.1 匝瑳市八日市場ハ*=2.0 山武市埴谷*=2.0 千葉若葉区小倉台*=2.0 成田市中台*=2.0 香取市佐原平田=1.9 成田市松子*=1.9 千葉栄町安食台*=1.9 富里市七栄*=1.9 香取市佐原諏訪台*=1.8 香取市羽根川*=1.8 千葉神崎町神崎本宿*=1.8 千葉中央区都町*=1.8 千葉花見川区花島町*=1.8 東庄町笹川*=1.8 白子町関*=1.8 成田市役所*=1.8 匝瑳市今泉*=1.8 旭市高生*=1.8 東金市東岩崎*=1.7 千葉稲毛区園生町*=1.7 東金市東新宿=1.7 千葉佐倉市海隣寺町*=1.7 印西市美瀬*=1.7 印西市笠神*=1.7 横芝光町宮川*=1.7 山武市蓮沼ハ*=1.7 山武市松尾町富士見台=1.6 千葉中央区中央港=1.6 芝山町小池*=1.6 いすみ市国府台*=1.6 香取市岩部*=1.5 市原市姉崎*=1.5 八千代市大和田新田*=1.5 四街道市鹿渡*=1.5 印西市大森*=1.5 千葉緑区おゆみ野*=1.5 千葉美浜区稲毛海岸*=1.5 勝浦市新官*=1.5 1 横芝光町横芝*=1.4 千葉中央区千葉市役所*=1.4 成田国際空港=1.4 柏市旭町=1.4 八街市八街*=1.4 勝浦市墨名=1.4 大多喜町大多喜*=1.4 九十九里町片貝*=1.3 千葉一宮町一宮=1.3 長南町長南*=1.3 山武市殿台*=1.3 柏市大島田*=1.3 君津市久留里市場*=1.3 いすみ市大原*=1.3 山武市松尾町松尾*=1.2 習志野市鷺沼*=1.2 我孫子市我孫子*=1.2 銚子市天王台=1.2 白井市復*=1.2 睦沢町下之郷*=1.2 長柄町桜谷*=1.2 いすみ市岬町長者*=1.2 成田市猿山*=1.1 茂原市道表*=1.1 長生村本郷*=1.1 長柄町大津倉=1.1 野田市鶴奉*=1.1 千葉西ヶ井町中央*=1.0 野田市東宝珠花*=1.0 市原市国分寺台中央*=1.0 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.0 船橋市湊町*=0.9 木更津市役所*=0.9 市川市八幡*=0.8 富津市下飯野*=0.8 鴨川市横渚*=0.7 松戸市根本*=0.6 鴨川市八色=0.5 2 真岡市石島*=1.8 1 栃木市旭町=1.2 小山市神鳥谷*=1.2 下野市小金井*=1.2 鹿沼市晃望台*=1.1 下野市田中*=1.1 下野市石橋*=1.1 岩舟町静*=1.0 宇都宮市明保野町=1.0 益子町益子=0.9 那須烏山市中央=0.9 鹿沼市今宮町*=0.9 小山市中央町*=0.9 真岡市田町*=0.9 真岡市荒町*=0.9 芳賀町祖母井*=0.8 栃木市大平町富田*=0.8 栃木市西方町本城*=0.8 佐野市葛生東*=0.8 大田原市湯津上*=0.7 茂木町茂木*=0.6 鹿沼市口栗野*=0.6 宇都宮市中里町*=0.5 福島県 1 玉川村小高*=0.8 須賀川市八幡山*=0.5 棚倉町棚倉中居野=0.5 群馬県 1 沼田市白沢町*=0.7 桐生市黒保根町*=0.6 埼玉県 1 宮代町笠原*=1.4 春日部市谷原新田*=1.3 春日部市金崎*=1.2 加須市大利根*=1.1 三郷市幸房*=1.1 吉川市吉川*=1.1 久喜市下早見=1.0 草加市高砂*=1.0 幸手市東*=0.9 さいたま緑区中尾*=0.9 岡崎市千駄野*=0.9 蕨市中央*=0.8 戸田市上戸田*=0.8 久喜市青葉*=0.8 川口市中青木分室*=0.8 さいたま岩槻区本町*=0.8 八潮市中央*=0.7 久喜市栗橋*=0.7 越谷市越ヶ谷*=0.7 杉戸町清地*=0.7 さいたま浦和区高砂=0.7 和光市広沢*=0.6 北本市本町*=0.6 川口市三ツ和*=0.6 久喜市鷺宮*=0.6 さいたま西区指扇*=0.6 さいたま見沼区堀崎*=0.6 加須市北川辺*=0.6 東松山市松葉町*=0.5 川口市青木*=0.5 さいたま北区宮原*=0.5 久喜市菖蒲*=0.5 東京都 1 東京江戸川区中央=1.4 東京千代田区大手町=1.2 東京江戸川区船堀*=1.2 東京渋谷区本町*=1.1 東京足立区神明南*=1.1 東京文京区大塚*=1.0 東京練馬区豊玉北*=1.0 東京葛飾区立石*=1.0 東京江戸川区鹿骨*=1.0 東京千代田区富士見*=0.9 東京江東区森下*=0.9 東京渋谷区宇田川町*=0.9 東京中野区中野*=0.9 東京北区赤羽南*=0.9 調布市西つつじヶ丘*=0.9 東京江東区越中島*=0.8 東京江東区塩浜*=0.8 東京北区西ヶ原*=0.8 東京荒川区東尾久*=0.8 東京千代田区麹町*=0.8 東京新宿区百人町*=0.8 東京文京区スポーツセンター*=0.8 東京中央区勝どき*=0.7 東京港区南青山*=0.7 東京足立区伊興*=0.7 東京墨田区東向島*=0.7 東京国際空港=0.7 町田市市中町*=0.7 東大和市中央*=0.7 東京中野区江古田*=0.7 東京葛飾区金町*=0.6 東京品川区北品川*=0.6 東京品川区平塚*=0.6 東京大田区多摩川*=0.6 東京世田谷区成城*=0.6 東京中央区日本橋兜町*=0.5 国分寺市戸倉=0.5 西東京市中町*=0.5 東京大田区本羽田*=0.5 神奈川県 1 横浜鶴見区末広町*=1.1 横浜港北区日吉本町*=1.1 川崎川崎区宮前町*=1.1 横浜神奈川区神大寺*=0.8 川崎幸区戸手本町*=0.7 横浜中区山手町=0.6				
134	26 20 55	千葉県東方沖 茨城県	35° 51.9' N	140° 55.5' E	17km	M: 4.6
		3 鉾田市汲上*=2.9 神栖市溝口*=2.8 水戸市金町=2.5 茨城鹿嶋市鉾形=2.5 2 潮来市辻*=2.4 日立市役所*=2.3 稲敷市江戸崎甲*=2.3 稲敷市役所*=2.3 茨城鹿嶋市宮中*=2.2 水戸市中央*=2.2 日立市助川小学校*=2.2 水戸市千波町*=2.2 鉾田市鉾田=2.2 土浦市常名=2.2				



地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>鉾田市造谷*2.1 行方市山田*2.0 小美玉市上玉里*2.0 水戸市内原町*2.0 稲敷市柴崎*2.0                      神栖市波崎*2.0 石岡市柿岡=1.9 美浦村受領*1.9 かすみがうら市大和田*1.9 笠間市石井*1.9                      行方市玉造*1.8 潮来市堀之内=1.8 土浦市藤沢*1.8 稲敷市須賀津*1.8 筑西市舟生=1.8                      かすみがうら市上土田*1.8 東海村東海*1.8 河内町源清田*1.8 土浦市下高津*1.8                      小美玉市小川*1.7 小美玉市堅倉*1.7 行方市麻生*1.7 那珂市福田*1.7 城里町石塚*1.7                      桜川市羽田*1.6 筑西市下中山*1.6 笠間市中央*1.6 石岡市石岡*1.6 結城市結城*1.6                      つくば市天王台*1.6 稲敷市結佐*1.6 つくば市蒔間*1.6 桜川市真壁*1.6                      常陸大宮市野口*1.5 石岡市八郷*1.5 つくば市小茎*1.5 ひたちなか市東石川*1.5                      取手市寺田*1.5 筑西市海老ヶ島*1.5 桜川市岩瀬*1.5</p> <p>1 高萩市下手綱*1.4 茨城町小堤*1.4 龍ヶ崎市役所*1.4 取手市井野*1.4 牛久中央*1.4                      常総市新石下*1.4 ひたちなか市山ノ上町=1.3 下妻市鬼怒*1.3 常陸太田市金井町*1.3                      大洗町磯浜町*1.3 阿見町中央*1.3 利根町布川=1.3 常陸大宮市北町*1.3 那珂市瓜連*1.3                      高萩市安良川*1.2 つくばみらい市加藤*1.2 常陸大宮市山方*1.2 取手市藤代*1.2                      常陸太田市町屋町*1.2 笠間市下郷*1.2 境町旭町*1.2 下妻市本城町*1.2 茨城古河市仁連*1.1                      常総市水海道諏訪町*1.1 日立市十王町友部*1.1 常陸太田市高柿町*1.1 城里町阿波山*1.1                      八千代町菅谷*1.0 坂東市山*1.0 五霞町小福田*1.0 大子町池田*1.0                      つくばみらい市福田*1.0 坂東市岩井=0.9 守谷市大柏*0.9 常陸大宮市中富町=0.9                      常陸大宮市上小瀬*0.8 坂東市役所*0.7 常陸太田市町田町*0.7 北茨城市磯原町*0.6                      常陸大宮市高部*0.5</p> <p>2 真岡市石島*2.0</p> <p>1 小山市神鳥谷*1.4 下野市小金井*1.4 下野市田中*1.3 栃木市旭町=1.2 益子町益子=1.2                      市貝町市塙*1.2 那須烏山市中央=1.1 佐野市葛生東*1.1 鹿沼市晃望台*1.1 真岡市荒町*1.1                      宇都宮市明保野町=1.0 岩舟町静*1.0 高根沢町石末*1.0 真岡市田町*1.0                      栃木市大平町富田*0.9 大田原市湯津上*0.9 鹿沼市今宮町*0.9 芳賀町祖母井*0.8                      下野市石橋*0.8 小山市中央町*0.7 栃木市西方町本城*0.7 茂木町茂木*0.7                      栃木那珂川町馬頭*0.6 宇都宮市中里町*0.6</p> <p>千葉県</p> <p>2 成田市花崎町=2.3 銚子市川口町=2.2 東金市日吉台*2.0 旭市萩園*2.0 旭市ニ*1.9                      銚子市若宮町*1.8 旭市南堀之内*1.8 千葉花見川区花島町*1.8 千葉若葉区小倉台*1.8                      多古町多古=1.7 香取市役所*1.7 香取市羽根川*1.7 千葉佐倉市海隣寺町*1.7 印西市笠神*1.7                      千葉神崎町神崎本宿*1.6 匝瑳市八日市場ハ*1.6 香取市佐原平田=1.6 成田市中台*1.6                      成田市役所*1.6 富里市七栄*1.6 香取市佐原諏訪台*1.5 山武市埴谷*1.5                      千葉中央区都町*1.5 千葉稲毛区園生町*1.5 東庄町笹川*1.5 成田市松子*1.5                      匝瑳市今泉*1.5 千葉栄町安食台*1.5 東金市東新宿=1.5</p> <p>1 東金市東岩崎*1.4 旭市高生*1.4 白子町関*1.4 山武市蓮沼ハ*1.4 千葉中央区中央港=1.4                      千葉美浜区稲毛海岸*1.4 八街市八街*1.4 印西市大森*1.4 横芝光町宮川*1.3                      山武市松尾町富士見台=1.3 千葉中央区千葉市役所*1.3 千葉緑区おゆみ野*1.3 市原市姉崎*1.3                      印西市美瀬*1.3 いすみ市国府台*1.3 成田国際空港=1.2 四街道市鹿渡*1.2 芝山町小池*1.2                      君津市久留里市場*1.2 大多喜町大多喜*1.2 八千代市大和田新田*1.1 銚子市天王台=1.0                      成田市猿山*1.0 柏市旭町=1.0 九十九里町片貝*1.0 我孫子市我孫子*1.0 千葉一宮町一宮=1.0                      香取市岩部*1.0 白井市復*1.0 横芝光町横芝*1.0 山武市松尾町松尾*0.9 山武市殿台*0.9                      長南町長南*0.9 勝浦市墨名=0.9 勝浦市新宮*0.9 いすみ市大原*0.9 柏市大島田*0.9                      市原市国分寺台中央*0.9 野田市東宝珠花*0.8 長生村本郷*0.8 千葉酒々井町中央台*0.8                      茂原市道表*0.8 長柄町大津倉=0.7 市川市八幡*0.6 鴨川市横濱*0.5</p> <p>福島県</p> <p>1 棚倉町棚倉中居野=1.1 玉川村小高*0.8 白河市新白河*0.7 浅川町浅川*0.7                      須賀川市八幡山*0.7 白河市郭内=0.7 平田村永田*0.6</p> <p>群馬県</p> <p>1 沼田市白沢町*0.6 渋川市赤城町*0.5</p> <p>埼玉県</p> <p>1 加須市大利根*1.1 春日部市金崎*1.1 春日部市谷原新田*1.1 宮代町笠原*1.1 幸手市東*1.0                      吉川市吉川*0.9 久喜市下早見=0.9 三郷市幸房*0.8 草加市高砂*0.8 越谷市越ヶ谷*0.7                      戸田市上戸田*0.7 さいたま緑区中尾*0.7 白岡市千駄野*0.7 久喜市青葉*0.7                      加須市騎西*0.6 杉戸町清地*0.6 さいたま見沼区堀崎*0.6 さいたま浦和区高砂=0.6                      蕨市中央*0.6 桶川市泉*0.5 八潮市中央*0.5 加須市北川辺*0.5 久喜市栗橋*0.5                      さいたま岩槻区本町*0.5</p> <p>東京都</p> <p>1 東京江戸川区中央=1.0 東京江戸川区船堀*1.0 東京渋谷区本町*0.9 東京江戸川区鹿骨*0.9                      東京千代田区大手町=0.8 東京足立区神明南*0.8 東京江東区森下*0.7 東京北区赤羽南*0.7                      調布市西つづじヶ丘*0.7 東京新宿区百人町*0.6 東京江東区越中島*0.6 東京江東区塩浜*0.6                      東京北区西ヶ原*0.6 東京中野区江古田*0.5 東京足立区伊興*0.5 東京葛飾区立石*0.5                      町田市中町*0.5 東京品川区北品川*0.5 東京品川区平塚*0.5</p> <p>神奈川県</p> <p>1 横浜鶴見区末広町*1.0 横浜港北区日吉本町*1.0 横浜中区山手町=0.6</p>				
135	27 05 24	秋田県内陸北部 秋田県	40°02.7' N	140°32.1' E	10km	M: 3.0
		1 北秋田市阿仁銀山*0.8 大館市比内町扇田*0.5				
136	27 06 22	高知県中部 徳島県	33°42.1' N	133°59.0' E	37km	M: 3.7
		2 牟岐町中村*1.9 美馬市木屋平*1.8				
		1 つるぎ町貞光*1.4 那賀町延野*1.2 海陽町久保*1.2 美波町奥河内*1.0 徳島三好市池田総合体育館=1.0 阿南市山口町*1.0 美馬市美馬町*1.0 つるぎ町半田*0.9 美波町西の地*0.8 海陽町大里*0.8 那賀町上那賀*0.7 那賀町木頭和無田*0.6 海陽町奥浦*0.6 吉野川市山川町*0.5 阿波市阿波町*0.5 那賀町横石=0.5				
		2 高知香南市夜須町坪井*1.5				
		1 東洋町生見*1.4 安田町安田*1.4 安芸市西浜=1.3 高知市池*1.3 香美市物部町大柄*1.3 安芸市矢ノ丸*1.2 高知香南市野市町西野*1.2 高知香南市吉川町吉原*1.1 香美市土佐山田町岩積*1.1 芸西村和食*1.1 高知市役所*1.0 南国市オオノネ*1.0 土佐町土居*1.0 大川村小松*1.0 高知香南市赤岡支所*0.9 香美市土佐山田町宝町=0.9				

地震 番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		香川県 1 高松市香川町*1.0 多度津町家中=1.0 まんのう町生間*1.0 綾川町山田下*1.0 丸亀市飯山町*0.8 宇多津町役場*0.8 観音寺市瀬戸町*0.6				
137	27 10 25	宗谷東方沖 青森県 1 階上町道仏*0.9	45°21.0' N	142°39.3' E	290km	M: 4.9
138	27 20 53	三宅島近海 東京都 1 三宅村神着=1.4	34°06.0' N	139°32.5' E	1km	M: 1.9
139	27 20 54	種子島近海 鹿児島県 1 錦江町田代支所*0.7	30°33.4' N	131°12.6' E	38km	M: 3.6
140	27 21 01	宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市室根町*0.7 一関市千厩町*0.7 1 石巻市小湊浜=1.3 石巻市北上町*1.0 女川町女川浜*1.0 石巻市鮎川浜*0.6	38°18.0' N	141°53.4' E	46km	M: 3.7
141	27 21 21	福島県浜通り 福島県 1 いわき市三和町=1.0	37°03.4' N	140°46.0' E	10km	M: 3.0
142	28 14 12	千葉県東方沖 茨城県 1 土浦市常名=0.5	35°52.2' N	140°55.0' E	15km	M: 3.5
143	28 18 39	十勝地方中部 北海道 1 安平町早来北進*0.6 十勝大樹町生花*0.6 浦幌町桜町*0.5 厚真町鹿沼=0.5	42°49.8' N	142°45.4' E	113km	M: 3.8
144	28 19 16	日向灘 大分県 3 佐伯市蒲江蒲江浦=2.9 佐伯市鶴見*2.9 2 佐伯市上浦*2.4 津久見市宮本町*2.3 佐伯市米水津*2.3 佐伯市役所*2.2 竹田市荻町*2.2 大分市佐賀関*2.1 竹田市直入町*2.0 豊後大野市千歳町*2.0 竹田市会々*1.9 臼杵市臼杵*1.9 津久見市立花町*1.9 竹田市竹田小学校*1.8 佐伯市直川*1.7 佐伯市弥生*1.7 佐伯市本匠*1.7 佐伯市蒲江猪串浦=1.7 佐伯市春日町*1.7 豊後大野市清川町*1.7 佐伯市宇目*1.5 1 大分市長浜=1.4 大分市碩田町*1.4 豊後大野市三重町=1.4 豊後大野市大野町*1.4 大分市舞鶴町*1.3 由布市湯布院町川上*1.3 豊後大野市朝地町*1.3 豊後大野市緒方町*1.2 別府市上野口町*1.2 竹田市久住町*1.2 由布市挾間町*1.2 国東市田深*1.1 臼杵市乙見=1.0 豊後大野市大飼町犬飼*1.0 佐伯市堅田=1.0 別府市鶴見=0.9 由布市庄内町*0.9 国東市安岐町*0.9 杵築市山香町*0.9 杵築市南杵築*0.8 豊後大野市大飼町黒松*0.8 大分市野津原*0.8 国東市鶴川=0.8 別府市天間=0.8 竹田市直入小学校*0.7 豊後高田市御玉*0.6 宮崎県 3 延岡市北浦町古江*2.5 2 延岡市北川町川内名白石*2.2 高千穂町三田井=2.0 1 延岡市北方町卯*1.4 宮崎都農町役場*1.2 延岡市天神小路=1.0 高千穂町寺迫*1.0 宮崎美郷町田代*1.0 延岡市北方町末=0.8 日向市大王谷運動公園=0.8 椎葉村下福良*0.8 門川町本町*0.7 椎葉村総合運動公園*0.7 延岡市北川町総合支所*0.7 西都市上の宮*0.5 川南町川南*0.5 日向市亀崎=0.5 小林市野尻町東麓*0.5 愛媛県 2 愛南町船越*2.0 宇和島市津島町*1.9 宇和島市丸穂*1.5 愛南町柏*1.5 1 西予市明浜町*1.4 愛南町城辺*1.3 愛南町一本松*1.3 宇和島市吉田町*1.2 伊方町湊浦*1.1 八幡浜市五反田*1.0 西予市宇和町*1.0 愛南町御荘*0.9 宇和島市住吉町=0.8 伊方町三崎*0.6 松野町松丸*0.6 宇和島市三間町*0.5 高知県 2 宿毛市桜町*1.7 1 宿毛市片島=1.3 大月町弘見*1.1 黒潮町入野=1.0 土佐清水市天神町*0.8 土佐清水市中浜*0.7 黒潮町佐賀*0.5 熊本県 2 熊本高森町高森*2.3 阿蘇市波野*1.5 1 阿蘇市一の宮町*1.2 阿蘇市内牧*1.2 南阿蘇村吉田*1.1 山都町今*1.0 山都町浜町*0.6 南阿蘇村中松=0.5 玉名市中尾*0.5 熊本美里町永富*0.5 山口県 1 平生町平生*0.5	32°47.9' N	132°02.0' E	42km	M: 4.1
145	28 21 14	和歌山県北部 和歌山県 1 紀の川市桃山町元*1.4 和歌山市一番丁*1.2 紀の川市貴志川町神戸*1.2 紀美野町下佐々*1.2 海南市下津*0.9 海南市日方*0.9 紀の川市粉河=0.9 和歌山市男野芝丁=0.7 紀の川市西大井*0.6	34°13.9' N	135°16.8' E	8km	M: 2.9
146	29 00 48	千葉県東方沖 千葉県 3 銚子市若宮町*2.7 旭市高生*2.5 2 銚子市川口町=2.1 旭市萩園*2.1 旭市南堀之内*1.8 銚子市天王台=1.6 旭市二*1.6 香取市仁良*1.5 1 成田市花崎町=1.4 香取市役所*1.3 白子町関*1.2 成田市松子*1.2 市原市姉崎*1.2 匝瑳市八日市場ハ*1.1 匝瑳市今泉*1.1 山武市蓮沼ハ*1.1 東金市日吉台*1.1 東金市東新宿=1.0 香取市佐原平田=1.0 香取市羽根川*1.0 多古町多古=1.0 芝山町小池*1.0 いすみ市国府台*1.0 千葉一宮町一宮=0.9 山武市松尾町富士見台=0.9 山武市塩谷*0.9 東金市東岩崎*0.9 東庄町笹川*0.9 香取市佐原諏訪台*0.9 横芝光町宮川*0.8 成田国際空港=0.8 勝浦市新官*0.8 横芝光町横芝*0.7 千葉若葉区小倉台*0.7 勝浦市墨名=0.6	35°42.5' N	140°55.1' E	13km	M: 4.2

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度 (計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		君津市久留里市場*0.6 茂原市道表*0.5 千葉中央区中央港=0.5 茨城県 2 神栖市波崎*2.3 1 取手市井野*1.4 鉾田市汲上*1.4 潮来市辻*1.2 茨城鹿嶋市鉢形=1.2 稲敷市須賀津*1.1 石岡市柿岡=1.1 稲敷市江戸崎甲*1.1 茨城鹿嶋市宮中*1.0 神栖市溝口*1.0 稲敷市柴崎*1.0 取手市寺田*0.9 土浦市常名=0.9 潮来市堀之内=0.9 笠間市石井*0.8 稲敷市結佐*0.8 土浦市下高津*0.8 行方市山田*0.8 鉾田市造谷*0.8 美浦村受領*0.8 小美玉市小川*0.8 稲敷市役所*0.8 龍ヶ崎市役所*0.8 小美玉市上玉里*0.7 利根町布川=0.7 つくば市小茎*0.7 鉾田市鉾田=0.7 かすみがうら市上土田*0.6 かすみがうら市大和田*0.6 坂東市岩井=0.6 行方市麻生*0.5 牛久市中央*0.5				
147	29 01 59	沖縄本島近海 沖縄県 1 宜野湾市野嵩*0.8 那覇市港町*0.6	26° 18.1' N	127° 40.6' E	20km	M: 2.6
148	29 20 15	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川小学校*1.1 日立市役所*1.0 高萩市下手綱*1.0 常陸太田市大中町*0.9 常陸太田市町屋町=0.9 日立市十王町友部*0.8 高萩市安良川*0.5	36° 42.1' N	140° 37.3' E	10km	M: 3.1
149	30 01 45	岩手県沖 岩手県 1 大船渡市大船渡町=0.8	39° 05.1' N	142° 08.2' E	45km	M: 3.3
150	30 04 43	和歌山県南部 三重県 和歌山県 1 尾鷲市南浦*0.6 1 田辺市中辺路町栗栖川*0.6	33° 41.7' N	135° 44.0' E	28km	M: 2.9
151	30 08 38	三河湾 愛知県 1 西尾市西幡豆町*0.6	34° 43.5' N	137° 05.6' E	12km	M: 2.6
152	30 13 22	岩手県沖 岩手県 2 釜石市只越町=2.1 釜石市中妻町*1.9 一関市千厩町*1.8 大船渡市大船渡町=1.7 住田町世田米*1.6 大船渡市猪川町=1.5 1 陸前高田市高田町*1.3 一関市室根町*1.3 山田町大沢*1.2 山田町八幡町=1.2 一関市大東町=1.1 一関市藤沢町*1.0 宮古市田老*0.8 遠野市青笹町*0.8 宮古市鉾ヶ崎=0.8 宮古市五月町*0.8 一関市東山町*0.6 大船渡市盛町*0.6 宮城県 2 気仙沼市笹か陣*2.1 気仙沼市赤岩=1.5 1 気仙沼市唐桑町*1.3 南三陸町志津川=1.2 石巻市桃生町*0.9 栗原市栗駒=0.6 栗原市金成*0.6 登米市東和町*0.6 南三陸町歌津*0.6	39° 06.1' N	142° 12.4' E	43km	M: 4.0
153	30 20 29	岩手県沿岸北部 岩手県 1 遠野市青笹町*0.6	39° 45.6' N	141° 51.2' E	58km	M: 3.1
154	31 00 47	長野県北部 長野県 1 飯山市飯山福寿町*0.5	36° 49.1' N	138° 22.9' E	9km	M: 2.0
155	31 03 57	茨城県沖 茨城県 2 東海村東海*2.0 日立市助川小学校*1.8 1 高萩市下手綱*1.3 日立市役所*1.2 ひたちなか市東石川*1.2 高萩市安良川*1.0 那珂市福田*1.0 常陸大宮市北町*0.9 日立市十王町友部*0.9 水戸市千波町*0.7 北茨城市磯原町*0.7 土浦市常名=0.7 常陸大宮市野口*0.6 水戸市金町=0.6 小美玉市堅倉*0.6 笠間市石井*0.6 かすみがうら市上土田*0.6 常陸大宮市山方*0.5 常陸大宮市上小瀬*0.5 小美玉市小川*0.5 茨城町小堤*0.5 水戸市中央*0.5 福島県 1 郡山市湖南町*0.7 いわき市平四ツ波*0.5 天栄村下松本*0.5 いわき市三和町=0.5	36° 34.8' N	141° 07.0' E	34km	M: 3.9
156	31 05 32	福島県中通り 福島県 1 浅川町浅川*0.9 古殿町松川横川=0.6	37° 06.5' N	140° 28.9' E	6km	M: 2.6
157	31 07 53	福岡県北西沖 福岡県 1 福岡空港=0.8 新宮町緑ヶ浜*0.6 福岡古賀市駅東*0.6 糸島市志摩初=0.6 福津市津屋崎*0.5	33° 40.4' N	130° 17.5' E	14km	M: 3.1
158	31 12 30	茨城県南部 茨城県 1 筑西市舟生=1.2 つくば市小茎*1.1 土浦市常名=0.9 つくばみらい市福田*0.8 土浦市下高津*0.8 筑西市海老ヶ島*0.7 桜川市岩瀬*0.7 石岡市柿岡=0.7 下妻市本城町*0.7 笠間市下郷*0.7 城里町石塚*0.7 かすみがうら市上土田*0.6 小美玉市上玉里*0.5 下妻市鬼怒*0.5 取手市寺田*0.5 つくば市苅間*0.5 桜川市真壁*0.5 笠間市石井*0.5 稲敷市江戸崎甲*0.5 栃木県 1 真岡市石島*1.2 宇都宮市中里町*0.8 栃木市旭町=0.8 宇都宮市明保野町=0.6 日光市中鉢石町*0.6 鹿沼市今宮町*0.6 鹿沼市口栗野*0.6 日光市足尾町松原*0.6 足利市大正町*0.5 栃木市大平町富田*0.5 日光市足尾町中才*0.5 益子町益子=0.5 群馬県 1 邑楽町中野*0.6	35° 58.5' N	140° 04.8' E	63km	M: 3.6
159	31 14 48	宮城県沖 宮城県 1 石巻市桃生町*0.9	38° 26.9' N	142° 17.4' E	28km	M: 3.9
160	31 15 16	栃木県北部 福島県 1 檜枝岐村上河原*1.0	36° 51.8' N	139° 25.7' E	4km	M: 2.8

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
161	31 16 46	<b>宮城県沖</b> 宮城県	<b>38° 52.8' N</b>	<b>142° 04.7' E</b>	<b>46km</b>	<b>M: 5.3</b>
		4 大崎市田尻*≒3.5				
		3 石巻市桃生町*≒3.4 登米市登米町*≒3.2 栗原市金成*≒3.2 気仙沼市笹が陣*≒3.1				
		南三陸町志津川=3.1 栗原市若柳*≒3.1 登米市迫町*≒3.0 涌谷町新町=3.0 石巻市相野谷*≒2.9				
		栗原市瀬峰*≒2.8 登米市豊里町*≒2.8 登米市米山町*≒2.8 登米市南方町*≒2.8				
		気仙沼市唐桑町*≒2.8 南三陸町歌津*≒2.8 栗原市栗駒=2.7 大崎市古川三日町=2.7 登米市中田町=2.7				
		気仙沼市赤岩=2.7 大崎市松山*≒2.6 石巻市大街道南*≒2.6 石巻市北上町*≒2.6 石巻市前谷地*≒2.6				
		登米市東和町*≒2.6 松島町高城=2.6 大崎市古川北町*≒2.5 宮城美里町北浦*≒2.5				
		宮城美里町木間塚*≒2.5				
		2 栗原市築館*≒2.4 登米市石越町*≒2.4 大崎市古川大崎=2.4 大崎市鹿島台*≒2.3 東松島市矢本*≒2.3				
		栗原市志波姫*≒2.2 石巻市泉町=2.2 宮城加美町中新田*≒2.1 栗原市一迫*≒2.1 名取市増田*≒2.1				
		岩沼市桜*≒2.1 塩竈市旭町*≒2.1 利府町利府*≒2.1 女川町女川浜*≒2.1 気仙沼市本吉町津谷*≒2.1				
		色麻町四籠*≒2.0 登米市津山町*≒2.0 石巻市小淵浜=1.9 大崎市三本木*≒1.9 大郷町粕川*≒1.9				
		仙台宮城野区苦竹*≒1.8 仙台区泉町将監*≒1.8 栗原市鶯沢*≒1.8 石巻市雄勝町*≒1.8				
		東松島市小野*≒1.8 大崎市岩出山*≒1.8 気仙沼市本吉町西川内=1.7 宮城加美町小野田*≒1.7				
		富谷町富谷*≒1.7 大衡村大衡*≒1.7 蔵王町円田*≒1.7 大河原町新南*≒1.7 仙台青葉区作並*≒1.7				
		仙台若林区遠見塚*≒1.6 栗原市花山*≒1.6 角田市角田*≒1.6 大崎市鳴子*≒1.6 大和町吉岡*≒1.6				
		亶理町下小路*≒1.5 宮城川崎町前川*≒1.5 丸森町鳥屋*≒1.5 石巻市大瓜=1.5				
		1 宮城加美町宮崎*≒1.4 仙天空港=1.4 山元町浅生原*≒1.4 仙台宮城野区五輪=1.4 石巻市鮎川浜*≒1.3				
		村田町村田*≒1.2 仙台青葉区雨宮*≒1.2 仙台青葉区落合*≒1.2 七ヶ浜町東宮浜*≒1.2				
		仙台太白区山田*≒1.1 多賀城市中央*≒1.1 柴田町船岡=1.1 仙台青葉区大倉=1.1 白石市亶理町*≒0.9				
		3 階上町道仏*≒2.6				
		2 八戸市南郷区*≒2.1 青森南部町苦米地*≒1.9 八戸市内丸*≒1.8 おいらせ町中下田*≒1.8				
		東北町上北南*≒1.8 五戸町古館=1.8 六戸町犬落瀬*≒1.7 東通村小田野沢*≒1.7				
		おいらせ町上明堂*≒1.6 青森南部町平*≒1.5 七戸町森ノ上*≒1.5				
		1 八戸市湊町=1.3 三戸町在府小路町*≒1.2 七戸町七戸*≒1.2 田子町田子*≒1.1 三沢市桜町*≒1.1				
		野辺地町野辺地*≒1.1 十和田市西二番町*≒1.1 十和田市西十二番町*≒1.1 五戸町倉石中市*≒1.1				
		東通村砂子又沢内*≒0.9 平川市猿賀*≒0.9 青森市花園=0.9 青森市浪岡*≒0.9 つがる市稲垣町*≒0.9				
		藤崎町水木*≒0.9 東北町塔ノ沢山*≒0.8 外ヶ浜町蟹田*≒0.8 藤崎町西豊田*≒0.8				
		平川市柏木町*≒0.8 板柳町板柳*≒0.7 田舎館村田舎館*≒0.7 東通村砂子又蒲谷地=0.7				
		八戸市島守=0.6				
		3 花巻市大迫町=3.4 遠野市青笹町*≒3.3 釜石市中妻町*≒3.1 大船渡市大船渡町=3.0				
		一関市室根町*≒3.0 一関市藤沢町*≒3.0 陸前高田市高田町*≒3.0 盛岡市玉山区藪川*≒2.8				
		一関市千厩町*≒2.8 滝沢村鶴飼*≒2.8 大船渡市猪川町=2.8 平泉町平泉*≒2.7 盛岡市山王町=2.6				
		一関市花泉町*≒2.6 矢巾町南矢幅*≒2.6 釜石市只越町=2.5				
		2 奥州市江刺区*≒2.4 奥州市前沢区*≒2.4 奥州市胆沢区*≒2.4 花巻市石鳥谷町*≒2.3				
		遠野市宮守町*≒2.3 普代村銅屋*≒2.3 大槌町小槌*≒2.3 一関市大東町=2.2 宮古市田老*≒2.2				
		盛岡市玉山区洪民*≒2.1 一関市竹山町*≒2.1 金ヶ崎町西根*≒2.1 住田町世田米*≒2.1				
		花巻市大迫総合支所*≒2.1 北上市相去町*≒2.1 大船渡市盛町*≒2.0 八幡平市田頭*≒2.0				
		八幡平市野駄*≒2.0 山田町八幡町=2.0 一関市東山町*≒2.0 野田村野田*≒2.0				
		奥州市水沢区佐倉河*≒2.0 花巻市材木町*≒2.0 奥州市水沢区大鐘町=1.9 一戸町高善寺*≒1.9				
		宮古市区界*≒1.9 宮古市長沢=1.9 奥州市衣川区*≒1.9 花巻市東和町*≒1.8 北上市柳原町=1.8				
		八幡平市大更=1.8 宮古市五月町*≒1.8 宮古市川井*≒1.8 一関市川崎町*≒1.7 二戸市浄法寺町*≒1.7				
		宮古市茂市*≒1.7 宮古市鎌ヶ崎=1.7 山田町大沢*≒1.7 盛岡市馬場町*≒1.7 久慈市枝成沢=1.6				
		岩手町五日市*≒1.6 九戸村伊保内*≒1.6 紫波町日詰*≒1.6 久慈市川崎町=1.6 雫石町千刈田=1.5				
		1 西和賀町沢内川舟*≒1.4 葛巻町葛巻元木=1.3 八幡平市叭田*≒1.3 西和賀町田尻*≒1.3				
		軽米町軽米*≒1.2 久慈市長内町*≒1.2 二戸市石切所*≒1.2 西和賀町沢内太田*≒1.2 二戸市福岡=1.1				
		雫石町西根上駒木野=1.0 岩手洋野町種市=1.0 葛巻町消防分署*≒1.0 岩泉町岩泉*≒0.9				
		岩手洋野町大野*≒0.9 葛巻町役場*≒0.7 田野畑村田野畑=0.7 岩泉町大川*≒0.6				
		2 秋田市雄和妙法*≒2.2 大仙市高梨*≒2.0 井川町北川尻*≒1.8 八郎潟町大道*≒1.7 三種町豊岡*≒1.7				
		秋田市河辺和田*≒1.7 大仙市刈和野*≒1.7 五城目町西磯ノ目=1.6 横手市大雄*≒1.6				
		由利本荘市前郷*≒1.5 大仙市大曲花園町*≒1.5				
		1 秋田市山王=1.4 大仙市神宮寺*≒1.4 大仙市協和境野田*≒1.3 大仙市北長野*≒1.2				
		仙北市西木町上桧木内*≒1.2 秋田市雄和女米木=1.1 由利本荘市西目町沼田*≒1.1				
		秋田美郷町六郷東根=1.1 由利本荘市岩谷町*≒1.0 羽後町西馬音内*≒1.0 秋田市消防庁舎*≒1.0				
		横手市雄物川町今宿=0.9 横手市中央町*≒0.9 横手市平鹿町浅舞*≒0.9 湯沢市沖鶴=0.9				
		湯沢市川連町*≒0.9 能代市上町*≒0.9 大仙市南外*≒0.9 大仙市太田町太田*≒0.9				
		能代市二ツ井町上台*≒0.9 仙北市角館町小勝田*≒0.9 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*≒0.9				
		潟上市昭和久保*≒0.9 由利本荘市尾崎*≒0.9 由利本荘市矢島町矢島町*≒0.9				
		由利本荘市岩城内道川*≒0.9 にかほ市平沢*≒0.9 大館市中城*≒0.9 仙北市角館町東勝楽丁=0.8				
		北秋田市花園町=0.8 大仙市協和境唐松岳*≒0.8 仙北市西木町上荒井*≒0.8 横手市大森町*≒0.8				
		三種町鹿渡*≒0.8 大瀧村中央*≒0.7 潟上市天王*≒0.7 大館市比内町扇田*≒0.7 東成瀬村椿川*≒0.7				
		東成瀬村田子内*≒0.7 北秋田市阿仁銀山*≒0.6 由利本荘市東由利老方*≒0.6 由利本荘市石脇=0.6				
		由利本荘市島海町伏見*≒0.6 横手市十文字町*≒0.6 にかほ市象潟町浜ノ田*≒0.6 男鹿市船川*≒0.6				
		秋田市八橋運動公園*≒0.6 仙北市田沢湖生保内上清水*≒0.6 大館市早口*≒0.6 三種町鶴川*≒0.5				
		横手市山内土淵*≒0.5 藤里町藤琴*≒0.5 上小阿仁村小沢田*≒0.5				
		2 中山町長崎*≒1.7				
		1 酒田市亀ヶ崎=1.3 村山市中央*≒1.3 河北町谷地=1.3 尾花沢市若葉町*≒1.3 鶴岡市藤島*≒1.2				
		三川町横山*≒1.2 酒田市飛鳥*≒1.1 遊佐町遊佐=1.1 河北町役場*≒1.1 西川町大井沢*≒1.1				
		白鷹町荒砥*≒1.1 庄内町余目*≒1.0 天童市老野森*≒1.0 酒田市山田*≒1.0 米沢市林泉寺*≒1.0				
		庄内町狩川*≒1.0 大石田町緑町*≒0.9 酒田市本町*≒0.9 遊佐町舞鶴*≒0.9 最上町向町*≒0.9				
		大蔵村肘折*≒0.9 山辺町緑ヶ丘*≒0.9 大蔵村清水*≒0.8 上山市河崎*≒0.8 南陽市三間通*≒0.7				



地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
162	31 18 41	福島県	36° 38.0' N	141° 01.7' E	49km	M: 3.5
		<p>戸沢村古口*0.7 東根市中央*0.7 新庄市東谷地田町=0.6 米沢市アルカディア=0.6                      寒河江市中央*0.5 西川町海味*0.5 舟形町舟形*0.5 鶴岡市温海川=0.5                      2 田村市大越町*1.5 相馬市中村*1.5 南相馬市鹿島区*1.5                      1 田村市滝根町*1.4 郡山市湖南町*1.3 川俣町樋ノ口*1.3 新地町谷地小屋*1.3                      南相馬市小高区*1.3 桑折町東大隅*1.2 玉川村小高*1.2 福島市五老内町*1.1                      須賀川市八幡山*1.1 二本松市油井*1.1 天栄村下松本*1.1 古殿町松川新桑原*1.1                      福島伊達市保原町*1.1 福島伊達市霊山町*1.1 いわき市三和町=1.1 飯館村伊丹沢*1.1                      須賀川市岩瀬支所*1.0 二本松市針道*1.0 平田村永田*1.0 福島市松木町=1.0 本宮市本宮*1.0                      本宮市白岩*1.0 檜葉町北田*1.0 浪江町幾世橋=1.0 郡山市朝日=1.0 白河市東*1.0                      福島市桜木町*0.9 鏡石町不時沼*0.9 福島伊達市梁川町*0.9 南相馬市原町区高見町*0.9                      田村市都路町*0.8 富岡町本岡*0.8 南相馬市原町区三島町=0.8 田村市船引町=0.8                      田村市常葉町*0.8 浅川町浅川*0.7 小野町小野新町*0.7 白河市新白河*0.7                      福島広野町下北迫大谷地原*0.6 棚倉町棚倉中居野=0.5 大熊町野上*0.5 いわき市小名浜=0.5</p>				
		茨城県				
茨城県	1 日立市助川小学校*0.9 高萩市安良川*0.5					

●付録 2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数  
 <平成24年（2012年）4月～平成25年（2013年）3月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成25年（2013年）											
3月	95	50	14	3						162	
2月	171	62	26	4		2				265	2日 十勝地方南部（震度5強） 栃木県北部の地震活動 （震度5強：1回、震度4：2回、震度3：6回、震度2：17回、 震度1：37回）
1月	124	45	12	5	2					188	28日 茨城県北部（震度5弱） 31日 茨城県北部（震度5弱）
平成25年計	390	157	52	12	2	2	0	0	0	615	
平成24年（2012年）											
12月	136	48	16	6	1					207	7日 三陸沖（震度5弱）
11月	124	44	11	6						185	
10月	169	71	27	5	1					273	25日 宮城県沖（震度5弱）
9月	129	46	9	1						185	
8月	150	82	15	5	1	1				254	トカラ列島近海の地震活動 （震度2：7回、震度1：8回） 25日 十勝地方南部（震度5弱） 30日 宮城県沖（震度5強）
7月	166	62	22	8	1					259	10日 長野県北部（震度5弱） 上川地方北部の地震活動 （震度4：3回、震度3：1回、震度2：1回、 震度1：5回）
6月	154	66	19	5						244	
5月	162	67	20	3		1				253	24日 青森県東方沖（震度5強） 三陸沖の地震活動 （震度3：2回、震度2：7回、震度1：8回）
4月	171	83	19	6	2					281	1日 福島県沖（震度5弱） 29日 千葉県北東部（震度5弱）
過去1年計	1751	726	210	57	8	4	0	0	0	2756	（平成24年4月～平成25年3月）

（参考）昨年同月の最大震度別地震回数

3月	232	80	23	4	3	1				343	1日 茨城県沖（震度5弱） 10日 茨城県北部（震度5弱） 14日 千葉県東方沖（震度5強） 27日 岩手県沖（震度5弱）
----	-----	----	----	---	---	---	--	--	--	-----	--

注）「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

付録 3 . 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数  
 <平成24年（2012年）4月～平成25年（2013年）3月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以 上	計 M4.0以 上	記事
平成25年（2013年）								
3月	439	62	9	1		511	72	27日 台湾付近（M6.1）
2月	503	101	12	2		618	115	2日 十勝地方南部（M6.5） 25日 栃木県北部（M6.3）
1月	544	81	14			639	95	
平成25年計	1486	244	35	3	0	1768	282	
平成24年（2012年）								
12月	1123	216	21	1	1	1362	239	7日 三陸沖（M7.3、M6.6）
11月	541	84	12			637	96	
10月	586	99	12	1		698	112	2日 三陸沖（M6.3）
9月	486	77	9			572	86	
8月	557	81	13	1		652	95	25日 十勝地方南部（M6.1）
7月	611	120	18	1		750	139	8日 千島列島（M6.2）
6月	649	102	7	3		761	112	6日 千葉県東方沖（M6.3） 10日 台湾付近（M6.0） 18日 宮城県沖（M6.2）
5月	775	110	25	4		914	139	20日 三陸沖（M6.0、M6.5） 24日 青森県東方沖（M6.1） 27日 小笠原諸島西方沖（M6.3）
4月	802	126	13	1		942	140	13日 福島県沖（M6.0）
過去1年計	7616	1259	165	15	1	9056	1440	（平成24年4月～平成25年3月）
（参考）昨年同月のM別地震回数								
3月	1250	163	22	4		1439	189	14日 三陸沖（M6.9） 14日 三陸沖（M6.0） 14日 千葉県東方沖（M6.1） 27日 岩手県沖（M6.6）

注）日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

## 付録 4. 緊急地震速報の提供状況

平成 25 年 3 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった（平成 25 年 2 月は 2 回）。また、緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 53 回（平成 25 年 2 月は 99 回）であった。

平成 19 年 10 月～平成 25 年 3 月に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

年\月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0(48)	0(33)	0(39)	0(120)
平成20年 (2008年)	0(35)	0(41)	0(48)	1(42)	1(70)	3(75)	2(63)	0(47)	1(58)	0(46)	1(40)	0(57)	9(622)
平成21年 (2009年)	0(44)	0(39)	0(34)	0(34)	0(24)	0(54)	0(36)	2(65)	0(47)	1(44)	0(39)	0(47)	3(507)
平成22年 (2010年)	0(53)	1(44)	1(50)	0(36)	0(27)	0(35)	0(47)	0(51)	1(40)	1(50)	0(40)	1(34)	5(507)
平成23年 (2011年)	0(50)	0(74)	45(1191)	26(770)	5(425)	5(304)	5(248)	3(239)	4(188)	1(163)	2(135)	1(136)	97(3923)
平成24年 (2012年)	2(149)	3(141)	3(142)	2(128)	1(129)	3(118)	0(102)	1(107)	0(70)	0(109)	0(77)	1(134)	16(1406)
平成25年 (2013年)	0(81)	2(99)	0(53)										2(233)

表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、( )内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報では、気象庁の地震計の観測データに加え、(独)防災科学技術研究所の地震観測データを利用して、緊急地震速報（予報及び警報）を提供している。

## ● 正誤表

平成 24 年 12 月の地震・火山月報（防災編）に誤りがありましたので、正誤表を掲載します。

### 平成 24 年 12 月 地震・火山月報（防災編）

44 ページ

#### ●世界の主な地震

・表 1（下線部分を修正）

修正後	番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)
	2	12月07日17時18分	N38° 01.1′	E143° 52.0′	49
修正前	番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)
	2	12月07日17時18分	N37° 49.0′	E144° 18.9′	46

153 ページ

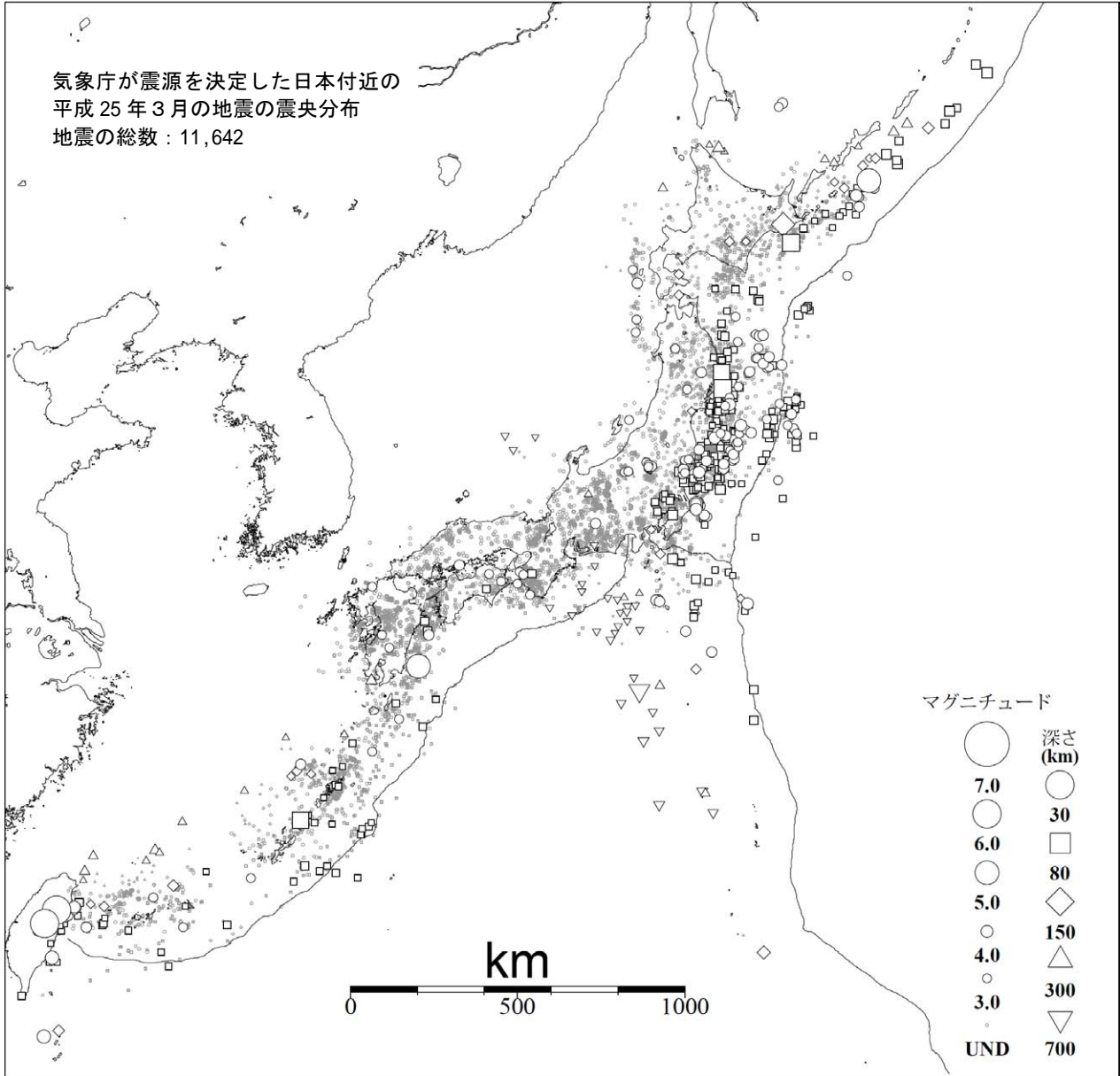
#### ●平成 24 年（2012 年）の世界の主な地震

・表 1（下線部分を修正、及び地震発生時刻、緯度、経度、深さを網掛け）

修正後	番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)
	33	08月14日11時59分	N49° 11.0′	E145° 52.9′	654
修正前	番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)
	33	08月14日11時59分	N49° 48.0′	E145° 03.8′	583



気象庁が震源を決定した日本付近の  
平成 25 年 3 月の地震の震央分布  
地震の総数 : 11,642



(M3.0 以上の地震については白抜きで示す)